高体連会誌

第68号

山梨県高等学校体育連盟

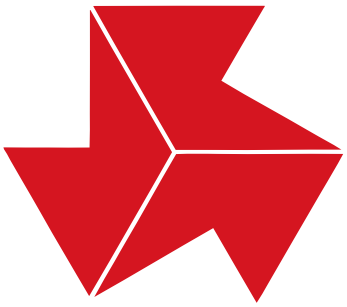
原画/眞藤　愛（山梨県立甲府東高等学校）

高 体 連 会 誌

第 68号

山梨県高等学校体育連盟

高体連のマークの由来



このマークは、全国高等学校体育連盟が発足して間もなく作成されたもので、若人の力と技と明朗な精神を表徴するものである。

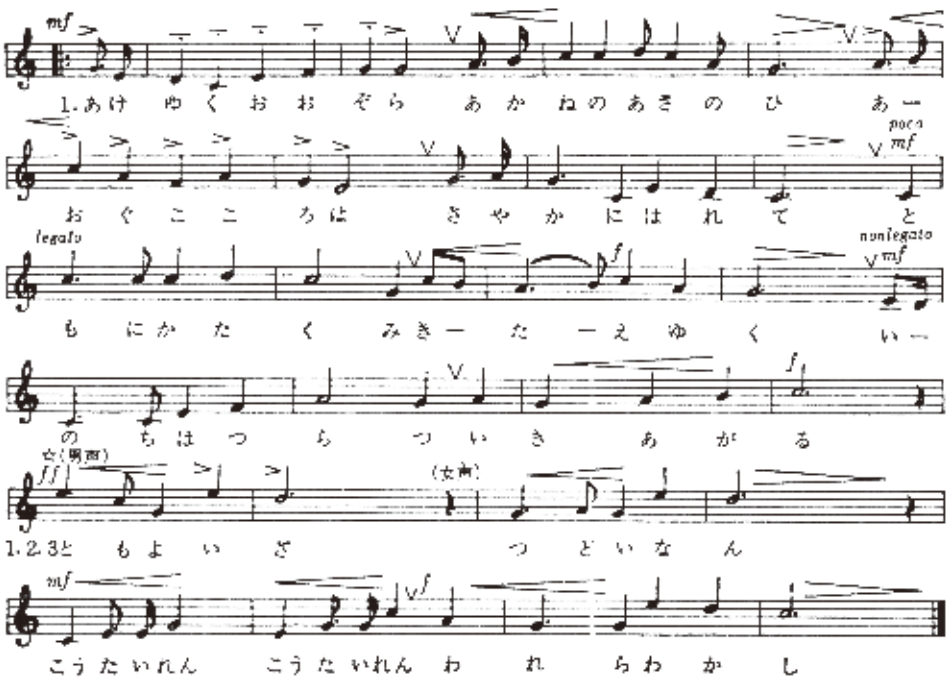
競技は力であり、進歩は技の練磨にまつ、競技者はこれをつつむに明朗な精神をもってせねばならない。

高体連のマークを構成している三つのKは、つぎのドイツ語の頭文字をとったものである。

ＫＲＡＦＴ　力　ＫＵＮＳＴ　技　ＫＬＡＲＨＥＩＴ　明朗な精神真　を意味し、真紅の色彩は、「高い理想」と「希望に燃える若人の情熱」を象徴するものである。

高　体　連　の　歌

作詞　増田文雄
作曲　小松　清



一、あけゆく　大空
あかねの　朝の陽
仰ぐ心は　さやかに晴れて
ともに肩組み　鍛えゆく
生命はつらつ　意気あがる
友よいざ　つどいなん
高体連　高体連　われら若し

二、さみどり萌えたつ
希望の　この土
しかと踏みしめ　大気に伸ばす
この手この足　躍進の
ちから溢れて　血はおどる
友よいざ　つどいなん
高体連　高体連　われら若し

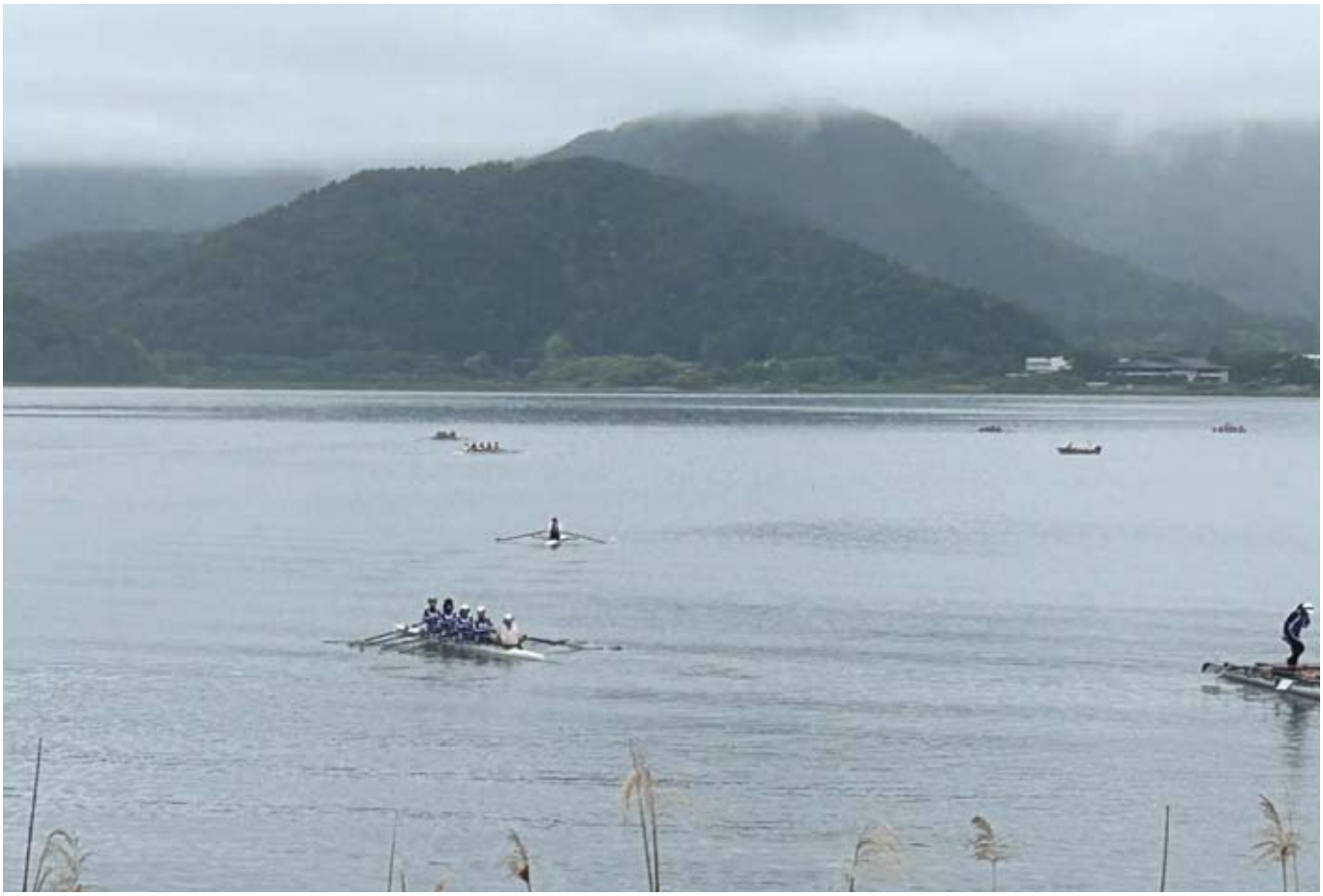
三、世紀のひかりは
野山に　波路に
うた声たかく　こだまとひびき
たぬまゆ努力　技を練る
行方ほまれの　花かおる
友よいざ　つどいなん
高体連　高体連　われら若し

（昭和32年7月15日制定）

令和7年度　全国高等学校総合体育大会

第77回山梨県高等学校体育大会

令和7年度　関東高等学校体育大会



令和7年度　山梨県高等学校体育連盟役員

会　長　山田　芳樹

副会長　篠原　　健

副会長　丸山　　淳

副会長　塩沢　和明

副会長　花輪　孝徳

副会長　若林　秀則

理事長　古田　厚司

令和7年度会誌　目　次

南関東インターハイへ　～高校生が主役となる新たな一歩～　‥ 山梨県高等学校体育連盟　会長　山田　芳樹 ‥‥ 2
未来を拓く運動部活動の力 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 山梨県教育委員会　教育長　荻野　智夫 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3
第77回山梨県高等学校総合体育大会得点表 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥

南関東インターハイへ
～高校生が主役となる新たな一歩～

山梨県高等学校体育連盟　会長　山田　芳樹

本連盟は、昭和23年の創設から78年目を迎えました。これまで脈々と受け継がれてきた高校スポーツの歩みは、数えきれない先人の情熱と努力により形づくられてきたものです。山梨の高校生がスポーツを通して成長し、笑顔で努力を語り合える日々があるのは、歴代の関係者の皆様の温かい支えがあってこそであり、改めて深く感謝申し上げます。

さて、令和８年度を迎える今、私たち山梨県高体連にとって大きな節目となる出来事が迫っています。令和９年度に本県を舞台として全国高等学校総合体育大会南関東ブロック大会（以下、南関東インターハイ）が開催されることです。

全国から高校生が集い、汗を流し、互いを称え合いながら心を通わせるこの大会は、単なる競技会ではなく、人生に残る「青春の場」そのものです。その大切な舞台を山梨が担うことは、県内の高校生にとっても大きな意義があります。

今回の南関東インターハイで私たちが大切にしたいことは、「選手だけでなく、県下すべての高校生が主役になれる大会にすること」です。競技に臨む選手はもちろん、補助員として大会を支える生徒、応援を通じて大会を盛り上げる生徒、一緒に大会の価値を発信する生徒。その一人ひとりが、自分の役割に誇りをもち、山梨の良さを全国に伝えられる機会となります。

高校生が自分の力を発揮し、仲間と協力しながら大きな行事をつくり上げていく経験は、将来に向けての確かな自信となります。県全体で育んできた「挑戦する力」「支える力」「つながる力」が、南関東インターハイという大舞台でより大きく花開くことを期待しています。

また、運動部活動はこれまでも、そしてこれからも、高校教育における大切な学びの場であり続けます。日々の練習で得られる成功と失敗、悔しさや達成感、仲間と励まし合う時間は、生徒が心身ともに成長していくための貴重な経験です。適切な運営のもと、安全に、そして無理なく取り組める環境を整えることは、私たち大人の重要な役割です。そうした環境の中で、生徒が自ら目標を掲げ、努力を積み重ねる姿こそ、スポーツの素晴らしさそのものだと感じています。

近年は社会の変化が激しく、子どもたちが将来に向けて踏み出す際には、これまで以上に柔軟さや主体性が求められるようになっています。だからこそ、スポーツを通じて得る学び、挑戦する心、最後までやり抜く力、仲間と支え合う楽しさは、これからの時代を生きる生徒たちにとって大きな糧となります。山梨県高体連としても、こうした価値を大切にしながら、生徒の可能性を広げる取組を進めてまいります。

結びに、今年度も会長として微力ながら任を果たすことができましたのは、県教育委員会、副会長をはじめ、役員の皆様、各専門部・学校理事の皆様の温かいご理解とご協力のおかげでございます。心より感謝申し上げます。迫りくる南関東インターハイに向け、県全体で力をあわせ、高校生にとってかけがえのない大会となるよう努めてまいります。今後も変わらぬご支援をお願い申し上げ、第68号会誌の巻頭言といたします。

未来を拓く運動部活動の力

山梨県教育委員会　教育長　荻野　智夫

山梨県高等学校体育連盟におかれましては、昭和２３年の創設以来、本県の高等学校における体育・スポーツの発展に多大なるご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。生徒の心身の健全な成長を支え、競技力の向上と指導者の育成に長年にわたり尽くされてきた歴代役員・関係者の皆様の不断のご努力に深甚なる敬意を表するものであります。

本年度、中国ブロックを中心に開催された「開け未来の扉　中国総体2025」においては、本県の高校生が全国の舞台で力強い競技を展開し、数々の感動を生み出してくれました。大会連覇を果たしたウエイトリフティングなど、各競技で示されたひたむきな姿勢は、鍛錬と挑戦を日々積み重ねてきた証であり、スポーツが持つ教育的価値の大きさを改めて示すものでした。大会を通して得られた友情や連帯感、悔しさや達成感といった豊かな経験は、選手のみならず仲間や支えてきた人々の心にも深く刻まれ、今後の人生を歩むうえでの確かな糧となることでしょう。

今日、高等学校の部活動を取り巻く環境は、少子化の進行、専門的指導者の確保、競技文化の多様化など、従来とは異なる課題に直面しています。こうした状況を踏まえ、学校間の連携や外部指導者の活用、ＩＣＴを取り入れた指導の工夫など、各校・各地域での取り組みが模索されています。これらの試みが、生徒の学びと挑戦の機会を確かなものとし、将来を見据えた持続可能な部活動環境の形成に資することを期待しております。

スポーツを通して育まれる「ウェルビーイング」、仲間と協働する中で培われる「社会性」、そして困難を乗り越える中で得られる「自己効力感」は、ＡＩやデジタル技術が急速に進展する現代においても揺らぐことのない価値であります。高校生が日々の練習や大会で自らを磨き、仲間と切磋琢磨する中で獲得するこれらの資質は、変化の激しい未来社会を生き抜くうえで確かな力となるものです。

今後とも、学校・地域・競技団体・行政が互いに知恵を寄せ合い、それぞれの役割を果たしながら連携を深め、質の高い学校スポーツ環境を共につくり上げていくことが求められます。山梨県高等学校体育連盟におかれましては、これまで培われた豊富な経験と広範なネットワークを生かし、生徒の可能性を最大限に引き出す取組が一層充実していくことを心より期待申し上げます。

結びに、貴連盟のますますのご発展と、本県の運動部活動が今後も豊かな教育活動として発展し続けることを祈念し、挨拶といたします。

第77回山梨県高校総体　学校対抗総合得点表（男子）

番号	学校名	総合順位	総合得点	1 スキー	2 スケートS	3 スケートF	4 体操	5 陸上競技	6 相撲	7 バスケット	8 サッカー	9 バレーボール	10 ソフトテニス	11 卓球	12 水泳	13 登山	14 ラグビー	15 ハンドボール	16 ソフトボール	17 新体操	18 バドミントン	19 柔道	20 剣道	21 弓道	22 自転車	23 フェンシング	24 ボクシング	25 ローイング	26 テニス	27 ウエイト	28 空手道	29 レスリング	30 ヨット	31 ホッケー	32 アーチェリー	33 ゴルフ	34 カヌー	35 ライフル	36 硬式野球
1	北杜	24	8.50	1.0	1.0			1.0		0.5	1.0			0.5		0.5		0.5					1.0	0.5					0.5										0.5
2	韮崎	9	18.75					1.0		0.5	2.0		0.5	0.5	0.5	5.0		0.5			0.5		0.5	7.0															0.25
3	韮工	25	8.00				0.5	0.5		0.5	0.5	1.0	0.5	0.5		0.5		0.5			0.5		0.5	0.5					0.5			0.5							0.5
4	甲陵	37	3.00							0.5				0.5				0.5						0.5		0.5			0.5										
5	帝京	14	14.00								7.0																												7.0
6	航空	3	34.00					0.5		9.0	1.0	7.0		5.0	0.5								5.0				1.0		1.0		3.0								1.0
7	甲一	14	14.00					0.5		1.0	1.0		0.5	0.5	0.5	3.0		0.5			0.5		0.5	3.0					1.0		0.5				0.5				0.5
8	甲南	5	22.50					7.0		1.0	0.5	0.5	3.0	2.0	0.5	2.0					1.0		3.0	1.0					0.5										0.5
9	甲西	17	11.75					1.0		1.0	0.5	0.5	0.5	1.0	0.5			0.5			0.5	0.25	0.5	0.5					0.5										4.0
10	甲東	16	12.00					1.0		0.5	5.0	0.5	0.5	0.5	1.0						0.5			1.0					0.5										1.0
11	昭和	11	16.00					0.5		1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	5.0	0.5					2.0			0.5			3.0		0.5										0.5
12	神村	28	7.00																										7.0										
13	甲工	2	40.00					5.0	2.0	0.5	1.0	3.0	2.0	7.0	0.5	0.5	0.5	1.0		0.5	5.0	1.0	2.0	1.0	3.0		0.5		2.0										2.0
14	城西	18	11.50					2.0		2.0	0.5		0.5								0.5								0.5			2.0			2.0			0.5	1.0
15	甲商	7	21.00					0.5		0.5	2.0		1.0	1.0	0.5						3.0		7.0	5.0															0.5
16	東海	10	17.00					1.0		2.0	3.0						0.5		2.0		1.0	3.0	1.0				0.5		0.5						0.5				2.0
17	駿台	4	30.50	0.5				3.0		1.0	2.0		5.0		0.5			7.0			0.5		0.5		0.5		0.5		5.0		0.5								4.0
18	英和	39	0.00																																				
19	清和	35	4.00					0.5			0.5	0.5		0.5												2.0													
20	山学	1	50.00		0.5			9.0		7.0	2.0			3.0	3.0		3.0				7.0			0.5					3.0		1.0			2.0					9.0
21	農林	32	4.75					0.5		0.5	0.5		0.5	0.5									0.5	0.5					0.5			0.5							0.25
22	白根	30	5.50					0.5		0.5	0.5	1.0												0.5			0.5		0.5	0.5				0.5					0.5
23	巨摩	27	7.50					2.0		1.0	0.5			0.5		0.5					1.0			1.0					0.5										0.5
24	青洲	22	9.50					0.5		2.0	1.0	1.0	1.0					0.5			1.0			0.5					0.5		0.5								1.0
25	身延	33	4.50					2.0					0.5																										2.0
26	身延山	39	0.00																																				
27	笛吹	12	15.62					1.0		0.5	1.0		7.0	0.5			0.12				0.5			0.5	1.0				1.0									2.0	0.5
28	日川	8	19.00					0.5		3.0	0.5	5.0	1.0	0.5			0.5	5.0	0.5		0.5	0.5		0.5						0.5									0.5
29	山梨	25	8.00					0.5		1.0			0.5	1.0				3.0			0.5			0.5															1.0
30	塩山	36	3.75										0.5	0.5				1.0			0.5			0.5						0.5									0.25
31	都留	21	9.75					2.0		0.5	0.5		0.5	0.5	0.5	1.0		2.0			0.5	0.25	0.5																1.0
32	上野原	34	4.25				2.0	0.5		0.5	0.5		0.5																										0.25
33	自然学	31	5.00							5.0																													
34	興譲館	23	8.62					0.5	0.5	0.5	0.5	2.0	0.5	0.5			0.12						0.5	0.5			0.5			1.0									1.0
35	吉田	13	14.12	0.5	3.0			1.0		0.5	0.5	1.0	0.5	0.5	0.5		0.12	0.5					0.5	0.5				0.5		3.0			0.5						0.5
36	河口湖	20	10.62	0.5				0.5		2.0	0.5	0.5	0.5	1.0			0.12						1.0	0.5				2.0									1.0		0.5
37	北稜	19	11.00		0.5			1.0		1.0	0.5		1.0	0.5								0.5	0.5	2.0	0.5					0.5			2.0						0.5
38	明誠	6	21.50	3.0				0.5		0.5	9.0	0.5		0.5	2.0		1.0	1.0			0.5		0.5						1.0		0.5								1.0
39	富士学	29	6.00					0.5		0.5								1.0					1.0														1.0		2.0
42	わかば	39	0.00																																				
43	桃花台	38	0.50					0.5																															

第77回山梨県高校総体　学校対抗総合得点表（女子）

番号	学校名	総合順位	総合得点	1 スキー	2 スケートS	3 スケートF	4 体操	5 陸上競技	6 バスケット	7 サッカー	8 バレーボール	9 ソフトテニス	10 卓球	11 水泳	12 登山	13 ハンドボール	14 ソフトボール	15 新体操	16 バドミントン	17 柔道	18 剣道	19 弓道	20 自転車	21 フェンシング	22 ボクシング	23 ローイング	24 テニス	25 ウエイト	26 空手道	27 レスリング	28 なぎなた	29 ヨット	30 ホッケー	31 アーチェリー	32 ゴルフ	33 カヌー	34 ライフル
1	北杜	23	6.62		2.0			0.5	0.5		1.0	0.5					0.12				0.5	1.0					0.5										
2	韮崎	15	10.50					1.0	3.0		1.0	0.5			0.5	0.5			0.5		0.5	3.0															
3	韮工	35	1.00					0.5														0.5															
4	甲陵	27	4.50	0.5									0.5			2.0						0.5		0.5			0.5										
5	帝京	11	11.00	1.0					1.0	1.0	5.0						3.0																				
6	航空	1	28.00					0.5	7.0	3.0	3.0		7.0	0.5							3.0						1.0		3.0								
7	甲一	16	9.50					0.5	0.5			0.5		0.5	3.0	0.5		0.5	0.5		0.5	1.0					0.5		0.5					0.5			
8	甲南	6	15.00					7.0	0.5		1.0	0.5	2.0						1.0		0.5	0.5					2.0										
9	甲西	11	11.00	1.5			1.0	0.5	0.5		0.5	1.0	1.0	2.0				0.5	1.0			0.5					1.0										
10	甲東	18	8.50					0.5	0.5		0.5	1.0	1.0	3.0					0.5		0.5	0.5					0.5										
11	昭和	11	11.00					0.5	2.0		0.5	1.0	0.5		1.0		1.0		0.5			0.5			0.5		1.0				2.0						
12	神村	37	0.00																																		
13	甲工	20	7.50																	0.5		7.0															
14	城西	9	11.50				0.5	1.0	1.0		0.5	0.5					0.5		1.0			0.5					5.0							0.5			0.5
15	甲商	3	25.12			0.5		0.5	1.0	0.5	1.0	3.0	5.0	0.5			0.12		3.0		5.0	5.0															
16	東海	7	13.12	1.5				0.5	0.5		7.0						0.12		0.5		1.0													2.0			
17	駿台	5	17.00	0.5		2	0.5	3.0	0.5		0.5	2.0		1.0		3.0			0.5								3.0		0.5								
18	英和	30	3.00	0.5					0.5									0.5	0.5		0.5						0.5										
19	清和	4	19.50				3.0	0.5				5.0					2.0		7.0					2.0													
20	山学	2	27.00					5.0					3.0	0.5			5.0		5.0			0.5					7.0		1.0								
21	農林	32	2.00					0.5				0.5	0.5									0.5															
22	白根	32	2.00						0.5		0.5											0.5					0.5										
23	巨摩	24	6.50					2.0	0.5		0.5	0.5	0.5	0.5					0.5			1.0					0.5										
24	青洲	11	11.00				0.5	0.5	0.5		2.0	0.5				0.5		3.0	2.0			0.5							0.5		0.5						
25	身延	35	1.00					1.0																													
26	身延山	37	0.00																																		
27	笛吹	9	11.50					0.5	0.5		0.5	7.0										0.5	0.5														2.0
28	日川	8	13.00					1.0	0.5		0.5	1.0	1.0			5.0			1.0			1.0						2.0									
29	山梨	27	4.50					0.5	0.5				0.5			0.5			0.5			2.0															
30	塩山	31	2.12										0.5				0.12		0.5			0.5						0.5									
31	都留	16	9.50					0.5	0.5		0.5	0.5	0.5	5.0	0.5	1.0			0.5																		
32	上野原	34	1.50					0.5			0.5											0.5															
33	自然学	37	0.00																																		
34	興譲館	29	4.00					0.5	0.5		0.5	0.5						1.0				0.5						0.5									
35	吉田	25	5.00		0.5			0.5	0.5		0.5	0.5	0.5								0.5	0.5				0.5						0.5					
36	河口湖	20	7.50					0.5	0.5			0.5	1.0				0.5				2.0	0.5				2.0											
37	北稜	22	7.25					0.5	1.0	0.25	0.5		0.5				0.5			0.5	0.5	0.5					0.5					2.0					
38	明誠	26	4.75				0.5	0.5	0.5	0.25	0.5			0.5					0.5								1.0		0.5								
39	富士学	19	8.00						5.0		0.5									2.0	0.5																
42	わかば	37	0.00																																		
43	桃花台	37	0.00																																		

第77回山梨県高等学校総合体育大会成績（学校対抗）

種目	男子　参加校　38 校			女子　参加 37 校		
	優勝	準優勝	第 3 位	優勝	準優勝	第 3 位
総合	山学	甲工	航空	航空	山学	甲商
体操	上野原	韮工		清和	甲西	城西
陸上	山学	甲南	甲工	甲南	山学	駿台
相撲	甲工	興譲館				
バスケットボール	航空	山学	自然学	航空	富士学	韮崎
サッカー	明誠	帝京	甲東	航空	帝京	甲商
バレーボール	航空	日川	甲工	東海	帝京	航空
ソフトテニス	笛吹	駿台	甲南	笛吹	清和	甲商
卓球	甲工	航空	山学	航空	甲商	山学
水泳	昭和	山学	明誠	都留	甲東	甲西
登山	韮崎	甲一	甲南	甲一	昭和	都留
ラグビー	山学	明誠	東海			
ハンドボール	駿台	日川	山梨	日川	駿台	甲陵
ソフトボール	東海	日川		山学	帝京	清和
新体操	甲工			青洲	興譲館	甲一
バドミントン	山学	甲工	甲商	清和	山学	甲商
柔道	東海	甲工	日川	富士学	北稜	甲工
剣道	甲商	航空	甲南	甲商	航空	河口湖
弓道	韮崎	甲商	甲一	甲工	甲商	韮崎
自転車	甲工	笛吹	駿台	笛吹		
フェンシング	清和	甲陵		清和	甲陵	
ボクシング	昭和	航空	甲工			
ローイング	河口湖	吉田		河口湖	吉田	
テニス	神村	駿台	山学	山学	城西	駿台
ウエイトリフティング	吉田	興譲館	日川	日川	塩山	興譲館
空手道	航空	山学	甲一	航空	山学	甲一
スキー	明誠	北杜	河口湖	甲西・東海		帝京
スケート(スピード)	吉田	北杜	北稜・山学	北杜	吉田	
スケート(フィギュア)				駿台	甲商	
レスリング	城西	農林	韮崎			
なぎなた				昭和	青洲	
ヨット	北稜	吉田		北稜	吉田	
ホッケー	山学	白根				
アーチェリー	城西	東海	甲一	東海	甲一	城西
ゴルフ						
カヌー	河口湖	富士学				
ライフル射撃	笛吹	城西		笛吹	城西	
野球	山学	帝京	駿台・甲西			

第77回春季関東地区高校野球山梨県大会組合せ

第77回春季関東地区高校野球大会
5月17日(土)～25日(日)
6日間　茨城県 主管
山日: 山 日 Y B S 球 場
北麓: 富士北麓公園野球場

優　勝　山梨学院
準優勝　帝京第三
ベスト4　駿台甲府・甲府西
ベスト8　富士学苑・東海大甲府
甲府工業・身延

韮崎・上野原:　韮崎上野原連合チーム
農林・塩山:　農林・塩山連合チーム

数字は試合数　●印は予備日　　は平日

月日	4/12	4/13	4/15	4/16	4/19	4/20	4/22	4/23	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7
曜日	土	日	火	水	土	日	火	水	土	日	月	祝	水	木	祝	祝	祝	祝	水
山日	3	2	3	●	3	2	●	●	3	3	●	2	●	●	4	●	2	中止	1
北麓		中止	●	●	2		●												
試合数	3	2	3	0	5	2	0	0	3	3	0	2	0	0	4	0	2	0	1

30

第78回山梨県高等学校総合体育大会冬季大会

◎スケート競技

スピード

1　期　　日　　令和7年１２月１２日（金）・１３日（土）

2　会　　場　　富士急ハイランド・セイコオーバル

3　参 加 校　　男子　吉田・山学・北杜（３校）
　　女子　北杜・吉田（２校）

男子				女子			
順位	学校名	得点	総体得点	順位	学校名	得点	総体得点
1位	吉田	42	2	1位	北杜	12	2
2位	山学	23	0.5	2位	吉田	11	0.5
3位	北杜	12	0.5				

フィギュア

1　期　　日　　令和７年１２月７日（日）

2　会　　場　　小瀬アイスアリーナ

3　参 加 校　　女子　駿台・甲商(２校)

女子		
順位	学校名	総体得点
1位	駿台	2
2位	甲商	0.5

◎スキー競技

1　期　　日　　令和８年１月12日（月）～14日（水）

2　会　　場　　木島平クロスカントリーコース・よませ温泉スキー場

3　参 加 校　　男子　北杜・明誠・吉田・駿台・河口湖・東海（６校）
　　女子　東海・英和・駿台・山学・甲一（５校）

4　成　　績

	学校名	アルペン種目		ノルディック種目			合計	順位	総体得点
		大回転	回転	10ｋｍ クラシカル	10km フリー	リレー			
男子6校	北杜	9	7	11	11		38	3	0.5
	明誠	26	23				49	1	3
	吉田		6				6	6	0.5
	駿台	21	23				44	2	1
	河口湖	12	10				22	4	0.5
	東海	10	12				22	4	0.5

	学校名	アルペン種目		ノルディック種目			合計	順位	総体得点
		大回転	回転	5ｋｍ クラシカル	5km フリー	リレー			
女子5校	東海	16	16				32	1	3
	英和	9	10				19	4	0.5
	駿台	12	14				26	2	1
	山学	14	12				26	3	0.5
	甲一	10					10	5	0.5

第73回山梨県高等学校定時制通信制総合体育大会成績

令和７年５月１３日～５月３１日　会場：緑ヶ丘スポーツ公園・小瀬スポーツ公園・中央高校

	優　勝		２　位		３　位	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
陸上競技	甲府工	韮　崎	巨　摩	中央定	日本航空・中央定	駿　台
バスケットボール	中央定	中央定	ひばり	―	―	―
ソフトテニス	中央定	韮　崎	韮　崎	―	―	―
バドミントン	甲府工	中央定	中央定	日本航空	山梨・巨摩	山梨・巨摩
卓　球	都　留	ひばりが丘	甲府工	韮　崎	韮　崎	巨　摩

令和７年度関東高等学校体育大会成績

種目	期日	場所	出場校	成　　績
体操	5／30～6／1	茨城県　まるたか観光アリーナ（笠松運動公園体育館）	男子 韮　工	個人 田中　晴輝（韮工）　得点 52.900　82位
			女子 清　和 甲　西 城　西 青　洲 駿　台	団体　清和　得点 132.462　10位 甲西　得点 80.662　17位 個人 松原　詩（清和）　得点 46.932　29位 齋藤あいり（清和）　得点 43.999　41位 青柳　星南（清和）　得点 41.531　57位 丸山　春音（青洲）　得点 40.466　66位 志村　芽生（城西）　得点 37.833　77位 高山いまり（駿台）　得点 36.132　81位 横内　璃子（甲西）　得点 34.965　83位 芦澤　史佳（甲西）　得点 22.498　87位 小澤くるみ（甲西）　得点 21.265　88位 清水　朔佳（甲西）　得点 20.466　89位 牧野　莉奈（甲西）　得点 19.532　90位 種目別　平均台 松原　詩　（清和）　得点 13.533　３位
陸上競技	6／13～16	栃木県　カンセキスタジアムとちぎ	男子 北　杜 韮　崎 甲　一 甲　南 甲　西 甲　東 昭　和 甲　工 城　西 東　海 駿　台 山　学 巨　摩 青　洲 身　延 笛　吹 日　川 都　留 吉　田 北　稜 明　誠	100m　予選 雨宮　利享（駿台）11.01(+0.2) 1組6着 中込　直幹（甲工）11.08(+0.6) 2組5着 太田　倖陽（吉田）11.16(+0.6) 2組6着 松尾ササキ（巨摩）11.29(+0.8) 3組5着 小野　聖哉（駿台）11.31(+0.8) 3組6着 小林　昊己（甲工）11.15(-0.2) 4組5着 200m　予選 上田　海成（駿台）21.88(-0.5) 1組6着 篠原　敬（身延）22.82(-0.5) 1組7着 小山　朝陽（甲南）23.31(-0.5) 1組8着 雨宮　剛生（山学）22.83(-1.2) 2組5着 其田　涼雅（城西）22.96(-1.2) 2組6着 三島　泰叶（山学）22.77(-0.3) 3組6着 400m　予選 清水　悠作（韮崎）50.29 1組7着 佐井　瑞生（巨摩）50.58 1組8着 三島　泰叶（山学）50.74 2組7着 原　稜太（東海）52.75 2組8着 堀之内　咲（駿台）50.90 3組6着 向山　遥貴（北杜）51.64 3組7着 800m　予選　決勝 佐藤　新太（山学）1:53.88 1組1着　1:52.21　第1位　IH 武藤　瑛太（東海）2:09.41 1組8着 錦織　楓（山学）1:57.24 2組7着 小沢　蓮（韮崎）1:59.59 2組8着 原　稜太（東海）1:59.72 3組7着 春日　怜太（山学）2:00.60 3組8着 1500m　予選 佐藤　新太（山学）3:55.22 1組4着 山野　颯也（笛吹）3:58.75 1組6着 朝倉　悠羽（山学）4:05.23 1組9着 フェリックス　ムティアニ（山学）3:53.50 2組1着

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	6／13～16	栃木県　カンセキスタジアムとちぎ	男子 北杜 韮崎 甲一 甲南 甲西 甲東 昭和 甲工 城西 東海 駿台 山学 巨摩 青洲 身延 笛吹 日川 都留 吉田 北稜 明誠	鴨作　大夢（東海）3:57.33 2組9着 森田　雄翔（都留）4:22.04 2組12着 フェリックス　ムティアニ（山学）　決勝1位 3:45.36　IH 佐藤　新太（山学）3:50.81　決勝2位　IH 5000m　決勝 フェリックス　ムティアニ（山学）13:48.50　大会新記録　第１位 橘田　響（山学）15:08.01　18位 保々　遼斗（山学）15:23.59　20位 本間颯太郎（甲南）15:25.30　21位 片山　寛隆（韮崎）15:33.69　22位 山野　颯也（笛吹）16:13.16　23位 110mH　予選　準決勝 志村　勇太（甲南）16.81(+0.3)　1組6着 深澤　雅矢（駿台）16.53(+0.4)　2組6着 長田　一晟（甲南）14.88(-0.2)　3組4着　14.73(+1.1) 山本憲二郎（甲東）15.96(-0.2)　3組5着 西村　友希（都留）欠場 上田　望（甲西）17.83(-1.0)　4組5着 400mH　予選 山本憲二郎（甲東）欠場 志村　勇太（甲南）失格 三井　蛍（昭和）1:01.52　2組7着 向山　遥貴（北杜）欠場 望月　聖斗（青洲）1:03.50　3組7着 長田　一晟（甲南）欠場 3000mSC　予選 芦澤　由都（山学）　9:53.23　1組8着 八木　勇人（明誠）10:41.44　1組10着 古屋　大地（笛吹）10:42.53　1組11着 金山　珠臣（山学）　9:57.72　2組10着 武井　尚央（甲西）10:50.80　2組11着 押山　瑛汰（甲南）11:05.56　2組12着 5000mW　決勝 小川　飛翔（甲工）23:33.28　14位 高山　叶多（都留）24:28.20　16位 中村真那斗（北稜）24:35.98　17位 新島　煌大（甲南）25:35.78　18位 望月　奏空（甲東）27:11.90　19位 4×100mR　予選 望月・松尾・藥袋・望月（巨摩）　42.74　1組5着 藤原・河野・小山・長田（甲南）　42.99　1組6着 保坂・野田・中山・其田（城西）　44.34　2組8着 小野・松木・上田・雨宮（駿台）　41.28　3組3着 内山・小林・五味・中込（甲工）　42.21　3組6着 髙田・羽中田・佐久間・遠藤（山学）　43.55　3組7着 4×400mR　予選 三島・雨宮・髙田・羽中田（山学）3:20.65　1組7着 其田・野田・坂野・花形（城西）　3:28.59　1組8着 河野・菱山・小山・藤原（甲南）　3:26.68　2組6着 五味・清水・小林・内山（甲工）　3:27.78　2組7着 鈴木・松木・志村・馬場（駿台）　3:25.89　3組7着 清水・金丸・廣瀬・齋藤（韮崎）　3:28.35　3組8着 走高跳　決勝 遠藤　慶伍（山学）1m94　10位 平井　優汰（城西）1m91　14位 前田　拓夢（山学）1m88　18位 渡邊　慶士（北稜）記録なし 光藤　颯汰（甲南）記録なし

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	6／13～16	栃木県　カンセキスタジアムとちぎ	男子 北杜 韮崎 甲一 甲南 甲西 甲東 昭和 甲工 城西 東海 駿台 山学 巨摩 青洲 身延 笛吹 日川 都留 吉田 北稜 明誠	向山　夏空（城西）記録なし 棒高跳　決勝 片山　涉（巨摩）記録なし 酒井　水央（甲南）記録なし 長濱　優陽（駿台）記録なし 依田　悠正（巨摩）記録なし 東條　厚志（甲南）記録なし 鶴田　大翔（都留）記録なし 走幅跳　決勝 西村　友希（都留）7m39(+1.1)　2位　IHへ 太田　倖陽（吉田）7m33(+1.4)　3位　IHへ 阪本　翔（甲南）6m61　16位 岡田　悠希（甲南）6m58　17位 菱山　維吹（甲南）6m34　21位 遠藤　慶伍（山学）欠場 三段跳　決勝 西村　友希（都留）15m02(-0.3)　2位　IH 太田　倖陽（吉田）13m98(+0.0) 13位 岡田　悠希（甲南）13m69(-0.7) 18位 遠藤　慶伍（山学）13m06(-0.9) 22位 阪本　翔（甲南）12m74(+0.6) 23位 保坂　飛亜（駿台）12m32(-0.9) 24位 砲丸投　決勝 羽田　幸豹（身延）12m83　18位 羽田　歩夢（都留）11m34　20位 深澤　明生（巨摩）11m18　21位 諸星　奏良（甲東）10m67　22位 芦澤詩季野（甲工）10m67　23位 土屋　天人（甲工）　欠場 円盤投　決勝 諸星　奏良（甲東）34m54　19位 松永　大河（山学）32m37　20位 中村　琉人（城西）31m86　21位 川住　柚樹（身延）31m34　22位 依田　克輝（城西）30m11　23位 羽田　幸豹（身延）欠場 ハンマー投　決勝 有賀　琉哉（身延）40m73　17位 早川　歩舞（日川）40m25　18位 松永　大河（城西）39m91　19位 坂本　大海（北杜）32m95　22位 諸星　奏良（甲東）欠場 土屋　天人（甲工）欠場 やり投　決勝 花輪　奏磨（山学）51m20　12位 佐野　耀太（身延）50m10　18位 依田　大輝（身延）48m20　21位 中島　健登（甲工）47m24　22位 羽田　大輝（甲一）45m24　23位 芦澤詩季野（甲工）42m64　24位 八種競技 向山　遥貴（北杜）4237点　13位 11.72　5m79　7m22　50.54 (707)　(542)　(320)　(790) 18.01　28m06　1m55　4:43.76 (523)　(272)　(426)　(657)

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	6／13～16	栃木県　カンセキスタジアムとちぎ	男子	依田　悠慎（甲南）3896点　14位 11.70　5m71　7m90　53.67 (711)　(544)　(360)　(653) 17.14　19m03　1m55　5:17.61 (610)　(201)　(426)　(372) 上田　望（甲西）3736点　15位 12.01　5m80　6m23　54.97 (649)　(544)　(262)　(600) 16.81　22m94　1m60　5:35.56 (644)　(201)　(464)　(372) 齊藤　悠人（巨摩）途中棄権 12.02　5m62　7m18　55.30 (647)　(506)　(359)　(587) 16.81　途中棄権 (319)
			女子 韮崎 甲南 甲西 甲東 城西 東海 駿台 山学 巨摩 青洲 身延 日川 都留 吉田 興譲館 北稜	100m　予選 小島　唯（都留）13.03(-0.1) 1組6着 上嶋　美夕（甲南）12.29(+0.8) 2組3着 12.13(+0.9) 2組4着　(準決勝) 12.18(+0.1) 7位　(決勝) 芦澤　美玖（駿台）12.78(+0.8) 2組6着 村山　陽菜（駿台）12.66(-0.2) 3組5着 佐野　愛実（甲南）13.15(-0.2) 3組6着 中村　優花（甲南）13.03(+0.4) 4組6着 200m　予選 小島　唯（都留）26.69(+1.3) 1組6着 上嶋　美夕（甲南）欠場 村山　陽菜（駿台）欠場 芦澤　美玖（駿台）25.71(+0.4) 2組6着 佐々木梓乃（都留）26.77(+0.4) 2組8着 佐野　愛実（甲南）欠場 400m　予選　決勝 新井　凜花（東海）　59.55　1組7着 佐々木梓乃（都留）　1:00.08　1組8着 中里　樹乃（山学）　57.44　2組3着　57.17　7位 平井　夏姫（興譲館）　59.76　2組8着 柳谷　百音（駿台）　58.72　3組6着 戸澤　瑠南（山学）　1:00.39　3組8着 800m　予選 新井　凜花（東海）　2:14.32　1組5着 戸澤　瑠南（山学）　欠場 平井　夏姫（興譲館）2:14.17　2組6着 持田　美陽（山学）　2:19.00　2組8着 中里　樹乃（山学）　2:14.03　3組4着 廣瀬　安美（韮崎）　2:33.65　3組6着 1500m　予選 横内　花夏（韮崎）　4:51.44　1組 9着 山本　小雪（韮崎）　4:57.37　1組10着 坂元　唯花（山学）　欠場 大﨑　美希（山学）　4:41.79　2組 9着 遠藤　華（韮崎）　4:42.26　2組10着 小林　瑚音（東海）　4:55.77　2組11着 3000m　決勝 坂元　唯花（山学）　10:05.62　15位 大﨑　美希（山学）　10:14.40　18位 遠藤　華（韮崎）　10:23.97　20位 横倉つぼみ（山学）　10:43.97　21位 横内　花夏（韮崎）　10:49.19　22位 山本　小雪（韮崎）　10:55.04　23位

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	6／13～16	栃木県　カンセキスタジアムとちぎ	女子 韮崎 甲南 甲西 甲東 城西 東海 駿台 山学 巨摩 青洲 身延 日川 都留 吉田 興譲館 北稜	100mH　予選 佐野　結菜（青洲）　16.01(+2.7)　1組6着 保坂　実里（駿台）　16.38(+1.1)　2組5着 中嶋　乃愛（巨摩）　欠場 仁科　希來（甲南）　16.47(-0.4)　3組6着 三澤　怜奈（城西）　15.30(+0.5)　4組4着 横内　佑南（甲南）　15.97(+0.5)　4組5着 400mH　予選 柳谷　百音（駿台）　1:03.20　1組3着 荻亜　祐美（甲南）　1:13.34　1組7着 中嶋　乃愛（巨摩）　欠場 齋藤よしの（甲南）　1:09.98　2組8着 三澤　怜奈（城西）　1:10.10　3組7着 佐藤　樹音（甲南）　欠場 5000mW　決勝 齋藤　和那（甲東）　25:15.73　第2位　IH 入月　亜子（身延）　26:39.02　9位 加々美青衣（山学）　27:35.12　14位 渡邊　美心（北稜）　29:36.85　18位 佐々木　麗（身延）　31:44.71　20位 4×100mR　予選 樋口・中込・西澤・遠藤　（韮崎）52.47　1組7着 野澤・上嶋・三井・佐野　（甲南）47.94　2組4着 奥村・三澤・望月・飯室　（城西）51.13　2組7着 池田・植松・清水・河西　（巨摩）51.84　2組8着 保坂・芦澤・柳谷・村山　（駿台）48.43　3組7着 久嶋・小島・宮下・佐々木（都留）51.76　3組8着 4×400mR　予選 飯室・奥野・堀口・堀内（城西）4:18.97　1組7着 横内・荻・齋藤・長谷川（甲南）失格 芦澤・柳谷・田中・奥村（駿台）4:06.70　2組7着 河西・吉岡・中込・小畑（巨摩）4:37.14　2組8着 西澤・樋口・中込・清水（韮崎）4:24.69　3組7着 （山学）　棄権 走高跳　決勝 飯室　佳暖（城西）1m61　8位 渡邊そよか（吉田）1m55　14位 小宮山姫華（甲南）記録なし 奥野　桜姫（城西）記録なし 堀口　実生（城西）記録なし 磯邊　侑里（身延）欠場 棒高跳　決勝 中嶋　乃愛（巨摩）2m80　11位 中村　夢吹（巨摩）2m80　11位 宮原　凜（巨摩）記録なし 細田いろ葉（甲南）記録なし 走幅跳　決勝 三井葉乃音（甲南）5m43(+0.6)　10位 仁科　希來（甲南）5m20(+0.3)　15位 村松　璃音（甲東）5m08(+0.3)　17位 横内　杏南（甲南）4m94(-0.1)　19位 齋藤菜々美（駿台）4m68(+0.2)　20位 小池　彩葉（巨摩）4m55(+0.0)　21位 三段跳　決勝 三井葉乃音（甲南）12m01(+0.3)　2位　IH 野澤　和心（甲南）11m23(-0.4)　12位 小池　彩葉（巨摩）10m57(-0.9)　15位 齋藤菜々美（駿台）記録なし

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	6／13～16	栃木県　カンセキスタジアムとちぎ	女子 韮崎 甲南 甲西 甲東 城西 東海 駿台 山学 巨摩 青洲 身延 日川 都留 吉田 興譲館 北稜	砲丸投　決勝 望月　美来（身延）12m86　3位　IH 小林　歩夏（城西）9m41　19位 三井　陽里（山学）8m59　21位 井上みなみ（甲南）8m39　22位 村松　和海（甲南）8m01　23位 日原　里佳（日川）8m00　24位 円盤投　決勝 望月　美来（身延）31m05　12位 小林　結（身延）29m35　14位 日原　里佳（日川）27m64　18位 芦川　郁菜（日川）27m62　19位 小林　歩夏（城西）25m85　21位 井上みなみ（甲南）25m44　22位 髙橋　佑菜（甲商）記録なし ハンマー投　決勝 井上みなみ（甲南）39m46　7位 草場　珂奈（身延）38m66　12位 望月　美来（身延）37m67　14位 深井　美羽（日川）34m58　15位 やり投　決勝 三井　陽里（山学）37m82　13位 磯邊　侑里（身延）31m70　20位 横内　杏南（甲南）30m35　21位 村松　和海（甲南）30m05　22位 藤原　美結（日川）26m29　23位 中村　夢吹（巨摩）欠場 七種競技 保坂　実里（駿台）13位　3328点 16.28　1m30　5m99　27.53 (680)　(409)　(271)　(668) 5m08　15m38　2:45.20 (581)　(204)　(515) 磯邊　侑里（身延）途中棄権 18.10　1m51　6m90　棄権 (478)　(632)　(329) 中村　夢吹（巨摩）欠場 仁科　希來（甲南）欠場
陸上競技（駅伝）	11／21～22	埼玉県　熊谷スポーツ文化公園陸上競技場・同公園内	男子 山学 笛吹 東海 韮崎 甲工 富士学	山　学 17位 2:08:19　朝倉・フェリックス・佐藤・保々・芦澤・小山・金山 笛　吹 41位 2:19:59　山野・風間・古屋・植原・広瀬・近藤・中込 東　海 45位 2:24:30　相澤・鴨作・土生都・長田・林・武藤・飯室 韮　崎 46位 2:25:29　片山・清水・廣瀬・小沢・名執・佐藤・小林 甲　工 47位 2:29:30　森田・内藤・八巻・望月・市川・角田・浅川 富士学 48位 2:30:02　渡邊・増賀・羽田・新宅・細矢・高橋・遠山
			女子 山学	山　学 17位 1:14:02　坂元・中澤・キャサリン・持田・橘山
相撲	5／31～6／1	東京都千代田区　靖国神社境内相撲場	男子 興譲館	団体予選１回戦 興譲館⑤－０成城（東京） 団体予選２回戦 興譲館０－⑤日体大荏原（東京） 団体予選３回戦 興譲館０－⑤新名学園旭丘（神奈川） 結果　１勝５点　予選通過

種目	期日	場所	出場校	成　　績
相撲	5／31～6／1	東京都千代田区靖国神社境内相撲場	男子 興譲館	団体決勝トーナメント１回戦 興譲館０－⑤向の岡工業（神奈川） 個人体重別トーナメント －７０kg級 相馬柊斗（興譲館）２回戦敗退 相馬碧斗（興譲館）１回戦敗退 －８０kg級 金子　聖（興譲館）２回戦敗退 －１００ｋｇ級 井上瑛翔（興譲館）１回戦敗退 田中　秀（興譲館）１回戦敗退 鈴木聖人（興譲館）２回戦敗退 ＋１００ｋｇ級 土方蓮志（興譲館）２回戦敗退
バスケットボール	5／31～6／1	東京都　京王アリーナＴＯＫＹＯ	男子 航　空 山　学 自　然	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 航　　空　１６　２２　２４　２７　８９ 実践学園（東京）　１３　１５　１３　８　４９ ２回戦 1st　2nd　3rd　4th　OT　計 航　　空　２０　２４　１１　１５　１７　８７ つくば秀英(茨城)　２０　１７　１１　２２　２２　９２ １回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 山　　学　２７　３１　２０　１８　９６ 専大附属（東京）　２０　１９　２０　２１　８０ ２回戦 1st　2nd　3rd　4th　OT　計 山　　学　２２　１８　１１　１９　７　７７ 土浦日大(茨城)　１４　１７　１４　２５　１８　８８ １回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 自　　然　１８　２８　２３　２１　９０ 県立八千代（千葉）　１３　１９　３０　１７　７９ ２回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 自　　然　２１　１２　２３　１６　７２ 埼玉栄（埼玉）　２１　１７　１６　２７　８１
	6／7～8	千葉県　船橋市総合体育館	女子 航　空 富士学	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 航　　空　２５　１７　２１　１１　７４ 東京成徳大（東京）　２６　１７　２３　５　７１ ２回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 航　　空　１１　２０　１４　１６　６１ 昭和学院（千葉）　１８　９　２２　１９　６８ １回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 富士学　１０　１１　２０　２２　６３ 正智深谷（埼玉）　１５　９　１６　１１　５１

種目	期日	場所	出場校	成　　績
バスケットボール	6／7～8	千葉県船橋市総合体育館	女子 航　空 富士学	２回戦 　　１st　２nd　３rd　４th　計 富士学　　２０　２２　１０　１３　６５ 県立相模原弥栄（神奈川）１２　９　１５　８　４４ 準決勝 　　１st　２nd　３rd　４th　計 富士学　　１４　１９　１０　１３　５６ 白鴎大足利（栃木）２５　１５　１７　２４　８１
バレーボール	5／30～6／1	茨城県ひたちなか市総合運動公園総合体育館他	男子 航　空 日　川 甲　工 興譲館	2回戦2（25-18,25-10）0駒澤大高（東）勝利 3回戦1（25-22,25-27,19-25）2東洋（東）敗退 1回戦2（25-18,24-26,25-19）1山北（神）勝利 2回戦2（19-25,23-25）0安田学園（東）敗退 1回戦0（21-25,23-25）2日本学園（東）敗退 1回戦0（16-25,18-25）2東海大菅生（東）敗退
		埼玉県深谷市総合体育館他	女子 東海 帝京 青洲 航空	2回戦0（22-25,26-28）2伊奈学園（埼）敗退 1回戦0（23-25,13-25）2駿台学園（東）敗退 1回戦1（18-25,31-29,24-26）2東京立正（東）敗退 1回戦2（25-10,25-13）0相原　勝利 2回戦2（21-25,25-23,25-22）1明秀日立（茨）勝利 3回戦0（19-25,24-26）2市立船橋（千）敗退
				団体 1回戦 　甲南　0–③　高崎商（群馬） 　駿台　1–②　清瀬（東京） 2回戦 　笛吹　②–1　拓大紅陵（千葉） 3回戦（ベスト８　第５位） 　笛吹　1–②　宇都宮短大附（栃木） 個人 １回戦 　森田健太郎・川本　遥斗（甲南）2–④鎮西・貴島（東京・清瀬） 　横森　　響・髙野那津樹（甲商）2–④佐々木・佐藤（千葉・木更津総合） 　藤原　　駿・山中　康輔（駿台）2–④井出・野村（群馬・東農大二） ２回戦 　秋山　世成・清水　玲音（甲商）0–④栗林・關（栃木・矢板中央） 　渡邊　　駿・佐野　哉大（笛吹）④–0 髙松・名越（栃木・宇都宮） 　中塚　廣樹・千野　陽大（駿台）④–1 神野・臼井（茨城・古河三） 　上條敬太郎・真瀬　詩音（笛吹）2–④田村・保科（群馬・渋川） 　岩切　稜太・山下　心温（青洲）④–1 石山・町田（東京・清瀬） 　相川　嵩斗・田中　脩斗（駿台）2–④大場・泉沢（東京・駒大） 　井上　道成・五味　杏介（笛吹）④–2 野﨑・谷水（千葉・敬愛学園） 　井上　　颯・津金　飛吹（駿台）④–1 狩野・三木（群馬・健大高崎） 　鰻池　純也・飯窪　大也（甲南）1–④原田・郷（埼玉・松山） 　有村　翔空・中澤　輝来（笛吹）1–④飯田・石橋（茨城・霞ヶ浦） 　望月　天楽・森　　唯稀（甲商）1–④吉井・堀（茨城・霞ヶ浦） 　田中　武尊・岡部　音夢（笛吹）2–④小林・須田（埼玉・山村国際） 　長沼　快晴・浅川　拓海（駿台）0–④若生・山野井（神奈川・小田原） 　花形　哲平・小澤　由侑（甲南）1–④松元・中村（東京・駒大） 　田中　颯人・横内　洸太（青洲）1–④町田・石井（埼玉・山村国際） 　船木　愛欄・中山　和樹（甲西）1–④久保・山端（埼玉・昌平） 　小林　侑永・藤原　　奏（笛吹）④–0 中村・佐々木（神奈川・三浦学苑）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
ソフトテニス	5／30～6／1	山梨県　小瀬スポーツ公園テニスコート	男子 笛　吹 駿　台 甲　南 甲　商 青　洲 甲　西	３回戦 渡邊　　駿・佐野　哉大（笛吹）1–④道祖土・萩森（千葉・木更津総合） 中塚　廣樹・千野　陽大（駿台）2–④髙山・大谷地（神奈川・立花学園） 岩切　稜太・山下　心温（青洲）④–2 齋藤・奥田（茨城・霞ヶ浦） 井上　道成・五味　杏介（笛吹）0–④大河原・齊藤（群馬・高崎） 井上　　颯・津金　飛吹（駿台）3–④高橋・橋本（東京・豊南） 小林　侑永・藤原　　奏（笛吹）④–3 高橋・山里（茨城・霞ヶ浦） ４回戦 岩切　稜太・山下　心温（青洲）0–④高橋・原田（千葉・木更津総合） 小林　侑永・藤原　　奏（笛吹）④–0 萩原・石田（群馬・高崎商） ５回戦 小林　侑永・藤原　　奏（笛吹）④–1 久保・山端（埼玉・昌平） ６回戦（ベスト８　第５位） 小林　侑永・藤原　　奏（笛吹）3–④善福・白川（茨城・霞ヶ浦）
			女子 笛　吹 清　和 甲　商 昭　和 都　留 青　洲 河口湖 吉　田	団体 １回戦 清和　②–1　昭和学院（千葉） 甲商　0–③　埼玉平成（埼玉） ２回戦 清和　1–②　霞ヶ浦（茨城） 笛吹　0–③　東農大二（群馬） 個人 １回戦 小宮山絢音・李　　承注（昭和）0–④齋藤・由利（埼玉・星野） 平賀　杏奈・志村　綾香（清和）R–④山﨑・筑井（栃木・鹿沼） 槇田　未侑・渡邉　夏帆（都留）1–④岸・四方田（群馬・高崎商） ２回戦 小林　梨緒・阿達　璃子（青洲）2–④山口・内村（千葉・長生） 森嶋　サラ・佐藤　莉子（清和）④–3 松本・風間（千葉・成田） 荒川真桃媛・田辺　真織（笛吹）1–④土屋・小池（神奈川・向上） 岡山　りな・平井　楓香（甲商）1–④佐野・大瀧（群馬・高崎女子） 勝俣　優蘭・菅野　　花（清和）1–④石津・山下（埼玉・鷲宮） 渡邊　葉月・渡辺　史緒（河口湖）2–④野口・石田（埼玉・星野） 深澤　寧音・岩間　愛実（駿台）0–④荒川・近藤（栃木・宇都宮文星女） 河西　陽愛・羽田　翔子（笛吹）④–1佐々木・菅谷（群馬・健大高崎） 荒川真優菜・土屋　杏里（昭和）1–④佐久間・吉良（東京・文大杉並） 小林　愛佳・佐藤　絢音（甲商）3–④石井・後藤（神奈川・相洋） 杉田　華穂・有泉　和香（青洲）0–④工藤・山川（神奈川・川崎橘） 橋爪　利弥・雨宮　美結（清和）④–3木津谷・古川（東京・実践女子学園） 大森　海和・井上　新菜（甲商）3–④飯塚・齋藤（茨城・常磐大） 渡邊　美宏・渡辺　美結（吉田）1–④平田・原田（埼玉・埼玉平成） 古屋　　心・長田　愛莉（駿台）3–④平山・堀口（東京・文大杉並） 青柳　心奈・名取　美音（清和）0–④左・安達（東京・国本女子） 藤原　妃花・櫻井　亜朱（笛吹）④–2廣瀬・渡邊（茨城・霞ヶ浦） ３回戦 森嶋　サラ・佐藤　莉子（清和）0–④一ツ木・福地（栃木・白鷗大足利） 河西　陽愛・羽田　翔子（笛吹）④–2上野・庄司（埼玉・埼玉平成） 橋爪　利弥・雨宮　美結（清和）0–④中嶋・藤澤（群馬・健大高崎） 藤原　妃花・櫻井　亜朱（笛吹）④–1山崎・小野寺（埼玉・星野） ４回戦（ベスト３２） 河西　陽愛・中村　美雨（笛吹）3–④堂上・平野（千葉・昭和学院）
卓球	6／6～8	山梨県　小瀬スポーツ公園体育館	男子 甲　工 航　空 山　学 甲　南 甲　商	学校対抗 １回戦 甲　工　　３－０　川越東（埼玉） 航　空　　３－２　藤代紫水（茨城） 山　学　　２－３　下妻第二（茨城） 甲　南　　０－３　千葉経大附（千葉） 甲　商　　０－３　学館浦安（千葉） ２回戦 甲　工　　２－３　足利工業（栃木） 航　空　　１－３　三浦学苑（神奈川）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
卓球	6／6～8	山梨県　小瀬スポーツ公園体育館	男子 甲　工 航　空 山　学 甲　南 甲　商	ダブルス １回戦 宮川・鳥島　（山学）１－３　長尾・飯塚（沼田・群馬） ２回戦 甘利・水口　（甲工）０－３　吉元・林（横浜商業・神奈川） 小河内・田邊（甲南）０－３　平下・長谷川（樹徳・群馬） 堀井・市来　（甲工）２－３　宮本・浅野（明秀日立・茨城） シングルス １回戦 小松　大也（甲工）０－３　津吹琉威（作新学院・栃木） 吉田　晃輝（甲商）１－３　齋藤忠寿（明秀日立・茨城） ２回戦 市来　琉翔（甲工）０－３　板橋悠真（土浦第一・茨城） 小河内貴司（甲南）３－２　當山魁我（足利工業・栃木） 大江　璃旺（航空）０－３　山泉貴義（樹徳・群馬） 岡本　悠希（航空）０－３　萩野雄介（実践学園・東京） 堀井　誠也（甲工）０－３　浅原奏太（埼玉栄・埼玉） 佐々木優輔（航空）０－３　吉瀬和也（埼玉栄・埼玉） 水口　泰成（甲工）３－０　涌井唯羽（実践学園・東京） 甘利　直悠（甲工）０－３　髙橋惺介（足立学園・東京） 中山　竣太（航空）０－３　三枝大樹（足利工業・栃木） 宮川　大樹（山学）０－３　東亮太（木更津総合・千葉） ３回戦 小河内貴司（甲南）０－３　宗石経仁（学館浦安・千葉） 水口　泰成（甲工）０－３　伊藤佑太（星槎横浜・神奈川）
			女子 航　空 甲　商 山　学 甲　南 日　川	学校対抗 １回戦 航　空　　３－２　横浜商業（神奈川） 甲　商　　０－３　岩瀬日大（茨城） 山　学　　０－３　樹徳（群馬） 甲　南　　０－３　正智深谷（埼玉） 日　川　　０－３　武蔵野（東京） ２回戦 航　空　　０－３　秋草学園（埼玉） ダブルス １回戦 小松・田中（甲商）不戦勝　伊藤・深山（正智深谷・埼玉） 村松・市川（山学）２－３　江幡・和氣（明秀日立・茨城） 新田・青山（航空）２－３　香坂・吉住（和洋国府台・千葉） ２回戦 小松・田中（甲商）０－３　櫻井・牧野（星槎横浜・神奈川） 鈴木・新井（航空）１－３　郷間・永富（青藍泰斗・栃木） シングルス １回戦 水口　咲良（日川）０－３　三井琴葉（吾妻中央・茨城） 小松　冬空（甲商）１－３　髙山穂花（正智深谷・埼玉） 下平　乙葉（航空）０－３　尾上希実（宇都宮文星・栃木） ２回戦 新井　真央（航空）１－３　梅澤美緒（武蔵野・東京） 新田　乙花（航空）３－１　金田優陽（武蔵野・東京） 市川　紗帆（山学）０－３　郷間姫奈（青藍泰斗・栃木） 川尻さくら子（航空）０－３内藤ひかり（和洋国府台・千葉） 谷内　花奏（航空）０－３　吉田莉桜（正智深谷・埼玉） 下平　有紗（航空）１－３　大橋咲希（明秀日立・茨城） 鈴木　華実（航空）０－３　笠田朋花（和洋国府台・千葉） 福田　七彩（航空）３－１　長谷川凛香（樹徳・群馬） 青山ふゆ子（航空）１－３　佐藤里楠（横浜隼人・神奈川） ３回戦 新田　乙花（航空）０－３　澁川日和（横浜隼人・神奈川） 福田　七彩（航空）０－３　熊田陽花（正智深谷・埼玉）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
登山	10／10～12	山梨県立八ヶ岳少年自然の家・八ヶ岳（三ツ頭・編笠山・西岳）	男子 韮　工 甲　一 甲　南 昭　和 巨　摩 都　留	競技登山ではないため順位なし
			女子 昭　和 都　留	競技登山ではないため順位なし
ハンドボール	5／31～6／2	群馬県富岡市Ｙｏｋｏｗｏシルクアリーナ　他	男子 駿　台 日　川 山　梨	２回戦　対二松学舎大柏（千葉県） ２５−２１（８−９，１７−１２） ３回戦　対県立藤代紫水（茨城県） ２０−２８（８−１５，１２−１３） １回戦　対埼玉栄（埼玉県） ３０−２２（１６−１１，１４−１１） ２回戦　対市川（千葉県） ２２−４０（１２−１９，１０−２１） １回戦　対國學院栃木（栃木県） １９−３９（８−１８，１１−２１）
			女子 日　川 駿　台 甲　陵	１回戦　対県立伊勢崎（群馬県） ３３−１５（１６−５，１７−１０） ２回戦　対県立横浜平沼（神奈川県） １６−２１（９−８，７−１３） １回戦　対桐朋女子（東京都） ３１−２９（１９−１５，１２−１４） ２回戦　対県立富岡（群馬県） ２３−３０（１０−１４，１３−１６） １回戦　対幕張総合（千葉県） ６−２６（２−１４，４−１２）
バドミントン	6／7～8	群馬県前橋市　ＡＬＳＯＫぐんまアリーナ	男子 山　学 甲　商 甲　工 昭　和	１回戦　甲商　１－２　宇都宮（栃木） 甲工　０－２　鬼怒商業（茨城） 昭和　０－２　小岩（東京） ２回戦　山学　２―０　浦和北（埼玉） ３回戦　山学　１―２　実践学園（東京）
			女子 清　和 山　学 甲　商 日　川	１回戦　日川　０－２　常総学院（茨城） ２回戦　山学　２－０　大宮東（埼玉） 清和　２－１　太田市立太田（群馬） 甲商　０－２　茗渓学園（茨城） ３回戦　山学　２－１　宇都宮北（茨城） 清和　１－２　叡明（埼玉） 準々決勝　山学　１－２　川崎総合科学（神奈川）
柔道	5／31～6／1	東京都足立区綾瀬東京武道館	男子 東　海 甲　工 日　川 北　稜	【団体】 1回戦　北稜　△0-5○　八千代(千葉) 甲工　△2-3○　武蔵野(東京) 日川　△1-2○　沼田(群馬) 東海　○4-0△　慶應義塾(神奈川) 2回戦　東海　○2-0△　東海大浦安(千葉) 3回戦　東海　○1-0△　桐生第一(群馬)

種目	期日	場所	出場校	成　　績
柔道	5／31～6／1	東京都足立区綾瀬 東京武道館	男子	4回戦　東海　　△0-2〇　東海大相模 第5位
			女子 富士学 北　稜 甲　工	【団体】 1回戦　北稜　　△0-2〇　県立牛久(茨城) 　　甲工　　△0-3〇　前橋育英(群馬) 2回戦　富士学　〇2-0△　田無(東京) 3回戦　富士学　〇2-0△　土浦日大(茨城) 4回戦　富士学　〇2-1△　淑徳(東京) 準決勝 富士学　△0-0(代表戦GS僅差)〇　桐蔭学園(神奈川) 第3位
剣道	6／6～8	茨城県神栖市 神栖防災アリーナ	男子 甲商	団体 予選リーグ 　甲商　２－１　常磐（群馬） 　甲商　０－２　杉並学院（東京）
			航空	予選リーグ 　航空　１－０　沼田（群馬） 　航空　１－２　東海大菅生（東京） 決勝トーナメント １回戦　航空　２－０　足立学園（東京） ２回戦　航空　１－３　東海大相模（神奈川）
			甲南	予選リーグ 　甲南　２－０　東京農大二（群馬） 　甲南　０－０　東海大高輪台（東京）
			甲工	予選リーグ 　甲工　１－３　前橋育英（群馬） 　甲工　１－３　足立学園（東京） 個人
			航空	１回戦　柏崎粋威　メコー　　橋本（水城） ２回戦　　メメーメ　大河原（佐野日大） ３回戦　　ーコ　松本（東海大浦安）
			甲南	１回戦　野村将聖　　メーココ　鈴木（佐野日大）
			航空	１回戦　菅野翔太　　ーメ　及川（山村学園）
			甲商	１回戦　長谷部宗之介　ーメ　上野（東海大相模）
			航空	柏崎粋威　男子優秀選手
			女子 甲　商	団体 予選リーグ 　甲商　　３－２　明和県央（群馬） 　甲商　　４－０　日大三（東京） 決勝トーナメント １回戦　甲商　　０－２　本庄第一（埼玉）
			航　空	予選リーグ 　航空　　２－０　東京農大二（群馬） 　航空　　１－０　市立船橋（千葉） 決勝トーナメント １回戦　航空　　０－３　淑徳巣鴨（東京）
			河口湖	予選リーグ 　河口湖　０－５　取手第一（茨城） 　河口湖　０－４　横浜隼人（神奈川）
			東　海	予選リーグ 　東海　　１－２　駒大高（東京） 　東海　　０－４　守谷（茨城） 個人
			甲　商	１回戦　田中ちか　メー　　岩下（不動岡） ２回戦　　ーコ　鶴見（小山）
			甲　商	１回戦　星　知波　　ーメ　伊東（守谷）
			航　空	１回戦　林沙衣子　　ーコ　小久保（東海大浦安） １回戦　小松姫香　　ーメ　川原（東京農大二）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
自転車	5／30～6／2	埼玉県所沢市：西武園競輪場・静岡県伊豆市：日本サイクルスポーツセンター	男子 甲　工 北　稜 笛　吹 駿　台	○スプリント (予選)　新藤　大登③(甲工)　11秒445　4位　1/8決勝へ 金井　嶺尚③(笛吹)　12秒820　18位　予選敗退 三枝　壮太②(笛吹)　13秒140　23位　予選敗退 川口琥太郎①(甲工)　13秒180　24位　予選敗退 (1/8決勝)　新藤　大登③(甲工)　4組1位　1/4決勝へ (1/4決勝)　新藤　大登③(甲工)　4組1位　1/2決勝へ (1/2決勝)　新藤　大登③(甲工)　1組2位　3-4位決定戦へ (3-4位)　新藤　大登③(甲工)　1位(3位) ○ケイリン (1回戦)　前田　基③(甲工)　2組1位　2回戦へ 野澤　響希②(北稜)　4組5位　1回戦敗復へ 土屋　元輝②(笛吹)　5組5位　1回戦敗復へ 鷹取　礼②(笛吹)　欠場 長澤　俊介②(甲工)　欠場 (1回戦敗復)土屋　元輝②(笛吹)　1組3位　敗退 野澤　響希②(北稜)　4組4位　敗退 (1/2決勝)　前田　基③(甲工)　2組5位　7-14位決定戦へ (7-14位)　前田　基③(甲工)　1位(7位) ○4km速度競走 (予選)　清水　遥斗②(甲工)　1組4位　決勝へ 関口　快晴③(笛吹)　2組3位　決勝へ 伊藤　楓②(北稜)　2組途中棄権 小栗　青大③(甲工)　3組5位　予選敗退 野平　奏斗②(笛吹)　3組6位　予選敗退 (決勝)　關口　快晴③(笛吹)　6位 清水　遥斗②(甲工)　9位
		群馬県みなかみ町：群馬サイクルスポーツセンター・茨城県取手市：取手競輪場		○スクラッチ (予選)　比嘉　大翔③(甲工)　1組1位　決勝へ 新藤　想真③(駿台)　1組6位　決勝へ 石田　匠②(北稜)　1組16位　予選敗退 飯島　優雅③(笛吹)　2組3位　決勝へ 下村　優翔②(甲工)　2組11位　予選敗退 (決勝)　飯島　優雅③(笛吹)　2位 新藤　想真③(駿台)　10位 比嘉　大翔③(甲工)　11位 ○ポイント・レース (予選)　米倉　一豊②(甲工)　1組3位　決勝へ 津島　悠輔③(笛吹)　1組8位　決勝へ 風間　遥斗②(笛吹)　2組10位　予選敗退 (決勝)　米倉　一豊②(甲工)　2位 津島　悠輔③(笛吹)　17位 ○チーム・スプリント (決勝)　笛吹　1分22秒934　6位 (津島　悠輔③関口　快晴③飯島　優雅③) 甲工　1分23秒451　8位 (米倉　一豊②比嘉　大翔③前田　基③) ○学校対抗(トラック総合) 甲工　16点　7位 笛吹　13点　10位
				○個人ロード・レース (決勝)　米倉　一豊②(甲工)　1時間54分29秒974　22位 風間　遥斗②(笛吹)　1時間59分48秒469　30位 新藤　想真③(駿台)　途中棄権 比嘉　大翔③(甲工)　途中棄権 飯島　優雅③(笛吹)　途中棄権 関口　快晴③(笛吹)　途中棄権 野平　奏斗②(笛吹)　途中棄権 下村　優翔②(甲工)　途中棄権

種目	期日	場所	出場校	成　　績
自転車	5／30～6／2	埼玉県所沢市：西武園競輪場・静岡県伊豆市：日本サイクルスポーツセンター	男子 甲　工 北　稜 笛　吹 駿　台	小栗　青大③(甲工)　途中棄権 清水　遥斗②(甲工)　途中棄権 石田　　匠②(北稜)　途中棄権 津島　悠輔③(笛吹)　途中棄権 伊藤　　楓②(北稜)　途中棄権 梶原　裕太②(北稜)　途中棄権 外川　　煌②(北稜)　途中棄権 鷹取　　礼②(笛吹)　欠場 長澤　俊介②(甲工)　欠場 ○学校対抗(総合) 甲工　16点　8位 笛吹　13点　11位
			女子 甲　工 北　稜 笛　吹 駿　台	○２００ｍフライングタイムトライアル (決勝)　後藤　真子③(笛吹)　13秒770　3位 筒井　　楓③(笛吹)　欠場 ○１ｋｍタイムトライアル (決勝)　後藤　真子③(笛吹)　1分21秒672　3位 筒井　　楓③(笛吹)　欠場 ○３ｋｍインディヴィデュアル・パーシュート (決勝)　後藤　真子③(笛吹)　4分27秒540　4位 筒井　　楓③(笛吹)　欠場 ○個人ロード (決勝)　筒井　　楓③(笛吹)　1時間06分40秒　2位 後藤　真子③(笛吹)　1時間12分06秒　4位
フェンシング	6／7～8	茨城県　水戸市　リリーアリーナＭＩＴＯ	男子 甲　陵 巨　摩 清　和 駿　台 甲　西	◎団体 ○甲斐清和 １回戦　清和V5－D3宇都宮南（栃木） ２回戦　清和D1－V5慶応湘南藤沢（神奈川） ○甲陵高校 １回戦　シード ２回戦　甲陵D0－V5埼玉栄（埼玉） ◎個人（フルーレ） 鮫島　由惟（巨摩）予選トーナメント2回戦敗退 山本　皓太郎（清和）予選プール敗退 中村　諭志（甲府西）予選プール敗退 田中　知樹（駿台甲府）予選プール敗退
			女子 甲　陵 清　和 甲　陵	◎団体 ○甲斐清和 １回戦　清和V5－D4国府台（千葉） ２回戦　清和V5－D0与野（埼玉） ３回戦　清和D2―V5東亜学園（東京） ○甲陵高校 １回戦　甲陵D１－V5日大習志野（千葉） ◎個人（フルーレ） 佐竹　葉月（清和）予選トーナメント１回戦敗退 坂本　莉椛（清和）予選プール敗退 遠藤　紡（甲陵）予選プール敗退 塩谷　美雪（清和）予選プール敗退
ボクシング				・ライトフライ級 小宮山翔天（東海）１回戦敗退 ・バンタム級 宮﨑　遼二（甲工）１回戦敗退

種目	期日	場所	出場校	成　　績
ボクシング	5／30～6／2	群馬県　ALSOKぐんまサブアリーナ	男子 甲　工 昭　和 航　空 駿　台 東　海 興譲館	天野　　充（興譲館）１回戦敗退 ・ライト級 小松　直矢（昭和）３位入賞 ・ライトウェルター級 立川精之助（駿台）３位入賞 本多　志光（航空）１回戦敗退 ・ウェルター級 バドボルドダワーフー（航空）３位入賞 望月　力橙（昭和）１回戦敗退 ・ミドル級 花田　　隼（航空）１回戦敗退
			女子 昭　和	・ライトフライ級 大木　愛加（昭和）３位入賞 ・フライ級 福西　希美（昭和）３位入賞
ローイング	5／31～6／1	山梨県富士河口湖町河口湖漕艇場	男子 河口湖 吉　田	シングルスカル 渡邊　　響（河口湖）予選Ｂ　4’06”46　４着 敗復Ａ　4’11”44　２着 準決Ａ　4’01”82　４着 間根山　馨（吉　田）予選Ａ　4’05”27　２着 準決Ｂ　3’57”30　３着 決　勝　3’56”48　３位入賞 ダブルスカル 河　口　湖　　予選Ｃ　3’34”61　１着 準決Ｂ　3’40”88　２着 決　勝　3’43”86　２位入賞 吉　　田　　予選Ｂ　4’10”92　５着 敗復Ｂ　4’11”74　５着 舵手付きクォドルプル 河　口　湖　　予選Ｃ　3’24”57　２着 準決Ａ　3’25”57　３着 決　勝　3’25”26　３位入賞 吉　　田　　予選Ａ　3’26”93　３着 敗復Ａ　3’29”93　１着 準決Ａ　3’27”64　４着
			女子 河口湖 吉　田	シングルスカル 渡邊　真子（河口湖）予選Ａ　4’57”51　２着 準決Ｂ　4’35”42　３着 決　勝　4’32”37　５位入賞 ダブルスカル 河　口　湖　　予選Ｂ　4’04”51　２着 準決Ａ　4’08”50　２着 決　勝　4’12”49　４位入賞 吉　　田　　予選Ｃ　3’49”50　１着 準決Ａ　4’07”03　１着 決　勝　3’57”64　優勝 舵手付きクォドルプル 河　口　湖　　予選Ａ　4’06”91　５着 敗復Ｂ　4’16”33　２着 決　勝　4’07”39　６位入賞 吉　　田　　予選Ｂ　4’37”51　５着 敗復Ｂ　4’38”70　４着
テニス	6／7～9		男子 山　学 駿　台 神　村	団体 １回戦　　山　学　１－２　成 蹊（東京） 駿　台　１－２　日大鶴ヶ丘（東京） ２回戦　　神　村　２－１　橘学園（神奈川） 準々決勝　神　村　３－０　日大三（東京） 準決勝　　神　村　１－２　東葉（千葉）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
テニス	6／7～9	神奈川県小田原市　小田原ガーデンテニスコート	男子 神　村	３位 個人 シングルス １回戦　岡橋　優希　６－１　香川　荘太（湘南工大附） 　　森　天真　４－６　星野　元哉（足利大附） ２回戦　岡橋　優希　６－２　佐川　永遠（霞ヶ浦） 準々決勝　岡橋　優希　６－３　水谷　大軌（浦和学院） 準決勝　岡橋　優希　８－３　高橋　大樹（東京農大三） 決勝　岡橋　優希　７－９　鈴木　琉斗（慶應義塾） ２位 ダブルス １回戦　岡橋　優希・中前　孝至朗　６－４　岡田　宗・村山　奏翔（橘学園） ２回戦　岡橋　優希・中前　孝至朗　７(4)６　戸邉　悠真・中島　温大（渋谷幕張） 準決勝　岡橋　優希・中前　孝至朗　６－１　鈴木　琉斗・川島　想（慶應義塾） 決勝　岡橋　優希・中前　孝至朗　８－２　峯岸　栞大・浦中　颯太（早稲田実業） 優勝
			女子 城　西 山　学 山　学	団体 １回戦　城　西　０－３　東京農大三（埼玉） 　　山　学　３－０　常総学院（茨城） ２回戦　山　学　０－３　法政二（神奈川） 個人 シングルス １回戦　三好　栞奈　６－３　稲見　美咲（東京学館船橋） 　　深沢　茉央　３－６　三枝　夏子（秀明英光） ２回戦　三好　栞奈　４－６　杉山　優那（目黒日大） ダブルス １回戦　三好　栞奈・深沢　茉央（山学）　１－６　石島　侑寿・塩津　愛（法政二）
空手道	6／6～8	東京都　調布市　京王アリーナTOKYO	男子 航　空 甲　一 青　洲 山　学	個人形 ROUND　1－G1　大村　祥聖（航空）　Total　23.10　(通過)・敗退 ROUND　1－G2　五味　千空（航空）　Total　24.70　(通過)・敗退 ROUND　1－G4　川本　実頼（航空）　Total　23.70　(通過)・敗退 ROUND　2－G1　五味　千空（航空）　Total　24.60　(通過)・敗退 　　大村　祥聖（航空）　Total　22.20　通過・(敗退) ROUND　2－G2　川本　実頼（航空）　Total　22.70　通過・(敗退) GOLD MATCH-G1　五味　千空（航空）　Total　42.10　通過・(敗退) 2位 ROUND　1－G3　長谷川大空（甲一）　Total　21.20　通過・(敗退) 団体形 ROUND　1-G3　日本航空　Total　22.80　(通過)・敗退 ROUND　2-G2　日本航空　Total　25.00　(通過)・敗退 BRONZE MATCH-G2 　　日本航空　Total　23.50　(通過)・敗退 3位 ROUND　1－G2　甲　一　Total　21.20　通過・(敗退) ROUND　1－G4　青　洲　Total　19.20　通過・(敗退) ROUND　1—G1　山　学　Total　23.00　(通過)・敗退 ROUND　2—G1　山　学　Total　21.50　通過・(敗退) 個人組手 １回戦　長澤　伊吹（航空）8－0　三上琳太郎(栃木･作新学院) 　　齋藤　静成（航空）4－3　千葉　嵐史(千葉・拓殖大学紅陵) 　　米良幸之助（航空）8－9　渋谷祥太朗(埼玉･埼玉栄) 　　鈴木　愛翔（航空）3－1　庄山　耀太(東京・保善) ２回戦　長澤　伊吹（航空）8－7　山口　善也(千葉･秀明八千代) 　　齋藤　静成（航空）3－1　大滝　夏向(東京･世田谷学園) 　　鈴木　愛翔（航空）7－0　小錦　昊希(茨城･県立石岡商業) ３回戦　長澤　伊吹（航空）0－3　末廣　一晴(東京･世田谷学園) 　　齋藤　静成（航空）3－1　大澤蔵之介(埼玉･花咲徳栄) 　　鈴木　愛翔（航空）7－0　山口　蓮央(千葉･周明八千代)

種目	期日	場所	出場校	成　　績
空手道	6／6～8	東京都　調布市　京王アリーナTOKYO	男子 航　空 甲　一 青　洲 山　学	準決勝　齋藤　静成（航空）4－5　末廣　一晴(東京･世田谷学園) 3位 鈴木　愛翔（航空）7－0　佐藤　飛悠(神奈川･横浜創学館) 決勝　鈴木　愛翔（航空）5－3　末廣　一晴(東京･世田谷学園) 1位 団体組手 ２回戦　日本航空　5－0　都立富士森(東京) ３回戦　日本航空　3－1　木更津総合(千葉) ４回戦　日本航空　3－1　横浜創学館(神奈川) 準決勝　日本航空　3－0　埼玉栄(埼玉) 決勝　日本航空　2－3　保善(東京) ２位 １回戦　甲　一　0－5　埼玉栄（埼玉） １回戦　青　洲　2－3　日大鶴ケ丘（東京） ２回戦　山　学　4―1　相洋（神奈川） ３回戦　山　学　3―0　高崎商業（群馬） ４回戦　山　学　1―3　保善（東京） ５位
			女子 航　空 甲　一 青　洲 山　学	個人形 ROUND　1－G1　川本　愛桜　（航空）　Total　24.80　(通過)・　敗退 ROUND　1－G2　遠藤　歩実　（航空）　Total　23.70　(通過)・　敗退 ROUND　1－G3　生駒　歩来　（航空）　Total　24.40　(通過)・　敗退 ROUND　2－G1　川本　愛桜　（航空）　Total　23.40　通過・(敗退) 遠藤　歩実　（航空）　Total　23.60　(通過)・　敗退 ROUND　2－G2　生駒　歩来　（航空）　Total　25.60　(通過)・　敗退 BRONZE－G2　遠藤　歩実　（航空）　Total　24.60　(通過)・　敗退 3位 GOLD　MATCH－G1 生駒　歩来　（航空）　Total　40.80　通過・(敗退) 2位 ROUND　1－G2　岡村　桜愛　（山学）　Total　22.10　通過・(敗退) 団体形 ROUND　1－G1 日本航空　Total　23.90　(通過)・　敗退 ROUND　2－G1 日本航空　Total　23.00　通過・(敗退) ROUND　1－G3 甲　一　Total　20.60　通過・(敗退) ROOUND 1－G2 青　洲　Total　18.60　通過・(敗退) 個人組手 １回戦　加賀　綾乃（航空）6－2　坪井　菜穂（群馬･県立前橋工業） 雨宮　ゆら（航空）8－0　出利葉苺香（栃木・県立宇都宮商業） 小松　優心（航空）0－1　松浦　舞世（東京・帝京） 名取殊里亜（航空）4－4先　横島　柚音（埼玉・埼玉栄） ２回戦　加賀　綾乃（航空）1－2　今野　咲希（茨城･東洋大牛久） 雨宮　ゆら（航空）5－2　菅谷　葵（埼玉･花咲徳栄） ３回戦　雨宮　ゆら（航空）3－3先　髙木身奈子（東京･帝京） 団体組手 １回戦　日本航空　5－0　木更津総合（千葉） ２回戦　日本航空　2－0　作新学院（栃木） ３回戦　日本航空　2－3　横浜創学館（神奈川） ５位 １回戦　甲　一　5－0　光明相模原　（神奈川） １回戦　青　洲　2－3　東洋大牛久（茨城） ２回戦　山　学　5―0　県立前橋女子（群馬） ３回戦　山　学　1―3　帝京（東京）
レスリング	6／7～8			＜男子個人成績　フリースタイル＞ ○６０kg級 1回戦　安楽龍聖（韮工）VSU負け　○菅原（神奈川県　慶応義塾） 一回戦敗退 ○７１kg級 1回戦　森田一想（韮工）VSU負け　○加藤（千葉県　日体大柏） 一回戦敗退

種目	期日	場所	出場校	成　　績
レスリング	6／7～8	栃木県足利市 FUKAI SQUARE GARDEN 足利	男子 韮　工	＜男子個人成績　グレコローマン＞ ○５５kg級 １回戦　小島凛晴（韮工）VFA負け　梶原（茨城県　土浦日大） 一回戦敗退 ○６０kg級 1回戦　○日原煌大（韮工）VFA勝ち　黒木（神奈川県　日大藤沢） 準々決勝　○日原煌大（韮工）VSA勝ち　松本（埼玉県　埼玉栄） 準決勝　○日原煌大（韮工）VSU勝ち　佐藤（埼玉県　花咲徳栄） 決勝　○日原煌大（韮工）VSU勝ち　柳川（群馬県　前橋西） 優勝 ○６５kg級 1回戦　○里村絆徳（韮工）VSU勝ち　大久保（山梨県　甲府城西） 準々決勝　○里村絆徳（韮工）VSU勝ち　花田（栃木県　足利工業） 準決勝　○里村絆徳（韮工）VPO1勝ち　西島（茨城県　土浦日大） 決勝　里村絆徳（韮工）VSU負け　丸田（埼玉　埼玉栄） 準優勝
			城　西	＜男子個人成績　フリースタイル＞ ○５５kg級 1回戦　○深澤遼弥（城西）VSU勝ち　髙橋（茨城県　土浦日大） 準々決勝　○深澤遼弥（城西）VPO1勝ち　柳澤（栃木県　足利大付属） 準決勝　○深澤遼弥（城西）VSU勝ち　鈴木（埼玉県　花咲徳栄） 決勝　○深澤遼弥（城西）VSU1勝ち　大井（千葉県　日体大柏） 優勝 ○６０kg級 1回戦　ｴﾝﾍﾊﾞｰﾄﾙｿﾄﾞﾋﾞﾚｸﾞ（城西）VSU負け　○星野（群馬県　大泉） 一回戦敗退 ○６５kg級 2回戦　○平嶋空（城西）VPO1勝ち　迫田（神奈川県　日本大学藤沢） 準々決勝　平嶋空（城西）VSU負け　○長沼（神奈川県　慶応義塾） 準々決勝敗退 ○１２５kg級 準々決勝　長田蒼空（城西）VFA負け　○諸星（埼玉県　埼玉栄） 準々決勝敗退 ＜男子個人成績　グレコローマン＞ ○５１kg級 １回戦　○山本樹稀也（城西）VSU勝ち　小笠原（埼玉県　埼玉栄） 準々決勝　○山本樹稀也（城西）VFO勝ち　高松（神奈川県　横浜修悠館） 準決勝　○山本樹稀也（城西）VPO1勝ち　吉永（栃木県　足利大付属） 決勝　○山本樹稀也（城西）VSU1勝ち　木島（茨城県　土浦日大） 優勝 ○５５kg級 １回戦　亀田倖聖（城西）VFA負け　○越澤（群馬県　西邑楽） 一回戦敗退 ○６０kg級 準々決勝　塩澤優生（城西）VSU負け　○柳川（群馬県　前橋西） 準々決勝敗退 ○６５kg級 1回戦　大久保連（城西）VSU負け　○里村（山梨県　韮崎工業） 1回戦敗退 ○７１kg級 １回戦　○大津虎白（城西）VSU勝ち　橋本（千葉県　野田中央） 準々決勝　○大津虎白（城西）VFA勝ち　武藤（群馬県　市立太田） 準決勝　大津虎白（城西）VPO1負け　○中島（群馬県　館林） 敗者復活二回戦　○大津虎白（城西）　VSU勝ち　嵐（栃木県　足利大付属） ３位決定戦　○大津虎白（城西）VSU勝ち　小原（東京都　東京実業） ３位入賞 ○１２５kg級 １回戦　○中沢友貴（城西）不戦勝　佐藤（群馬県　富岡実業） 準々決勝　○中沢友貴（城西）VSU勝ち　岡井（茨城県　霞ヶ浦） 準決勝　○中沢友貴（城西）VFA勝ち　保坂（山梨県　農林） 決勝　○中沢友貴（城西）VPO1勝ち　江上（東京都　東京実業） 優勝

種目	期日	場所	出場校	成　　績
レスリング	6／7～8	栃木県足利市 FUKAI SQUARE GARDEN 足利	男子 農　林	＜男子個人成績　フリースタイル＞ ○５１kg級 1回戦　　小林愛大（農林）VSU負け　○石橋（茨城県　土浦日大） 1回戦敗退 ○７１kg級 １回戦　　○ﾊﾞﾁｽﾀﾌｪﾘｯﾍﾟ（農林）VSU勝ち　平山（茨城県　鹿島学園） 準々決勝　　ﾊﾞﾁｽﾀﾌｪﾘｯﾍﾟ（農林）VSU負け　○加藤（千葉県　日体大柏） 準々決勝敗退 ○７１kg級 １回戦　　○ﾊﾞﾁｽﾀﾌｪﾘｯﾍﾟ（農林）VSU勝ち　平山（茨城県　鹿島学園） 準々決勝　　ﾊﾞﾁｽﾀﾌｪﾘｯﾍﾟ（農林）VSU負け　○加藤（千葉県　日体大柏） 準々決勝敗退 ○８０kg級 １回戦　　○水庭玄輝（農林）VFA勝ち　　日下部（千葉県　四街道） 準々決勝　　水庭玄輝（農林）VSU負け　○松井（栃木県　足利大付属） 準々決勝敗退 ＜男子個人成績　グレコローマン＞ ○５１kg級 準々決勝　　宮川侑大（農林）VSU負け　○岡（埼玉県　花咲徳栄） 準々決勝敗退 ○７１kg級 一回戦　　伊藤正司（農林）VFA負け　○武藤（群馬県　市立太田） １回戦敗退 ○８０kg級 一回戦　　○相原嶺真（農林）VSU勝ち　大川（群馬県　大泉） 準々決勝　　相原嶺真（農林）VSU負け　丸山（東京都　文大杉並） 準々決勝敗退 ○９２kg級 一回戦　　黒沢佑日（農林）VSU負け　○根岸（埼玉県　花咲徳栄） １回戦敗退 ○１２５kg級 一回戦　　○保坂明慶（農林）VFO勝ち　原田（埼玉県　花咲徳栄） 準々決勝　　保坂明慶（農林）VFA負け　中沢（山梨県　甲府城西） 敗者復活二回戦　○保坂明慶（農林）VFA勝ち　岡井（茨城県　霞ヶ浦） ３位決定戦　　○保坂明慶（農林）VFA勝ち　松井（栃木県　馬頭） ３位入賞
なぎなた	5／31～6／1	千葉県総合スポーツセンター　武道館（千葉県立武道館）	男子 昭　和 青　洲	個人（オープン競技） 小林　知輝（昭和）ベスト８ 末木　涼士（昭和）ベスト８ 石橋　晴真（青洲）3回戦敗退 花見　海翔（青洲）3回戦敗退 羽根　颯希（青洲）3回戦敗退 遠藤　由翔（昭和）2回戦敗退 穂坂　星空（昭和）2回戦敗退 土屋　翔椰（昭和）2回戦敗退 村松　蒔都（昭和）2回戦敗退
			女子 昭　和 青　洲	団体 1勝1敗予選リーグ敗退 昭和　　０　　―　　４　　都立富士（東京） 昭和　　４　　―　　０　　前橋西（群馬） 演技競技 1回戦敗退 白倉・萩原（昭和）０－５　浦・関（都立富士） 望月・笠井（青洲）０－５　田上・大佐（神大） 深澤・早川（昭和）０－５　成澤・堀（埼玉栄） 寺澤・立川（青洲）０－５　所・新妻（水戸第二） 個人予選リーグ 笠井　栞那（青洲）1勝1敗 望月　美希（青洲）1勝1敗

種目	期日	場所	出場校	成　　績
なぎなた	5／31～6／1		女子 昭　和 青　洲	萩原あいか（昭和）1勝1敗 澤田　美優（青洲）1勝1敗 早川　未来（昭和）1勝1敗 女子個人決勝トーナメント 1回戦 白倉　鞠衣（昭和）－ メ’メ” 関　笙乃（都立富士）
ヨット	6／6～8	千葉県稲毛ヨットハーバー	男子 吉　田 北　稜	コンバインド（学校対抗） 21位　北稜 23位　吉田 420級 15位　後藤一太・高村拓豊（北稜） 19位　萱沼仁・宮下律（吉田） ILCA6級 22位　高村隼（北稜）
			女子 吉　田 北　稜	コンバインド（学校対抗） 8位　北稜 9位　吉田 420級 9位　鈴木彩永・渡邊梨音（北稜） 10位　天野璃音・天野瑛捺（吉田）
ホッケー	6／6～8	埼玉県飯能市阿須ホッケー場、駿河台大学ホッケー場	男子 山　学	1回戦 山学１０（２－０／１－０／２－０／５－０）０　成城学園(東京) 準決勝 山学　０（０－２／０－１／０－０／０－１）４　今市(栃木) 第３位　インターハイ出場権獲得
			女子 巨　摩	1回戦 巨摩１２（４－０／３－０／１－０／４－０）０　東京学芸(東京) 準決勝 巨摩　３（０－０／１－０／２－０／０－０）０　飯能(埼玉) インターハイ出場権獲得戦 巨摩　２（１－１／１－３／０－０／０－０）４　今市(栃木) 第２位　　インターハイ出場権獲得
アーチェリー			男子 甲　一 城　西 東　海	団体予選 城西　　９位　１６３２点 東海　１５位　１２５９点

種目	期日	場所	出場校	成　　績
アーチェリー	6／7～8	栃木県　大桶運動公園	男子 甲　一 城　西 東　海	団体決勝 １回戦 城西　対　日工大駒場(東京)　６－０　勝ち 東海　対　千葉英和(千葉)　０－６　負け ２回戦 城西　対　水城(茨城)　１－５　負け 個人予選 金子　虎ノ介(城西)　１４位　５８０点 内山　凜汰狼(城西)　１９位　５７１点 小田切　煌佑(甲一)　２６位　５５２点 以上　決勝トーナメントへ 雨宮　比呂(城西)　５２位　４８１点 中村　大和(東海)　６１位　４２８点 中込　隆貴(東海)　６３位　４１９点 入藏　智大(東海)　６４位　４１２点 丸山　瑛大(城西)　６６位　２８１点 土橋　弘明(東海)　６７位　１４５点 以上　予選落ち 個人決勝トーナメント １回戦 内山　対　金子　６－２　勝ち 小田切　対　倉田(千葉黎明)　０－６　負け ２回戦 内山　対　立原(千葉英和)　４－６　負け
			女子 甲　一 城　西 東　海	団体予選 甲一　１２位　１２７０点 東海　１３位　１２１５点 団体決勝 甲一　対　横浜(神奈川)　２－６　負け 東海　対　千葉OM(千葉)　２－６　負け 個人予選 望月　珠乃(城西)　３０位　５０１点 勝村　美海(東海)　３２位　４８６点 以上　決勝トーナメントへ 中山　優里(東海)　４７位　４３３点 宮村　朋(甲一)　４８位　４３２点 櫻井　奏心(甲一)　４９位　４２１点 坂本　絢香(甲一)　５０位　４１７点 平澤　華央莉(東海)　５７位　２９６点 以上　予選落ち 決勝トーナメント １回戦 望月　対　田山(千葉英和)　０－６　負け 勝村　対　米井(千葉英和)　０－６　負け
ライフル射撃	6／6～8	埼玉県　長瀞射撃場	男子 笛　吹 城　西	AR６０J団体戦 駒井修人、吉川奎太、駒井琉希亜（笛吹）・1742.6・4位 AR６０J個人戦 吉川奎太（笛吹）・597.9・11位 駒井修人（笛吹）・595.1・14位 BR６０J団体戦 中澤悠杜、小宮山霞生人、入戸野成哉（笛吹）・1792.0・9位 BR６０J個人戦 中澤悠杜（笛吹）・606.1・24位 千野歩翔（笛吹）・604.7・25位 小宮山霞生人（笛吹）・593.7・38位

種目	期日	場所	出場校	成　　績
ライフル射撃	6／6～8	埼玉県　長瀞射撃場	男子 笛　吹 城　西	入戸野成哉（笛吹）・592.2・39位 末木是吉（城西）・578.0・44位 BP６０J個人戦 田中佑磨（笛吹）・516・4位 上矢昇平（笛吹）・487・13位 BP６０J個人戦ファイナル 田中佑磨（笛吹）・185.7・4位
			女子 笛　吹 城　西	BR６０WJ団体戦 橋本幸季、古屋カノン、伊藤百花（笛吹）・1773.6・9位 BR６０WJ個人戦 橋本幸季（笛吹）・615.2・15位 伊藤百花（笛吹）・589.2・39位 布施凜花（笛吹）・578.4・43位 古屋カノン（笛吹）・569.2・46位 大柴愛加（城西）・561.5・47位 BP６０WJ個人戦 上山栞里（城西）・537・2位 杉田美羽（笛吹）・532・4位 BP６０WJ個人戦ファイナル 上山栞里（城西）・228.7・1位 杉田美羽（笛吹）・203.6・3位

令和7年度全国高等学校体育大会成績

種目	期日	場所	出場校	成　　績
体操	8／3～5	島根県　県立体育館（竹本正男アリーナ）	男子 韮　工	個人 田中　晴輝（韮工）　得点 56.550　222 位
			女子 清　和 青　洲 城　西	団体 清和　　得点 132.462　　10 位 個人 松原　　詩（清和）　得点 45.050　　88 位 青柳　星南（清和）　得点 44.550　　98 位 齋藤あいり（清和）　得点 44.400　103 位 丸山　春音（青洲）　得点 42.700　125 位 志村　芽生（城西）　得点 38.450　184 位 松原　　詩（清和）段違い平行棒決勝 得点 13.000　　22 位
陸上競技	7／25～29	広島県・広島広域公園陸上競技場	男子 山　学 都　留 吉　田	総合の部　　第 6 位　山梨学院高校 トラックの部　第 3 位　山梨学院高校 800m　　予選 佐藤　新太（山学）　1:50.99　県高校新記録 決勝 1:49.35　第 3 位　県高校新記録 1500m（タイムレース決勝） ﾌｪﾘｯｸｽ ﾑﾃｨｱﾆ(山学)　3:39.20　第 1 位　大会新記録 佐藤　新太（山学）　3:50.78　29 位 5000m（タイムレース決勝） ﾌｪﾘｯｸｽ ﾑﾃｨｱﾆ(山学)　13:54.07　総合 4 位 走幅跳　　予選　　決勝 太田　倖陽（吉田）　7m33(-1.0)　7m40(+2.1)　7 位 西村　友希（都留）　7m06(-1.2) 三段跳　　予選　　決勝 西村　友希（都留）　14m87(+2.5)　14m37(+1.6)　11 位
			女子 身　延 甲　東 甲　南	5000m 競歩（タイムレース決勝） 齋藤　和那（甲東）　24:49.70　総合 16 位 三段跳 三井葉乃音（甲南）　12m01　10 位 砲丸投　　予選　　決勝 望月　美来（身延）　12m23　　10m71　12 位
陸上競技（駅伝）	12／21	京都府たけびしスタジアム	男子 山　学	35 位 2:07:07 朝倉　悠羽 (1) -ﾌｪﾘｯｸｽ ﾑﾃｨｱﾆ(3) - 前多　陽 (2) - 佐藤　新太 (3) - 西崎　大貴 (2) - 金山　珠臣 (2) - 橋田　響 (3) ※2 区のﾌｪﾘｯｸｽ ﾑﾃｨｱﾆは区間新記録
			女子 山　学	28 位 1:11:26 坂元　唯花 (3) - 中里　樹乃 (1) -ｷｬｻﾘﾝ ﾑﾃｨﾀﾞ (2) - 持田　美陽 (2) - 大崎　美希 (1)
相撲	8／8～10	鳥取県民体育館	男子 甲　工 興譲館	団体 予選１回戦　　甲工０－⑤海洋（新潟） 予選２回戦　　甲工０－⑤樹徳（群馬） 予選３回戦　　甲工０－⑤金足農（秋田） 結果　０勝０点　予選敗退

種目	期日	場所	出場校	成　　績
相撲	8／8～10	鳥取県民体育館	男子 甲　工 興譲館	個人 予選 金子　　聖（興譲館）０勝３敗　予選敗退 中村那偉斗（甲　工）０勝３敗　予選敗退 土方　蓮志（興譲館）０勝３敗　予選敗退 個人体重別トーナメント −８０kg 級 金子　　聖（興譲館）１回戦敗退 －１００ｋｇ級 天野　雄策（甲　工）２回戦敗退
バスケットボール	7／27～8／1	岡山ジップアリーナ	男子 山　学	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 山学（山梨）　５　２５　１６　１６　６２ 中部第一（愛知）　２６　１６　１６　１７　７５
		岡山市総合文化体育館 ジップアリーナ岡山	女子 航　空	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 日本航空（山梨）　２８　１７　２３　１７　８５ 鎮西学院（長崎）　１３　１４　９　２０　５６ ２回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 日本航空（山梨）　１５　１０　９　１９　５３ 日本航空北海道（北海道）　６　１６　２２　１８　６２
バレーボール	7／28～8／1	島根県松江市 総合体育館他	男子 航　空	グループ戦① 2（25-20,25-18）0松江西（島根）勝利 決勝トーナメント 2回戦 2（27-25,25-22）0佐賀学園（佐賀）勝利 3回戦 0（31-33,22-25）2市立尼崎（兵庫）敗退
	8／5～9	岡山県岡山市 ジップアリーナ 岡山他	女子 東　海	グループ戦① 0（21-25,16-25）2青森西（青森）敗退 グループ戦② 0（19-25,17-25）2西彼杵（長崎）敗退 グループ戦敗退
ソフトテニス	7／25～27	宇部市中央公園テニスコート	男子 笛　吹 駿　台	個人 １回戦 中塚　廣樹・千野　陽大（駿台）④−3新倉・柏﨑（岩手県・黒沢尻北） 田中　武尊・岡部　音夢（笛吹）1−④西・石井（佐賀県・佐賀工） 井上　道成・五味　杏介（笛吹）④−1穴見・山田（大分県・大分） ２回戦 中塚　廣樹・千野　陽大（駿台）0−④福島・木本（高知県・明徳義塾） 小林　侑永・藤原　　奏（笛吹）④−2梅澤・出水（奈良県・高田商業） 井上　道成・五味　杏介（笛吹）0−④亀安・関口（香川県・尽誠学園） 井上　　颯・津金　飛吹（駿台）④−0中山・浮田（富山県・魚津） 渡邊　　駿・中澤　輝来（笛吹）④−2鈴木・梶原（静岡県・知徳） ３回戦 小林　侑永・藤原　　奏（笛吹）④−2高橋・加藤（高知県・明徳義塾） 井上　　颯・津金　飛吹（駿台）1−④萩原・川内（鹿児島県・鹿児島商） 渡邊　　駿・中澤　輝来（笛吹）④−1知念・西銘（沖縄県・名護） ４回戦 小林　侑永・藤原　　奏（笛吹）2−④高橋・高澤（新潟県・北越） 渡邊　　駿・中澤　輝来（笛吹）0−④植田・萩谷（奈良県・高田商） 団体 １回戦 駿台甲府　0−③　筑紫台（福岡）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
ソフトテニス	7／25～27	宇部市中央公園テニスコート	男子 笛　吹 駿　台	藤原・浅川　0-④　石井・谷 井上・津金　3-④　橋田・中島 中塚・千野　0-④　大平・中島
	7／29～31		女子 笛　吹 清　和 甲　商	個人 １回戦 小林　愛佳・佐藤　絢音（甲商）2-④實田・沢山　（鳥取県・米子松蔭） 橋爪　利弥・雨宮　美結（清和）2-④三嶋・水口　（愛知県・豊田大谷） 大森　海和・井上　新菜（甲商）1-④瀬戸口・水谷（宮崎県・宮崎商） ２回戦 藤原　妃花・櫻井　亜朱（笛吹）1-④小林・三浦　（山形県・羽黒） 河西　陽愛・羽田　翔子（笛吹）3-④西邑・花房　（岡山県・就実） 森嶋　サラ・佐藤　莉子（清和）1-④野間・竹田　（大阪府・昇陽） 団体 １回戦 笛吹　0-③　能登（石川） 荒川・田辺　0-④　蓮沼・黒島 河西・羽田　1-④　森川・宮下 藤原・櫻井　1-④　岩見・五十嵐
卓球	7／31～8／4	J：COMアリーナ下関（下関市総合体育館）	男子 甲　工 航　空 甲　南	学校対抗 １回戦 甲工　　０－３　東奥学園（青森） ダブルス １回戦 堀井・市来（甲工）　０－３　吉田・喜連（京都・東山） 甘利・水口（甲工）　１－３　宮窪・久保田（宮崎・都城商） シングルス １回戦 中山　竣太（航空）　０－３　畠山　　陽（静岡・静岡学園） 小河内貴司（甲南）　０－３　川村　侑生（愛媛・松山北） 堀井　誠也（甲工）　３－２　奥沢　流貴（宮城・古川学園） 水口　泰成（甲工）　０－３　下岡　謙太（滋賀・膳所） ２回戦 堀井　誠也（甲工）　０－３　日高　優翔（鳥取・鳥取東）
			女子 航　空 山　学	学校対抗 １回戦 航空　　３－０　コザ（沖縄） ２回戦 航空　　０－３　四天王寺（大阪） ダブルス １回戦 鈴木・新井（航空）　３－１　沼崎・藤原（岩手・盛岡二） 新田・青山（航空）　２－３　西村・滝谷（奈良・奈良女） ２回戦 鈴木・新井（航空）　０－３　福本・山田（静岡・浜松修学舎） シングルス １回戦 新井　真央（航空）　３－２　吉冨　一花（和歌山・粉河） 青山ふゆ子（航空）　３－１　岸本ゆずか（沖縄・コザ） 市川　紗帆（山学）　０－３　井上　真夕（大阪・四天王寺） 鈴木　華実（航空）　３－０　佐竹　美織（徳島・徳島市立） ２回戦 新井　真央（航空）　０－３　近藤　　爽（愛知・愛知みずほ大瑞穂） 青山ふゆ子（航空）　０－３　樋口　美空（岡山・山陽学園） 鈴木　華実（航空）　０－３　井上　永遠（佐賀・敬徳）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
登山	8／5～9	広島県山県郡安芸太田町（恐羅漢山・十方山・深入山）	男子 韮　崎	男子：34位（94.1/100点）
			女子 甲　一	女子：37位（91.1/100点）
バドミントン	8／4～9	ソルトアリーナ防府　維新大晃アリーナ　やまぐちリフレッシュパーク	男子 山　学	団体 1回戦　山　学　０－３　聖ウルスラ英智（宮城） ダブルス 1回戦 大澤・松浦（山学）　0　[15-21 16-21]　2　向江・上野（鹿児島実業・鹿児島） 2回戦 萩原・和川（山学）　0　[11-21 10-21]　2　安田・藤木（比叡山・滋賀） シングルス 1回戦 和川　竜也（山学）　0　[7-21 19-21]　2　太田尾　希空（松徳学院・島根） 2回戦 萩原　稀羅（山学）　0　[13-21 16-21]　2　卯辰　季士（金沢学院大学附・石川）
	7／31～8／4		女子 清　和	団体 1回戦　清　和　２－３　鳥取敬愛（鳥取） ダブルス 1回戦 磯　・澤海（山学）　2　[21-12 21-13]　0　豊口・鈴木（鳥取敬愛・鳥取） 阿部・竹本（清和）　2　[21-18 21-16]　0　瀬野・木下（開志国際・新潟） ２回戦 磯　・澤海（山学）　0　[15-21 19-21]　2　藤川・山本（旭川商業・北北海道） 阿部・竹本（清和）　0　[22-24 14-21]　2　東谷・工藤（青森山田・青森） シングルス 1回戦 竿田　陽和（山学）　1　[21-17 15-21 10-21]　2　佐々木　陽菜（盛岡白百合・岩手） 阿部唯愛来（清和）　2　[21-10 21-15]　0　村井　怜未（星陵・静岡）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
バドミントン			女子 清　和	２回戦 阿部唯愛来（清和）　0　14-21 / 12-21　2　森本　新絆（鳥取敬愛・鳥取）
柔道	8／13～17	岡山県　ジップアリーナ	男子 東　海 甲　工	団体 2回戦　東海　3-2 盛岡大附属(岩手) 3回戦　東海　0-0(GS有効) 埼玉栄(埼玉) 個人 60kg級 2回戦　伊野　匠郎(東海)〇GS合わせ技△八巻　叶人(宮城県・東北) 3回戦　伊野　匠郎(東海)〇反則負△宮田　樹(島根県・開星) 4回戦　伊野　匠郎(東海)〇GS背負投△大野悠史(山口県・高川学園) 準決勝　伊野　匠郎(東海)△大内返〇古賀　龍之介(福岡県・南筑) 第３位 66kg級 1回戦　帯金　秀弥(甲工) △大外刈〇西ノ原　藍斗(鹿児島県・川内商工) 73kg級 1回戦　貝瀬　大翔(東海)△合わせ技〇門倉　寛太(静岡県・静岡学園) 81kg級 1回戦　中村　敢道(東海)〇内股△松葉　朱生(奈良県・天理) 2回戦　中村　敢道(東海)〇抱分△佐藤　優太(岩手県・盛岡大附属) 3回戦　中村　敢道(東海)〇合わせ技△竹田　稔(滋賀県・比叡山) 4回戦　中村　敢道(東海)〇崩上四方固△吉田征矢(愛知県・大成) 準決勝　中村　敢道(東海)△技有〇河合遼(静岡県・静岡学園) 第３位 90kg級 1回戦　山口　賢哉(東海)〇反則負△菅野　汰智(福島県・田村) 2回戦　山口　賢哉(東海)〇反則負△久保陽太朗(香川県・高松商業) 3回戦　山口　賢哉(東海)〇僅差△大井　玄太(富山県・小杉) 4回戦　山口　賢哉(東海)〇GS大内刈△山内煌(滋賀県・近江) 準決勝　山口　賢哉(東海)〇横四方固△長谷川時道(新潟県・開志国際) 決勝　山口　賢哉(東海)△GS技有〇姥三士郎(福岡県・東福岡) 準優勝 100kg級 1回戦　酒井　涼斗(東海)〇小外刈△樋笠　泰志(香川県・志度) 2回戦　酒井　涼斗(東海)〇横四方固△德田　龍輝(山口県・高川学園) 3回戦　酒井　涼斗(東海)〇有効△水野雅南人(栃木県・白鴎大学足利) 4回戦　酒井　涼斗(東海)〇送襟締△佐々木開世(宮城県・東北) 準決勝　酒井　涼斗(東海)〇反則負△坂口隼(埼玉県・埼玉栄) 決勝　酒井　涼斗(東海)△払腰〇竹下智哉(福岡県・福岡大大濠) 準優勝 100kg超級 1回戦　中井　維哉(東海)△縦四方固〇坂口　怜生(大分県・柳ヶ浦)
			女子 富士学	団体 2回戦　富士学　3-0　出雲西(島根) 3回戦　富士学　1-0　北海(北海道) 4回戦　富士学　2-0　創志学園(岡山) 準決勝　富士学　0-1　桐蔭(神奈川) 第３位 個人 48kg級 1回戦　川野　幸音(富士学)△僅差〇植田こころ(宮崎県・宮崎日大) 52kg級 2回戦　太田和花(富士学)〇縦四方固△ 佐藤百華(山形県・米沢中央)

種目	期日	場所	出場校	成　　績
柔道	8／13～17	岡山県　ジップアリーナ	女子 富士学	3回戦　太田　和花(富士学)〇GS有効△白金里桜(岡山県・創志学園) 4回戦　太田　和花(富士学)△技有〇永松優音(福岡県・大牟田) 第5位 57kg級 1回戦　矢嵜　美羽(富士学)〇合わせ技△丸山美海(鹿児島県・国分中央) 2回戦　矢嵜　美羽(富士学)〇僅差△佐藤綺咲(岡山県・創志学園) 3回戦　矢嵜　美羽(富士学)〇横四方固△手島みづき(大分県・大分西) 4回戦　矢嵜　美羽(富士学)〇GS反則負△赤尾優美香(東京都・国士舘) 準決勝　矢嵜　美羽(富士学)〇反則負△中村和音(滋賀県・比叡山) 決勝　矢嵜　美羽(富士学)△崩上四方固〇鹿釜奈々美(福岡県・南筑) 準優勝 63kg級 1回戦　木下　汐蘭(富士学)〇大腰△冨樫花姫(富山県・高岡第一) 2回戦　木下　汐蘭(富士学)〇合わせ技△福原陽花(岩手県・南昌みらい) 3回戦　木下　汐蘭(富士学)〇僅差△南野帆乃夏(福岡県・大牟田) 4回戦　木下　汐蘭(富士学)△反則負〇佐野明日香(佐賀県・佐賀商業) 第５位 70kg級 2回戦　堀　紗羅葉(富士学)〇合わせ技△上野瑠華(大分県・杵築) 3回戦　堀　紗羅葉(富士学)△GS反則負〇森野千春(神奈川県・桐蔭) 78kg級 2回戦　勝又　美涼(富士学)〇内股△増山椛暖(鹿児島県・国分中央) 3回戦　勝又　美涼(富士学)〇反則負△中馬場桃葉(長崎県・長崎明誠) 4回戦　勝又　美涼(富士学)〇大内刈△寺本明香(静岡県・飛龍) 準決勝　勝又　美涼(富士学)〇反則負△熊谷栞(北海道・北海) 決勝　勝又　美涼(富士学)〇有効△岩田菜々子(東京都・修徳) 優勝 78kg超 1回戦　安藤　雅姫(富士学)〇袈裟固△藤村美空(岩手県・盛岡中央) 2回戦　安藤　雅姫(富士学)〇大外返△鈴木真実(新潟県・新潟第一) 3回戦　安藤　雅姫(富士学)〇合わせ技△日高愛理(宮崎県・小林西) 4回戦　安藤　雅姫(富士学)△後袈裟固〇松本明莉(岡山県・創志学園) 第５位
剣道	8／7～10	広島県広島市　広島県立総合体育館	男子 甲　商 航　空	団体（予選リーグ） 甲商０－３敬徳（佐賀） 甲商２－２前橋育英（群馬） 本数勝ち 個人 一回戦 野村将聖（甲南）　－メ　明神（高知） 二回戦 柏崎粋威（航空）　－反　原田（日章学園）
			女子 甲　商 航　空	団体（予選リーグ） 甲商１－３高知（高知） 甲商１－１広島皆実（広島） 個人 一回戦 星　知波（甲商）　－コ　柵木（岡崎城西） 一回戦 小松姫香（航空）メメ－　髙橋（盈進） 二回戦 小松姫香（航空）　－メ　越智（丹原）
自転車競技	7／31～8／3	鳥取県倉吉市：倉吉自転車競技場・倉吉市北栄町特設ロードコース	男子 甲　工 笛　吹 駿　台	〇スプリント (予選)　新藤　大登③(甲工)　11秒621　27位　予選敗退 〇ケイリン (1回戦)　前田　基③(甲工)　3組1位　1/4決勝へ (1/4決勝)　前田　基③(甲工)　3組1位　1/2決勝へ

種目	期日	場所	出場校	成　　績
自転車競技	7／31～8／3	鳥取県倉吉市：倉吉自転車競技場・倉吉市北栄町特設ロードコース	男子 甲工 笛吹 駿台	(1/2決勝)　前田　基③(甲工)　2組6位　7-12位決定戦へ (7-12位)　前田　基③(甲工)　2位　(8位) ○4km速度競走 (予選)　清水　遥斗②(甲工)　3組5位　予選敗退 関口　快晴③(笛吹)　5組7位　予選敗退 ○スクラッチ (予選)　飯島　優雅③(笛吹)　1組7位　予選敗退 新藤　想真③(駿台)　2組8位　予選敗退 比嘉　大翔③(甲工)　3組14位　予選敗退 ○ポイント・レース (予選)　米倉　一豊②(甲工)　1組　途中棄権 ○チーム・スプリント (決勝)　甲工　1分06秒757　20位 (比嘉　大翔③前田　基③米倉　一豊②) ○学校対抗（トラック総合） 甲工　1点　38位 ○個人ロード・レース (決勝)　新藤　想真③(駿台)　途中棄権 ○学校対抗(総合) 甲工　1点　39位
			女子 笛吹	○ケイリン (1回戦)　後藤　真子③(笛吹)　1組2位　1/2決勝へ (1/2決勝)　後藤　真子③(笛吹)　2組2位　1-6位決定戦へ (1-6位)　後藤　真子③(笛吹)　6位 ○３ｋｍインディヴィデュアル・パーシュート (予選)　筒井　楓③(笛吹)　4分10秒862　8位 ○ポイント・レース (決勝)　筒井　楓③(笛吹)　3位 ○個人ロード・レース (決勝)　筒井　楓③(笛吹)　59分25秒　6位 後藤　真子③(笛吹)　1時間04分33秒　17位
フェンシング	8／4～10	島根県　安来市　安来市市民体育館	男子 甲陵 巨摩 清和 駿台 甲西	◎団体 ○甲陵高校 １回戦　甲陵D1－V5岩国工業（山口） ◎個人（フルーレ） 鮫島　由惟（巨摩）予選トーナメント1回戦敗退 中村　諭志（甲西）予選トーナメント2回戦敗退 ◎個人（エペ） 鮫島　由惟（巨摩）予選トーナメント1回戦敗退 中村　諭志（甲西）予選トーナメント1回戦敗退 ◎個人（サーブル） 山本皓太郎（清和）予選トーナメント1回戦敗退 田中　知樹（駿台）予選トーナメント1回戦敗退
			女子 甲陵 清和	◎団体 ○甲斐清和 １回戦　清和D1－V5田名部（青森） ◎個人（フルーレ） 佐竹　葉月（清和）予選トーナメント2回戦敗退 遠藤　紡（甲陵）予選プール敗退

種目	期日	場所	出場校	成　　績
フェンシング	8／4～10	島根県　安来市 安来市市民体育館	女子 甲　陵 清　和	◎個人（エペ） 坂本　莉椛（清和）予選プール敗退 南　　襄（甲陵）予選トーナメント2回戦敗退 ◎個人（サーブル） 佐竹　葉月（清和）予選トーナメント2回戦敗退 上村　　藍（甲陵）予選トーナメント1回戦敗退
ローイング	8／2～5	広島県福山市芦田川漕艇場	男子 河口湖	シングルスカル　渡邊　　響（河口湖） 予選１組　　3’53”61　３着 準々決勝６組　4’21”63　２着 準決勝２組　　3’53”70　６着 ダブルスカル　河口湖 予選８組　　3’53”21　４着 敗者復活戦４組　4’01”61　１着 準々決勝４組　3’38”80　６着 舵手付きクォドルプル　河口湖 予選３組　　3’41”94　４着 敗者復活戦４組　3’49”83　３着 準々決勝１組　3’17”66　３着
			女子 河口湖 吉　田	シングルスカル　渡邊　真子（河口湖） 予選８組　　4’34”17　２着 準々決勝１組　4’13”58　３着 ダブルスカル　吉田 予選７組　　4’31”60　３着 準々決勝３組　4’12”78　４着 舵手付きクォドルプル　河口湖 予選４組　　4’26”65　３着 準々決勝２組　3’57”35　５着
テニス	7／29～8／4	広島県福山市　尾道市　竹ヶ端テニスコート こざかなくんスポーツパークテニスコート	男子 神　村	団体 ２回戦 神　村　２－１　東山（京都） ３回戦 神　村　２－１　佐土原（宮崎） ４回戦 神　村　１－２　大分舞鶴（大分） ベスト８ 個人 シングルス １回戦 森　　天真（神村）　６－０　大城　優心（沖縄尚学） 井上駿之介（神村）　６－０　大城　優心（沖縄尚学） ２回戦 岡橋　優希（神村）　４－６　伊藤　　拓（新田） 森　　天真（神村）　６－０　大城　優心（沖縄尚学） 井上駿之介（神村）　６－０　大城　優心（沖縄尚学） ３回戦 岡橋　優希（神村）　４－６　伊藤　　拓（新田） 森　　天真（神村）　６－０　大城　優心（沖縄尚学） ４回戦 岡橋　優希（神村）　４－６　伊藤　　拓（新田） ダブルス １回戦 岡橋　優希・中前　孝至朗（神村）　８－３　佐々木　樹季・柿崎　悠樹（青森山田） ２回戦 岡橋　優希・中前　孝至朗（神村）　８－２　高松　篤輝・松永　和樹（慶風） ３回戦 岡橋　優希・中前　孝至朗（神村）　８－５　小谷　和生・塚本　康慈（北科大高）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
テニス	7／29～8／4	広島県福山市 尾道市 竹ヶ端テニスコート こざかなくんスポーツパークテニスコート	男子 神　村	準々決勝 岡橋　優希・中前　孝至朗（神村）　８－３　金子　正人・林　陸人（立教池袋） 準決勝 岡橋　優希・中前　孝至朗（神村）　８－４　若松　泰地・前田　透空（相生学院） 決勝 岡橋　優希・中前　孝至朗（神村）　６(4)７　木村　一翔・島　笙太(関西) ２－６ 準優勝
			女子 山　学	団体 １回戦 山　学　３－０　聖霊学園（秋田） ２回戦 山　学　２－１　鳳凰（鹿児島） 個人 シングルス １回戦 三好　栞奈（山学）　６－０　岩本　理沙（吉賀） 深沢　茉央（山学）　６－４　小澤　菜陽（札幌光星） ２回戦 深沢　茉央（山学）　２－６　吉野　寿桃(奈良育英) ダブルス １回戦 西村　美璃・三好　栞奈（山学）　６－８　前橋　美憂・市川　遥瑠（鳳凰） ２回戦 西村　美璃・三好　栞奈（山学）　６－８　前橋　美憂・市川　遥瑠（鳳凰）
空手道	8／8～10	水島緑地福田公園体育館	男子 航　空	個人形 1回戦 川本　実頼（航空）　22.6－22.4　佐藤　和貴（九産大九州・福岡） 五味　千空（航空）　22.9－21.6　盛田　源生（佐世保北・長崎） 2回戦 川本　実頼（航空）　22.7－22.9　八田航太郎（京都精華学園・京都） 五味　千空（航空）　22.9－22.7　菅野　哲多（兵庫工・兵庫） 3回戦 五味　千空（航空）　23.3－22.5　金谷　月輝（松本第一・長野） 4回戦 五味　千空（航空）　24.3－23.4　島ノ江亜琉（横浜創学館・神奈川） 個人組手 2回戦 長澤　伊吹（航空）　4－0　木村　碧希（高岡第一・富山） 鈴木　愛翔（航空）　4－0　村田　蒼磨（山口鴻城・山口） 3回戦 長澤　伊吹（航空）　3－2　中村　太洋（高松中央・香川） 鈴木　愛翔（航空）　5－2　古俣　登也（御殿場西・静岡） 4回戦 長澤　伊吹（航空）　9－3　洞崎　矢龍（済美・岐阜） 鈴木　愛翔（航空）　3－1　宮本　琥白（東福岡・福岡） 5回戦 鈴木　愛翔（航空生駒　歩来　（航空）　）　0－1　有田亘太郎（福井工大福井・福井） 5位 団体組手 2回戦 日本航空　2－3　福井工大福井(福井)
			女子 航　空	個人形 1回戦 川本　愛桜（航空）　22.9－20.6　石原　稜花（上市・富山） 生駒　歩来（航空）　23.2－20.6　後藤　瑚波（中部大第一・愛知） 2回戦 川本　愛桜（航空）　23.0－21.2　川崎　美弥（純心女・長崎） 生駒　歩来（航空）　23.1－22.0　石井　小蒔（九州文化学園・長崎）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
空手道	8／8～10	水島緑地福田公園体育館	女子 航　空	3回戦 川本　愛桜（航空）　22.9－21.5　生田　徠珠（セントヨゼフ女学園・三重） 生駒　歩来（航空）　23.4－22.1　小村　奈々（おかやま山陽・岡山） 4回戦 川本　愛桜（航空）　23.1－24.7　小林　実紗（八雲学園・東京） 生駒　歩来（航空）　23.6－24.4　杉野　玲花（八雲学園・東京） 敗者復活　3回戦 川本　愛桜（航空）　23.5－22.3　中村　安佑（文徳・熊本） 敗者復活　4回戦 川本　愛桜（航空）　23.7－24.2　下田　留華（筑紫女学園・福岡） 個人組手 1回戦 名取殊里亜（航空）　2－0　林　　愛彩（高松中央・香川） 2回戦 加賀　綾乃（航空）　4－0　石井　亜晃（帝京安積・福島） 名取殊里亜（航空）　2－5　播磨　果穂（済美・岐阜） 3回戦 加賀　綾乃（航空）　2－0　宮崎　灯彩（秋田工・秋田） 4回戦 加賀　綾乃（航空）　8－7　斉藤　光咲（日体大柏・千葉） 5回戦 加賀　綾乃（航空）　3－0　川原田陽和（城南学園・大阪） 準決勝 加賀　綾乃（航空）　3－1　関　　心葉（埼玉栄・埼玉） 3位決定戦 加賀　綾乃（航空）　2－4　松浦　舞世（帝京・東京） 団体組手 1回戦 日本航空　4－1　近大広島高福山(広島) 2回戦 日本航空　4－1　熊本マリスト学園(熊本) 3回戦 日本航空　3－0　鹿児島城西(鹿児島) 4回戦 日本航空　0－3　福井工大福井(福井)
レスリング	7／27～30	島根県・雲南市三刀屋文化体育館アスパル	男子 城　西 農　林	〈学校対抗戦〉 ２回戦　○甲府城西　６－１　　上田西（長野県） ３回戦　　甲府城西　１－６　○日体大柏（千葉県） ３回戦敗退 ＜男子個人対抗戦＞ ○５１㎏級 １回戦　　○山本樹稀也（城西）VPO1勝ち　石原（神奈川県　日本大学藤沢） ２回戦　　山本樹稀也（城西）VPO負け　○長谷川（新潟県　八海） ２回戦敗退 ○５５㎏級 ２回戦　　○深澤遼弥（城西）VSU勝ち　平川（福岡県　三井） ３回戦　　○深澤遼弥（城西）VPO勝ち　松實（和歌山県　和歌山北） 準々決勝　○深澤遼弥（城西）VSU勝ち　山田（三重県　いなべ総合学園） 準決勝　　深澤遼弥（城西）VPO1負け ○古澤（大阪府　大体大浪商） ３位入賞 ○６０㎏級 １回戦　　○内藤貴一朗（城西）VPO1勝ち　川田（山形県　山形市立商業） ２回戦　　内藤貴一朗（城西）VPO1負け　○菅原（神奈川県　慶応義塾） ２回戦敗退 ○７１㎏級 １回戦　　○大津虎白（城西）VSU勝ち　　佐藤（宮城県　聖ｳﾙｽﾗ学院英智） ２回戦　　大津虎白（城西）VPO負け　○内野（鹿児島県　鹿屋中央） ２回戦敗退 ○１２５㎏級 １回戦　　○中沢友貴（城西）VFA勝ち　阿部（岩手県　森岡工業） ２回戦　　中沢友貴（城西）VFA負け　○長谷川（大阪府　大体大浪商） ２回戦敗退

種目	期日	場所	出場校	成　　績
レスリング	7／27～30	島根県・雲南市 三刀屋文化体育館アスパル	男子 城　西 農　林	＜男子個人対抗戦＞ ○６５kg級 １回戦　○保坂侑輝（農林）VFA勝ち　島田（高知県　土佐塾） ２回戦　　保坂侑輝（農林）VSU負け　○茨木（熊本県　小川工業） ２回戦敗退 ○８０kg級 １回戦　　水庭玄輝（農林）VPO1負け　○澤村（熊本県　小川工業） １回戦敗退 ○９２kg級 １回戦　　黒澤佑日（農林）VSU負け　○櫻井（群馬県　館林商工） １回戦敗退
ホッケー	8／2～6	鳥取県立八頭高等学校 ホッケー場・ ヤマタスポーツパーク	男子 山　学	１回戦 山学　1［0－0／1－0／0－0／0－0］0　置賜農業(山形) ２回戦 山学　1［0－1／1－0／0－2／0－0］3　八頭(鳥取) ベスト１６
			女子 巨　摩	２回戦 巨摩　1［1－0／0－1／0－1／0－1］3　横田(島根) ベスト１６
アーチェリー	8／6～8	山口県 愛宕スポーツコンプレックス	男子 城　西 甲　一	団体予選 城西　２７位　１６５１点　予選敗退 個人 内山凛汰狼（城西）　　７６位　５６８点 金子虎ノ介（城西）　　８８位　５６１点 小田切煌佑（甲一）　１０１位　５５２点 雨宮　比呂（城西）　１３４位　５２２点
			女子 東　海 城　西	団体予選 東海　４４位　１０９２点　予選敗退 個人 望月　珠乃（城西）　１２３位　４８０点 勝村　美海（東海）　１５４位　４２３点 平澤華央莉（東海）　１６６位　３８１点 中山　優里（東海）　１７７位　２８８位

令和7年度　全国定通総体　大会成績結果

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	8/11～13	駒沢オリンピック公園陸上競技場	男子 中央通 甲　工 巨　摩 山　梨 ひばり 航　空 駿　台 神　村	トラック競技 100M 予選　山根　仁嵐（航空）　11.81　予選落ち 予選　小林　泰堅（ひばり）　12.64　予選落ち 予選　光木　祥太（甲工）　13.07　予選落ち 200M 予選　光木　祥太（甲工）　26.75　予選落ち 400M 予選　高見澤優月（甲工）　1:00.04　予選落ち 800M 予選　平山　光輝（甲工）　2:44.90　予選落ち 予選　中林　海斗（中央通）　2:19.74　予選落ち 1500Mタイムレース 田中　瑛人（神村学園山梨）4:45.09 北井　嘉一（山梨）　5:07.18 小川　蒼太（航空）　4:39.16 5000Mタイムレース 中林　海斗（中央通）　22:08.10 田中　瑛人（神村学園山梨）19:14.50 小川　蒼太（航空）　17:05.24　【２位】 400mHタイムレース 山根　仁嵐（航空）　58.86　【１位】 4×100mR(山梨県チーム) 予選　小林　泰堅（ひばり）　48.32　予選落ち 原　龍成（巨摩）　48.32　予選落ち 光木　祥太（甲工）　48.32　予選落ち 山根　仁嵐（航空）　48.32　予選落ち フィールド競技 走り高跳び 予選　河野　聖琉（巨摩）　記録なし 原　龍成（巨摩）　記録なし 走り幅跳び 予選　原　龍成（巨摩）　3m76　予選落ち 鷲見ﾊﾞｰﾈｯﾄ恵（ひばり）　4m13　予選落ち 砲丸投げ 予選　藤原　浩佑（巨摩）　6m98　予選落ち 西矢　諒（甲工）　7m58　予選落ち 円盤投げ 予選　藤原　浩佑（巨摩）　記録なし
			女子 中央定 韮　崎 巨　摩 甲　工 ひばり 駿　台 航　空	トラック競技 100M 予選　工藤　愛華（航空）　14.12　予選落ち 中沢　愛良（中央定）　15.81　予選落ち 200M 予選　工藤　愛華（航空）　28.47　決勝へ 中沢　愛良（中央定）　32.80　予選落ち 工藤　愛華（航空）　28.62　【４位】 400M 予選　角田　仁菜(韮崎)　1:27.36　予選落ち

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	8/11～13	駒沢オリンピック公園陸上競技場	女子 中央定 韮崎 巨摩 甲工 ひばり 駿台 航空	800M 予選　永井　空碧（甲工）　4:08.80　予選落ち 　大谷　愛（ひばり）　3:42.41　予選落ち 100MHタイムレース 　武井　美來（駿台）　18.11　【３位】 4×100mR(山梨県チーム) 予選　武井　美來（駿台）　56.16　:決勝へ 　工藤　愛華（航空）　56.16　:決勝へ 　中沢　愛良（中央定）　56.16　:決勝へ 　塩澤夢琉歩（駿台）　56.16　:決勝へ 決勝　武井　美來（駿台）　56.38　【４位】 　工藤　愛華（航空）　56.38　【４位】 　中沢　愛良（中央定）　56.38　【４位】 　塩澤夢琉歩（駿台）　56.38　【４位】 フィールド競技 走り高跳び 　相倉　舞桜（巨摩）　1m20　【5位】 　生沼　美花（中央定）　1m10 走り幅跳び 　武井　美來（駿台）　4m38　【3位】 　塩澤夢琉歩（駿台）　4m28　【5位】 　望月　春奈（韮崎）　2m98 砲丸投げ 決勝　市川　莉央（甲工）　7m59　【6位】 円盤投げ 　市川　莉央（甲工）　18m63　予選落ち 　早川　苺花（中央定）　12m73　予選落ち 　相倉　舞桜（巨摩）　記録なし
卓球	8/5～7	駒沢オリンピック公園総合運動場　屋内球技場	男子 甲工 都留 航空	【団体】 １回戦　盛岡工業（岩手）　３－０　都留（山梨） 【個人】 １回戦　田中（長崎・佐世保中央）　３－０　渡辺康生（山梨・甲府工業） 　半田（神奈川・横浜修悠館横須賀(通)）　３－０　長田蓮音（山梨・都留） 　本田（神奈川・横浜修悠館横須賀(通)）　３－０　白濵遼空（山梨・甲府工業） ２回戦　掛川涼雅（日本航空(通)）　３－０　青木（東京・世田谷泉） 　上野泰生（日本航空（通））　３－１　宮脇（香川・穴吹学園(通)） ３回戦　掛川涼雅（日本航空(通)）　３－１　黒崎（島根・宍道(通)） 　渡邊（熊本・くまもと清陵(通)）　３－１　上野泰生（日本航空（通）） ４回戦　掛川涼雅（日本航空(通)）　３－１　植田（愛媛・未来愛媛(通)） ５回戦　掛川涼雅（日本航空(通)）　３－１　北道（大阪・ルネサンス大阪(通)） ６回戦　水島（岡山・美作(通)）　３－０　掛川涼雅（日本航空(通)）（ベスト８） 準々決勝
			女子 山梨 甲工 ひばり	【団体】 ２回戦　加島学園・浜松（通）（静岡）　３－０　（山梨・ひばりが丘） 【個人】 １回戦　村木（岩手・第一学院盛岡(通)　３－０　水上柚希（山梨・山梨） 　人見（大阪・ルネサンス大阪(通)）　３－１　石田紅羽（山梨・ひばりが丘） ２回戦　長田彩里（山梨・ひばりが丘）　３－０　竹華（香川・丸亀(通)） 　小谷野（北海道・有明）　３－０　市川莉央（山梨・甲府工業） ３回戦　土田(帆)（宮崎・勇志国際(通)）　３－０　長田彩里（山梨・ひばりが丘）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
自転車競技	8/19～21	日本サイクルスポーツセンター内北400M 日本サイクルスポーツセンター5KM	男子 甲　工	【1Kmタイムトライアル】 飯島蒼　第9位　1分26秒58 新津怜　第13位　1分28秒46 手老一輝　第19位　1分31秒69 【4km速度競走】 飯島蒼　予選2位　決勝へ　決勝 5位 新津怜　予選3位　順位決定戦へ 順位決定戦　5位　第11位 【3kmインディヴィデュアルパーシュート】 坂本秀惺　第5位　4分39秒65 【チームスプリント】 甲府工業高校（坂本秀惺、飯島蒼、手老一輝） 第2位　1分40秒13 【個人ロードレース】 坂本秀惺　第12位　1時間14分22 飯島蒼　第16位　1時間17分21 新津怜　第29位　1時間41分19 【ロードレース団体】（坂本秀惺、飯島蒼、手老一輝） 第5位　甲府工業高校　28点 学校対抗　トラックの部　第4位 学校対抗　ロードの部　第4位 学校対抗　総合　第5位
バドミントン	8/19～22	神奈川県：小田原アリーナ	男子 中央定 甲　工	【団体】 「1回戦」　徳島　2－1　山梨 【個人】 1回戦　小松楓和（高知北・高知）　2－0　平山光輝（甲府工業定） 末木璃大（中央定）　2－0　生野星音（長尾谷（通）・大阪） 2回戦　末木璃大（中央定）　2－0　小口聖椰（星槎国際郡山・福島） 3回戦　末木璃大（中央定）　2－0　北野広晃（金沢泉丘・石川） 4回戦　川口颯太（飾磨工業・兵庫）　2－0　末木璃大(中央定) ベスト16進出
			女子 中央定	【団体】 「1回戦」　石川　2－1　山梨 【個人】 1回戦　山本准奈(和歌山工業・和歌山)　2－0　千田　安奈(中央定) 早坂ひらら（天理・奈良）　2－0　山本ゆかり(中央定)
バスケットボール	7/31～8/1	駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技	男子 中央定	「1回戦」中央定（山梨）　100－21　県立きのくに青雲（和歌山） 「2回戦」県立加茂（岐阜）　97－32　中央定（山梨）
			女子 中央定	「1回戦」中央定（山梨）　44－43　県立姫路北（兵庫） 「2回戦」県立泊（沖縄）　58－18　中央定（山梨）
ソフトテニス	8/3～5	有明アリーナ	男子 中央定	「団体戦一回戦」 中央定(山梨)　1　対　2　熊本工業高校(熊本) 「個人戦(ペア)一回戦」 芦澤・成島(中央定)3対4　豊永・小河原(倉敷市立精思高校) 花輪・塩島(中央定)0対4　伊藤・久保田(長野つくば開成高校)
剣道	8/4	日本武道館	男子 航　空	「1回戦」 山梨県　日本航空高等学校　粂川　大誠　（勝） 一　秋田県　秋田県立横手高等学校　戸田　廉斗　（負） 「2回戦」 山口県　聖光高等学校　渡邊　龍生　（勝） 一　山梨県　日本航空高等学校　粂川　大誠　（負）

令和7年度関東高等学校選抜大会成績

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	10／18～19	山梨県　小瀬スポーツ公園	男子 北杜 韮崎 甲一 甲南 甲西 甲東 昭和 甲工 城西 甲商 東海 駿台 山学 農林 巨摩 青洲 身延 日川 都留 興譲館 明誠	100m　予選　決勝　順位 雨宮利享　(駿台) 10.85(+0.9) 1組4着　10.86(-0.4) 6位 松尾ササキ (巨摩) 11.22(-1.5) 2組4着 清水哩久　(甲工) 11.50(-1.5) 2組6着 髙田知希　(山学) 11.12(-1.1) 4組4着 中込直幹　(甲工) 11.15(-1.1) 4組5着 松木典之　(駿台) 11.17(-1.1) 4組6着 200m　予選 佐藤翔太　(甲南) 22.88(-1.1) 1組6着 雨宮剛生　(山学) 22.72(-1.5) 3組6着 松木典之　(駿台) 22.83(-1.5) 3組7着 上田海成　(駿台) 22.42(-0.3) 4組6着 雨宮利享　(駿台) 欠場 松尾ササキ (巨摩) 欠場 400m　予選 齋藤陸玖　(甲工) 50.50 1組4着 羽中田友樹 (山学) 51.09 2組6着 清水悠作　(韮崎) 50.87 3組6着 三島泰叶　(山学) 49.42 4組4着 其田涼雅　(城西) 50.50 4組5着 向山遥貴　(北杜) 51.85 4組7着 800m　予選 小沢　蓮　(韮崎) 1:57.66 1組4着 塚田　響　(青洲) 2:00.35 1組5着 磯部旭希　(山学) 2:00.83 2組6着 相原　惇　(明誠) 2:01.48 3組7着 遠藤雄太　(山学) 1:59.76 4組5着 志村拓都　(駿台) 2:01.76 4組6着 1500m　予選　決勝　順位 鴨作大夢　(東海) 3:55.39 1組6着　3:57.55 第5位 磯部旭希　(山学) 4:02.82 1組8着 日野原稜　(甲一) 4:12.70 1組12着 本間颯太郎 (甲南) 4:20.14 1組13着 春日怜太　(山学) 欠場 武藤瑛太　(東海) 欠場 5000m　決勝　順位 上妻和史　(山学) 14:57.04 3位入賞 前多　陽　(山学) 15:09.96 11位 本間颯太郎 (甲南) 15:15.63 14位 森田雄翔　(都留) 16:03.48 21位 日野原稜　(甲一) 16:17.27 22位 田邊大晴　(山学) 欠場 110mH　予選 櫻田碧叶　(駿台) 16.07(-0.7) 1組5着 杉山彩斗　(甲西) 16.16(-0.7) 3組6着 依田悠慎　(甲南) 17.19(-0.7) 3組7着 志村勇太　(甲南) 15.89(-0.9) 4組5着 内山瑞樹　(甲工) 16.66(-0.9) 4組6着 飯田隼平　(巨摩) 16.94(-0.9) 4組7着 400mH　予選 三井　蛍　(昭和) 59.09 1組5着 志村勇太　(甲南) 59.55 1組6着 髙田知希　(山学) 57.21 3組4着 其田涼雅　(城西) 54.98 4組3着

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	10／18～19	山梨県　小瀬スポーツ公園	男子 北杜 韮崎 甲一 甲南 甲西 甲東 昭和 甲工 城西 甲商 東海 駿台 山学 農林 巨摩 青洲 身延 日川 都留 興譲館 明誠	齋藤陸玖　（甲工）59.98　4組6着 向山遥貴　（北杜）欠場 3000mSC　予選 武井尚央　（甲西）10:47.67　1組11着 鶴田勇翔　（甲南）11:02.94　1組12着 山形惺良　（巨摩）11:37.11　1組13着 市川翔聖　（甲工）10:38.06　2組12着 雨宮脩真　（甲南）11:00.95　2組13着 森田周壱　（甲工）欠場 5000m競歩　決勝　順位 丸山大翔　（甲商）32:48.36　19位 4×100mR　予選 流石・三島・雨宮・髙田（山学）42.05　1組2着 小林・中込・内山・清水（甲工）42.83　1組5着 望月・入倉・藥袋・望月（巨摩）42.92　1組6着 櫻田・松木・上田・雨宮（駿台）41.45　2組3着 芦澤・金丸・保坂・高橋（韮崎）失格（2組） 飯島・佐藤・阿部・依田（甲南）43.64　4組6着 決勝 櫻田・松木・上田・雨宮（駿台）41.40　第6位入賞 4×400mR　予選 三島・雨宮・髙田・羽中田（山学）3:16.43 1組3着 清水・金丸・芦澤・保坂（韮崎）3:32.04 1組6着 馬場・志村・櫻田・保坂（駿台）3:35.34 1組7着 小林・清水・浅利・源（甲工）3:31.01 3組6着 依田・長田・飯島・阿部（甲南）3:34.26 3組7着 野田・坂野・窪田・中村（城西）欠場 決勝 三島・雨宮・髙田・羽中田（山学）3:18.98　第8位入賞 走高跳　決勝 ゴ アケロン ダキル（北稜）記録なし 光藤颯汰　（甲南）記録なし 中込航佑　（農林）記録なし 向山夏空　（城西）記録なし 藥袋　陣　（甲南）記録なし 棒高跳　決勝 加賀美篤希（甲南）記録なし 酒井水央　（甲南）記録なし 長濱優陽　（駿台）記録なし 古屋陽生　（青洲）記録なし 杉本拓海　（甲南）記録なし 石川　樹　（巨摩）記録なし 走幅跳　決勝　順位 岡田悠希（甲南）6m95(+2.2)　第4位入賞 清水哩久（甲工）6m29(+1.1)　20位 高木叶翔（甲南）6m19(+1.1)　23位 流石桜雅（山学）6m12(+0.0)　25位 小倉瑛葵（都留）5m74(+1.6)　26位 阪本　翔（甲南）欠場 三段跳　決勝　順位 岡田悠希　（甲南）14m01(+0.3)　第8位入賞 吉田　忍　（甲南）13m41(+0.0)　15位 佐久間虹汰（山学）記録なし 小倉瑛葵　（都留）記録なし 石村淳貴　（山学）記録なし 阪本　翔　（甲南）欠場

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	10／18～19	山梨県小瀬スポーツ公園	男子 北杜 韮崎 甲一 甲南 甲西 甲東 昭和 甲工 城西 甲商 東海 駿台 山学 農林 巨摩 青洲 身延 日川 都留 興譲館 明誠	砲丸投　決勝　順位 羽田幸豹　(身延) 13m47　13位 有賀琉哉　(身延) 11m57　20位 羽田歩夢　(都留) 11m00　22位 芦澤詩季野 (甲工) 10m22　23位 小泉道慈　(青洲) 10m17　24位 丹澤優哉　(身延) 欠場 円盤投　決勝　順位 羽田幸豹　(身延) 38m06　第8位入賞 中村琉人　(城西) 36m18　14位 安部勇信　(甲東) 36m06　16位 川住柚樹　(身延) 34m66　20位 萩原　潤　(山学) 34m38　22位 望月洸希　(山学) 欠場 ハンマー投　決勝　順位 有賀琉哉　(身延) 45m41　9位 諸星奏良　(甲東) 40m72　16位 坂本大海　(北杜) 39m99　17位 安部勇信　(甲東) 38m64　18位 望月剛志　(身延) 34m73　21位 飯田千翔　(身延) 記録なし やり投　決勝　順位 奥山泰聖　(日川)　44m35　17位 芦澤詩季野 (甲工)　42m98　20位 北井真正　(日川)　37m88　23位 澤上莉玖　(興譲館) 37m55　25位 大岡雄次郎 (巨摩)　35m96　26位 中嶌倖史　(甲商)　34m01　27位
			女子 北杜 韮崎 甲一 甲南 甲東 城西 甲商 東海 駿台 山学 農林 巨摩 青洲 身延 日川 山梨 興譲館 吉田 北稜	100m　予選 中村優花　(甲南) 12.74(-0.3)1組5着 ｵﾗｸﾞﾎﾞｲｴｶﾞ ﾒﾘｱﾑ (日川) 13.33(-0.3)1組7着 芦澤美玖　(駿台) 12.53(+0.2)4組3着 青谷咲希　(甲南) 13.09(+0.2)4組6着 河西悠凪　(巨摩) 欠場 横内伶南　(甲南) 欠場 200m　予選 中村優花　(甲南) 27.31(-1.5)1組6着 ｵﾗｸﾞﾎﾞｲｴｶﾞ ﾒﾘｱﾑ (日川) 27.85(-1.5)1組7着 保坂実里　(駿台) 27.15(-1.5)2組5着 芦澤美玖　(駿台) 25.65(-1.3)3組3着 小林　愛　(身延) 27.61(-1.3)3組7着 河西悠凪　(巨摩) 欠場 400m　予選 志村悠杏　(北稜) 1:03.21　1組6着 齋藤よしの (甲南) 1:03.58　1組7着 池田心優　(駿台) 1:08.10　2組7着 佐藤樹音　(甲南) 1:04.76　3組6着 田中晴瑠　(駿台) 1:08.35　3組7着 新井凜花　(東海) 1:00.32　4組6着 800m　予選 新井凜花 (東海) 2:18.38　1組5着 廣瀬安美 (韮崎) 2:30.93　1組7着 小林瑚音 (東海) 2:26.69　2組6着 持田美陽 (山学) 2:20.15　3組5着 中里樹乃 (山学) 欠場 細川桧菜 (北杜) 欠場 1500m　予選　決勝　順位 持田美陽 (山学) 4:39.28 1組5着　4:41.14　8位

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	10／18～19	山梨県小瀬スポーツ公園	女子 北杜 韮崎 甲一 甲南 甲東 城西 甲商 東海 駿台 山学 農林 巨摩 青洲 身延 日川 山梨 興譲館 吉田 北稜	小林瑚音（東海）5:00.24 1組11着 樋口寧音（韮崎）5:12.84 1組13着 塚原夢夏（農林）5:33.23 1組14着 細川桧菜（北杜）5:23.83 2組11着 横内花夏（韮崎）欠場 3000m　決勝　順位 大﨑美希　（山学）9:44.93　第5位 長澤　杏　（韮崎）10:21.56　19位 奈良村小町（韮崎）10:28.86　22位 橘山瑠南　（山学）10:30.09　23位 山本小雪　（韮崎）10:46.90　25位 千葉美波　（山学）11:19.29　26位 100mH　予選 細田いろ葉（甲南）16.65(+0.3)　1組6着 中込絢佳　（巨摩）17.43(-1.5)　2組6着 三澤怜奈　（城西）15.21(-1.8)　3組3着 横内佑南　（甲南）15.53(-0.3)　4組4着 保坂実里　（駿台）15.79(-0.3)　4組5着 有浦彩純　（巨摩）16.23(-0.3)　4組6着 400mH　予選 荻亜祐美　（甲南）1:10.69　1組6着 佐藤樹音　（甲南）1:09.49　2組5着 三澤怜奈　（城西）1:10.51　2組6着 志村悠杏　（北稜）1:13.75　3組6着 齋藤よしの（甲南）1:09.23　4組5着 奥村望叶　（駿台）1:10.64　4組6着 5000m競歩　決勝　順位 佐々木麗　（身延）32:30.08　22位 鈴木奈緒　（甲東）33:15.70　23位 武井　舞　（甲一）36:41.10　24位 飯塚さちな（甲南）失格　入月亜子　（身延）欠場 4×100mR　予選 佐々木・小林・深沢・若林　（身延）1組7着 仁科・中村・横内・青谷　（甲南）2組5着 望月・堀口・奥村・針生　（城西）2組6着 齋藤・芦澤・奥村・保坂　（駿台）3組5着 髙野・ｵﾗｸﾞﾎﾞｲｴｶﾞ・橋爪・杉山（日川）3組7着 巨摩　欠場 4×400mR　予選 髙野・中島・ｵﾗｸﾞﾎﾞｲｴｶﾞ・八巻（日川）4:42.54 1組7着 横内・横内・青谷・古屋　（甲南）4:09.48 2組5着 芦澤・齋藤・保坂・池田　（駿台）4:10.34 4組3着 中込・池田・中込・保坂　（巨摩）4:42.57 4組6着 身延　欠場　城西　欠場 走高跳　決勝　順位 飯室佳暖　（城西）1m61　2位 渡邊そよか（吉田）1m58　7位 小宮山姫華（甲南）1m50　22位 山田若葉　（青洲）記録なし 生山未結　（甲東）記録なし 堀口実生　（城西）記録なし 棒高跳　決勝　順位 細田いろ葉（甲南）2m80　11位 古屋結香　（甲商）記録なし 池田兒叶　（巨摩）記録なし 宮原　凜　（巨摩）記録なし 荻亜祐美　（甲南）記録なし

種目	期日	場所	出場校	成　　績
陸上競技	10／18～19	山梨県　小瀬スポーツ公園	女子 北杜 韮崎 甲一 甲南 甲東 城西 甲商 東海 駿台 山学 農林 巨摩 青洲 身延 日川 山梨 興譲館 吉田 北稜	走幅跳　決勝　順位 仁科希來　（甲南）5m56(+1.3)　4位 奥村望叶　（駿台）5m36(+3.1)　8位 清水るい　（巨摩）5m03(+0.5)　20位 横内杏南　（甲南）4m97(+1.0)　21位 齋藤菜々美（駿台）4m72(-0.2)　26位 野澤和心　（甲南）欠場 三段跳　決勝　順位 野澤和心（甲南）12m53(-0.1)優勝(大会新) 仁科希來　（甲南）11m79(-0.4)　4位 長谷川珠花（甲南）10m86(+1.1)　16位 齋藤菜々美（駿台）10m55(+0.4)　18位 飯室佳暖　（城西）欠場 清水るい　（巨摩）欠場 砲丸投　決勝　順位 小林歩夏　（城西）9m34　16位 大村ゆず　（山梨）8m90　20位 川住穂乃佳（身延）8m90　21位 日原里佳　（日川）8m36　23位 村松和海　（甲南）8m05　25位 今津美桜　（甲東）7m85　26位 円盤投　決勝　順位 小林　結　（身延）34m51　6位 今津美桜　（身延）31m90　12位 日原里佳　（日川）30m11　15位 小林歩夏　（城西）27m57　20位 川住穂乃佳（身延）24m88　26位 大村ゆず　（山梨）23m15　27位 ハンマー投　決勝　順位 深井美羽　（日川）35m36　11位 古屋奈香　（甲南）32m83　15位 遠藤　心　（身延）30m93　18位 小林　結　（身延）28m81　20位 浦山愛乃音（北稜）25m40　22位 池津瑠菜　（巨摩）16m10　23位 やり投　決勝　順位 村松和海　（甲南）32m96　19位 横内杏南　（甲南）31m23　21位 保坂くるみ（甲東）27m58　24位 高根明育　（甲一）23m38　25位 望月愛來　（身延）23m04　26位 山本日菜　（甲商）22m46　27位
相撲	10／26	埼玉県立武道館内相撲場	男子 興譲館	団体予選１回戦 興譲館②－１神奈川工業（神奈川） 団体予選２回戦 興譲館０－③日体大荏原（東京） 団体予選３回戦 興譲館１－②新名学園旭丘（神奈川） 結果　１勝３点　予選敗退 個人体重別トーナメント －８０kg級 相馬柊斗（興譲館）２回戦敗退 相馬碧斗（興譲館）２回戦敗退 －１００ｋｇ級 鈴木聖人（興譲館）２回戦敗退 ＋１００ｋｇ級 土方蓮志（興譲館）棄権 井上瑛翔（興譲館）２回戦敗退

種目	期日	場所	出場校	成　　績
バスケットボール	2／7～8	千葉県　木更津総合高校　拓殖大学紅陵高校	男子 山　学	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 山　学　１７　２０　１８　２１　７６ 國學院久我山（東京）１７　１３　１１　２５　６６ 準々決勝 1st　2nd　3rd　4th　計 山　学　２２　２７　１９　１７　８５ つくば秀英（茨城）１３　１０　８　１３　４４ 準決勝 1st　2nd　3rd　4th　計 山　学　１６　２４　２０　１６　７６ 東海大相模（神奈川）１０　１９　７　２６　６２ 決勝 1st　2nd　3rd　4th　計 山　学　１８　２２　１５　２４　７９ 日本航空　１６　１１　１８　１９　６４
			航　空	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 航　空　１７　２８　２２　２１　８８ 常　盤（群馬）２０　９　７　１９　５５ 準々決勝 1st　2nd　3rd　4th　計 航　空　１６　１３　１６　１４　５９ 土浦日大（茨城）１４　１５　１５　１０　５４ 準決勝 1st　2nd　3rd　4th　計 航　空　１６　２２　１１　２１　７０ 八　王　子（東京）６　１７　１５　１６　５４ 決勝 1st　2nd　3rd　4th　計 日本航空　１６　１１　１８　１９　６４ 山　学　１８　２２　１５　２４　７９
			女子 航　空	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 航　空　２３　２６　１０　３０　８９ 文星女子（栃木）２２　１１　１４　１２　５９ 準々決勝 1st　2nd　3rd　4th　計 航　空　２１　２０　１４　１６　７１ 土浦日大（茨城）１９　１５　１０　１９　６３ 準決勝 1st　2nd　3rd　4th　計 航　空　２３　１７　１４　１８　７２ 佼成学園（東京）１９　２５　１０　１３　６７ 決勝 1st　2nd　3rd　4th　計 航　空　２４　１９　２２　１９　８４ 昭和学院（千葉）２７　１３　１５　１２　６７
			昭　和	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 昭　和　２５　１６　２２　８　７１ 市立前橋（群馬）１６　１０　２４　１１　６１

種目	期日	場所	出場校	成　　績
			女子 昭　和	準々決勝 　　1st　2nd　3rd　4th　計 昭　　和　　9　12　17　17　55 八雲学園（東京）　27　29　18　16　90
サッカー	11／2～9	茨城県鹿嶋市鹿嶋ハイツスポーツプラザ 栃木県那須塩原市 フードリエサッカーフィールド青木	男子 帝　三 甲　商	１回戦 甲商　0［0－8／0－7］15　幕張総合（千葉） １回戦 帝三　1［0－0／1－0］0　飛鳥（東京） ２回戦 帝三　0［0－1］3　流経柏（千葉）
ソフトテニス	1／16～17	東京体育館	男子 駿　台 笛　吹	１回戦 駿台　0-③　東海大相模（神奈川） 長沼・鈴木　1-④　岩石・神藏 井上・津金　3-④　小山・横瀬 藤原・田中　1-④　金倉・宇津木 笛吹　1-②　武蔵越生（埼玉） 三浦・真瀬　2-④　吉田・寺門 井上・小林　④-0　岩﨑・白岩 田中・五味　2-④　木島優・木島誠
	1／23～25	木更津市民体育館 茂原市市民体育館	女子 清　和 笛　吹	１回戦 清和　0-③　埼玉平成（埼玉） 雨宮・名取　1-④　上野・奥山 平賀・志村　0-④　髙橋悠・原田 青柳・勝俣　1-④　小久保・髙橋希 笛吹　1-②　植草学園大附（千葉） 芦澤・佐藤　1-④　加瀬・大久保 藤原・櫻井　④-1　佐々木・相﨑 江原・古屋　2-④　関根・兼次
卓球	12／25～26	アダストリアみとアリーナ	男子 航　空 山　学 甲　工 甲　商	Ⅰ部 Ａリーグ 　航　空　　０－３　　実践学園（東京） 　航　空　　１－３　　千葉経大附（千葉） 　航　空　　０－３　　沼田（群馬） 　航　空　　０－３　　湘南工大附（神奈川） 　（リーグ５位で敗退） Ｂリーグ 　山　学　　０－３　　学館浦安（千葉） 　山　学　　０－３　　明秀日立（茨城） 　山　学　　０－３　　東海大菅生（東京） 　山　学　　０－３　　川越東（埼玉） （リーグ５位で敗退） Ⅱ部 Ｂリーグ 　甲　工　　１－３　　文星芸大附（栃木） 　甲　工　　０－３　　日大高校（神奈川） 　甲　工　　１－３　　新島学園（群馬） （リーグ４位で敗退） Ｄリーグ 　甲　商　　０－３　　横浜商業（神奈川） 　甲　商　　０－３　　千葉商大付（千葉） 　甲　商　　０－３　　宇都宮（栃木） （リーグ４位で敗退）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
卓球	12／25～26	アダストリアみとアリーナ	女子 航　空 山　学 甲　商 甲　南	Ⅰ部 Ｂリーグ 航　空　　０－３　　星槎横浜（神奈川） 航　空　　３－１　　文星女子（栃木） 航　空　　２－３　　千葉商大付（千葉） 航　空　　３－０　　大成女子（茨城） （リーグ２位で予選通過） リーグ２位トーナメント 航　空　　２－３　　秋草学園（埼玉） リーグ２位トーナメント　３位決定戦 航　空　　２－３　　千葉経大附（千葉） （全体８位で全国選抜大会出場権獲得） Ｃリーグ 山　学　　０－３　　武蔵野（東京） 山　学　　０－３　　秋草学園（埼玉） 山　学　　０－３　　横浜創英（神奈川） 山　学　　１－３　　真岡女子（栃木） （リーグ５位で敗退） Ⅱ部 Ｂリーグ 甲　商　　０－３　　木更津総合（千葉） 甲　商　　０－３　　市立浦和南（埼玉） 甲　商　　０－３　　土浦二高（茨城） （リーグ４位で敗退） Ａリーグ 甲　南　　０－３　　青藍泰斗（栃木） 甲　南　　１－３　　前橋女子（群馬） 甲　南　　１－３　　立花学園（神奈川） （リーグ４位で敗退）
ラグビー	12／27～1／7	熊谷ラグビー場 府中朝日フットボールパーク	男子 山　学 日　川	1回戦　山学　112-0　東海大浦安（千葉県） 日川　20-26　流経大柏（千葉県） 2回戦　山学　21-26　早稲田実業（東京都） 敗者戦　山学　7-31　茗渓学園（茨城県）
ハンドボール	2／6～7	栃木県日環アリーナ	男子 駿　台 日　川	駿台甲府　27（11-11 16-18 ）29　法政大学第二高等学校（神奈川県） 駿台甲府　37（ 18-13 19-9 ）22　富岡高等学校（群馬県） ※全国選抜大会出場権獲得 日川　12（ 6-0 6-0 ）0　小山西（栃木県）※不戦勝 日川　24（ 10-19 14-21 ）40 桐光学園高等学校（神奈川県）
			女子 日　川 駿　台	日川　14（ 6-15 8-12 ）27　富岡実業高等学校（群馬県） 日川　20（ 10-15 10-17 ）32　浦和実業学園高等学校（埼玉県） 日川　23（ 14-12 9-14 ）26　県立栃木女子高等学校（栃木県） 駿台甲府　23（ 8-14 15-16 ）30　県立八千代高等学校（千葉県）
バドミントン	12／19～20	東京都 水元総合スポーツセンター	男子 昭　和 山　学 甲　商 甲　工	個人 ダブルス １回戦　石井　太耀　０　１１－２１　２　坂口　功 政門　昊汰　１０－２１　星野　陽輝 （甲府昭和）　（明大中野）東京 ２回戦　松浦　聖河　０　１２－１９　２　片本琥太郎 熊耳　和希　１８－２１　外川　拓夢 （山学）　（藤沢翔陵）神奈川

種目	期日	場所	出場校	成　　績
バドミントン	12／19～20	東京都　水元総合スポーツセンター	男子 昭　和 山　学 甲　商 甲　工	佐野　太陽　0　１３－２１　2　原田　悠任 笠井　龍牙　５－２１　志村　倫央 （甲商）　（横浜）神奈川 大澤　夏來　2　２１－１９　0　江部　優太郎 拓植　太壱　２１－１５　今井　俊介 （甲商）　（宇都宮白鷗）栃木 ３回戦　大澤　夏來　0　１２－２１　2　五十嵐　敦晴 拓植　太壱　６－２１　山崎　琉生 （山学）　（埼玉栄）埼玉 シングルス １回戦　井田　恒聖　0　９－２１　2　村山　蓮 （甲工）　１８－２１　（高崎商大附）群馬 ２回戦　大澤　夏來　2　２１－１１　0　伊藤　碧大 （山学）　２１－１４　（昭和学院）千葉 和川　竜也　2　２１－１６　0　山口　恋夢 （山学）　２１－１８　（つくば国際）茨城 政門　昊汰　0　８－２１　2　古谷　悠人 （山学）　９－２１　（西武台千葉）千葉 ３回戦　大澤　夏來　0　１３－２１　2　萩原　駿希 （山学）　９－２１　（埼玉栄）埼玉 和川　竜也　2　２１－１５　0　後藤　達人 （山学）　２１－１４　（高崎商大附）群馬 ４回戦　和川　竜也　0　７－２１　2　坂口　功 （山学）　９－２１　（明大中野）西東京
			女子 山　学 清　和	個人 ダブルス １回戦　越智　絢香　2　２１－１６　0　伊東　美香 光永　理央菜　２１－１６　清水　くるみ （山学）　（宇都宮南）栃木 ２回戦　竹本　月渚　2　２１－１９　0　堀嶋　結愛 田上　夕莉　２１－１５　清水　結歌 （清和）　（関東第一）東東京 越智　絢香　2　２１－１３　0　小野髙　美月 光永　理央菜　９－２１　関根　菜乃 （山学）　２１－１５　（東京家政学院）東東京 磯　佑衣奈　0　９－２１　2　松崎　玲奈 澤海　瑛里　１５－２１　髙橋　夢和 （山学）　（叡明）埼玉 伊井　心春　0　１９－２１　2　酒井　玲菜 村松　ひなた　１５－２１　斉藤　咲喜 （清和）　（川崎総合科学）神奈川 ３回戦　竹本　月渚　0　１６－２１　2　梅津　希颯 田上　夕莉　１９－２１　草間　愛実 （清和）　（常総学院）茨城 越智　絢香　0　２１－１６　0　新保　遥花 光永　理央菜　２１－１６　津崎　帆乃 （山学）　（法政二高）神奈川 阿部唯愛来　0　２０－２２　2　新井　爽月 竹本　月渚　１４－２１　磯野　友香 （清和）　（高崎商大附）群馬 シングルス １回戦　竹本　月渚　2　棄権勝ち　0　髙木　杏 （清和）　（藤村女子）東東京 ２回戦　伊井　心春　2　２１－１７　0　前田　海惺 （清和）　（千葉敬愛）千葉

種目	期日	場所	出場校	成　　績
バドミントン	12／19～20	水元総合スポーツセンター　東京都	女子 山　学 清　和	竹本　月渚　２　２１－１８　０　堀嶋　結愛 （清和）　１０－２１　（関東第一）東東京 １１－２１ 金澤　優咲　０　６－２１　２　藤本　花珠 （山学）　１２－２１　（千葉明徳）千葉 東　里桜　０　１５－２１　２　広瀬　紗麗 （山学）　９－２１　（淑徳巣鴨）西東京 ３回戦 伊井　心春　０　１１－２１　２　高野　真衣 （清和）　９－１３　（横浜）神奈川
柔道	11／8～9	千葉県武道館	男子 東　海 甲　工 日　川 北　稜	60kg級 2回戦 土橋　宗英　日川　△小内巻込○　髙橋　樹　習志野 竹内琉之佑　東海　○横四方固△　大屋　爽空　栃木農業 大沼　恋　東海　△合わせ技○　島貫　暖　県立松山 小林　優斗　甲工　△合わせ技○　手塚　柊斗　大宮工業 3回戦 竹内琉之佑　東海　○反則勝△　代田　稜　明大中野 4回戦 竹内琉之佑　東海　○GS有効△　葛西颯次朗　埼玉栄 準決勝 竹内琉之佑　東海　△横四方固○　薄井　崇介　東海大高輪台 3位 66kg級 2回戦 豊嶋　信希　東海　○有効△　神保　陽大　慶應義塾 帯金　秀弥　甲工　△GS僅差△　江森　柚希　常磐 菊田　隆介　東海　○不戦勝△　進藤　朝咲　勢多農林 流石　青　日川　○GS僅差△　鉄炮塚晋佑　國學院栃木 ３回戦 豊嶋　信希　東海　△僅差○　杉野　良磨　千葉経大附 菊田　隆介　東海　○横四方固△　和田　陽流　埼玉栄 流石　青　日川　△合わせ技○　三田　雄心　明大中野 ４回戦 菊田　隆介　東海　△送り襟締○　桶谷陽南斗　国士舘 5位 73kg級 2回戦 貝瀬　大翔　東海　△僅差○　須山　瑛介　国士舘 川村　英二　甲工　△合わせ技○　江田　新太　國學院栃木 有賀　弾　北稜　△腕絡○　西山　千愛　白鷗大学足利 水野　総士　東海　○片手締△　佐久間晴生　竜ヶ崎一 3回戦 水野　総士　東海　○小外掛△　吉田　源基　大多喜 4回戦 水野　総士　東海　△背負い投○　平野　太聖　前橋商業 5位 81kg級 2回戦 佐々木清真　東海　△GS技有○　佐野　凌助　前橋商業 三枝　透陽　日川　△背負い投○　髙山　英誉　埼玉栄 崔　世賢　甲工　○不戦勝△　中山　虎星　埼玉栄 塩原　敬翔　東海　△内股○　冨田　大和　国士舘 3回戦 崔　世賢　甲工　○合わせ技△　舘野隆ノ介　相洋 4回戦 崔　世賢　甲工　○合わせ技△　恩田　翔琉　白鷗大学足利 準決勝 崔　世賢　甲工　△大外刈○　冨田　大和　国士館 3位

種目	期日	場所	出場校	成　　績
柔道	11／8～9	千葉県武道館	男子 東　海 甲　工 日　川 北　稜	90kg級 2回戦 久保山功太郎　東海　△GS僅差○　河内　慶悟　水戸啓明 深澤　愛太　日川　△背負い投○　柴本修之介　埼玉栄 渡邉　龍　北稜　△袖釣り込み腰○　小松　大峨　埼玉栄 塩澤　晴　東海　○僅差△　塩﨑　想太　足立学園 3回戦 塩澤　晴　東海　○小内巻込△　冨山　逞　白鷗大学足利 4回戦 塩澤　晴　東海　○大外刈△　北澤　優伍　水戸啓明 準決勝 塩澤　晴　東海　○GS僅差△　川端　利育　国士舘 決勝 塩澤　晴　東海　○一本背負い投　△　星　國聖　修徳 優勝 100kg級 1回戦 天野　雄策　甲工　△小内刈○　山口　裕　水戸啓明 鷹木　柊世　東海　計量失格 酒井　涼斗　東海　○横四方固△　吉田　蓮　黒磯南 2回戦 酒井　涼斗　東海　○小外掛△　堀内　達陽　千葉商業 3回戦 酒井　涼斗　東海　○内股△　ガンゾリグ　水戸啓明 準決勝 酒井　涼斗　東海　○背負い投△　髙橋　迅　国士舘 決勝 酒井　涼斗　東海　○GS有効△　久保　智暉　足立学園 優勝 100kg超級 1回戦 渡邊　凱星　甲工　△内股○　岡本　煌栄　埼玉栄 磯部　啓太　東海　△崩上四方固○　高久　湧生　作新学院 今本　大輝　東海　○反則勝△　山口大維斗　國學院栃木 2回戦 今本　大輝　東海　△背負い投○　根岸　大哉　桐生第一
			女子 富士学 甲　工 北　稜	48kg級 1回戦 栗原　寧彩　富士学　○袈裟固△　黒臼　美桃　大宮東 2回戦 川野　幸音　富士学　○合わせ技△　佐川　結星　大多喜 澤木　柚香　甲工　△大外刈○　佐々木琉愛　常磐 栗原　寧彩　富士学　△横四方固○　川嶋　歩稀　修徳 3回戦 川野　幸音　富士学　○内股△　大里　慶咲　牛久 4回戦 川野　幸音　富士学　○GS僅差△　外山　葉乃　渋谷教育学園 準決勝 川野　幸音　富士学　○GS有効△　永井友紀子　桐蔭 決勝 川野　幸音　富士学　△GS技有○　奴賀　楓奈　桐蔭 準優勝 52kg級 1回戦 窪田　美蘭　甲工　○有効△　中根　優奈　水戸葵陵 2回戦 窪田　美蘭　甲工　△腕十字固○　秋田　美咲　光明学園 朝田　杏　富士学　○僅差△　伊藤　寧柚　桐蔭学園 3回戦 朝田　杏　富士学　○僅差△　齋藤　桃花　常磐 準決勝 朝田　杏　富士学　○GS僅差△　小野　京愛　埼玉栄

種目	期日	場所	出場校	成　　績
柔道	11／8～9	千葉県武道館	女子 富士学 甲　工 北　稜	決勝 朝田　　杏　富士学　○GS僅差△　　塩谷　苺佳　前橋育英 優勝 57kg級 1回戦 岡　あやの　富士学　△GS僅差○　　泉　　百香　淑徳 2回戦 矢嵜　美羽　富士学　○片手締△　　加藤　汐織　八千代 3回戦 矢嵜　美羽　富士学　○GS僅差△　　小柴愛梨奈　修徳 準決勝 矢嵜　美羽　富士学　○僅差△　　堀内　　碧　埼玉栄 決勝 矢嵜　美羽　富士学　△内股返○　　北島　侑紗　桐蔭学園 準優勝 63kg級 1回戦 小林　爽莉　甲工　　△合わせ技○　新井　瑚子　ふじみ野 渡邊　雅子　北稜　　△合わせ技○　井上　芽翼　桐蔭学園 2回戦 前田　桃空　富士学　○崩袈裟固△　佐藤菜々美　常磐 3回戦 前田　桃空　富士学　○GS僅差△　　沖田　結菜　桐蔭学園 準決勝 前田　桃空　富士学　△技有○　　相場さつき　埼玉栄 3位 70kg級 2回戦 髙松　　薫　富士学　○有効△　　金子李衣直　木更津総合 3回戦 髙松　　薫　富士学　○合わせ技△　田中　瀬奈　土浦日大 準決勝 髙松　　薫　富士学　△有効○　　堀　花寧子　桐蔭学園 3位 78kg級 2回戦 勝又　美涼　富士学　○合わせ技△　越川　真衣　幕張総合 3回戦 勝又　美涼　富士学　○崩上四方固△　小座野桜永　桐蔭学園 準決勝 勝又　美涼　富士学　○内股△　　藤田　奈々　淑徳 決勝 勝又　美涼　富士学　○横四方固△　武田　優希　渋谷教育学園 優勝 78kg超級 2回戦 吉岡　心海　富士学　○大内刈△　　佐藤　杏凪　鷲宮 3回戦 吉岡　心海　富士学　○合わせ技△　日向野礼夏　前橋育英 準決勝 吉岡　心海　富士学　△GS僅差○　　澤　　明音　渋谷教育学園 3位
弓道	11／22～23	ALSOK ぐんま武道館（群馬県前橋市）	男子 甲　商 甲　一 北　稜 吉　田	予選（２４射） 甲商　１５中 甲一　１１中 北稜　　６中 個人 予選（３中以上通過） 上條　志恩　３中　通過

種目	期日	場所	出場校	成　　績
弓道	11／22～23	ＡＬＳＯＫぐんま武道館（群馬県前橋市）	甲　商 甲　商 甲　一 農　林	宮川　碧斗　３中　通過 武原　皐月　２中 佐野朔太郎　２中 土屋　駿翔　０中
				準決勝（３中以上通過）
			吉　田 甲　商	上條　志恩　３中　通過 宮川　碧斗　４中　通過
				決勝（射詰）
			吉　田 甲　商	上條　志恩　６本目失中、遠近競射により　第２位 宮川　碧斗　３本目失中　第６位
			女子	予選（２４射）
			巨　摩 吉　田 甲　一	巨摩　１１中 吉田　１０中 甲一　８中
				個人 予選（４射３中以上通過）
			巨　摩 吉　田 吉　田 韮　崎 韮　崎	小松　莉奈　４中　通過 田中　優菜　３中　通過 宮下　愛菜　２中 小澤恵衣実　１中 伊藤　綺心　０中
				準決勝（４射３中以上通過）
			巨　摩 吉　田	小松　莉奈　４中　通過 田中　優菜　２中
				決勝（射詰）
			巨　摩	小松　莉奈　２本目失中、遠近競射により　第３位
自転車	10／31～11／2	埼玉県さいたま市　大宮双輪場	男子 甲　工 笛　吹	○スプリント （予選）　下村　優翔②(甲工)　12秒293　10位　1/8決勝へ 土屋　元輝②(笛吹)　12秒598　15位　1/8決勝へ 長澤　俊介②(甲工)　13秒032　22位　予選敗退 幡野　悠馬①(甲工)　13秒711　32位　予選敗退 飯島　蓮①(笛吹)　14秒370　37位　予選敗退 (1/8決勝)　土屋　元輝②(笛吹)　2組2位　敗退 下村　優翔②(甲工)　7組1位　1/4決勝へ (1/4決勝)　下村　優翔②(甲工)　2組2位　5～8位決定戦へ (5-8位)　下村　優翔②(甲工)　3位(7位) ○ケイリン （予選）　長澤　俊介②(甲工)　2組4位　1回戦敗復へ 三枝　壮汰②(笛吹)　3組2位　1回戦敗復へ 川口琥太郎①(甲工)　4組2位　1回戦敗復へ 土屋　元輝②(笛吹)　5組2位　1回戦敗復へ 下村　優翔②(甲工)　6組1位　1/2決勝へ 清水　遥斗②(甲工)　7組1位　1/2決勝へ 長澤　俊介②(甲工)　欠場 (1回戦敗復)三枝　壮汰②(笛吹)　3組2位　敗退 川口琥太郎①(甲工)　4組3位　敗退 長澤　俊介②(甲工)　4組4位　敗退 土屋　元輝②(笛吹)　5組1位　1/2決勝へ (1/2決勝)　清水　遥斗②(甲工)　1組2位　決勝へ 下村　優翔②(甲工)　1組4位　7-13位決定戦へ 土屋　元輝②(笛吹)　2組6位　7-13位決定戦へ (7-13位)　土屋　元輝②(笛吹)　3位(9位) 下村　優翔②(甲工)　7位(13位) (決勝)　清水　遥斗②(甲工)　4位 ○４ｋｍ速度競走 （予選）　川口琥太郎①(甲工)　1組4位　予選敗退 中村柚宇正②(笛吹)　1組途中棄権

種目	期日	場所	出場校	成　　績
自転車	10／31～11／2	埼玉県さいたま市　大宮双輪場	男子 甲　工 笛　吹	輿水　陵哉①(甲工)　2組8位　予選敗退 幡野　悠馬①(甲工)　3組6位　予選敗退 清水　遥斗②(甲工)　3組2位　決勝へ 野平　奏斗②(笛吹)　3組途中棄権 (決勝)　清水　遥斗②(甲工)　10位 ○ポイント・レース (予選)　米倉　一豊②(甲工)　1組1位　決勝へ 風間　遥斗②(笛吹)　2組7位　決勝へ (決勝)　米倉　一豊②(甲工)　5位 風間　遥斗②(笛吹)　11位 ○１ｋｍタイムトライアル (決勝)　米倉　一豊②(甲工)　1分12秒500　7位 三枝　壮汰②(笛吹)　1分16秒881　29位 中村柚宇正②(笛吹)　1分17秒381　31位 村松　志音①(笛吹)　1分40秒110　41位 ○３ｋｍインディヴィデュアル・パーシュート (決勝)　風間　遥斗②(笛吹)　4分05秒725　12位 輿水　陵哉①(甲工)　4分22秒374　16位 ○チーム・スプリント (決勝)　笛吹　53秒507　6位 (三枝壮汰②　土屋元輝②　野平奏斗②) ○４ｋｍチーム・パーシュート (決勝)　m (米倉一豊②　清水遥斗②　下村優翔②　川口琥太郎①)
ボクシング	1／22～25	千葉県市原市ゼットエー武道場	男子 甲　工 昭　和 航　空	・ピン級 京嶌　海惺（昭和）１回戦敗退 ・ライトフライ級 堀口　大翔（甲工）１回戦敗退 ・フライ級 横溝　頼規（甲工）１回戦敗退 ・バンタム級 宮﨑　遼二（甲工）２位 ・ライト級 藤澤　祥吾（航空）３位入賞 ・ライトウェルター級 北村　幸惺（甲工）１回戦敗退 ・ウェルター級 バドボルドダワーフー（航空）2位 ・ミドル級 花田　隼（航空）１位
ローイング	11／1～2	神奈川県相模原市相模湖漕艇場	男子 河口湖 吉　田	シングルスカル 外川小次郎（河口湖）予選Ｂ　3’57”31　３着 敗復Ｅ　4’13”88　１着 準決Ｆ　3’48”97　４着 友谷　一喜（河口湖）予選Ｃ　4’03”89　３着 敗復Ｅ　4’18”85　２着 準決Ｇ　3’51”47　４着 宮下　大樹（吉　田）予選Ａ　4’33”59　６着 敗復Ｅ　4’55”90　５着 ダブルスカル 吉　　田　予選Ｂ　3’35”35　２着 準決Ｂ　3’31”74　１着 決　勝　3’47”01　３位入賞 舵手付きクォドルプル 吉　　田　予選Ｂ　3’59”25　５着 敗復Ｄ　3’59”85　４着

種目	期日	場所	出場校	成　　績
ローイング	11／1～2	神奈川県相模原市相模湖漕艇場	女子 河口湖 吉　田	シングルスカル 羽田早葉子（河口湖）予選Ａ　4’53”36　５着 敗復Ｄ　5’10”74　６着 酒井　るん（吉　田）予選Ｃ　4’26”46　２着 準決Ｆ　4’22”23　３着 決　勝　4’41”15　３位入賞 ダブルスカル 河　口　湖　予選Ａ　3’59”47　２着 準決Ｅ　3’57”53　２着 決　勝　4’12”04　２位入賞 吉　　田　予選Ｂ　4’05”73　２着 準決Ｅ　3’55”82　１着 決　勝　4’12”69　４位入賞 舵手付きクォドルプル 河　口　湖　予選Ａ　4’28”87　５着 敗復Ｃ　4’29”46　３着 吉　　田　予選Ｂ　4’43”78　５着 敗復Ｄ　4’40”20　３着
テニス	12／20～21	千葉県長生郡白子町中里５３５７―１ サニーコート・アポロコーストテニスクラブ他	男子 山　学 駿　台	団体 １日目 予選C 山　学　１－４　東葉(千葉) 山　学　３－２　太田(群馬) ３位トーナメントへ 予選B 駿　台　０－５　足利大附(栃木) 駿　台　２－３　共愛学園(群馬) ４位トーナメントへ ２日目 ３位トーナメント 山　学　０－３　浦和学院(埼玉) 山　学　０－３　共愛学園(群馬) １２位 ４位トーナメント 駿　台　２－３　土浦日大(茨城) 駿　台　３－０　太田(群馬) １５位
			女子 昭　和 甲　東	団体 １日目 予選A 昭　和　１－４　東洋大牛久(茨城) 昭　和　４－１　中央中等(群馬) ３位トーナメントへ 予選C 甲　東　０－５　東京(東京) 甲　東　１－４　市立太田(群馬) ４位トーナメントへ ２日目 ３位トーナメント 昭　和　０－３　早稲田実業(東京) 昭　和　０－３　市立太田(群馬) １２位 ４位トーナメント 甲　東　１－３　宇都宮女子(栃木) 甲　東　４－０　中央中等(群馬) １５位

種目	期日	場所	出場校	成　　績
ウエイトリフティング	1／13～14	東京都世田谷区　駒沢オリンピック公園屋内球技場	男子 日　川 吉　田 興譲館 塩　山 白　根	【個人】標記・・・Sスナッチ・Jジャーク・Tトータル 男子 56kg級 樋川げんき（白根） S95kg(1位)　J121kg(1位)　T216kg　1位 依田崇良(塩山) S79kg(3位)　J110kg(2位)　T189kg　2位 宮下結仁(吉田) S80kg(2位)　J103kg(3位)　T183kg　3位 60kg級 平山前（日川） S85kg(1位)　J92kg(4位)　T177kg　1位 和光健吾（興譲館） S79kg(4位)　J95kg(1位)　T174kg　2位 渡邊大洋（日川） S81kg(2位)　J90kg(6位)　T172kg　4位 71kg級 髙野裕之(日川) S104kg(2位)　J128kg(1位)　T232kg　1位 古屋旭陽(日川) S87kg(7位)　J106kg(7位)　T193kg　7位 79kg級 今井奏汰(白根) S112kg(1位)　J137kg(1位)　T249kg　1位 勝俣翔巴(吉田) S99kg(3位)　J119kg(4位)　T218kg　3位 88kg級 梶原煌介(吉田) S104kg(3位)　J126kg(3位)　T230kg　3位 94kg級 初鹿野拓弥(塩山) S98kg(3位)　J記録なし　T記録なし +94kg級 五味大剛(日川) S108kg(2位)　J130kg(4位)　T238kg　3位 平石葵(日川) S100kg(4位)　J122kg(6位)　T222kg　5位
			女子 日　川 塩　山 興譲館	48kg級 飯島優芽(日川) S52kg(1位)　J77kg(1位)　T129kg　１位 高埜茉央(塩山) S51kg(2位)　J62kg(2位)　T115kg　2位 58kg級 坂本明莉（日川） S70kg(2位)　J82kg(3位)　T152kg　2位 雨宮葵空(塩山) S61kg(4位)　J74kg(4位)　T135kg　4位 71kg級 原田幸南(興譲館) S60kg(1位)　J73kg(2位)　T133kg　1位
空手道	1／17～18	千葉県千葉市 YohaSアリーナ ～本能に、感動を。～	男子 航　空 山　学 甲　一	南関東個人形 1回戦 向井煌之典(日本航空)　２－３　柴﨑　皓埜(神奈川・光明学園相模原) 川本　実頼(日本航空)　４－１　遠藤　暖和(千葉・成田) 準決勝 川本　実頼(日本航空)　３－２　近藤　顕貴(神奈川・横浜創学館) 決勝 川本　実頼(日本航空)　４－１柴﨑　皓埜(神奈川・光明学園相模原) 優勝 南関東個人組手－55kg １回戦 丸山　尊生(日本航空航空)　３－２　田中　心（東京･保善） 決勝戦

種目	期日	場所	出場校	成　　績
空手道	1／17～18	千葉県　千葉市　YohaSアリーナ　～本能に、感動を。～	男子 航空 山学 甲一	丸山　尊生(日本航空)　３－０　髙木　雄大（神奈川･横須賀学院） 優勝 南関東個人組手－68kg １回戦 齊藤　　心(日本航空)　０－２　三宅　一颯（東京･世田谷学園） 南関東個人組手－76kg １回戦　髙部 髙部春之空(日本航空)　１－４　長濱　遼　（東京・世田谷学園） 南関東個人組手＋76kg １回戦 中園　大雅(日本航空)　０－６　千葉　嵐史(千葉・拓殖大学紅陵) 南関東団体形 １回戦 日本航空　５－０　目黒学院(東京) 準決勝 日本航空　０―５　秀明八千代(千葉) ３位 南関東団体組手５人制 １回戦 日本航空　3－0　保善(東京) 準決勝 日本航空　３－０　拓殖大学紅陵(千葉) 決勝 日本航空　２－３　世田谷学園(東京) ２位 南関東個人組手－61kg １回戦　吉成　優斗　（山学）0－2先　渡辺　秀乃介（東京･世田谷） 南関東団体組手５人制 １回戦　山学　2－3　相洋　（神奈川） 全国選抜出場枠決定戦 山学　2－3　秀明八千代（千葉） １回戦　一高　０－５　光明学園相模原（神奈川） 全国選抜出場枠決定戦 １回戦　一高　０－５　拓殖大学紅陵（千葉） 南関東団体組手３人制 １回戦　一高　０－３　木更津総合（千葉）
			女子 航空 山学 甲一	南関東個人形 １回戦 伊藤　千尋(日本航空)　１－４　芳賀さくら(千葉・秀明八千代) 南関東個人組手－53kg １回戦 泰永　芽依(日本航空)　３－２　渡部　心(東京･帝京) 決勝戦 泰永　芽依(日本航空)　１(先)－１　内田　青葉(神奈川･光明相模原) 優勝 南関東個人組手－59kg １回戦 柳澤　希南(日本航空)　１－２(千葉･木更津総合) 南関東団体形 １回戦 日本航空　３－２　光明学園相模原(神奈川) 準決勝 日本航空　４－１　拓殖大学紅陵(千葉) 決勝 日本航空　５－０　秀明八千代(千葉)

種目	期日	場所	出場校	成　　績
空手道	1／17～18	千葉県　千葉市　YohaSアリーナ　～本能に、感動を。～	女子 航　空 山　学 甲　一	南団体組手 １回戦 日本航空　３－０　國學院(東京) 準決勝 日本航空　２－３　横浜創学館(神奈川) ３位 南関東団体組手３人制 １回戦　山学　3－0　都立富士森　(東京) 決勝戦　山学　2－1　日体柏　(千葉) 優勝 南関東個人組手-48kg １回戦 志村　真澄　(山学)　3-5　平野　心菜　(東京・帝京) 南関東個人組手-66kg 谷口　空煌　(山学)　1-6　三宅　渚彩　(神奈川・横浜創学館) 南関東個人組手+66kg 土屋　真璃　(山学)　1-2　冨塚　千鶴　(千葉・秀明八千代) ２位 全国選抜出場決定戦 土屋　真璃　(山学)0-6　内田　青葉（神奈川・光明学園相模原） 南関東個人形 １回戦 志村　真澄（山学）0-5　栗原　三佳（神奈川・横浜創学館） 全国選抜出場決定戦 志村　真澄（山学）0-5　田村　ひまり（東京・八雲学園） 南関東団体形 南関東団体形 １回戦　一高　０－５　秀明八千代（千葉） 全国選抜出場枠決定戦 １回戦　一高　０－５　錦城（東京） 南関東団体組手５人制 １回戦　一高　０－３　拓殖大学紅陵（千葉） 全国選抜出場枠決定戦 １回戦　一高　０－３　帝京（東京）
レスリング	1／31～2／1	神奈川県横須賀市・横須賀市総合体育館（横須賀アリーナ）	男子 韮　工 城　西 農　林	〈個人対抗戦〉 ○５５ｋｇ級 １回戦　○小島凛晴（韮工）　VFA勝ち　松本（日本大学藤沢 神奈川県） ２回戦　小島凛晴（韮工）　VFA負け　○池田（足利大学付属 栃木県） ２回戦敗退 １回戦　○永井斗真（韮工）　VSU勝ち　渡邉（富岡実業 群馬県） ２回戦　永井斗真（韮工）　VFA負け　○伊藤（鹿島学園 茨城県　） ２回戦敗退 ○６０ｋｇ級 ２回戦　安楽龍聖（韮工）　VSU負け　○薬野（自由が丘学園 東京都） １回戦敗退 ○６５ｋｇ級 １回戦　○日原煌大（韮工）　VSU勝ち　黒羽（馬頭　栃木県） ２回戦　○日原煌大（韮工）　VSU勝ち　塚越（大泉　群馬県） 準々決勝　日原煌大（韮工）　VP01負け ○長沼（慶應義塾　神奈川県） 準々決勝敗退 ○７１ｋｇ級 １回戦　○森田一想（韮工）　VFA勝ち　福田（向上　神奈川県） ２回戦　森田一想（韮工）　VSU負け　○澤山（館林　群馬県） ２回戦敗退 ＜　学校対抗戦　成績　＞ １回戦　×甲府城西 2－5 ○横浜修悠館（神奈川県） ＜　個人　成績　＞ ○５１kg級 1回戦　亀田 倖聖（城西）VS0負け　○磯貝（群馬県　富岡実業） 一回戦敗退

種目	期日	場所	出場校	成　　績
レスリング	1／31～2／1	神奈川県横須賀市・横須賀市総合体育館（横須賀アリーナ）	男子 韮　工 城　西 農　林	2回戦　○山本樹稀也（城西）VPO１勝ち　曽根（群馬県　館林） 3回戦　　山本樹稀也（城西）VPO１負け　○齊藤（埼玉県　花咲徳栄） 準々決勝敗退 ○５５kg級 1回戦　○平賀 陽至（城西）VPO１勝ち　　永田（千葉県　八千代松陰） 2回戦　　平賀 陽至（城西）VFO１負け　○内藤（山梨県　甲府城西） 二回戦敗退 2回戦　○内藤 貴一朗（城西）VFO１勝ち　　平賀（山梨県　甲府城西） 3回戦　○内藤 貴一朗（城西）VIN１勝ち　　望月（神奈川県　日大藤沢） 準決勝　○内藤 貴一朗（城西）VFA勝ち　　山本（埼玉県　花咲徳栄） 決勝　　内藤 貴一朗（城西）VSU負け　○前田（東京都　自由ヶ丘） 準優勝 ○６０kg級 1回戦　　塩澤　優生（城西）VPO1負け　○大澤（千葉県　野田中央） 一回戦敗退 1回戦　○大久保 蓮（城西）VSU勝ち　清田（神奈川県　横浜修悠館） 2回戦　　大久保 蓮（城西）VSU負け　○押山（埼玉県　花咲徳栄） 二回戦敗退 ○７１kg級 2回戦　○エンヘバートル　ソドビレグ（城西） VPO1勝ち　櫻井（千葉県　野田中央） 3回戦　○エンヘバートル　ソドビレグ（城西） VPO勝ち　平野（茨城県　土浦日大） 準決勝　エンヘバートル　ソドビレグ（城西） VSU負け　○中納（埼玉県　花咲徳栄） 第3位 ＜　学校対抗戦　成績　＞ １回戦　　×農林 3－4○日本大学藤沢（神奈川県） 一回戦敗退 ＜　個人　成績　＞ ○５１kg級 1回戦　○宮川　侑大（農林）VSU勝ち　　高松（神奈川県　横浜修悠館） 2回戦　　宮川　侑大（農林）VSU負け　○芝（千葉県　日本体育大学柏） 二回戦敗退 1回戦　○小林　愛大（農林）VSU１勝ち　　田中（神奈川県　横浜修悠館） 2回戦　　小林　愛大（農林）VFO　負け　○岡（埼玉県　花咲徳栄） 二回戦敗退 ○６０kg級 1回戦　　内田　幸夢（農林）VSU　負け　○谷津（群馬県　大泉） 一回戦敗退 ○６５kg級 1回戦　　山下　皓聖（農林）VFA　負け　○佐々木（千葉県　野田中央） 一回戦敗退 1回戦　○保坂　侑輝（農林）VSU１勝ち　今井（群馬県 富岡実業） 2回戦　○保坂　侑輝（農林）VSU　勝ち　小須賀（群馬県 館林） 準々決勝　○保坂　侑輝（農林）VPO１勝ち　高阪（千葉県 日本体育大学柏） 準決勝　　保坂　侑輝（農林）VFA負け　○齊藤（東京都 自由ヶ丘学園） 第３位 ○７１kg級 1回戦　　神田　大我（農林）VSU負け　○外岡（神奈川県　横浜修悠館） 一回戦敗退 ○８０kg級 1回戦　　水庭玄輝（農林）VPO１負け　○柴田（神奈川県　日本大学藤沢） 一回戦敗退 ○９２kg級 1回戦　　齊木　瑠威（農林）VFA負け　○五嶋（東京都　日本工業大学駒場） 一回戦敗退 2回戦　○黒澤　佑日（農林）VPO１勝ち　藤田（群馬県　館林商工） 準々決勝　　黒澤　佑日（農林）VPO１負け　○濱田（東京都　自由ヶ丘学園） 準々決勝敗退 ○１２５kg級 1回戦　○保坂　明慶（農林）VFA勝ち　佐々木（群馬県　富岡実業） 準々決勝　　保坂　明慶（農林）VSU負け　○柏木（神奈川県　横浜修悠館） 準々決勝敗退

種目	期日	場所	出場校	成　　績
ヨット	11／2～3	山中湖村ヨットハーバー	男子 吉　田 北　稜	420級 25位　吉田　萱沼仁・宮下律 ILCA6級 11位　北稜　高村隼
			女子 吉　田 北　稜	ILCA6級 5位　吉田　天野璃音 8位　北稜　渡邊梨音
ホッケー	10／25～26	東海高校ホッケーグラウンド・阿漕ヶ浦公園ホッケー場	男子 山　学	１回戦 山学　8 (0－0, 2－0, 2－0, 4－0) 0　東海(茨城) 準決勝 山学　0 (0－0, 0－0, 0－0, 0－0) 0　今市(栃木) SO　3－4 ３位決定戦 山学　1 (0－0, 0－0, 1－0, 0－0) 0　早稲田学院(東京) 第３位　全国選抜出場権獲得
			女子 巨　摩	１回戦 巨摩１４ (3－0, 2－0, 3－0, 6－0) 0　鹿沼東・鹿沼合同(栃木) 準決勝 巨摩　7 (2－0, 3－0, 0－0, 2－0) 0　東海(茨城) 決　勝 巨摩　1 (0－0, 1－0, 0－3, 0－1) 4　今市(栃木) 準優勝　全国選抜出場権獲得
アーチェリー	11／15～16	千葉県　法典公園グラスポ	男子 甲　一 東　海 城　西	個人 予選ラウンド 小田切煌介(甲一)　５９２点　１３位 内山凛汰狼(城西)　５８７点　１６位 中村大和(東海)　５２６点　４８位 土橋弘明(東海)　４８７点　７０位 雨宮比呂(城西)　４６５点　７３位 決勝ラウンド １回戦 土橋　対　細井(県立船橋)　６－２　勝ち 中村　対　小川(横須賀総合)６－７　負け 雨宮　対　由利(千葉黎明)　１－７　負け ２回戦 小田切　対　山崎(千葉英和)　６－０　勝ち

種目	期日	場所	出場校	成　　績
アーチェリー	11／15～16	千葉県　法典公園グラスポ	男子 甲　一 東　海 城　西	内山　　対　関根(太田)　　６－２　勝ち 土橋　　対　指出(高崎商大附)３－７　負け ３回戦 小田切　対　吉田(横浜)　　６－４　勝ち 内山　　対　濱田(豊岡)　　５－６　負け ４回戦 小田切　対　谷本(横須賀総合)０－６　負け
			女子 東　海 城　西	個人 予選ラウンド 望月珠乃(城西)　　５３８点　２１位 平澤華央莉(東海)　２７９点　５１位 決勝ラウンド 1回戦 望月　対　加藤(千葉英和)　　６－５　勝ち 平澤　対　西村(都立武蔵)　　不戦敗 ２回戦 望月　対　橋口(横浜)　　２－６　負け
カヌー	9／13～14	山梨県富士河口湖町　精進湖カヌー競技場	男子 河口湖 富士学	カナディアンシングル　予選 田中晴登（富士学）2’22”14 第2位…準決勝へ 羽田竜凰（富士学）2’34”05 第3位…準決勝へ カヤックシングル　予選 田村　駿（富士学）2’04”64 第1位…準決勝へ 佐野泰悠（河口湖）2’06”97 第1位…準決勝へ カナディアンペア　予選 田中・羽田（富士学）2’22”39 第1位…決勝へ カナディアンシングル　準決勝 田中晴登（富士学）2’20”70 第1位…決勝へ 羽田竜凰（富士学）2’34”80 第5位 カヤックシングル　準決勝 佐野泰悠（河口湖）1’57”47 第1位…決勝へ 田村　駿（富士学）2’02”18 第2位…決勝へ カナディアンシングル　決勝 田中晴登（富士学）2’23”13 第3位 カヤックシングル　決勝 佐野泰悠（河口湖）2’00”69 第1位 田村　駿（富士学）2’05”96 第5位 カナディアンペア　決勝 田中・羽田（富士学）2’18”07 第4位
			女子 河口湖	カヤックシングル　予選 新貝莉彩（河口湖）2’39”82 第4位…準決勝へ 杉本水生（河口湖）2’18”73 第1位…準決勝へ 笠原彩心（河口湖）2’32”49 第4位…準決勝へ カヤックペア　予選 杉本・笠原（河口湖）2’19”01 第1位…決勝へ カヤックシングル　準決勝 杉本水生（河口湖）2’31”37 第1位…決勝へ 新貝莉彩（河口湖）2’40”38 第5位 笠原彩心（河口湖）2’36”50 第5位 カヤックシングル　決勝 杉本水生（河口湖）2’22”16 第3位

種目	期日	場所	出場校	成　　績
				カヤックペア　予選 杉本・笠原（河口湖）2’12”63 第1位
ライフル射撃	11／22～24	茨城県営ライフル射撃場	男子 笛　吹 城　西	BR６０J個人戦 中澤悠杜（笛吹）・613.7・10位 小宮山霞生人（笛吹）・607.5・17位 入戸野成哉（笛吹）・605.8・21位 立川大希（城西）・584.4・29位 BP６０J個人戦 中澤優斗（笛吹）・529・1位 塩島聖琉（城西）・499・15位 森本朝日（城西）・481・20位
			女子 笛　吹 城　西	AR６０WJ個人戦 橋本　幸季（笛吹）・615.2・7位 BR６０WJ個人戦 岩間あかね（笛吹）・617.0・9位 伊藤百花（笛吹）・604.4・20位 布施凜花（笛吹）・604.0・21位 依田美優（城西）・576.4・31位 BP６０WJ個人戦 杉田美羽（笛吹）・519・7位 佐野詩月（城西）・491・14位

令和7年度全国高等学校選抜大会成績

種目	期日	場所	出場校	成　　績
相撲	3／14～15	高知県高知市春野総合運動公園相撲場	男子 甲　工 興譲館	団体予選１回戦 興譲館０－③足立新田（東京） 団体予選２回戦 興譲館０－③明徳義塾（高知） 団体予選３回戦 興譲館０－③大垣日大（岐阜） 結果　０勝０点　予選敗退 個人無差別トーナメント 相馬柊斗（興譲館）１回戦敗退 鈴木雷人（興譲館）２回戦敗退 井上瑛翔（興譲館）１回戦敗退 天野雄策（甲工）１回戦敗退 渡邊凱星（甲工）１回戦敗退 土方蓮志（興譲館）棄権 個人体重別トーナメント －８０kg級 帯金秀弥（甲工）棄権 －１００ｋｇ級 天野雄策（甲工）３回戦敗退
バスケットボール	12／23～25	東京都　KEIOアリーナ・東京体育館	男子 航　空	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 日本航空高校（山梨）　25　23　31　16　95 帝京第五高校（愛媛）　16　23　12　19　70 ２回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 日本航空高校（山梨）　22　12　22　26　82 正智深谷高校（埼玉）　15　30　25　17　87
	12／23	東京都　KEIOアリーナ	女子 航　空	１回戦 1st　2nd　3rd　4th　計 日本航空高校（山梨）　27　15　19　17　78 札幌山の手高校（北海道）　30　15　20　14　79
サッカー	12／28～1／12	東京都新宿区　国立競技場他	男子 山　学	1回戦 山学　0［0－0／0－0］0　京都橘（京都） 6　PK　5 2回戦 山学　1［0－2］2　尚志（福島）
	12／29～1／11	兵庫県立三木防災公園他	女子 航　空	1回戦 航空　8［4－0／4－2］2　山形明正（山形） ２回戦 航空　2［1－2／1－0］2　十文字　（東京） 7　PK　6 ３回戦 航空　1［0－2／1－0］2　暁星国際　（千葉）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
バレーボール	1／5～11	東京体育館	男子 航空	1回戦 航空２（25-10,25-11）０市立高知商（高知） 勝利 2回戦 航空２（25-19,25-21）０佐賀学園（佐賀） 勝利 3回戦 航空０（16-25,21-25）２駿台学園（東京） 敗退
			女子 航空	1回戦 航空０（12-25,20-25）２東九州竜谷（大分） 敗退
登山	12／20～21	埼玉県加須市民体育館	男子 甲工	リード種目（予選） 中野翔太（甲工）79.58（79位）
バドミントン	3／24～28	香川県高松市あなぶきアリーナ高松市総合体育館	男子 山学	団体 1回戦　　山学　０－３　八代東（熊本）
			女子 山学	団体 1回戦　　山学　1－3　九州国際大付属（福岡）
柔道	3／27～28	日本武道館	男子 東海	個人 60kg級 2回戦 竹内 琉之佑　東海　◯GS僅差△ 東向　漱太　開星 3回戦 竹内 琉之佑　東海　◯GS僅差△ 本永　悠斗　高岡龍谷 4回戦 竹内 琉之佑　東海　△後袈裟固◯ 寶神　陽　佐賀商業 5位 66ｋｇ級 2回戦 豊嶋 信希　東海　△技有優勢◯ 石田　寿輝斗　大成 73ｋｇ級 1回戦 水野 総士　東海　◯GS技有△ 前田　泰成　防府商工 2回戦 水野 総士　東海　△GS肩車◯ 伊川　滉大　天理 81kg級 1回戦 塩原 敬翔　東海　◯技有優勢△ 松下　煌聖　平田 2回戦 塩原 敬翔　東海　◯大外刈△ビルグーントゥグス　日本航空石川 3回戦 塩原 敬翔　東海　◯大外刈△ 井上　玄樹　比叡山 4回戦 塩原 敬翔　東海　△横四方固◯ 梅津　的居　山形工業 5位 無差別級 2回戦 今本 大輝　東海　△体落◯ 真壁　創志　田村 団体 1回戦　東海大甲府3-0北海 2回戦　〃　4-1 田村 3回戦　〃　0-1 天理

種目	期日	場所	出場校	成　　績
柔道	3／27～28	日本武道館	女子 富士学甲　工	女子個人 48kg級 1回戦 川野　幸音　富士学　〇崩袈裟固△ 柴田　雫月　能代 2回戦 川野　幸音　富士学　〇GS有効△ 清水　萌愛　佐久長聖 3回戦 川野　幸音　富士学　△横四方固〇 富田　伊央莉　広島皆実 52kg級 ２回戦 朝田 杏　富士学　〇GS僅差△ 植村　琴菜　藤枝順心 3回戦 朝田 杏　富士学　〇崩袈裟固△　阿部　明日香　足利大女子 4回戦 朝田 杏　富士学　〇大外刈△ 嶋貫　ゆず　淑徳 準決勝 朝田 杏　富士学　〇技有優勢△ 大藪　千夏　立命館宇治 決勝 朝田 杏　富士学　△GS技有〇 白金　里桜　創志学園 準優勝 57kg級 2回戦 矢嵜 美羽　富士学　△合わせ技〇　常見　風羽　佐賀商業 63kg級 1回戦 前田 桃空　富士学　〇袖釣込腰△ 高野　葉乃　高知 2回戦 前田 桃空　富士学　〇GS反則負△　吉村　心希　鹿児島南 3回戦 前田 桃空　富士学　〇僅差△　井上　芽翼　桐蔭 4回戦 前田 桃空　富士学　△小外刈〇　松岡　花樹　佐賀商業 5位 無差別級 2回戦 勝又 美涼　富士学　〇横四方固△　前川　茉愛　飛龍 3回戦 勝又 美涼　富士学　〇有効△ 中村　渚　美濃加茂 4回戦 勝又 美涼　富士学　〇僅差△ 石橋　菜々　九州学院 準決勝 勝又 美涼　富士学　〇GS腕挫手固△ 岡田　花音　福井工大福井 決勝 勝又 美涼　富士学　△GS有効〇 林　桃　比叡山 準優勝 団体 1回戦　甲府工　0-2 沖縄尚学 2回戦　富士学苑　①-1 北海 3回戦　〃　０－０　代表戦　美濃加茂 4回戦　〃　①-1 佐久長聖 準決勝　〃　2-1 福井工大福井 決勝　〃　0-1 比叡山 準優勝
剣道	3／26～28	愛知県春日井市 春日井市総合体育館	男子 航　空	団体 １回戦　航空　１－３　育英（兵庫）
			女子 甲　商	女子団体 １回戦　甲商　０－２　守谷（茨城）

種目	期日	場所	出場校	成　　績
弓道	12／23～25	静岡県武道館（静岡県藤枝市）	男子 北　稜	団体 予選（１２射） 　８中　通過 １回戦（１２射） 北稜　６　－　５　一関工業（岩手県）　勝利 １回戦（１２射） 北稜　９　－　９　樟南（鹿児島県） 　　１　－　３　競射により、敗退 個人 予選　（４射３中以上通過） 宮川碧斗　　４中　通過 上條志恩　　２中 準決勝（４射３中以上通過） 宮川碧斗　　３中　通過 決勝（射詰） 宮川碧斗　　５本目失中 　　遠近競射により、第６位
			甲　商 吉　田 甲　商 甲　商	
			女子 巨　摩	団体 予選（１２射） 　８中　通過 １回戦（１２射） 巨摩　５　－　７　滝川（北海道）　敗退 個人 予選（４射３中以上通過） 宮下愛菜　　３中　通過 田中優菜　　０中 準決勝（４射３中以上通過） 宮下愛菜　　１中
			吉　田 吉　田 吉　田	
自転車	3／13～16	群馬県前橋市：日本トーターグリーンドーム前橋・静岡県伊豆市：日本サイクルスポーツセンター	男子 甲　工 笛　吹	○スプリント （予選）　川口琥太郎①（甲工）　11秒625　23位　予選敗退 　　土屋　元輝②（笛吹）　11秒713　25位　予選敗退 ○ケイリン （予選）　三枝　壮汰②（笛吹）　11秒354　27位　1回戦へ 　　下村　優翔②（甲工）　11秒401　30位　1回戦へ （1回戦）　三枝　壮汰②（笛吹）　3組6位　1回戦敗復へ 　　下村　優翔②（甲工）　6組3位　1回戦敗復へ （敗復）　下村　優翔②（甲工）　5組4位　敗退 　　三枝　壮汰②（笛吹）　5組6位　敗退 ○4km速度競走 （予選）　清水　遥斗②（甲工）　2組5位　予選敗退 ○ポイント・レース （予選）　風間　遥斗②（笛吹）　1組12位　予選敗退 　　米倉　一豊②（甲工）　4組3位　決勝へ （決勝）　米倉　一豊②（甲工）　8位 ○個人ロード・レース （決勝）　米倉　一豊②（甲工）　途中棄権 　　風間　遥斗②（笛吹）　途中棄権 　　川口琥太郎①（甲工）　途中棄権 ○総合 　　甲工　1点35位
ローイング	3／20～22	静岡県浜松市天竜ボートコース	男子 吉　田	ダブルスカル 吉　田 予選４組　　8’06”50　４着 敗者復活戦１組　7’53”96　３着 準決勝１組　　8’34”75　６着

種目	期日	場所	出場校	成　　績
ローイング	3／20～22	静岡県浜松市 天竜ボートコース	女子 河口湖 吉　田	シングルスカル 酒井　るん（吉　田） 予選１組　　8’55”65　４着 敗者復活戦１組　9’20”70　５着 ダブルスカル 河口湖 予選１組　　8’24”33　２着 準決勝２組　　8’57”35　２着 決　勝　　8’36”78　５位入賞
テニス	3／22～26	福岡市博多区東平尾公園1－1－1 博多の森テニス競技場 オクゼン不動産テニスコート	男子 神　村	１回戦 中野　拓翔　８－３　彦野　巧磨 （北海道：北海） ２回戦 中野　拓翔　８－５　田口　創梧 （神奈川：法政二） ３回戦 中野　拓翔　８－３　千葉　晴太 （宮城：東陵） ４回戦 中野　拓翔　１－８　石井　貴哉 （宮崎：佐土原）
			女子 城　西	１回戦 髙木　優菜　２－８　柴沼　奈央 （神奈川：法政二）
ウエイトリフティング	7／12～19	石川県金沢市 医王山スポーツセンター	女子 日　川 興譲館 塩　山	【個人】標記・・・Sスナッチ・Jジャーク・Tトータル 49kg級 飯島優芽(日川) S47kg(10位)　J71kg(3位)　T118kg　5位 高埜茉央(塩山) S50kg(6位)　J64kg(6位)　T114kg　6位 55kg級 梶原芽依(塩山) S48kg(28位)　J58kg(25位)　T106kg　28位 59kg級 矢野幹奈(日川) S60kg(9位)　J76kg(7位)　T136kg　8位 64kg級 原田幸南(興譲館) S58kg(14位)　J69kg(19位)　T128kg 17位 雨宮葵空(塩山) S54kg(20位)　J69kg(17位)　T123kg 19位 71kg級 荻原亜実(日川) S51kg(13位)　J62kg(12位)　T113kg 13位
空手道	3／23～26	長野県　松本市 エア・ウォーターアリーナ松本	男子 航　空	個人形 １回戦 川本　実頼(航空)　22.3－22.1　仲　能吾(静岡・常葉大学付属菊川) ２回戦 川本　実頼(航空)　22.7－22.6　國吉　碧心(神奈川・横浜創学館) ３回戦 川本　実頼(航空)　23.8－23.0　山野　稜真(兵庫・東洋大学付属姫路) ４回戦 川本　実頼(航空)　23.6－24.1　濱澤　武龍(大阪・浪速) 敗者復活戦 川本　実頼(航空)　24.7－23.5　出村　琉生人(東京・世田谷学園) ３位決定戦 川本　実頼(航空)　40.6－41.5　菅原　弥(静岡・御殿場西) ５位 個人組手－55kg １回戦 丸山　尊生(航空)　３－３(先)　福庭　拓海(広島・近畿大学付属広島福山)

種目	期日	場所	出場校	成　　績
空手道	3／23～26	長野県　松本市　エア・ウォーターアリーナ松本	男子 航　空	個人組手－61kg １回戦 増田　雄心(航空)　２－０　山科　陸駆(長崎・九州文化学園) ２回戦 増田　雄心(航空)　５－０　梅本　剣伸(福井・福井工業大学付属福井) ３回戦 増田　雄心(航空)　０－１　花井　碧音(埼玉・花咲徳栄) ５位 個人組手－68kg １回戦 鈴木　愛翔(航空)　３－０　前澤　優次郎(長野・松本第一) ２回戦 鈴木　愛翔(航空)　４－１　根岸　尊(埼玉・埼玉栄) ３回戦 鈴木　愛翔(航空)　８－０(反則)　杉山　蒼心(京都・京都外大西) 準決勝 鈴木　愛翔(航空)　６－１　三宅　一颯(東京・世田谷学園) 決勝戦 鈴木　愛翔(航空)　３－１　飯島　楓斗(京都・京都外大西) 優勝 団体形 １回戦 航空　23.1－22.2　県立兵庫工業(兵庫) ２回戦 航空　23.3―22.0　県立四日市工業(三重) ３回戦 航空　23.3－22.9　埼玉栄(埼玉) ４回戦 航空　23.0－24.7　浪速(大阪) ５位 団体組手５人制 １回戦 航空　５－０　九州学院(熊本) ２回戦 航空　３－０　星城(愛知) ３回戦 航空　３－０　大阪学芸(大阪) ４回戦 航空　１－３　浪速(大阪) ５位
			女子 航　空 山　学	個人形 １回戦 生駒　歩来(航空)　23.7－22.2　磯田　紗宝(群馬・県立前橋工業) ２回戦 生駒　歩来(航空)　23.5－22.3　木村　莉子(岐阜・済美) ３回戦 生駒　歩来(航空)　24.4－24.1　溝上　天音(静岡・御殿場西) ４回戦 生駒　歩来(航空)　24.2－24.7　前川　千晴(香川・高松中央) 敗者復活戦 生駒　歩来(航空)　23.6－23.1　生田目　夏希(埼玉・埼玉栄) ３位決定戦 生駒　歩来(航空)　41.3－42.6　山本　真央(大阪・大阪学芸) ５位 １回戦 遠藤　歩実(航空)　22.8－22.1　伊崎　栞(岐阜・済美) ２回戦 遠藤　歩実(航空)　22.4－21.9　佐々邊　世菜(福井・敦賀気比) ３回戦 遠藤　歩実(航空)　22.8－22.9　花山　桃葉(大阪・城南学園) 南関東個人組手－53kg １回戦 泰永　芽依(航空)　１－０　横島　柚音(埼玉･埼玉栄) ２回戦 泰永　芽依(航空)　２－２(先)　林　愛彩(香川･高松中央)

種目	期日	場所	出場校	成　　績
空手道	3／23～26	長野県　松本市　エア・ウォーターアリーナ松本	女子 航　空 山　学	１回戦 西川　温(航空)　２－０　安達　千咲(秋田・県立秋田工業) ２回戦 西川　温(航空)　２－０　山中　渚咲(静岡・御殿場西) ３回戦 西川　温(航空)　２－１　川路　仁幸(宮崎・宮崎第一) 準決勝 西川　温(航空)　４－２　澤木　想月(香川・高松中央) 決勝 西川　温(航空)　０－２　遠藤　天和(京都・京都外大西) 準優勝 団体形 １回戦 航空　24.0－22.8　下関国際(山口) ２回戦 航空　24.2－22.1　新潟第一(新潟) ３回戦 航空　24.3－23.8　済美(岐阜) ４回戦 航空　24.0－24.5　御殿場西(静岡) ５位 １回戦 航空　５－０　県立成東(千葉) ２回戦 航空　１－３　拓殖大学紅陵(千葉) 団体組手３人制 １回戦　山学　1－2　東洋大牛久　(茨城)
スキー	2／21～23	北海道カムイスキーリンクス	男子 駿　台	アルペン スーパー大回転 不参加 大回転 上田　桂瑚(駿台)　2’17″13　90位 回転 中止
			女子 山　学	アルペン女子 スーパー大回転 不参加 大回転 杉山　美保(山学)　2’30”01　54位 回転 中止
スケート	2／21～22	明治北海道十勝オーバル (帯広の森屋内スピードスケート場)	男子 吉　田	１０００m 山中　颯　吉田高校　DQ R254-5a １５００m 13　山中　颯　吉田高校　1:59.45 ３０００m 18　三浦　友脩　吉田高校　4:13.49 ５０００m 10　三浦　友脩　吉田高校　7:13.15 マススタート 13　三浦　友脩　吉田高校　6:25.97 20　山中　颯　吉田高校　6:39.02
			女子 北　杜 吉　田	５００m 17　上田　真帆　北杜高校　43.12 22　宇田川　鈴音　吉田高校　44.98 １０００m 22　上田　真帆　北杜高校　1:28.03 28　宇田川　鈴音　吉田高校　1:34.88 マススタート 13　上田　真帆　北杜高校　7:30.28

種目	期日	場所	出場校	成　　績
なぎなた	3／21～22	TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター	男子 昭　和	個人 2回戦 小林知輝　判○　―　保坂朋希 (昭和)　(柏崎常盤・新潟) 土屋翔椰　判○　―　堀川　蒼 (昭和)　(稲生・三重) 3回戦 小林知輝　メ、メ○―　五位尾奏 (昭和)　(天童・山形) 土屋翔椰　ス、メ○―　西岡　洵 (昭和)　(浦和東・埼玉) 3回戦 小林知輝　―○延メ　沖村晴渡 (昭和)　(長府・山口) 土屋翔椰　―○メ　桜井圭 (昭和)　一本勝　(神大附属・神奈川)
			女子 昭　和 青　洲	団体 1回戦 昭和　３－０　羽咋(石川) 昭和　２－１　今治東(愛媛) 昭和　０－１　福徳学院(大分) 個人 2回戦 杉山るか　メ(一本勝)○―×　幡谷夏美 (昭和)　(南砺福野・富山) 早川未来　判　○―×　奥原　夢 (昭和)　(大町岳陽・長野) 澤田美優　判　○―×　村上優和 (青洲)　(鳴門・徳島) 3回戦 杉山　×―○　コ、メ　森　綾芽 (昭和)　(南陽・京都) 早川　メ延○―×　稲熊千愛 (昭和)　(桜花学園・愛知) 澤田　×―○メ、メ　宮城加奈史 (青洲)　(首里・沖縄) 4 回戦 早川　×―○メ、メ　安田結衣 (昭和)　(出雲北陵・島根)
ホッケー	12／20～24	川崎重工ホッケースタジアム・岐阜県立岐阜各務野高等学校	男子 山　学	１回戦 山学　２　―　２　清水国際（静岡） (0 ― 0) (0 ― 0) (1 ― 2) (1 ― 0) SO　２　―　３
			女子 巨　摩	１回戦 巨摩　０　―　１　川棚（長崎） (0 ― 0) (0 ― 0) (0 ― 1) (0 ― 0)
ライフル射撃	7／28～31	広島県つつがライフル射撃場	男子 笛　吹 城　西	AR４０J団体戦 駒井修人、吉川奎太、駒井琉希亜（笛吹）・1169.6・9位 AR４０J個人戦 吉川奎太（笛吹）・399.2・23位 駒井修人（笛吹）・394.2・35位 BR４０J団体戦 中澤悠杜、小宮山霞生人、入戸野成哉（笛吹）・1190.6・18位 BR４０J個人戦 中澤悠杜（笛吹）・406.4・44位

種目	期日	場所	出場校	成　　績
ライフル射撃	7／28～31	広島県　つつがライフル射撃場	男子 笛　吹 城　西	千野歩翔（笛吹）・405.7・47位 入戸野成哉（笛吹）・399.8・72位 小宮山霞生人（笛吹）・384.4・127位 吉澤隼人（城西）・382.8・130位
			女子 笛　吹 城　西	AR４０WJ個人戦 石井丹菜（笛吹）・387.1・70位 BR４０WJ団体戦 橋本幸季、布施凜花、伊藤百花（笛吹）・1178.3・25位 BR４０WJ個人戦 橋本幸季（笛吹）・416.0・12位 伊藤百花（笛吹）・399.2・108位 岩間あかね（笛吹）・398.6・109位 依田美優（城西）・373.0・147位 布施凜花（笛吹）・363.1・153位

令和７年度　正副会長退任表彰者

【退　任】

県高体連表彰規定　第４条　退任表彰

第１項　次の役員が退任の際は、表彰するものとする。

会長・副会長

第２項　感謝状を贈り表彰する。

第３項　表彰式は別に定めて行う。

１．　篠原　健　　殿

令和 5 年度　登山専門部長

令和 6 年度　登山専門部長

令和 7 年度　高体連副会長・ソフトボール専門部長

２．　丸山　淳　殿

令和 5 年度　高体連副会長・カヌー専門部長・ソフトボール専門部長

令和 6 年度　高体連副会長・ソフトボール専門部長・バスケットボール専門部長

令和 7 年度　高体連副会長・バスケットボール専門部長

３．　若林　秀則　殿

令和 6 年度　高体連副会長・ハンドボール専門部長

令和 7 年度　高体連副会長・ハンドボール専門部長

令和７年度　功労表彰者

◆山梨県高等学校体育連盟表彰規定　第１条　功労表彰

第１項　本連盟に通算して１０ヶ年経過した理事とし、以後の表彰はしない。

第２項　本連盟に特に功労のあったもので、理事会において承認されたもの。

第３項　記念品は事務局に委任する。

第４項　表彰は評議員会において行う。

◆表彰については令和８年度山梨県高体連評議員会において行う。

大澤　直樹　（現任校：甲斐清和高等学校）

（１）理事 在職経歴

○平成２８年度～令和７年度

（２）通算年数　　１０年

山腰　弘子　（現任校：巨摩高等学校）

（１）理事 在職経歴

○平成２４年度～２６年度、平成２９度～令和元年度、令和３年度～７年度

（２）通算年数　　１１年

雨宮　智秋　（現任校：甲府工業高等学校）

（１）新体操専門部委員長 在職経歴

○平成２８年度～令和７年度

（２）通算年数　　１０年

【参考資料】　今年度、通算９年目～８年目の理事一覧　（　）は現任校

○退職者・管理職は除く　　○学校理事、専門委員長が重複しても１年として計算

通算９年目　　山本大輝（城西）　古澤　敬（城西）

通算８年目　　八巻さやか（昭和）　飯田裕一郎（山学）　千葉瞭太郎（北稜）　木曽川　章（日川）
耳塚睦美（英和）　雨宮　佑介（日川）　小野　恭子（白根）　瀧澤智顕（巨摩）
内藤大輔（甲府工）　平井　満生（城西）

専　門　部　報

体操専門部

部　長 秋山すみ江　　委員長 斉藤　貴之

令和７年度を振り返って

11月の新人大会を最後に、県内大会を全て無事に終了することが出来た。これも小笠原部長をはじめ、各校顧問の先生方、ジュニアクラブ関係者によるご協力の賜物であり、心から感謝申し上げたい。

5月県総体では、男子2校、女子6校が出場。男子団体優勝校は今年から出場した韮崎工業が初優勝を果たした。たった一人での出場だが、他を圧倒する得点を出し、県内男子を今後リードしてくれる選手である。女子は久々に甲斐清和高校が団体に出場し優勝を果たした。3名と他のチームより1名少ない状況の中、チームワークで乗り切った。その他のチームも初心者が多いが、洗練された技と美しさで、日々の練習が如何に厳しいものであったか容易に想像できた。

10月の新人大会においては、男子3校、女子5校が出場。男子団体優勝校は、韮崎工業高校が総体に引き続き優勝。準優勝は、新人戦から参加の日大明誠がついた。選手が減少する中、多くの選手が加入してくれて明るい材料となった。女子も総体に続いて甲斐清和高校が優勝、準優勝は甲府西高校がついた。両校をはじめ、出場した選手たちは来年からの山梨の高校体操界を創っていく大事な選手たちなので、目標をしっかり持って更なる高みを目指して頑張ってもらいたい。茨城県で開催された関東大会個人総合では、男子韮工の田中選手が82位、女子清和の松原選手29位が県内出場最高位であった。関東のレベルは、技の完成度、美しさなどのレベルが高く、上位に食い込むことは大変厳しいものがあるが、逆に言えば目標とする体操がすぐ目の前で見られ、目指すべきものがそこにあるということは、これからの競技人生において非常に良いことだと思います。島根県浜田市で開催されたインターハイでは、甲斐清和の松原選手が種目別段違い平行棒において決勝に進出し22位という結果が素晴らしかった。以上のように競技人口も、競技レベルも若干低下傾向になってしまっているが、選手の皆さんは悲観することなく努力を続けてもらいたい。

結びに山梨県高体連、山梨県体操協会ならびに関係各位の益々のご支援とご協力を今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

陸上競技専門部

部　長 村田　　繁　　委員長 澤邊　拓也

令和７年度を振り返って

陸上競技専門部は、本年度新たに村田繁部長をお迎えし、諸活動に取り組んでまいりました。暑熱対策の必要性が議論され、熱中症対策が必須となりましたが、ここまで無事に大会運営をしてこられましたのもひとえに村田部長をはじめ、専門部役員の先生方や各校顧問の先生方の御尽力あってこそだと思います。また、県陸上競技協会の皆様にはいつも我々の大会運営に多大なるお力添えをいただいております。この場をお借りして感謝申し上げます。

さて、今シーズンを振り返りながら考えたことを2つ書きたいと思います。

1つ目は、「感謝」についてです。県高校総体では多くの学校の生徒、先生方、保護者の皆様、そして生徒会関係の皆さんや写真専門部、放送専門部、応援連盟の皆さんなど多くの方に足を運んでいただき、競技を観戦していただきました。このことは当たり前ではありません。多くの方の御理解と御協力があってこそ実現していることです。私たち陸上競技専門部の関係者は、このように多くの方に支えられていることに対する「感謝」の気持ちを忘れてはいけないと考えています。特に、各校の陸上競技部の生徒の皆さんには、周りの方々から応援される人になってほしいと思います。支えてくれたり応援してくれたりする方々がいるからこそ頑張れるのです。仲間や家族の支えがあるからこそ、自分たちが力を発揮できるのです。そのようなことを決して忘れずに、アスリートとしてこれからも活動していきましょう。「感謝」の気持ちを忘れてはいけません。

2つ目に、「競い合う気持ち」についてです。陸上競技で全国高校総体に出場するには、南関東大会で各種目の6位に入賞しなくてはなりません（種目によっては4位や5位までのものもあります）。県で一番になったとしても、関東レベルで代表権を取らなくてはいけないのです。山梨は、千葉・東京・神奈川という全国屈指の強豪校がひしめくブロックで勝負することになります。全国レベルを目指したい選手は、それ相応の努力が必要です。並大抵の気持ちではいけません。毎年、この関東大会でどのように競うかが問われます。私たちは周辺の都県と比べると小規模の県からの出場ですが、日々の練習で積み重ねた努力を自信に変え、「競い合う気持ち」をもって、一つ二つ上の

レベルを目指していきましょう。
　また、全国や関東を目標としているのではなく、個人として自己の記録に挑戦している選手もいると思います。そのような皆さんも、自分自身と向き合い、「競い合う気持ち」を忘れてはいけないと私は考えます。努力する力を良い方向に向けて、あきらめずに続けていきましょう。そしたらきっと、笑顔の花が咲く。魅せましょう！山梨の底力を！！

相撲専門部

部　長 上村　泰子　　委員長 重森　誠市

令和７年度を振り返って

　本年度は上村泰子部長のご指導のもと、各校の先生方や県相撲連盟のご協力により、すべての行事を無事に終了できました。心より感謝申し上げます。
　今年度も、県全体で団体が組める学校が都留興譲館高校と甲府工業高校の２校、新人選手は３名と少なく、非常に厳しい状況にありました。毎年全国の競技人口が減少傾向にあるなかで、各校より参加を頂き本当に有り難く思います。
　さて、本年度を振り返ってみると、甲府工業が総体団体を３連覇しました。また、個人でも昨年より実力を付けてきた甲府工業の中村那偉斗、興譲館の金子　聖の３年生が中心となり、県内相撲を牽引してくれました。
　県外大会では、個人戦体重別で軽量クラスでは活躍がありましたが団体戦では、インターハイ、全国選抜、国スポにおいて、予選敗退という課題が多く残る結果となりました。全国の舞台で一つでも多く勝つことでチーム力と勝負所での自信を付けていって欲しいと思います。
　専門部として、大変厳しい状態でありますが、小中体連と協力し継続した強化に取り組み、各校や県連盟と連携を図り、相撲競技者の拡大と選手育成、競技に参加しやすい環境作りと運営に努めていきたいと思います。１年間ご協力頂き、有り難うございました。

バスケットボール専門部

部　長 丸山　　淳　　委員長 小澤　和真

令和７年度を振り返って

本専門部において、今年度の全ての県内大会を無事に終了できたことは、丸山専門部長をはじめ、専門部役員、各校顧問の先生方、県内外にわたる関係各位の皆様のご指導やご協力によるものと、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

今年度の大会を振り返りますと、男子では山梨学院、日本航空、日川、自然学園が上位に進出しました。女子では、日本航空、富士学苑、韮崎、甲府商業、甲府昭和が上位に進出する中で、日本航空が全大会で優勝を勝ち取りました。上位大会では、国民スポーツ大会において少年男子（選抜）チームが３位という快挙を成し遂げました。また、２月に行われた関東新人大会男子決勝は、山梨学院と日本航空という初の山梨県対決となり、接戦の末山梨学院が関東大会初優勝を飾りました。更に、女子も日本航空が二度目の関東大会優勝を勝ち取り、男女とも来年度、再来年度の飛躍が大いに期待できる結果となりました。

競技力の向上が順調に進む中、今年度は全ての県内大会で合同チームの参加がありました。競技人口の減少は全国的にも大きな問題になっています。今後、教育機関や競技団体と連携を図りながら普及と育成に努めていきたいと思います。

様々な課題はありますが、今後も専門部一丸となり、高校スポーツの活性化と競技力の向上に努めて参ります。関係各位におかれましても、これまで以上のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

サッカー専門部

部　長 三枝　正人　　委員長 飯沼　直喜

令和７年度の振り返り

今年度から委員長職を務めさせていただくことになりました。三枝正人部長（都留）をはじめ、各校顧問の先生方、山梨県高体連事務局、山梨県サッカー協会、その他関係各位の多大なるご支援とご協力により、令和7年度の各種事業を無事に終えることができました。

5月の県総体では男子は日大明誠が優勝、帝京第三が準優勝となりました。女子は日本航空が優勝し、続く関東大会では女子の日本航空が2位という結果を収めました。

インターハイでは男子は山梨学院、女子は日本航空が代表権を獲得し本大会に臨みました。山梨学院は優勝した神村学園を相手に延長・PK戦までもつれる接戦を繰り広げましたが惜しくもベスト8大会を終えました。日本航空も神村学園に敗れ、ベスト8という結果でした。

選手権予選では男子決勝が山梨学院対韮崎のカードとなりました。会場には多くの観衆が訪れ、素晴らしい雰囲気の中で決勝戦が行われました。女子は日本航空と帝京第三が対戦しました。男子は山梨学院、女子は日本航空が優勝し本大会へ進みました。本大会では山梨学院が2回戦、日本航空が3回戦で敗退し上位進出はなりませんでしたが、両校の健闘を称えたいと思います。

2月の新人大会では男子は山梨学院、女子は日本航空が優勝を飾り、新チームでもその強さを示しました。

最後に、本専門部が現在抱える課題として、暑熱対策、年間を通じた過密日程、部員数減少による参加校数の減少などが挙げられます。これらの諸課題を克服し、より良い環境の中で競技力向上に励むことができる体制を整えていきたいと考えております。無事に1年間を終えることができたことに深く感謝申し上げ、今年度の活動の振り返りといたします。

バレーボール専門部

部　長 石原　和也　　委員長 古澤　　敬

令和７年度を振り返って

令和7年度、山梨県高等学校体育連盟バレーボール専門部の諸事業は、関係各位の御理解と御協力のもと、円滑に実施することができました。日頃より専門部運営に御尽力いただいている顧問の先生方、審判員、大会役員の皆様に、心より感謝申し上げます。

本年度の男子においては、日本航空高等学校が県内で行われたすべての大会において優勝を果たし、関東大会および全国大会といった上位大会へ出場するなど、県内男子バレーボールを牽引する顕著な成果を収めました。高い競技力と安定したチーム運営は、他校にとっても大きな刺激となりました。

女子では、東海大学付属甲府高等学校が県高校総体、全国高等学校総合体育大会予選において初優勝を果たし、県女子バレーボールの新たな歴史を築きました。また、全日本バレーボール高等学校選手権大会には日本航空高等学校が出場し、全国の舞台で健闘を見せました。

さらに、国民スポーツ大会の関東ブロック大会においては、競技人口や選手数が決して潤沢とはいえない状況の中、男女ともに本大会への出場権を獲得することができ、日頃の地道な強化と各校の継続的な取組の成果が表れる結果となりました。

一方で、競技人口の減少や指導体制の維持など課題も残されております。今後も各校・関係機関との連携を一層深め、安全で持続可能な競技環境の整備と、バレーボールの魅力の普及に努めてまいります。

ソフトテニス専門部

部　長 藤巻　理恵　　委員長 芦澤　　龍

令和７年度を振り返って

今年度は、藤巻理恵部長（山梨）をお迎えし、専門部役員の先生方をはじめ、各校顧問の先生方、県高体連事務局、県ソフトテニス連盟など関係各位のご支援により、すべての日程を無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。特に、本県開催となった関東大会では、役員の先生方に準備段階から当日の運営まで多大なご尽力を賜りました。雷雨による日程変更という難しい状況下にありながら、最後まで円滑な運営に尽力していただき、改めて深く御礼申し上げます。

甲府市で行われた関東大会では、男子団体の笛吹が３回戦進出・ベスト８、女子個人では河西・中村（笛吹）が４回戦・ベスト３２となりました。男子個人の小林・藤原（笛吹）は準々決勝（６回戦）で昨年度インターハイ準優勝ペアの前衛と対戦し、Ｇ３－０とリードする場面もありましたが惜敗し、ベスト８となりました。

宇部市で行われた中国総体では、団体戦に男子（駿台）・女子（笛吹）が出場しましたが初戦敗退。男子個人では小林・藤原（笛吹）、渡邊・中澤（笛吹）の２ペアが２日目の４回戦に進出しました。女子個人は初戦敗退となったものの、全国の舞台で健闘しました。

県内大会では、部員数減少により団体戦を組めない、または２ペアで出場という学校が増え、競技人口減少の課題が一層明確となりました。来年度の関東予選（個人）は、男女ともブロックの予選を行わず、フルエントリーで県予選を実施する予定です。

今後も各校と連携し、競技力向上と競技人口の確保に努めてまいりますので、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

卓球専門部

部　長 田中　雅明　　委員長 青木　真一

令和７年度を振り返って

今年度は８年周期で順番の来る関東高等学校卓球大会の開催年に該当する年でした。昨年度の下半期から少しずつ事前準備を進めていたものの、年度が替わって本格的に準備が始まった後は非常に多くの業務に忙殺される毎日でした。しかし大きな問題やトラブルもなく６月の大会を終えることができたのは、部長である田中雅明先生以下、専門部の全ての先生方のご尽力の賜物であると考えます。ここに改めて感謝を申し上げます。

さて、その関東大会の予選会も兼ねる県総体において、男子は甲府工業、女子は日本航空が優勝しました。関東大会出場権が得られる２位～５位には、男子は日本航空、山梨学院、甲府南、甲府商業が入り、女子は甲府商業、山梨学院、甲府南、日川が入りました。

インターハイ予選でも男子が甲府工業、女子が日本航空の優勝となり、山口県下関市での本大会出場権を獲得しました。

３年生が引退し新体制となってからは様相が変化し、10月に行われた新人大会団体戦では男女ともに日本航空が優勝し、競技力において頭一つ抜け出す状況になっています。二位以下においては男女ともに複数校の競技力が競る様子が見られ、山梨学院、甲府工業、甲府商業、甲府南などが日本航空を追いかける状況となっています。

また令和７年10月から始まった緑が丘体育館の改修工事は、卓球大会の実施方法に一石を投じるものとなりました。卓球台が常備されている体育館は県内には少ないですが、その少ない施設に様々な団体が集まるため、必然的に日程を圧縮したり部分的に削除したりしないと、大会自体が実施できません。令和８年度もこの状況は続いていきます。そのような状況の中でも多くの人が満足のいく大会運営を行うことを来年度の目標としつつ、今年度の報告といたします。

水泳専門部

部　長 塩沢　和明　　委員長 平嶋　　純

競技力向上と安心安全な大会運営の両輪を目指して

令和７年度、山梨県内では２大会を小瀬スポーツ公園水泳場で開催しました。同会場は屋外プールであり、今年は記録的な熱暑に見舞われました。選手・観覧保護者、チームスタッフ、競技役員の安全を最優先に、水まきの回数を増やし、テントの設置、競技スケジュールの柔軟な調整など、安心安全な大会運営に向けた工夫を重ねました。これらの取り組みは、選手が限られた施設でパフォーマンスを発揮するための環境づくりに直結し、競技力向上の基盤となりました。

本年度のインターハイ（広島市）では、昨年度に引き続き山梨学院高の細野泰聖と大森理央、甲府第一の平嶋亜沙美、甲府昭和の八木野航平が全国の舞台で躍動しました。細野は200mバタフライで２位、大森は100m平泳ぎで３位と表彰台に立ち、平嶋は200m背泳ぎ５位、八木野は50m自由形５位、大森が200m平泳ぎで８位入賞を果たしました。これらの成果は、彼らの日々の努力と山梨県水泳関係者のご支援の結晶であり、山梨県高校水泳界の競技力向上を象徴するものです。

私たちの使命は、単に記録を伸ばすことにとどまりません。大会運営を通じて「安全・安心」を確保し、選手が心身ともに成長できる環境を整えることです。指導者も学びを止めず、世界で活躍するコーチから知見を得て指導現場へ還元することで、次世代の育成につなげていけます。

結びに、関係各位のご協力により本年度も無事に活動を遂行できましたことに心より感謝申し上げます。来年度も、競技力向上と安全な大会運営を両立させながら、高校生の成長に寄与する取り組みを続けてまいります。

登山専門部

部　長 志村　光司　　委員長 萩原　好一

八ヶ岳に集う

今年度登山専門部の最も大きな行事は10月に行われた第69回関東高校登山大会だった。前回の関東大会は2011年。その頃専門部で中心的な役割を果たした顧問はほとんどいなくなり、大きな大会の運営に慣れない我々はほぼ手探りで準備に当たったが、関東各都県からやってくる選手たちの安全を第一に、八ヶ岳のすばらしさを存分に味わってもらいたいという一心でその日を迎えた。

生憎大会期間中八ヶ岳の天候は思わしくなく、山頂での眺望もない登山となったが、それでも参加した選手や監督たちからは一様に「八ヶ岳に登れてよかった」という声を聞くことができた。またある県の委員長からは「山梨の皆さんの温かさが感じられる大会だった」との言葉もいただいた。

これもひとえに大会に係った全ての役員並びに補助員一人ひとりの協力のおかげであり、いくら感謝してもしきれるものではない。

さて、次は令和9年に迫ったインターハイだ。平成8年以来の全国大会は参加人数も大会の形式も関東大会とは比べ物にならない。だが、県内のスタッフだけでなく関東各都県の協力も仰ぎながら、安全第一で、八ヶ岳の山頂から望む南、北、中央アルプス、そして富士山の雄大な景色のもと、八ヶ岳に集う全ての人の心に熱いドラマが生まれいつまでも記憶に刻まれるよう、大いに期待しながら着実に準備を進めていきたいと思う。

ラグビー専門部

部　長 武藤　一輝　　委員長 大澤　正樹

令和７年度を振り返る

今年度は、巨摩高校の武藤一輝校長先生を新たに部長としてお迎えし、ご指導のもと活動を開始しました。部長先生には多方面で温かい助言やお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。また、関東合同大会を含む県内の全大会を事故なく円滑に実施できたのは、各校顧問の先生方のご協力のおかげであり、大会運営へのご尽力に改めて御礼申し上げます。

競技結果を振り返ると、今年度も山梨学院が春季総体、インターハイ予選、新人戦を制し、その総合力の高さを示しました。特に留学生を中心としたフィジカル・スキル・スピードの面で他校を大きく上回り、その差が結果に表れました。県外では、関東大会に出場した山梨学院が初戦で昌平に快勝したものの、続く流通経済大柏戦では大きな壁に阻まれました。日大明誠も2戦とも惜しくも勝利に届きませんでした。全国7人制大会に挑んだ東海大甲府は健闘しながらも思うような結果に結びつきませんでした。さらに、3年連続全国大会に出場した山梨学院は初戦を突破したものの、2回戦で東海大相模の実力に押される形となりました。全国で上位進出を目指すには、チーム力のさらなる向上と勝負どころで粘り強く戦いきる力が求められます。

近年、関東・全国といった舞台で結果を出すことが難しい状況が続いていますが、県内チームが互いに競い合いながら、より高いレベルを目指して成長していくことを期待しています。一方、部員数減少などの課題も依然として大きく、県高体連や県ラグビー協会と連携し、引き続き課題解決に取り組みながら、より充実した専門部づくりを目指して努力を重ねてまいります。

ハンドボール専門部

部　長 若林　秀則　　委員長 小松　弘典

この１年を振り返って

今年度より、新たに委員長職を拝命いたしました。専門部長をはじめ、各学校顧問の先生方、山梨県高体連事務局、山梨県ハンドボール協会、その他関係各位の皆様方のご支援、ご協力により令和7年度の日程を無事に終了することができました。この場をお借りして深く感謝し厚く御礼申し上げます。

さて、この1年を振り返りますと、男子は駿台甲府高校が安定した戦いぶりを見せました。昨年度末の全国高等学校ハンドボール選抜大会において見事連覇を成し遂げたことに続き、今年度も県総体、インターハイ予選をはじめ、新チーム移行後の新人大会、選抜予選を制しました。８月のインターハイ本戦においては、準々決勝で氷見高校（富山県）とペナルティスローコンテストにもつれ込む大接戦の末、惜しくも敗退となりましたが、全国の舞台で大いに健闘いたしました。

一方女子は、日川高校が実力を発揮し、県総体、インターハイ予選、さらには新人大会、選抜予選を制しました。インターハイ本戦では初戦で飛騨高山高校（岐阜県）と対戦し、惜しくも敗退してしまいました。

すでに各学校の新チームが始動しております。男子駿台甲府高校は今年度末の全国選抜大会に出場します。また来年度の各種全国大会でも山梨県代表校の活躍を期待したいと思います。

最後に本専門部の現状ですが、毎年課題として取り上げております「指導者の不足や高齢化」、そして「少子化による部員数の減少」といった問題が依然として山積しています。チーム数の減少や補助金の減額による収入減と、上位団体への負担金増額等による支出増、が重なり、専門部の運営は非常に厳しい状態が続いております。今年度からは新たに各チームより大会参加料の徴収を開始いたしましたが、依然として運営状況が厳しいことに変わりはありません。

容易に解決できる問題ではありませんが、高校生たちの重要な公式戦の機会をしっかりと確保していくため、専門部一同で知恵を絞り、関係各所の皆様のお力添えをいただきながら粘り強く取り組んでまいります。山梨県勢のより一層の強化を図るとともに、関係各所との協力体制の構築に励んで参ります。

ソフトボール専門部

部　長 篠原　　健　　委員長 齊藤　結心

今年度の活動を振り返って

今年は、昨年度と同じ執行部のメンバーで活動がスタートしました。天候等の関係で、日程変更を余儀なくされ、会場の復旧等、大会運営上、難しい局面もありましたが、なんとか全日程を終了することができました。これもひとえに、甲府南高校の篠原健校長先生をはじめ、山梨県ソフトボール協会・関係者各位の皆様のご協力のお陰であり、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

さて、男子の部では日川高校が東海大甲府高校を破り全国高校総体出場を決め、５年連続８回目の出場となりました。チーム数が少なく、両チームともに選手集めに苦労しながらも、練習の成果が発揮された大会でした。

女子の部では、山梨学院高校が７年連続２５回目の全国高校総体において、惜しくも初戦で敗退してしまいましたが、山梨県代表として素晴らしい試合を繰り広げてくれました。国スポ関東予選では、山梨学院高校のメンバーを中心としたチームで臨み、強豪揃いの関東ブロック予選において見事に本選出場を決めました。

男女ともに活躍が見られる反面、近年の部員数確保が依然として大きな問題になっています。少子化で中高ともに部員が減少しており、高校の方では合同を希望するチームが単独出場のチーム数を上回るなど、問題が顕著に表れています。中体連や競技団体との連携はもちろんですが、生徒・指導者のソフトボールに対する姿勢の中で、ギャップを感じてしまい、部から離れてしまうなどといった事もあります。その中での献身的な指導者の支えや、声掛けなどが大切だと考えています。なぜソフトボールを続けているのか、きっとソフトボールを始めた時に感じた捕球することができた喜びや、一生懸命練習して初ヒットを打った時の達成感からくるソフトボールの楽しさを知っているからだと思います。その思いを指導者が尊重し、大切にしてこその指導が重要だと感じます。来年度は、委員長として、その思いを発信しながら活動をしていきたいと思います。

結びに、少数での大会運営にいつも献身的に御協力頂いている各校顧問の先生方にこの場をお借りして深謝申し上げます。

新体操専門部

部　長 萱沼　恵光　　委員長 雨宮　智秋

令和７年度を振り返って

今年度も、萱沼恵光部長をはじめ、顧問の先生方ならびに関係各位のご指導とご協力により、県高校総合体育大会、新人戦、１年生大会を無事開催することができました。これらの大会は、選手たちの活動の大きな励みとなったと感じております。

女子では、都留興譲館高校２年の仲出川彩愛さんが県高校総合体育大会で初優勝を果たしました。さらに、関東大会でも県内最上位となり、インターハイ出場を実現しました。新人大会では、仲出川さんが昨年に続き２連覇を達成しました。今年度の経験を糧に、来年度は関東や全国の舞台でさらなる活躍を期待しています。

男子では、甲府工業高校が２年ぶりのインターハイ団体出場を目指しましたが、惜しくも出場を逃しました。インターハイへの道は決して容易ではありませんが、最後まで諦めず、来年こそ団体での出場を果たしてほしいと願っています。

最後になりますが、選手・役員ともに少数の専門部ではありますが、今後も一丸となって努力してまいりますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

バドミントン専門部

部　長 田中　雅明　　委員長 柿崎　孝央

今年１年を振り返って

昨年度に引き続き、部長を田中雅明先生（甲府商業高校校長）にお願いをして１年間をスタートしました。今年度から８年間委員長を務めて下さった、瀧澤先生から委員長を引き継ぎ、分からないことも多く、部長先生や前委員長にアドバイスをもらいながら、諸行事を無事に終了することができました。また各校顧問の先生方や関係各位のご協力によるものと深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

この１年を振り返りますと、男子学校対抗については山梨学院が関東予選、総体と新人大会全てを制しました。女子については甲斐清和が３大会をすべて制しました。個人対抗において男子については昨年に続き山梨学院がダブルス、シングルスともに優勝する結果となりました。女子は山梨学院、甲斐清和が決勝で対戦する結果が多く、関東大会については男子が山学、甲商、甲工、昭和が出場しました。女子については清和、山学、甲商、日川が出場権を獲得し、群馬県で行われた関東大会に臨みました。残念ながら、山梨学院女子のベスト８以外は初日で敗退となってしまいました。インターハイでは男子の山梨学院、女子の甲斐清和ともに初戦敗退、個人戦で１回戦は突破したものの、昨年度を上回るような結果を残すことはできませんでした。３月に香川県で行われる全国選抜大会での活躍を期待しています。

最後になりますが、各校顧問の先生方や関係各位のご協力に感謝いたします。専門部へのご協力ありがとうございました。

柔道専門部

部　長 渡邊　英裕　　委員長 平井　茂樹

令和７年を振り返って

今年度は甲府西高校の渡邊部長を迎え、高体連関係各位ならびに顧問の先生方のご協力のもと、無事に一年を終えることができました。心より感謝申し上げます。

県内大会では、男子個人66kg級で甲府工業の帯金選手が東海大甲府を破りインターハイ出場を決定。女子団体では甲府工業が1年生のみでチームを編成し出場しました。いずれも今後の活躍が期待されます。

関東大会では、男子団体の東海大甲府が第5位、女子団体の富士学苑が第3位と健闘。岡山県開催のインターハイでは、東海大甲府が団体戦で惜敗したものの、個人戦で男子90kg級山口選手、100kg級酒井選手が準優勝。女子では富士学苑の矢嵜選手が57kg級準優勝、勝又選手が78kg級で優勝するなど、全国レベルで大きな成果を挙げました。

選手数は少ないながらも、こうした活躍により専門部全体のレベルアップが図られています。今後は柔道の魅力を広く発信し、更なる発展を目指して専門部一丸となって取り組んでまいります。引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

剣道専門部

部　長 小笠原　宏　　委員長 前田　美枝

令和７年度を振り返って

近年、県下生徒数の減少により、高校剣道人口も減少の一途をたどっています。総体やインターハイ予選では昨年度と比べ、チーム数は微増でしたが、新人大会では、男女とも２チームずつ減り、それぞれ１７チーム、８チームとなりました。その中でも、３名や４名など、５名そろわないチームも多く、今後もさらなるチーム数の減少が危惧されます。個人戦の出場者は、微減にとどまりましたが、団体戦では、合同チームでの出場も議論に入れていく必要性を感じています。中学校で剣道をしていても、高校で続けない生徒が一定数いることで、継続してもらうための努力や工夫を各校で行っていくことが求められます。

強化の面では、今年度も夏季強化練成会が河口湖町民体育館で実施され、県外のチームと試合をする機会が少ない学校にとっては、良い経験となりました。参加校数もコロナ以前の水準に戻る一方、顧問数の減少もあり、運営が難しい状況が生じています。また、昨年度より１月に実施されていた県外から強豪校を招いての強化練成会が再開されました。このような努力もあり、上位校は県外大会でも上記のような成果を収められています。今後とも、高校剣道部員数の維持と、競技レベルの維持・向上の双方を図っていく所存です。

最後に、今年度本専門部の事業にご支援とご協力いただいた各校顧問の先生方や関係各位に心より深く感謝申し上げます。

弓道専門部

部　長 鈴木　伸幸　　委員長 中沢　友二

令和７年度を振り返って

今年度も県公式戦３大会である県高校総体、インターハイ予選、新人大会を無事終えることができた。

県外大会においても通常通り実施された。関東大会は山梨県で開催され、団体戦は入賞なしであったが、男子個人で甲府第一の河西駿輔が地元の声援を背に大舞台で力を発揮し、決勝射詰を勝ち上って優勝を果たした。運営面でも加盟校顧問の先生方と甲府地区の弓道部員にお手伝いいただき成功させることができた。今回の経験を今後の大会運営へとつなげていきたい。

インターハイでは、団体戦で男子の甲府商業が予選１１中、女子の甲府第一が予選１０中で通過とはいかなかった。個人戦も健闘したが入賞とはいかなかった。残念な結果で終わったが、甲府商業は男子団体で初出場と新たな歴史を開き、甲府第一もここ数年の大会実績を考えると今後の活躍が期待できる。

関東選抜大会では、団体戦で男女各３校が出場したが入賞することはできなかった。個人戦においては、男子で吉田の上條志恩が第２位、甲府商業の宮川碧斗が第６位、女子で巨摩の小松莉奈が第３位と３名の選手が入賞を果たした。競技人口の多い７都県を相手に健闘はしているが、団体戦で勝ち上がるためのチーム力をつけていくことが課題にあげられる。

今年度も多くの生徒たちの活躍があった。令和９年度にはインターハイの開催があり、様々な面で準備を進めている。これからも弓道を通して生徒と指導者が一丸となって前進を続ける専門部でありたいと願う。

自転車競技専門部

部　長 廣瀬　志保　　委員長 川上　　等

令和７年度を振り返って

今年度も、無事に主催大会を実施することができた。日頃のトレーニングに励んできた選手にとって、思う存分パフォーマンスを発揮できる場を提供できたことは嬉しい限りである。

６月の関東大会においては、県勢の大活躍が目についた。スクラッチで飯島優雅（笛吹③）、ポイント・レースで米倉一豊（甲工②）がそれぞれ2位、スプリントで新藤大登（甲工③）が3位に入賞。ケイリン、４ｋｍ速度競走、団体種目でも入賞者を輩出することができた。女子においても、筒井楓（笛吹②）が個人ロードで2位、同じく後藤真子（笛吹③）が2種目で3位に入賞した。

続く鳥取県倉吉市でのインターハイにおいては、残念ながら日頃の実力を充分発揮できず、思うように活躍ができなかったが、女子においては、筒井が3種目で入賞、後藤もケイリンで入賞を果たした。

11月に開催された関東新人大会では、スプリント、ケイリン、ポイント・レース、団体2種目で入賞することができた。それ以外も入賞こそしなかったが、自ら掲げた目標に向け努力した選手にとって決して無駄にはならない経験だと思われる。来年度はさらなる飛躍が期待できることだろう。また、これらの活躍を通して、自転車競技の楽しさ、醍醐味を知ってもらい、将来のアスリートを目指す者が多く誕生することを望んでいる。

今後も競技力の向上を模索しながら、さらに競技人口の増加、指導者の育成を目指し、関係団体との連携を密にし、一致団結し邁進していく所存である。最後に、今年度本専門部の諸事業に対し、ご理解とご協力を頂いた関係各位に深く感謝申し上げます。

フェンシング専門部

部　長 伊藤　祐寛　　委員長 佐竹　　誠

令和７年度を振り返って

本年度も甲斐清和高校校長伊藤祐寛先生を専門部長とし、専門部の各事業を無事終了することができました。各大会の運営に置きましては、県高等学校体育連盟のご協力に感謝申し上げます。

5月の高校総体、6月の全国総体県予選、そして11月の新人大会の3大会について、事前事後の体調管理も含めて無事に開催することができました。また、今年度から個人のみではありますが、巨摩高校が出場し大いに盛り上がる大会となりました。

6月に茨城県にて行われた関東大会に出場し、個人・団体ともに健闘し、女子団体ではベスト8が最高成績となりました。

8月には島根県で全国大会が行われ、山梨県を代表する選手たちが自分のもてる力を最大限発揮してくれました。個人戦で男女ともにベスト32が最高成績となりました。同月専門部所属外の選手も交えて、群馬県にて行われた国スポの関東ブロック予選に出場しました。少年部門では本選出場権は獲得できませんでしたが、今後につながるいい経験となりました。

11月には、県高校新人大会兼関東選抜大会兼予選を実施しました。2校での参加となりましたが、各試合とも両校が拮抗する熱戦となりました。
甲陵高校、甲斐清和高校が1月に茨城県で行われる関東選抜大会への出場を決めました。

今後も専門部発展に向けて、一層努力を重ねる所存です。ご指導鞭撻を申し上げ、回顧といたします。

ボクシング専門部

部　長 萱沼　恵光　　委員長 仲田　瑞男

令和７年度を振り返って

本年度の各種大会及び、専門部の行事が無事終了することが出来、萱沼先生はじめ、各校顧問の先生方ならびに関係各位のご指道、ご協力に深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

さて今年度は、群馬県前橋市にて開催された関東高等学校ボクシング大会において、3名の選手が3位に入賞しました。甲府昭和高等学校の高橋ルキヤ選手、駿台甲府高等学校の立川精之助選手、日本航空高等学校のバドボルドダワーフー選手の活躍がみられました。また、インターハイにおいても甲府工業高等学校の宮﨑遼二選手と、駿台甲府高等学校の立川精之助選手がベスト16に入りました。

宮﨑選手は、1年生なのでこれからの活躍も期待されます。

選手たちは、厳しい練習を重ね非常によく頑張ってくれたと思います。また、今年度の全国選抜大会が令和8年3月に、地元山梨県甲府市において開催されます。10月に行われた新人戦において各階級の代表を勝ち取った選手の活躍を期待しています。

最後になりますが、選手・役員ともに少ない高体連ボクシング専門部ですが、これからも一丸となり、競技人口の増加、競技力の更なる向上を目指していきたいと思います。

ローイング専門部

部　長 権太　正弘　　委員長 原田元三郎

令和７年度所感

令和７年度は吉田高校の権太正弘校長先生を専門部長にお迎えしてローイング専門部がスタートした。今年度は６月の関東大会が山梨県開催であった。昨年度より開催に向けた準備を行ってきたが、昨今の物価高や外国人観光客の増加のため、例年手配していた宿舎の宿泊費が高騰しており、競技会場に近い富士河口湖町の宿泊施設を参加選手に提供することができなかった。河口湖では、コースコンディションを考慮して早朝からのレースにせざるを得ないため、参加者への負担は大きくなってしまい申し訳ない気持ちでいっぱいである。宿泊の問題とは対照的にレースについては、天候にも恵まれ全日程を無事消化できた。山梨県としては、吉田高校と富士河口湖高校の２校で全種目に入賞し、吉田高校女子ダブルスカルが２年生ながら優勝という結果を収めた。県内選手は、顧問が大会運営で不在という状況にも負けず、自分たちの力で乗り切っており、その姿が逞しく思えた。次回開催に向けては富士河口湖町役場の観光課や地元組合の方々への協力をお願いし、選手ファーストをより追求した大会にしたい。

８月に広島県福山市芦田川漕艇場で行われたインターハイには、女子ダブルスカルに吉田高校、その他５種目に富士河口湖高校が参加した。関東大会優勝の女子ダブルスカル、準優勝の男子ダブルスカル、第３位の男子舵手付きクォドルプルが大会最終日への進出が期待されたが、全国の壁は高く、その目標は達成できなかった。しかしながら、関東大会では入賞には届かなかった富士河口湖高校男子シングルスカルの渡辺選手が準々決勝の壁を突破し県勢唯一の最終日進出という結果を残した。３年間の努力が実った瞬間であった。

11月に行われた関東高等学校選抜大会では吉田高校女子シングルスカル酒井、男子ダブルスカルが第３位に、富士河口湖高校女子ダブルスカルが第２位に入賞し、３月の全国高等学校選抜大会への出場権を獲得した。オフシーズンのトレーニングに励み、全国の場で自分の力を大いに発揮してくれることを期待したい。

10月には山梨県ローイング協会との協力のもと、小中学生対象の体験乗艇会を実施し、30名以上の児童生徒がローイング競技を体験してくれた。今後もこのような機会を増やしていき、競技の普及に力を入れていきたい。

余談にはなるが２０２５年は梅雨が極端に短く台風も来ずで降水量が少なかったため河口湖の水位は過去に例をみないほど下がっている。この状況の中で来年度の大会や通常練習をどうしていくかということを解決していくことが２０２６年度の懸案事項となる。

テニス専門部

部　長 権太　正弘　　委員長 佐々木洋介

令和７年度を振り返って

はじめに、部長である吉田高校の権太正弘校長先生のもと、各学校の顧問の先生方のご尽力と選手及び保護者の皆様のご協力により本年度の行事をすべて無事に終了することができました。ご協力いただいた方々には、心より感謝いたします。

今年度、神奈川県小田原市で開催された関東大会では、神村学園山梨が団体３位、個人戦においても、シングルスで神村学園山梨の岡橋優希選手が準優勝、ダブルスでは同じく神村学園山梨の岡橋・中前ペアが優勝という昨年以上の結果を得ることができました。また広島で開催されたインターハイでも、神村学園山梨が団体ベスト８、個人戦ダブルスでは関東大会で優勝した岡橋・中前ペアが昨年の雪辱を果たし、優勝する快挙を成し遂げました。日々の部活動において練習に励み、各大会で素晴らしいプレーを見せてくれた選手たちに、元気と勇気をいただきました。

そして、そんな選手たちを支え、たくさんの声援をくださった保護者の皆様にも、感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も、高校テニスに関わる方々のご協力をいただきながら、テニス競技を通して礼儀や社会性を身に着けた高校生育成のため、より充実した活動を展開していきたいと思います。そして、専門部一丸となり、山梨県の高校テニスを盛り上げ、さらなるレベルアップを目指せるよう、各種大会と行事に取り組んでいきたいと考えております。

ウエイトリフティング専門部

部　長 上村　泰子　　委員長 木曽川　章

令和７年度を振り返って

昨年度末の全国選抜大会において２名の優勝と６名の入賞者が誕生した。全国選抜大会では昨年に続き女子の優勝者が生まれ新年度を迎えるにあたり期待のできるスタートでもあった。県総体では男子の吉田高校が団体優勝となった。女子は日川高校が優勝し連覇を重ねた。６月の関東大会では男子３名、女子３名が優勝し、男子団体では吉田高校が２位、都留興譲館高校が７位と２校が入賞した。女子団体では日川高校が２位となった。関東大会での優勝まではあと一歩足りないが、県内の出場枠をいかに一校で確保できるかも重要である。インターハイ予選においては男子が11名、女子が４名山梨県代表として選出された。各学校において年度末の全国選抜大会での実績のある選手が選考されているため期待も大きいものであった。８月のインターハイ本戦では55kg級樋川選手（白根高校）が準優勝、67kg級後藤選手（富士北稜高校）が準優勝、した。女子は76kg級の望月選手（日川高校）が全国選抜に続き優勝、＋76kg級早川選手（日川高校）が怪我の影響もありながら準優勝となり。女子団体では日川高校が昨年に続き優勝し2連覇を果たした。現在は2年後にひかえる山梨開催のインターハイに向けて強化を図り優勝に向けて取り組んでいる。各学校とも３年生から代交代し、２年生中心となる中で、先輩が積み上げた実績を上回るべく練習を重ねて結果を残してもらいたい。

空手道専門部

部　長 小林　太郎　　委員長 辺見　和也

令和７年度を振り返って

今年度も青洲高校の小林太郎先生を部長を中心に、円滑な専門部の運営をすることができた。

５月の県高校総体では、新入部員を迎えてどの学校も活気に満ち溢れ、関東大会出場を目指して熱戦が繰り広げられた。６月に東京都調布市で開催された関東大会では、日本航空高校が男子団体組手で惜しくも準優勝となり、令和４年度よりの４連覇を逃したが、男子個人組手優勝の栄冠を掴んだ。８月に岡山県倉敷市で開催されたインターハイでは、日本航空高校が女子個人組手で３位入賞を果たし、今年度も存在感を全国でアピールした。年が明けて１月に千葉県千葉市で開催された関東選抜大会では、日本航空高校と山梨学院高校が活躍し、全国選抜大会への出場権を獲得した。特に山梨学院高校は女子団体組手３人制で初優勝し、全国優勝の期待が持てる。

競技記録面を見れば、素晴らしい成績が残せたが、専門部としては手放しで喜べない状況が続いている。県内の加盟校が増加せず、競技人口も相変わらず減少している。県内の選手を少しでも増やせるように、練習の機会を増やすことが急務である。

令和４年度より、正月明けに県外の高校に声をかけ、小瀬武道館に集まってもらい２日間の交流戦を実施している。普段は県外の大会でしか対戦することができない強豪校との交流を通して、空手道の楽しさと奥深さを体験してもらう企画である。今年度も４０校ほどが集まり、当初の目標が達成できた。山梨県高体連空手道専門部の恒例行事として、今後も継続して拡大していく予定である。

次年度も引き続き、競技面の充実と部員数の増加に向けての活動を続けていきたい。また、令和９年度には関東空手道選抜大会が山梨県で開催される予定で、こちらに向けても準備を進めていきたい。

スキー専門部

部　長 松井　寛之　　委員長 梅田　祐司

今シーズンを振り返って

スキーという競技は雪がないと出来ない競技のため、毎年雪がスキー場にあるかは心配になる。今シーズンの県総体は当初は雪は大丈夫という認識でいたが、県総体が近くなってきて、雲行きが怪しくなってきた。幸い、予定通りに県総体はできたが、大回転競技は通常のコースではなくコースを短くしての開催となった。スキーは積雪量のみならず天候にも左右される競技というのを今シーズンは改めて実感した。それはインターハイの女子大回転競技が濃霧のため2本目が中止となり、全国選抜大会の回転競技は強風と悪天候で男女ともにレースがキャンセルになってしまった。自然が相手なので我々の力だけではどうにもならないことがあることを感じたシーズンであった。

大会の結果で今シーズンを振り返ってみると、関東大会では日大明誠の吉澤君が大回転で19位、東海大甲府の林君が回転で27位とさらに上位を窺える位置に入ったものの、インターハイという全国の舞台になると、同じ種目で吉澤君は86位、林君は97位と全国の壁の高さを感じる結果となった。関東大会ではここ最近ある程度上の順位に入っていると感じているので、さらに全国で戦っていける力をつけられるようにしたいと専門部としては考えている。しかし、スキー部がある学校は少なく、個人で練習をする選手も多いので、スキーの力の向上と言ってもそう簡単ではない現実がある。また相変わらず選手数は多くはないので、切磋琢磨する仲間が少ないのも選手にとっては大変かもしれない。どうにか状況を良くしたいがなかなか手立てがないのが現状である。

スケート専門部

部　長 花輪　孝徳　　委員長 在原　綱樹

1年を振り返って

花輪孝徳部長を中心に、今年度のスケート専門部はスタートした。夏季休業を利用しての青森県八戸市での氷上合宿は特に効果的であったと感じる。夏場の氷上でのトレーニングは陸上トレーニングの確認ができ、フォームの修正やシーズンでの目標タイム設定をするうえで必要不可欠であるといえる。北海道や長野などと比べると氷上でのトレーニングは1/3程度しかできない本県高校生スケーターにとって貴重な時間であった。12月の地元リンクがオープンしてからは学校で陸上トレーニングをしてから氷のある夜間練習に向かう。シーズン初めはなかなか自己ベストが出ない選手が多く焦りも見えた。しかし、地道にコツコツ努力した成果は徐々に出始め、インターハイでは北杜高校の比嘉選手が全国の強豪相手に堂々の入賞をするなど努力が実を結ぶ場面も多くみられた。

このように困難を乗り越えながら立派な成績を残した今シーズンの戦いは終わり、来年への新たな挑戦が始まる。競技人口の減少に悩まされ、選手層はますます薄くなる事が予想される。しかし、それぞれの目標に向かい努力することで道はひらけ、競技者だけでなく、周りの方々に感動を与えたり、子どもたちにスケート競技の魅力を与えることが出来るはずだ。そう願いながら専門部全員で協力し、さらなる飛躍を目指していきたい。

レスリング専門部

部　長 米山　正仁　　委員長 石原　拓朗

令和７年度を振り返って

今年度の諸行事を米山正仁部長のご指導のもと、また各校顧問の先生方や関係各位のご協力により、無事終えることが出来ましたことに深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

さて、山梨県レスリング専門部は数年前より山梨県レスリング協会並びに山梨県少年少女レスリング連盟との連携からなる「アスリートパスウェイ」事業を推進し、様々なカテゴリー、ライフステージでその時期に則した強化を実践してまいりました。

徐々に成果が出始め、競技人口が少ないながらも競技実績を残せたことは、こういった地道な努力と関わるすべての皆様のご尽力が功を奏した結果であるとあらためて感謝申し上げます。

今年度も「世界で活躍する先輩方に続け」と、本県生徒たちはあらゆるプレッシャーをはね退け、関東・全国大会で、山梨県・各校代表者としての重責を立派に果たすことが出来ました。

「山梨から世界へ」は、本専門部の永遠のスローガンであり、この栄誉のバトンをつなぎ続けることが最大の目標です。

最後になりますが、各大会開催や参加について、各校顧問や関係各位のご協力、日頃からご支援くださっている保護者のご理解など、多くの支えがあってのことと深く感謝申し上げます。今後とも皆様のご期待に応えられますよう普及と強化と、指導者の育成、地域スポーツクラブとの連携など円滑な運営を目指してより一層の努力をしてまいります。

なぎなた専門部

部　長 加藤　　忠　　委員長 八巻さやか

令和７年度を振り返って

今年度も部長の加藤忠先生のご指導をいただき、各大会・諸行事等を無事に終えることができました。日頃から、なぎなた専門部の活動に対し、ご尽力いただいている県連盟や部員の保護者の皆様のご支援とご協力に感謝いたします。

今年度の活動を振り返りますと、思うような結果を残すことができず、大変厳しい1年となりました。6月に千葉県で行われた関東大会、8月に島根県で行われたインターハイでは団体・個人・演技全てにおいて不完全燃焼の試合となり、多くの課題を残す結果となりました。３年生が少なかったこともありますが、技術面の強化に力を入れていかなければ、目標達成が難しい状況です。

県内における男子部員の増加により、県内大会での男子の活躍が見られました。上位大会は全国選抜のみであるため、選抜の予選を兼ねた新人大会では、迫力ある試合が展開されました。これからに期待していきたいと思います。

男女ともに青洲、昭和と少ない校数ではありますが、来年度も上位大会への出場をかけ、切磋琢磨し、競技力の向上を目指して取り組んでいきたいと思います。選手の努力と頑張りが実るよう、今後も専門部が一丸となって取り組んで参ります。

ヨット専門部

部　長 野澤　俊英　　委員長 千葉瞭太郎

令和７年度を振り返って

今年度は吉田高校に1名、富士北稜高校に3名の新入部員を迎え、吉田高校4名、富士北稜高校7名でスタートをした。

今年度も、専門部の教員の半数が変わり、関東選抜ヨット大会が山梨県で開催されることもあり、これまでの経験などをうまく引き継いでいくことが専門部の運営にとって非常に大切だったと感じる。

また、千葉県で行われた関東大会においては、入賞することができず、最大の目標であるインターハイへの出場を達成することが出来なかった。来年度は山梨県において関東ヨット大会が開催される。地の利を生かして、上位入賞をすることができるよう、県内での大会から質の高いレースが行えるようにしていくことが大切になる。インターハイの出場権を獲得できるよう今後も強化を続けていく必要がある。

最後に県セーリング連盟およびOBOGの方々のご協力を得て、大会運営を行えていること、チーム山梨としての選手強化が行えていることに感謝している。専門部には競技専門の教員がおらず、県連の協力が必要不可欠となっている。また、専門部長である野澤俊英先生をはじめ、県高体連、練習施設を使用させていただいている山中湖村の多大なご協力、ご配慮に感謝し、御礼申し上げる。

ホッケー専門部

部　長 伊藤　裕之　　委員長 飯田裕一郎

１年を振り返って

令和７年度のホッケー専門部も、無事に各大会を終了することができました。部長の伊藤先生をはじめ白根高校、巨摩高校、山梨学院高校の各顧問の先生方や高体連事務局の先生方、そしてホッケー協会の方々のご協力に深く感謝しております。

さて、令和７年度のホッケー専門部ですが、春の県総体で優勝した山梨学院高校男子、巨摩高校女子が関東大会兼全国高校総体ブロック予選に出場しました。６月の埼玉県で開催された関東大会では、山梨学院高校は第３位となり全国高校総体の出場権を獲得しました。女子の巨摩高校は準優勝となり、同じく全国総体出場を決めました。専門部をはじめ多くの役員の協力があり円滑に大会運営がなされました。

夏の全国高校総体では、山梨学院高校、巨摩高校ともにベストを尽くしましたが強豪校相手に惜敗しました。

秋の県高校選抜大会においては、男子は山梨学院高校が関東出場権を得て茨城県で行われた関東選抜大会に出場しました。第３位となり、全国選抜出場権を獲得しました。また、女子の巨摩高校は決勝で今市高校に１－４で敗れ、惜しくも準優勝となりましたが全国選抜の出場権を得ました。

冬の全国選抜大会では、男子の山梨学院、女子の巨摩ともに初戦の壁に阻まれてしまいました。

最後に、１月に行われた県新人戦では、部員不足のため山梨学院と白根高校が交流戦として対戦し、山梨学院が勝ちました。今後とも、男女ともに全国ベスト４を目指して努力を重ねていきたいと思います。

アーチェリー専門部

部　長 飯島　清樹　　委員長 花輪　秀剛

令和７年度を振り返って

はじめに、飯島部長をはじめ高体連、県アーチェリー協会、関係していただいた皆様に御指導いただき、予定されていた事業を無事に終了することが出来ました。御協力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

さて、本年度を振り返ってみますと、６月に行われた関東大会で、男子団体戦に出場した甲府城西高校が５位に入賞と活躍しました。甲府城西高校の入賞は２年連続と、来年度さらなる期待がもたれます。また、入賞までは届きませんでしたが、関東大会において甲府城西高校の内山凛汰狼選手（３年）が、11月の関東選抜大会において甲府第一高校の小田切煌佑選手（１年）がベスト16に入る活躍を見せました。小田切選手はまだ１年生なので、来年度以降の活躍が期待されます。

本県では、来年度は関東大会、再来年度は全国高校総体が開催される予定となっています。地元開催での選手の活躍を期待し、アーチェリー競技をもっと多くの県民の方々に知っていただき、県アーチェリー界がますます発展することを期待するとともに、関係機関の方々に協力を仰ぎながら、無事に大会が終わることを願い、本年度の報告とさせていただきます。

ゴルフ専門部

部　長 吉田　　正　　委員長 三枝　優也

令和７年度の大会を振り返って

令和７年度山梨県高体連主催のゴルフ競技大会は残念ながら，参加者少数のため実施することができませんでした。来年度は，高校生の競技人口が増え，各種大会が実施できることを願っています。ご指導，ご助言を賜りました高体連事務局の先生方衷心より御礼申し上げます。

ゴルフ競技は競技人口において社会の経済状況にも大きく影響を受ける競技でもあります。用具，練習場，競技会場での費用，競技会場へのアクセス等費用のかかる項目を挙げれば限度がありません。それゆえ，山梨県での高校生選手育成のために大会開催など高体連の果たす役割の大きさは計り知れません。高体連の支援により今後もますます競技人口が増加することを願ってやみません。

カヌー専門部

部　長 野澤　俊英　　委員長 有泉　　淳

南関東インターハイに向けて

今年度の特筆すべき成績としては、何と言っても8月に精進湖で行われた日本カヌースプリントジュニア選手権で優勝者を出せたことだ。富士河口湖高校3年の牧野真汰が同大会の男子カヤックシングル200mの決勝レースでフィニッシュラインを1位で通過した瞬間、チームメイトや保護者はもちろん、監督、運営に携わっていた山梨県カヌー協会のスタッフの全員が歓喜の声を上げた。つい2週間前に行われた全国高等学校総合大会では惜しくも表彰台を逃し、悔しい思いをしたのを間近で見ているだけに、感動的なレースであった。そのほかにも、富士学苑高校3年の馬淵嘉人が男子カナディアンシングル200mで4位入賞、インターハイでは牧野・佐野泰悠（河口湖・2年）のペアがK-2 200mで準優勝するなど、少人数ながらも全国の舞台で躍動し、夏の二大大会を大いに盛り上げてくれた。

一方、ここ数年女子の成績不振が続いている。そもそも女子の競技人口が少ないのも問題なのだが、男子に比べてフィジカル的に劣るところに、同じ強度の練習を強いることができないこともあって、なかなか理想的な強度で指導が継続できないのが現状である。また、女子選手にしばしば見られる鉄欠乏性貧血などの症状もあるので、今後はより彼女らに寄り添った指導ができるように、女性指導者の拡大など、体制を見直す必要がある。

2年後の令和9年度には南関東インターハイが開催され、カヌー競技は我々のホームレイクである精進湖で競技が展開される予定であるが、競技人口の確保が喫緊の課題である。現状、富士河口湖高校と富士学苑高校の2校のみ参加予定で、人数もすべての種目にエントリーするには到底及ばない状況であり、せめてフォア（４人乗り）を男女・各種目で実現させるように、今年度と来年度で人数を集められるよう、アピールしていきたいと考える。

ライフル射撃専門部

部　長 廣瀬　志保　　委員長 堀川　雄介

2025年度を振り返って

本年度も、笛吹高校の廣瀬志保校長先生を部長として、関係各位の御協力により諸行事を無事に終了することができました。

本年度のライフル射撃部の活動を振り返ると、技術面・精神面の両面で着実な成果が見られました。今年度は、昨年度まで所持者がいなかったエアーライフルを新たに4名の現役部員が所持し、練習環境が大きく改善されました。これにより練習の質および量が向上し、基礎技術の定着が進みました。

競技面においては、山梨県代表として関東大会に出場した上山栞里選手（３年）が優勝、関東選抜大会に出場した中澤優斗選手（１年）が優勝するなど、顕著な成果を上げることができました。さらに、引退後の選手3名についても新たにエアーライフルやエアーピストルを取得し、今後も継続して競技および部の活動に関わる意向を示しています。

本年度の活動を通して、集中力や自己管理能力、規律意識が育まれました。来年度は、これまでの成果と課題を踏まえ、継続的な競技力向上と安定した活動体制の確立を目指して取り組んでいきたいと思います。

山梨県ライフル射撃協会、山梨県スポーツ協会、山梨県スポーツ健康課、山梨県警、保護者や関係各位の御協力により選手の練習環境の充実や大会運営が出来ております。改めて感謝申し上げると共に、今後とも御支援御協力をよろしくお願い申し上げます。

定通制専門部

部　長 中込　一成　　委員長 前田　裕孝

令和７年度を振り返って

本年度は昨年度に引き続き、中央高校校長の中込一成先生を部長として、関係各位のご協力により、諸行事を無事に終了することができました。

さて、この１年を振り返ると、本専門部最大の行事である定通制の県高校総体が５月の陸上競技を皮切りに中心会期の５競技が行われました。全日制と異なり参加校や参加者数が少ない大会ですが、全国大会予選を兼ねているということもあり各競技とも白熱した熱戦が展開されました。携わって頂いた先生方や一般の審判の方々、選手の皆さんの一生懸命な姿に感動しました。そして、７月下旬から８月下旬までは全国定通総体が東京都を中心に開催されました。昨年、卓球男子で団体優勝、個人戦１位から３位を独占た日本航空高校は個人戦２位入賞の掛川涼雅選手のみの参加でしたがベスト８まで進出しました。

一方、陸上競技では日本航空高校の男子5000Mの小川蒼汰選手が２位、400mHで山根仁嵐選手が優勝、そして駿台甲府高校の武井美来選手が100mHと走り幅跳びで３位と大健闘を果たしてくれました。

また、自転車競技では甲府工業高校のトラックの部４位、ロードの部４位の総合５位と初めての総合入賞を果たしました。

その他の競技でも入賞こそなかったもののそれぞれの種目で健闘した大会でありました。放課後一生懸命練習してきた成果が報われた結果だと思います。本当におめでとうございました。全国大会に出場した選手の皆さんは、この経験を様々な場面で生かしてもらいたいと思います。

今年度も参加校が少なく実施できなかった競技や、人数不足でチーム編成に苦慮している学校などが見られましたが、次年度も１つ１つの課題に粘り強く、専門部一丸となって取り組んでいきたいと考えております。

特別支援専門部

部　長 水上奈由美　　委員長 矢﨑　文昭

令和７年度を振り返って

本連盟の主幹大会である「山梨県特別支援学校スポーツ大会」は障害のある生徒が自分の力を発揮できる貴重な場として、毎年開催されています。令和7年度は前年度の第40回記念大会を経て、次のステージへと進む節目の年となりました。今年度も、山梨県教育委員会との合同主催事業として、各学校が役割を担い、関係機関と連携を計りながら準備を進めてまいりました。そして、10月25日（土）、当日は天候が心配されましたが、関係者のご尽力により予定通りに開催することができました。参加した生徒たちの真剣な表情や笑顔が印象的で、心温まる大会となりました。

本年度は記念事業こそありませんでしたが、コロナ禍以前に実施していた昼の交流種目を復活させることができました。今回は、プロダンサーのUEN（ユエン）さんをお招きし、生徒との交流を行いました。ダンスを通じて心を通わせる場面となり、生徒たちは体を動かす楽しさや、表現する喜びを感じている様子でした。こうした交流の機会は生徒たちにとって大きな刺激となり、有意義な時間となったことと思います。

本連盟は、生徒一人ひとりが自分の力を発揮し、達成感を得られる場を提供し続けたいと考えています。この大会で得た経験が、生徒たちの自信や成長につながることを願っています。

結びに、大会開催にあたりご協力いただいた、甲府ライオンズクラブ様、巨摩高校様、山梨学院大学様をはじめ各団体の皆様に心より感謝申し上げます。

指導者研修会

全国高体連研究大会の報告と山梨県高体連研究部の活動について

山梨県高体連研究専門部委員長
七　尾　知　紘

日ごろより、本研究専門部の活動に対してご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、第６０回全国研究大会愛知大会についてご報告させていただきます。「常識をアップデート！～部活動の新たな視点を探る～」をテーマに、１月１５日１６日の２日間、愛知県名古屋市で全国研究大会が開催されました。本県からは高体連山田会長をはじめ多くの先生方と参加してまいりました。１日目は課題研究・調査報告、各分科会に分かれて研究発表がおこなわれました。課題研究では名古屋大学の内田良教授、早稲田大学の中澤篤史教授、読売新聞社編集局編集委員の田中富士雄氏をパネリストに部活動の地域移行について意見交換がされました。分科会では第１分科会から第３分科会までそれぞれ４つの研究発表がありました。なかには昨今注目されている部活動の在り方についての発表があり、顧問の負担感や指導方針等の調査結果が報告されたり、部活動の運営の仕方について実践していることを発表されたりと充実した時間となりました。また、山梨県からも富士北稜高校の千葉瞭太郎先生が「スピードスケート競技における安全対策について～ルール作りから考える～」と題してルール変更に伴う安全装備の変遷や、ルールに応じた費用の負担、練習内容の変化等さまざまな視点で研究をまとめ発表されました。２日目は名城大学教授である米田勝朗先生による「世界で戦える女子長距離ランナーの育成～徹底的な管理型指導と自主性重視型指導の違い～」の演題でご講演をいただきました。創部１０年で全日本大学女子駅伝初優勝。一時期は優勝から遠ざかるも２０１７年から７連覇（史上最多の連続優勝）を達成しました。この成績を収めるまでの指導方針の苦悩についてお話いただき、大変有意義なご講演となりました。

来年度の第６１回全国研究大会は「一人ひとりが輝く部活動～つながる大分、広がる学び～」をテーマとして、大分県で開催されます。

最後に県内で実施された指導者研修会についてご報告させていただきます。１回目は９月９日に、「大切にしていることは「夢中にさせる」こと。」と題して、羽中田昌氏にご講演をいただきました。２回目は２月１０日、各分科会の研究発表と夏の全国高等学校総合体育大会でC-J競技で優勝された山梨県立富士北稜高等学校ウエイトリフティング部太田広之先生の優勝報告会も併せて実施させていただいております。

近年、人口減少や働き方改革、指導者の確保等さまざまな課題があります。これらの課題があるなかで来年度も今年度と同様に多くの先生方のご協力を賜り研修会等を運営していき、山梨県のスポーツを盛り上げていきたいと思いますので、引き続き高体連研究部をよろしくお願いいたします。１年間ありがとうございました。

山梨県高等学校体育連盟　研究大会　発表順番表 〈案4〉

期	実施年度	第1分科会 競技力の向上		第2分科会 健康と安全		第3分科会 部活動の活性化		
第1期	令和8年度 2026年	1	体操	4	バスケット	7	ソフトテニス	第1期間
		2	陸上競技	5	サッカー	8	卓球	
		3	相撲	6	バレー	9	水泳	
	令和9年度 2027年	10	登山	13	ソフトボール	16	柔道	
		11	ラグビー	14	新体操	17	剣道	
		12	ハンドボール	15	バドミントン	18	弓道	
	令和10年度 2028年	19	自転車競技	22	ボート	25	空手道	
		20	フェンシング	23	テニス	26	スキー	
		21	ボクシング	24	ウエイト	27	スケート	
	令和11年度 2029年	28	レスリング	31	ホッケー	34	カヌー	
		29	なぎなた	32	アーチェリー	35	ライフル射撃	
		30	ヨット	33	ゴルフ	36	研究部	
第2期	令和12年度 2030年	7	ソフトテニス	1	体操	4	バスケット	第2期間
		8	卓球	2	陸上競技	5	サッカー	
		9	水泳	3	相撲	6	バレー	
	令和13年度 2031年	16	柔道	10	登山	13	ソフトボール	
		17	剣道	11	ラグビー	14	新体操	
		18	弓道	12	ハンドボール	15	バドミントン	
	令和14年度 2032年	25	空手道	19	自転車競技	22	ボート	
		26	スキー	20	フェンシング	23	テニス	
		27	スケート	21	ボクシング	24	ウエイト	
	令和15年度 2033年	34	カヌー	28	レスリング	31	ホッケー	
		35	ライフル射撃	29	なぎなた	32	アーチェリー	
		36	研究部	30	ヨット	33	ゴルフ	
第3期	令和4年度 2022年	4	バスケット	7	ソフトテニス	1	体操	第3期間
		5	サッカー	8	卓球	2	陸上競技	
		6	バレー	9	水泳	3	相撲	
	令和5年度 2023年	13	ソフトボール	16	柔道	10	登山	
		14	新体操	17	剣道	11	ラグビー	
		15	バドミントン	18	弓道	12	ハンドボール	
	令和6年度 2024年	22	ボート	25	空手道	19	自転車競技	
		23	テニス	26	スキー	20	フェンシング	
		24	ウエイト	27	スケート	21	ボクシング	
	令和7年度 2025年	31	ホッケー	34	カヌー	28	レスリング	
		32	アーチェリー	35	ライフル射撃	29	なぎなた	
		33	ゴルフ	36	定通・支援	30	ヨット	

←（山梨県内の研究大会での発表者です。（パワーポイント等で研究成果提示））

←県内発表および次年度全国大会で発表

白抜き←資料提供担当になります。発表はありませんが、研究資料を提出していただきます。

(公財)全国高等学校体育連盟　研究大会　発表題　提出順序

(公財)全国高等学校体育連盟研究部　87.10.03

（案）審議

年度			元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
開催地			滋賀	長崎	青森	長野	鳥取	埼玉	愛知	大分	宮崎	佐賀	東京	和歌山
地域	ブロック	都道府県	近畿	九州	東北	北信越	中国	関東	東海	九州	九州	九州	関東	近畿
東	北海道	北海道				2				3				→
	東北	青森		→	2				→	3			1	←
		岩手			3				1			2	←	
		宮城	3				1				2			3
		秋田			2	←			3			1	←	
		山形	1				2				3			
		福島				1				2			3	←
	関東	茨城				3				1				→
		栃木		3				1				→	2	
		群馬				2			3	←			→	1
		埼玉			3			1	←			2		
		千葉	3	←			1				2			
		東京		1				2				→	3	
		神奈川				1				2				→
		山梨		→	1				2				→	3
中	北信越	新潟			3				1				2	
		富山		2				3			1	←		
		石川	2			3	←			1				2
		福井	1				2				3			
		長野		1		2	←	←		3				1
	東海	岐阜		2	←			3				1		
		静岡			1				2			3	←	
		愛知	1				2		3	←	←		1	
		三重		3				→	1				2	
	近畿	滋賀	3				1				2			3
		京都	2	←			3				1			
		大阪			2			3				→	1	
		兵庫				3				1				2
		奈良		2	←			3				1		
		和歌山		1				2			3	←		1
西	中国	鳥取	2				3				1			2
		島根		3	←			1				2		
		岡山	1				2				3			
		広島			1				2			3	←	
		山口			2				3				1	
	四国	徳島				1				2			3	←
		香川			1				2			3	←	
		愛媛				2				3				1
		高知			3	←			1				2	
	九州	福岡		1				2				3		
		佐賀		3				1				2		
		長崎		2			3	←			→	1		
		熊本			1			2	←			→	3	
		大分	←			1				2				3
		宮崎	3				1				2			
		鹿児島	←			3				1				2
		沖縄	2				3				1			
<ブロック提出発表題数> ・希望による発表を含む ・矢印は発表順の変更		1競技力向上	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4
		2健康安全	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
		3活性化	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

令和７年度山梨県高等学校体育連盟

第１回指導者研修会要項

目　　的　　山梨県高等学校体育連盟に加盟する各高等学校体育・スポーツ指導者の資質向上を図るため、日ごろの研究成果を発表するとともに、医・科学的な指導法、強化・普及対策や運動部活動の今後のあり方等について研究を行い、高等学校教育の一貫としての体育・スポーツ活動の充実・

主　　催　山梨県高等学校体育連盟　山梨県教育委員会

日　　時　令和７年９月９日（火）　　１５：００～１６：３０
※受付　１４：３０～

場　　所　山梨県総合教育センター

対　　象　学校理事　専門部委員長　強化指定運動部顧問　運動部顧問（希望）　　専門部研究部員
※研修会受講後にアンケート提出をお願いします。

次　　第　（１）開会のことば　若林　秀則（わかばやし　ひでのり）　副会長

（２）あいさつ　　山梨県高等学校体育連盟 会長　山田　芳樹（やまだ　よしき）
県教育委員会保健体育課 課長　山本　晃司（やまもと　こうじ）

（３）来賓紹介　　山梨県高等学校体育連盟理事長　古田　厚司（ふるた　こうじ）

（４）講師紹介　　研究部委員長　七尾　知紘（ななお　ともひろ）

（５）講演　　羽中田　昌（はちゅうだ　まさし）　氏
大切にしていることは「夢中にさせる」こと。

（６）質疑応答

（７）　お礼の言葉　　研究部長　花輪　孝徳（はなわ　たかのり）

（８）諸連絡
令和７年度山梨県高等学校体育連盟　第２回指導者研修会要項
期　日　令和７年２月４日（火）
会　場　敷島総合文化会館
参加者　山梨県高等学校体育連盟加盟校の体育・スポーツ指導者

（９）閉会のことば　丸山　　淳（まるやま　じゅん）　副会長

第１回指導者研修会 事後アンケートについて

回答数 ３４

Q1.今回、どのような立場で研修会に参加されましたか？

専門委員長（１０）

高体連理事（１０）

高体連研究委員（５）

強化指定部顧問（７）

希望運動部顧問（２）

Q2.第１回指導者研修会の実施時期について

時期が早い（０）

ちょうどよい（３２）

時期が遅い（１）

その他（１）

Q3.Q2 でその他を選択された方はご記入ください

記入なし

Q4.開催場所について

今回の会場でよい（３４）

その他（０）

Q5. Q4 でその他を選んだ方はご意見を記入してください

記入なし

Q6.講演内容について

とてもよかった（６）

よかった（１０）

普通（１５）

あまりよくなかった（３）

Q7.Q6 であまりよくなかったを選択した方は理由を記入してください

・高校生の育成部分をもう少し聴きたかった。

・サッカーの方を集めて講演すれば良い内容。

・最後 20 分の話をもっと詳しく聞きたかったです。

Q8.講演時間について

ちょうどよかった（１７）

長かった（１５）

短かった（２）

Q9. 次回講師希望について ※希望者がおりましたらお書きください

・オリンピック金メダリスト(競技は何でも)または、全日本コーチ等

・梶原宏之氏

・球技のチームスポーツ指導者

・田中正幸さん

・持続可能な部活動の在り方に詳しい方にお願いします。

・県内の実績を残している指導者。現役の指導者の声を聞きたい。

Q10.その他 ※ご意見がありましたら記入してください

・時間を守れるような仕組みをお願い致します。

・子供たちの耐性が低下している今、人間形成における部活動の役割についてお聞きしたい。

・事前に講演内容を確認しておくべき

・サッカー指導者には良い講演だったのではないかと思います

・質疑応答を充実した方が盛り上がったと思う。

・高体連の方、係りの先生ご準備をありがとうございました。

令和７年度山梨県高等学校体育連盟

第２回指導者研修会要項

目　的　高等学校に加盟する各高等学校体育・スポーツ指導者の資質向上を図るため、日ごろの研究成果を発表するとともに、医・科学的な指導法、強化・普及対策や運動部活動の今後のあり方等について研究を行い、高等学校教育の一貫としての体育・スポーツ活動の充実・発展に資する。

主　催　山梨県高等学校体育連盟　　山梨県教育委員会

日　時　令和７年２月１０日（火）　１４：４５　受付　　１５：００（理事会終了後）～

場　所　日川高校　視聴覚室

次　第

（１）開会のことば
　　山梨県高等学校体育連盟副会長　　篠原　健

（２）あいさつ
　　山梨県教育委員会保健体育課長　　山本　晃司

(3) 全国高体連研究大会報告
　　山梨県高体連研究部委員長　　七尾　知紘

(4) 全国高等学校総合体育大会　優勝報告会
　　令和７年度全国高等学校総合体育大会　ウエイトリフティング（67kg 級 C-J 優勝：後藤 歩 レオンス）
　　太田　広之　先生

(5) 分科会研究発表
　　第１分科会　競技力の向上
　　ゴルフ専門部　　中野　一幸　先生
　　「管理型顧問としての競技力向上への貢献」　　駿台甲府高等学校

　　資料提示　ホッケー専門部・アーチェリー専門部

　　第２分科会　健康と安全

　　資料提示　定通・支援・カヌー専門部・ライフル射撃専門部

　　第３分科会　部活動の活性化
　　ヨット専門部　　根津　真一　先生
　　「セーリングへの参加動機から考える部活動の活性化について」　　山梨県立吉田高等学校

　　資料提示　レスリング専門部・なぎなた専門部

(6) 講　評
　　山梨県高等学校体育連盟研究部長　　花輪　孝徳

(7) 閉会のことば
　　山梨県高等学校体育連盟副会長　　塩沢　和明

第２回指導者研修会　事後アンケート　　（４２名回答）

Q1. 今回はどのような役職で参加されましたか？

専門委員長	16
強化指定部顧問	0
高体連理事	17
高体連研究部委員	8
上記以外の希望者	1

Q2. 第２回指導者研修会の開催時期について

時期が早い	0
ちょうどよい	40
時期が遅い	0
その他	2

※その他内容　・今回の内容であればオンラインで良い（開催時期は少し遅い）
・年間２回やる必要があるのか？

Q3. 開催会場について

今回の場所でよい	39
その他	3

※その他内容　・教育センター　・オンライン（２）

Q4. 講演内容について

とてもよかった	12
よかった	21
ふつう	6
あまりよくなかった	3

Q5. 講演時間について

長かった	11
ちょうどよかった	31
短かった	0

Q6. 次回講師希望について

・トレーニング理論について講義してくださる方
・球技の指導者
・トム＝ホーバス
・教員ではなく、一般で活躍しているアスリート

特別表彰等選手寄稿

インターハイを終えて

全国総合体育大会
レスリング
フリースタイル 55kg　第３位
甲府城西高等学校 **深澤　遼弥**

今回のインターハイでは、目標にしていた優勝には届かず、結果は3位でした。試合直後は悔しさが強く、もっとやれたはずだという思いが込み上げてきました。しかし、全国の舞台で堂々と戦い、表彰台に立てたことは、自分の成長を実感できる大きな経験になりました。苦しい場面でも最後まで粘り切れたのは、これまで積み重ねてきた練習が無駄ではなかった証だと感じています。

一方で、自分に足りない部分も明確になりました。攻め切る力や技の精度、試合中の気持ちの切り替えなど、細かな部分の差が勝敗を左右することを痛感しました。この気づきは、今後さらに強くなるための課題として受け止めています。

また、この大会を通して支えてくれる人たちの存在の大きさも改めて実感しました。家族の応援や、日々厳しく指導してくださる先生方、励まし合いながら共に練習してきた仲間がいなければ、この結果には届かなかったと思います。喜んでくれた姿を見て、もっと強くなりたいという気持ちがさらに強まりました。

インターハイでの敗戦を糧に練習を重ね、国民スポーツ大会では優勝をつかむことができました。この経験は、自分にとって確かな成長につながったと感じています。これからも努力を続け、最終的な目標であるオリンピック出場を目指して進んでいきます。

勝負強くなりたい。

令和７年度全国高校総体
水泳
100m平泳ぎ　第３位
山梨学院高等学校 **大森　理央**

私の目標は、インターハイで優勝することと、ジュニアエリートの設定タイムを突破することでした。高校３年生の生活が始まり、インターハイで優勝することを考えて生活をしていました。山梨県総体や関東高等学校があり、徐々にタイムが良くなってきて、練習も自分の思うように積んでいくことができていました。

夏を迎え、合宿で最後の追い込みをかけることができ、準備は万全でした。

インターハイ初日は200m平泳ぎ。決勝進出を果たしましたが、思うように泳げず８位という結果に終わってしまいました。

そして３日目。100m平泳ぎ。予選で自己ベストを更新して、１位で予選を通過することができました。ところが、決勝の前に今までに感じたことのない緊張に襲われました。この１分のために高校３年間、水泳をがんばってきたのだから大丈夫！と、自分に言い聞かせながら、スタート台の前に立ちました。しかし、緊張のし過ぎで自分の思うようには泳げずに、３位という結果で終わってしまいました。予選のタイムなら１位だったと考えると悔しい気持ちで一杯になりました。表彰式の時に応援してくれた家族が目に入り、涙が止まらなくなりました。いつも支えてくれ、応援してくれている人達に申し訳ない気持ちになりました。

しかし、またいつか結果を残して見返したいという気持ちもありました。インターハイのすぐ後に全国ＪＯＣジュニアオリンピックカップに気持ちを切り替えて出場しました。そして、自己ベストを大幅に更新して100m・200m平泳ぎ２種目で優勝、ジュニアエリートの設定タイムも突破し、最優秀選手に選ばれることができました。

今年の夏は、うれしい経験、悔しい経験をすることができました。実力があっても勝てないことがあったので、気持ちの作り方を考え直して、これからもがんばっていきたいと思います。そして、３年後のロサンゼルス五輪に出場できるようにがんばります。

最後のインターハイを終えて

令和７年度全国高校総体
水泳
200mバタフライ　第２位
山梨学院高等学校 **細野　泰聖**

今年のインターハイを振り返ると、自己ベストを更新することはできましたが、もう少し良いタイムを出したかったなと思う。

去年のインターハイでは、大幅に自己ベストを更新して準優勝することができ、今年は優勝を目標に挑んだ。普段の練習からレースを意識し、きつい練習にもめげずに向き合うことができた冬場だったので、優勝することも夢ではないと思っていた。

レース当日もかなり体の調子は良く、いい感じに動けていたので、後は、今までの練習の成果を発揮するだけだと思って予選に挑んだ。予選は余力を持って周りを見ながらも、２位で通過することができた。そして決勝。ものすごい歓声や応援が力になって、力強く泳ぐことができたが、結果は２位。タイムも自己ベストではあるが、目標として設定していたタイムには届かず、悔しい気持ちが大きかった。また、得意な200mバタフライでは準優勝だったが、100mバタフライは目標として

いた決勝進出にも大きく届かず悔しかった。自分の詰めの甘さを再確認できた大会となった。悔しい思いもしたが、人生最後のインターハイを最高の仲間と一緒に出場することができてうれしかった。

これからは大学に進学し、大学選手権や日本選手権で活躍し、オリンピックなどの日本代表に入ることを目標にがんばっていきたいと思う。大学では、今まで所属していたクラブから移籍し、ずっと一緒に練習してきた友達とも離れ、まったく違った環境になるけれど、新たな気持ちできつい練習やウェイトトレーニングにもしっかりと向き合っていきたい。そして、200mバタフライに限らず他の種目もしっかり取り組み、いろいろな種目を速く泳げるようになり、リレーなどでも活躍できるようにがんばりたい。

これまで支えてきてくれた方々への感謝を忘れず、今後も水泳に真剣に取り組んでいきたいと思う。

インターハイを終えて

令和７年度全国高等学校総合体育大会　カヌー競技大会
カヌー
５００ｍカヤックペア　第４位
富士河口湖高等学校 **牧野　真汰**

私は今年のインターハイでカヤックのシングルとペアに出場し、ペアの200ｍで準優勝という結果を残すことができました。メダルの獲得を目標にしていたため、目標の達成は大きな喜びでしたが、優勝にわずかに届かなかった悔しさも残りました。

私は中学生の頃からカヌー競技を始め、今回ペアを組んだ佐野とは、中学時代からコンビを組んできました。しかし、これまで思うような成績を残せず、今大会の500ｍでもペアは4位という悔しい結果に終わりました。だからこそ、「このままでは終われない」という強い気持ちで200ｍの決勝に挑みました。スタートの合図と同時に全力で漕ぎ出し、最後まで二人のリズムを崩さずに漕ぎ切りました。ゴールした瞬間、優勝を逃した悔しさがありながらも、佐野との最後のレースを準優勝という形で締めくくれたことに大きな達成感がありました。中学生の頃からのペアを組んできたのでお互いの漕ぎ方やリズムを理解し合い、落ち着いてレースに臨めたと感じています。また、500ｍで味わった悔しさを力に変えられたことも、この結果につながったと思います。

今回のこのような結果を残すことができたのは指導者の方々や仲間、そして保護者の支えがあったからこそだと強く感じています。恵まれた環境でカヌーに打ち込み、結果を出せたことへの感謝を忘れず、今大会の悔しさを胸に、これからもカヌー競技を続けてさらなる高みを目指して挑戦を続けます。

あと一歩の先へ

令和７年度全国高等学校総合体育大会　カヌー競技大会
カヌー
カヤック２００ｍペア　第２位
富士河口湖高等学校 **佐野　奉悠**

この夏、私はカヌースプリントのペア種目で先輩と共にインターハイに出場した。結果は準優勝。ゴールした瞬間、信じられない気持ちと同時に、先輩への感謝が込み上げた。スタート前の緊張、追い風の中で息を合わせたパドル、たった200メートルでの全力、その一つ一つが今も鮮明に思い出される。

私たちは決して最初から強かったわけではない。フォームのずれでタイムが伸びず、悔し涙を流した日もあった。それでも毎朝の湖での練習を重ね、互いに弱点を指摘し合いながら少しずつチームとして成長していった。時には意見がぶつかることもあったが、その度に話し合い、信頼を深めていった。ペア競技は一人では勝てない。だからこそ、先輩と築いた絆は私にとって何よりの財産だ。

準優勝という結果は誇らしい。しかし、同時に「あと一歩で日本一になれた」という悔しさも残った。表彰台で金メダルを手にしたチームを見たとき、胸の奥に強い炎が灯った。来年は最後のインターハイ。今度こそ金メダルを取り、支えてくれた仲間や家族、そして引退した先輩に最高の結果を報告したい。そのために、冬の練習も一漕ぎ一漕ぎを大切にし、体力と技術をさらに磨いていく。私の挑戦はまだ終わらない。必ず頂点に立つ、その決意を胸に、今日もパドルを握る。

2025年度全国高校総体を振り返って

全国高等学校総合体育大会
陸上
男子1500ｍ　第１位
山梨学院高等学校
フェリックス・ムティアニ

昨年度の全国高等学校総合体育大会では、1500ｍで優勝、800ｍで第２位に入賞することができたが、最終学年である今年度は、1500ｍと5000ｍに路線変更し全国高校総体を目指すこととした。徐々に距離を伸ばし駅伝に対応したいと考えているからだ。全国高校総体への出場権のかかった県大会と関東大会は２種目優勝することができ、監督の地元広島で行われる全国高校総体の出場権を

獲得することができた。今年の大会は熱中症対策のため、大会直前にプログラムが変更され、資格記録順に番組編成されたタイムレースによる一発決勝ということになった。大会初日は、私の得意種目である1500m決勝である。今年は、チームメイトの佐藤も同じ組で出場しており昨年以上に集中して臨むことができた。目標は優勝と私自身が持つ大会記録の更新、３分40秒を切ることである。スタート時の厳しいポジション争いも冷静に対処しイメージ通りのレース展開ができ、３分39秒20でゴール。大会記録で優勝することができた。３日目は、5000m決勝である。5000mは、取り組んできた成果をしっかり出したいという思いから、1500m以上に緊張感と集中力が増していた。猛暑の大会でもあり、記録というよりも勝負に徹したいと考えていた。優勝候補の西脇工の新妻君をマークしてペースを刻み、ラストはスピード勝負というレースプランであった。しかし、レースは前半から中盤にかけて出入りの激しい中途半端な追走をしてしまいラストで勝負するとのプランは達成できないままレースを終えてしまった。結果は4位。惨敗であった。遠方より駆けつけてくれた駅伝部の応援は大きな力となった。猛暑を乗り越えて精一杯大会に参加できたことは仲間の応援のおかげである。改めて仲間や指導者の方々に感謝している。今年度は、私の「優勝と4位入賞」に加えてチームメイトの「佐藤の800m3位入賞」もあり学校対抗においても昨年を上回る6位に入賞することができた。来年度は後輩達にさらに上位を目指してもらいたいと思っている。心身ともに私を成長させてもらった全国高校総体に感謝の気持ちでいっぱいである。有難うございました。

全国高校総体を振り返って

全国高等学校総合体育大会
陸上
男子８００ｍ　第３位
山梨学院高等学校　**佐藤　新太**

２０２５年度。今年は８００ｍと１５００ｍで全国高校総体を目指すこととなった。山梨学院高等学校に入学し、駅伝部に所属し活動してきたが、全国高校総体での入賞を目指す挑戦は、最終学年であることもあり、例年以上に集中した取り組みができた。７月末、いよいよ全国高校総体である。直前の日本グランプリシリーズ東京大会（TWOLAPS MIDDLE DISTANCE CIRCUIT）に出場させていただき、１分５１秒９６の自己新記録で走ることができていたので、８００ｍには自信をもって大会に向かうことができていた。全国高校総体は、大会を通じて４日間で１５００ｍを２本、８００ｍを３本走るという過酷な日程である。しかも、インターハイという全国のトップ選手が集まる大会であり、予選からほぼ全力の走りを求められるのである。初めての経験であり、大きな不安要素であった。しかし、猛暑を考慮した対策で、大会の日程が直前に大幅に変更となった。１５００ｍは資格記録順の番組編成によるタイムレース決勝１本、８００ｍは予選と予選記録順の番組編成によるタイムレース決勝の２本ということとなった。本大会の過密日程に不安を感じていた私は、少しではあるが胸をなでおろすこととなった。大会での大きな目標は１５００ｍでは、フェリックスと協力して入賞を果たし８００ｍでは優勝を目指していた。学校対抗で３位入賞も目指していたので、自分自身の成績とともに、チームのためにという気持ちが今まで以上に湧き上がっていた。今年は、駅伝部全員が遠方から応援に来てくれている。その期待にこたえたい。と強く思った。１日目は１５００ｍである。トラックの格闘技といわれる１５００ｍのスタートは大きなレースになればなるほどスタート時のポジション争いは熾烈を極めるのである。全国高校総体の決勝を初めて経験する私は、そのスタートで大きく飛ばされ後方からペースを刻む展開となってしまった。３分５０秒７８の１５位。無念の結果となってしまった。次は３日目の８００ｍ予選である。予選は、決勝の番組編成も考慮して好タイムで走る必要があった。２組２着１分５０秒９９で決勝の番組編成は記録上位の最終組８レーンということになった。プラン通りである。レースは、上位２・３番手に位置し、ラストスパートで勝負するというプラン通りの走りをすることができたのだが、スパートのタイミングが若干遅れたことにより差し切ることができなかった。結果は３位。敗れた悔しさと全国高校総体３位入賞というれしさと２つが入り混じった感情が湧き上がってきた。それと同時に、精一杯勝負したものだからこそ感じる充実感を思い切り味わうことができた。インターハイでの経験は、他県の多くの日本のトップ選手と友情関係を結べたこと。多くの声援を背に走ることができたこと。すべてが、今まで支えてきてくださっている多くの関係者の皆様のおかげだと感謝している。そして、学校対抗も何とか昨年を上回る６位入賞を達成することができた。今までの人生で最も熱い夏の５日間となった。有難うございました。

インターハイを終えて

全国高等学校総合体育大会
ウエイトリフティング
７６ｋｇ超級Ｓ・Ｊ・Ｔ　第２位
日川高等学校　　**早川　稟華**

私は、今年の３月に行われた全国選抜で優勝することができた。インターハイでも、個人で優勝することを目指した。更に、部の目標である団体２連覇も達成できるように練習に励んだ。

試合で良い結果を出せるように、練習から私の課題点である成功率を向上させることを意識した。スクワットやデッドリフトに力を入れ、安定感を出せるように努力した。また、失敗しても落ち込まず、挑戦し続けることを意識した。動画で自分のフォームを確認し、より良いイメージを掴めるようにした。更に、練習中から大きな声で応援し、明るく楽しく練習することを心がけた。順調にインターハイに向けて準備していたが、試合１週間前に腰を痛めるアクシデントに見舞われた。十分な練習ができず、焦りや不安で押し潰され涙を流す日もあった。しかし、大変な状況である時ほど前を向こうと気持ちを切り替え、今の自分にできることを考え続けた。現地練習では、薬で痛みを耐えつつ行った。徐々に痛みが引き、戦うことができるほど回復した。自信を持ち、自分のやることを確認して試合当日を迎えた。当日は、あまり緊張せず楽しく挙げることができた。その結果、６本取ることができ、個人で２位を獲得した。更に、団体２連覇も達成し、３年間の締めくくりができた。個人で優勝できなかったのは、少し悔しいが、万全ではない状態の中で最高の結果を残すことができたと感じている。

私は、大学ではウエイトリフティングは続けないが、ウエイトリフティングを通して学んだことや経験したことを生かして、今後の大学生活を過ごしたいと考える。ウエイトリフティングは、心身ともに私を成長させた大切なスポーツとなった。

これからの後輩たちの活躍を応援していきたい。

インターハイを終えて

全国高等学校総合体育大会
ウエイトリフティング
７６ｋｇ級Ｓ・Ｊ・Ｔ　優勝
日川高等学校　　**望月　莉歩**

私は今年度のインターハイに出場し、個人完全優勝・団体二連覇をすることができました。昨年度のインターハイ後すぐに来年は個人完全優勝・団体二連覇をするという目標を立て、この１年間練習に励みました。練習では、今の自分に足りないところや、苦手なところを徹底的に取り組み、試合前は回数練習を積極的に行い自信をつけられるようにしました。しかし、記録がなかなか伸びなかったり、調子が上がらず全然思うようにできなかったりと何回も壁に当たりました。また、個人では３月に行われた全国選抜で優勝していることや、団体では昨年のインターハイで初の優勝をしているため、多くの方に期待をしてもらえました。しかし、その期待がプレッシャーになってしまったこともあります。ですが、練習中や試合の時など多くの場面でどこの学校にも負けない大きな仲間の声援に何度も背中を押してもらいました。「自分ならできる」そう思わせてくれたおかげで、試合では自信を持って試技に臨むことができました。

試合は団体優勝するために優勝が最低でも３つ必要という状況となり、一つも順位を落とせないというプレッシャーや、周りからの期待で押しつぶされそうになり、今までの試合の中で１番緊張しました。しかし、誰よりも楽しんで試合ができ、自分の力を発揮することができました。表彰台に登った時の景色や感情は今までに見たことのない、感じたことのないものになりました。仲間がいたから家族や先生方の支えがあったから、優勝することができました。これからも、さらに結果で恩返しができるように努力していきます。最後のインターハイを優勝で終わることができ、嬉しさと達成感でいっぱいです。

インターハイを終えて

全国高等学校総合体育大会
ウエイトリフティング
C＆J　優勝
富士北稜高等学校
後藤 歩レオンス

私は、8月に行われたインターハイでC＆Jで優勝し、トータルでは準優勝という成績を残すことができました。3月の全国選抜大会では3位という結果だったので、インターハイでは優勝することを目標に努力してきました。トータルでの優勝こそなりませんでしたが、ジャークで優勝することができてとても嬉しかったです。

インターハイ2週間前の壮行試合では、これまでにないほどの不調で思うような重量が挙げられず、大会前日まで不安と恐怖でいっぱいでした。しかし、大会前日に大きな舞台で戦う他の選手たちを見て、「緊張している場合ではない」と考え、気持ちを切り替えて挑むことができました。

試合本番では、苦手なスナッチが1試技のみの成功となり出遅れてしまいましたが、「絶対に金メダルを持って帰る」と決めていたので、C＆Jに向

けて気持ちを切り替えることができました。ウォーミングアップも冷静に行うことができ、2試技目を成功させて3位まで上がりました。その時は「次を成功させればジャーク1位になれる」ということしか考えておらず、「絶対に成功できる」という強い自信がありました。そして最終試技を成功させ、C&Jで優勝することができました。トータルでの優勝は逃しましたが、大きな舞台で1つでも金メダルを取れたことは、今後の人生の糧になりました。

今後は、これまで応援していただいた方々への感謝を忘れず、これからも精進していきたいと思います。

みんなで掴んだ団体２連覇

全国高等学校総合体育大会
ウエイトリフティング
学校対抗　優勝
日川高等学校　　望月　莉歩

私たち日川高校女子ウエイトリフティング部は、全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会に出場し、昨年に引き続き団体２連覇をすることができました。

インターハイ前の関東大会では目標としていた団体優勝を逃してしまい、選手全員が悔しい思いをしました。その悔しさを糧に目標の再確認をし、チーム一丸となって最大目標であるインターハイ団体優勝を目指し日々練習に励みました。また、昨年と同様にチームの目標と一人一人の目標を可視化し、常に目標を意識して練習を行える環境を作りました。練習では、うまくいく日もそうではない日もあり、不安になる日もありましたが、精神的にも支え合いながら、私たちらしく笑顔で明るく練習を積み重ねることができました。

そして大会本番では、選手が中心となりチーム一丸となってやりきることがだきました。多くのプレッシャーはありましたが、仲間をはじめとする多くの方の声援や支えがあり、最大目標である団体優勝をすることができました。

今回の大会では団体２連覇という目標の下取り組み、昨年とは違うメンバーで違う試合の進め方と、多くのプレッシャーがありました。しかし、最後の一試技が終わるまで全員が気を抜くことなく優勝目指してやりきることができました。団体優勝をすることができたのは、自分たちの力だけではなく、家族や先生方をはじめとする多くの方の応援やサポートがあったからです。

今回の経験を糧に、今後も日川高校女子ウエイトリフティング部は更なる高みを目指して、日々努力を重ねていきます。

昨年の雪辱、今年は頂点

令和７年度全国高等学校総合体育大会テニス競技大会
テニス
男子ダブルス　優勝
神村学園高等学校　中前孝至朗

私は今年のインターハイに団体戦とダブルスに出場しました。山梨県予選のシングルスでは惜しくも敗退してしまい、その悔しさを胸に、ダブルスに賭けようと決意しました。

先に行われた団体戦では山梨県勢初となるベスト8という結果を残すことができました。団体戦でもたくさんの応援をいただきました。

個人戦ダブルスでは、昨年の準優勝で味わった悔しさを忘れることなく、今年こそは優勝という明確な目標を掲げて臨みました。ペアを組む岡橋君とは3年間共に戦い、共に成長してきました。6月の関東高校大会では優勝することができ、その勢いのままインターハイでも優勝を目指し練習に励んできました。

今大会は1回戦から苦しい場面もありましたが、試合中は気持ちを前向きに、頭は冷静に、2人で声を掛け合いました。緊張もしていましたが、相手に厳しいコースを打ち込み、積極的に攻める私たちのスタイルを貫くことができました。

決勝戦では、ぶつかっていく気持ちで臨み、昨年の自分たちを超えるプレーを発揮し、ついに優勝を勝ち取ることができました。去年は準優勝でしたが、今年は優勝できて本当に嬉しいです。山梨県勢初となるダブルス優勝という快挙も成し遂げることができ、シングルスでの悔しさも含めて、すべてをこのダブルスの優勝にぶつけることができました。この結果は、日々指導してくださる先生方、共に練習を重ねた仲間たち、そして応援してくださったすべての方々のおかげです。

将来、プロテニスプレイヤーとしての夢を実現するために、この優勝に満足することなく、これからも努力を惜しまず、日々の練習に励んでいきます。

全国大会で得た経験とこれからの挑戦

全国高校総体
自転車
第３位
笛吹高等学校　　筒井　　楓

この夏のインターハイ、トラック競技ポイントレースで三位という結果を残すことができました。目標としていた優勝には届きませんでしたが、全国の舞台で最後まで自分のレースを貫き、選抜大会に続いて表彰台に立てたことを誇りに思

います。
ポイントレースは、瞬時の判断力と持久力、そして展開を読む力が問われる難しい種目です。レース中は一つ一つのポイント周回を大切にしながら、冷静に状況を見極めることを意識しました。思うように動けない場面もありましたが、これまで積み重ねてきた練習を信じ、最後まで諦めずに走り切ることができました。
この結果は、日々支えてくださった多くの方々のおかげです。部活動をはじめ、指導してくださった先生方、共に練習してきた仲間、そして家族の存在が大きな力になりました。日本代表の活動や遠征で部活に参加できなかったり、トレーニング自体ができなかった期間が続き、苦しい思いもしましたが、いつも変わらず応援してもらえたことに感謝しています。
今回のインターハイを通して、自分自身の課題も明確になりました。特に、レース序盤の位置取りや、集団の動きに対する対応力にはまだ改善の余地があると思いました。一瞬の判断の遅れが結果に大きく影響することを改めて実感し、より高い集中力と経験が必要だと痛感しました。
これまでの練習では、体力や技術面の向上を重視してきましたが、今後はレース展開を想定した練習や、メンタル面の強化にも力を入れていきたいと考えています。厳しい状況でも冷静さを失わず、自分の強みを最大限に発揮できる選手になることが次の目標です。
全国の舞台で得た経験は、これからの競技人生において大きな財産になると感じています。結果だけでなく、そこに至る過程や、仲間とともに努力してきた時間の大切さを改めて実感しました。苦しい練習や思うように結果が出ない時期があったからこそ、今回の表彰台には大きな意味があると思います。
今後は、この経験を自分の成長につなげるだけでなく、チームの一員としても周囲によい影響を与えられる存在になりたいです。競技を続けられる環境に感謝しながら、一日一日の練習を大切に積み重ね、次こそは目標としている優勝をつかめるよう、大学に行っても全力で挑戦し続けていきます。

3年間を振り返って

全国高等学校総合体育大会柔道
柔道
準優勝
東海大学付属甲府高等学校
山口　賢哉

今回のインターハイで柔道二位という結果を残すことができ、素直にうれしい気持ちと強い悔しさの両方を感じています。全国の舞台で決勝まで勝ち進めたことは、これまで積み重ねてきた厳しい練習や努力が実を結んだ証だと思い、大きな自信になりました。しかし同時に、あと一勝で優勝に届かなかった事実は、今の自分に足りない部分をはっきりと突きつける結果でもありました。試合を振り返ると、序盤から中盤にかけては自分の得意技を冷静に出すことができ、試合の流れをつかめていましたが、決勝では緊張や焦りから思い切った攻めができず、精神面の弱さを痛感しました。この経験を通して、技術や体力だけでなく、どんな場面でも自分を信じて戦い抜く強い心の重要性を学びました。
また、ここまで来られたのは指導してくださった先生方や、共に努力してきた仲間、支えてくれた家族の存在があったからこそです。この悔しさを糧に、日々の練習にさらに真剣に向き合い、全国で一番を目指して努力を続けていきたいです。
今後は結果だけに満足するのではなく、試合内容や姿勢にもこだわり、一つ一つの行動に責任を持てる選手へ成長していきたいです。最後まで諦めない姿勢を忘れず、感謝の気持ちを行動で示していきたいです。その覚悟を胸に刻みます。これからも精進します。必ず成長します。

努力の重要性

全国高等学校総合体育大会柔道
柔道
準優勝
東海大学付属甲府高等学校
酒井　涼斗

私は柔道の全国大会で二位という結果を残すことができました。この成績は、決して一人の力だけで得られたものではなく、日々の厳しい練習の積み重ねと、多くの人の支えがあってこそ達成できたものだと感じています。
練習では、自分の思い通りに技が決まらず、思うように結果が出ない日も多くありました。そのたびに悔しさや不安を感じ、何度もくじけそうになりましたが、指導者の的確な助言や、仲間からの励ましの言葉に支えられ、最後まで努力を続けることができました。苦しい練習を乗り越えた経験が、自分の心と体を強くしてくれたと思います。
全国大会の決勝では、大きな緊張の中でも、これまで積み重ねてきた練習をし、自分の力を出し切ることを意識しました。結果は優勝には届かず悔しさも残りましたが、全国二位という成績は自分にとって大きな自信につながりました。
この経験を通して、努力を続けることの大切さと、支えてくれる人への感謝の気持ちを改めて学びました。今後もこの経験を活かし、来年こそ全国優勝を達成できるよう、目標を高く持って柔道に取り組んでいきたいです。

３年間頑張ってきたこと

全国高等学校総合体育大会柔道
柔道
第３位
東海大学付属甲府高等学校
中村　敢道

私がこの三年間頑張ってきたことはできないことをできるようにしていくことです。

私は高校に上がるまで柔道の基本となる組手が全くできませんでした。そんな時、高校で柔道部監督をしている内山先生、そしてコーチの宮下先生に組手を教えていただいたおかげで成長できました。他にも技術だけでなくメンタル面、人間力も成長できたのではないかと思います。

私は、もともと柔道部がない中学出身で、同級生や先輩、後輩もいない環境でやっていけるのかとても不安でした。そんな中、同級生の山口に自主練に誘われたのが高校で頑張れた大きなきっかけです。山口はすごく自分に厳しく周りが心配になるほど練習していました。その山口のおかげで、周りも本気で日本一を目指そうと思いました。それから練習が休みの日でもトレーニングをするという習慣が始まりました。そのおかげでインターハイでは、今まで以上に落ち着いて試合ができました。これは山口とずっと休まずやってきたことが自信につながりインターハイでは初めて全国大会で入賞できたのだと思います。しかし、ずっと日本一を目指してやってきたので悔しいです。その結果に満足することなく、大学では日本一を目指してやっていきたいです。

三年間で成長できたこと

全国高等学校総合体育大会柔道
柔道
第３位
東海大学付属甲府高等学校
伊野　匠郎

私は、全国高等学校総合体育大会柔道競技において3位という成績を収めることができました。

この結果について、日頃から指導していただいている内山先生や宮下先生があってこそだと感じました。他にも、様々な試合に応援に来てくれた家族の支えや卒業された先輩方にも感謝したいです。

私は、二つ上の兄の影響もあり、寮生として東海大甲府高校に入学しました。ウエイトトレーニングでは目標値を達成するため毎日懸命に励みました。また、様々な合宿や遠征などきつい事が多かったのですが、仲間と支えあってやって来ることができました。勝てない時期があり、少し精神面できつい時がありましたが何とかやり続けることができたと感じています。

そして、高校最後の全国大会で３位入賞という結果を出すことができました。日本一を目指していたので目標を逃してしまったことは悔しかったです。大学でも柔道を続けるので高校で達成できなかった日本一を目指し更に頑張りたいと思います。

全国高校総体を終えて

令和７年度全国高等学校総合体育大会
ウエイトリフティング
スナッチ　第３位
クリーン＆ジャーク　第２位
トータル　第２位
白根高等学校　**樋川げんき**

私はインターハイで、ウエイトリフティング競技のスナッチ3位、クリーン&ジャーク2位、そしてトータル2位という結果でした。

私は、高校からウエイトリフティングを始め、インターハイに出場することを目標に日々練習に励みました。幼少期からウエイトリフティングをしているライバルに勝つため、顧問の先生のアドバイスをよく聞いたり一回一回の練習を大切にして全力で取り組みました。練習が辛いことは何度もありましたが、そういった場面でも仲間と励まし合いながら苦難を乗り越えてきました。そして、私はインターハイという大きな舞台に立つことができ、応援してくれる人たちの期待に応えれるよう、全力を尽くそうと思いました。インターハイは高校生にとって最も大きい大会ということもあり、試合が始まると緊張してしまいましたが、楽しんでいるうちにすぐにいつもの調子に戻り、途中からは力を抜いて試合に臨むことができました。スナッチでは三本目を失敗してしまい2位には届きませんでしたが、クリーン&ジャークでは、2位を獲ることができ、スナッチとクリーン&ジャークを合わせたトータルでも2位を取ることができました。しかし、2位を獲れたという嬉しさの反面、スナッチでもクリーン&ジャークでも自己新記録を出すことができず、同時に悔しさが残りました。

今回の貴重な経験を忘れず、目標である日本一を目指してさらに努力していきたいと思います。

インターハイ　世界カデを終えて

全国高校総合体育大会　世界カデ
柔道
女子78kg級　優勝・第３位
富士学苑高等学校　**勝又　美涼**

私は、インターハイ柔道競技で優勝という結果

を残し、さらに世界カデ選手権では3位入賞を果たすことができました。インターハイ優勝は高校生活の集大成であり、日本代表として挑んだ世界の舞台でメダルを獲得できたことは、私にとって大きな経験です。

しかし、この結果は決して私一人の力ではありません。厳しくも温かく指導してくださった先生方、日々切磋琢磨してくれた仲間、そしてどんな時も応援してくれた家族の支えがあったからこそ乗り越えられたものだと強く感じています。

ときには挫けそうになった時期もありましたが、「絶対に強くなる」という思いで努力を積み重ねてきました。今回の経験は、私に自信と新たな目標を与えてくれました。これからも驕らず努力を続け、日本を代表する柔道家として世界の頂点を目指し、支えてくれた方々に恩返しができるよう精進していきます。

びっくり

全国高校総合体育大会
柔道
女子 57kg 級　第 2 位
富士学苑高等学校 **矢 嵜　美 羽**

私はびっくりしました。数カ月前まで全国大会1回戦敗退の私が、決勝戦まで辿り着けたのは奇跡であり、自分の成長や可能性に驚きました。2位という結果を残せたのは、その時点での自分自身の最善を尽くせたからだと思います。しかし、まだまだ成長できます。今回、決勝戦の舞台で勝ち切ることができなかったのは、勝負の神様からの「まだまだじゃ」というメッセージだったと受け止めています。

私はこれと言った武器もなく、正直なぜ勝ち上がれたのか分かりません。しかし、決勝戦で勝ち切ることができなかったのは、そこで勝つための取り組みとしては不十分だったということは明らかです。次はあの舞台で勝ち切れるように、練習の量を増やし、質を上げ、技と心を磨いていきます。私はまだまだできます。自分自身の可能性を信じて成長します。2位なんかでは終われません。今やらないと後々後悔すると思います。「後悔先に立たず」自分自身が後悔しないための取り組みをし、この先も自分の成長にたくさんびっくりしたいです。

感謝

全国高校総合体育大会
柔道
女子団体　第 3 位
富士学苑高等学校 **木 下　汐 蘭**

私たちは、インターハイ団体戦で三位という結果を残すことができました。この結果は、決して私自身の力ではなく、先生方や仲間、家族など多くの人たちの支えがあったからこそ得られたものだと強く感じています。

まず、毎日の練習で私たちを導いてくださった先生方には、感謝しかありません。先生方は技術だけでなく、試合に向かう心構えや、苦しい時にどう乗り越えられるかといった大切なことまで丁寧に教えてくださいました。さらに、仲間の存在もとても大きかったです。練習では互いに声を掛け合い、ミスしても落ち込んだ時には励ましてくれる仲間がいました。私が負けてしまった場面でも、仲間が助けてくれました。その姿に助けられ、私もまた次の試合で頑張ろうと言う気持ちが湧いてきました。試合中に飛んできた仲間の声掛けは、何よりの支えでした。

インターハイ3位という結果は、私にとって大きな経験であり、これまで支えてくれた周りの人達への感謝を改めて深く実感するきっかけとなりました。自分一人では絶対に届かなかった舞台で、仲間や先生、家族の存在の大きさを改めて知ることが出来ました。この経験を通して、応援してくれた人たちの想いや期待に応えられるよう、これからも日々の積み重ねを大切に過ごしていきたいと強く思うようになりました。試合で感じた悔しさや喜びのすべてを、次の成長に繋げていきたいです。これから先、どんな困難があっても今回の経験を力に変え、もっと強い選手へと成長していきたいです。そして、支えてくれた人たちに少しでも恩返しができるような、選手になりたいと考えています。

成長した喜びを持って

R7 年度関東高等学校ライフル射撃競技大会
ライフル射撃
BP60WJ　第 1 位
甲府城西高等学校 **上 山　栞 里**

私は、６月に行われたBP６０WJの関東大会で優勝することができました。１年生から数えて４回目の関東大会出場だったため、あまり緊張はありませんでした。しかし、いざ射座につくと最後の関東大会で自分が納得できるプレーができるのかと考えてしまい緊張で手が震え、思ったような点

数が出ず、次で巻き返さなければという焦りを感じてしまいました。本選は実力を出し切れず２位という結果で終わりました。これが最後の関東大会になってしまうのだとやりきれない悔しさが募り、逆転が狙えるファイナルでは楽しもうという気持ちに切り替えました。後方で応援をしてくれている友人やギャラリーがいる状態で撃つのはとても緊張しましたが、友人の「お前なら優勝できる」という言葉を思い出し最後の１位をかけた１発まで自信を持って撃つことができました。今回の大会で先生や他の方々の応援やサポートのおかげで優勝することができたと改めて実感しました。本当にありがとうございました。多くの人に助けられながら頑張ってきた３年間はあっという間に感じられ、自分がここまで成長してこれたのは、切磋琢磨してきた友人の存在が大きかったです。個人競技ではありますが、悩んだりスランプに陥ったりしたときに助けてくれたのはいつも友人でした。友人やサポートしてくれた人たちにとても感謝しています。高校を卒業し新しい環境になりますが、APの選手として活躍できるように日々努力していきたいです。

「全国大会に出場して」

全国大会
定通制

甲府工業高校定時制
坂本　秀惺

私は3年生から自転車部に入部し、全国大会に出場しました。それまでは1〜3年生までバスケットボール部に所属していましたが、全国大会に出場できる人数ではなく、先生から「せっかくだし、思い出作りに全国大会を目指してみないか」と勧められたこと、さらに中学校の頃から自転車競技に興味があったことがきっかけで、自転車競技を始めました。最初の大会は、数か月の練習しかできなかったため、思うような結果は残せませんでした。しかし大会を経験したことで、「最後の年は必ず入賞したい」という気持ちが強くなりました。大会後、私は先生に「次の年は3位入賞を目指したい」と伝え、先生も「最後に一緒に頑張ろう」と言ってくれたことを今でも鮮明に覚えています。その目標を実現するため、先生と計画を立て、3月から本格的な練習を始めました。寒い1月・2月は筋トレを中心に取り組み、春からはチームでの練習もスタートしました。放課後や週末には先生がマンツーマンで自転車の漕ぎ方やフォームのアドバイスをしてくださり、タイムも着実に伸びていきました。目標に向かって努力することが、次第に楽しくなっていきました。そして大会では、3kmインディヴィジュアルレースで5位に入賞。チームスプリントレースでは、個人的な目標であった「1周30秒」を達成し、全国2位という結果を残すことができました。個人ロードレースは12位でしたが、前回できなかった完走を果たせてとても嬉しかったです。競技を始めた当初は、入賞や全国2位など想像もしていませんでした。しかし、実際に結果を残せたことで大きな達成感を得られました。また、賞状や大会で一人しかもらえない盾をいただき、最後の年に一生忘れない思い出を作ることができました。チームメイトと切磋琢磨した経験も、私にとってかけがえのない財産です。自転車競技をしていなければ、決して経験できなかったことばかりでした。ここまで指導してくださった先生方や、支え合ってきたチームメイトには心から感謝しています。ありがとうございました。

「全国を経験して」

全国大会
定通制

甲府工業高校定時制
手老　一輝

私は、自転車部へ入り活動をしたのは2ヶ月間だけでしたが大切な思い出と大きな成長があったと思います。

きっかけは、友達から誘われたのでやってみたと言うものでした。はじめは、全国大会にチームスプリントという3人1組の競技に参加するための数合わせでした。ですが練習を重ねるにつれ、自転車に乗る楽しさやトラックを走る楽しさに気づきました。練習は楽しいものだけではなく、山道を走る練習はペダルが固定されているかのように重く回すのがとても大変だったことを覚えています。7月の終わり、全国大会がありました。僕は初めての全国大会ということで緊張があったと思います。個人の競技で練習でよく言われていたミスをしてしまい、19位という結果でした。ですがここで心を切り替えてチームスプリントへ挑みました。チームスプリントでは自分は自分らしい走りが出来たと思います。そしてなんと結果は全国2位というとても素晴らしい結果でした。この時、僕は全力で取り組むことが本当にできたと実感しました。

部活動は僕に大きな成長をもたらしてくれたと思います。全国2位以上に努力する楽しさや大切さを学べたのは良かった事だと思いました。

「全国大会を終えて」

全国大会
定通制

甲府工業高校定時制
飯島　　蒼

私は今年の夏に静岡で行われた全国定時制通信制自転車競技大会のチームスプリントで2位になることができました。

チームスプリントとは、3人1組で戦うタイムトライアルで、1週ごとに先頭が外れてゆき、最後の１人によるタイムで競う種目です。

未経験でしたが顧問の先生や一年早く始めた友達に刺激を受け全国大会を目指して練習に取り組みました。初めはロードレーサーやビンディングペダルの取り扱いに戸惑いましたが、乗りこなせるようになると楽しくなり上を目指そうと思うようになりました。定時制なので昼間は家の仕事を手伝い、放課後の少ない時間のなか集中して効率よく練習をしていきました。初めはチームとしての纏まりがありませんでしたが、練習を重ねていくにつれて息が合っていきタイムも良くなりました。大会が近づくにつれて、練習の内容も厳しくなっていき、体力面も辛くなりましたが家族や先生、友達からの応援もあり、どうしても期待に応えたいとおもいました。

また自転車競技の経験のある兄からもアドバイスをもらい自分の走りを見直すことにつながり、さらに磨きをかけることができました。親からも練習や大会に必要な道具などを買ってもらいすごく助かりました。

大会当日、朝早く学校に集合し、会場に向けて出発しました。行きのバスの中で緊張しすぎて朝ごはんは喉を通りませんでした。ほかにも「もし良い記録を残せなかったらどうしよう」などといろいろ考えてしまいました。会場に到着したら緊張がほぐれて、やる気になれました。

本番で練習してきたことが出せ、チームスプリントで３位という目標があり、達成できたのですごく嬉しかったです。私はこの経験から辛いときでも諦めない気持ちや人とのコミュニケーションや協調性を活かした生活を送っていき、応援してくれた家族や先生、友達などに再度「応援してくれてありがとうございました」と言いたいと思います。

これからの人生、辛いことや難しいことなどたくさんあり考えたり悩んだりすることがあると思いますが頑張っていきたいです。

最後まで走りきれた喜び

定通制総体
陸上競技
第１位
日本航空高等学校 **山根　仁嵐**

小学2年生から陸上をはじめ、高校では、全国大会を目標にハードル競技の練習を続けてきました。記録更新を目指して努力していましたが、高校転学を機に競技を辞めることになり、ずっと心残りがありました。諦めきれず、高校3年生の最後のチャンスとして、山梨県定時制通信制高校総体に参加させていただきました。久しぶりの大会で不安もありましたが、出場が決まってから本番までの短い期間で体力づくりやトレーニングを重ねました。思うように仕上がらない身体に焦りもありましたが、大会に向けて前向きに取り組めることが嬉しかったです。

本番の大会会場では、同じ学校の仲間が応援してくれ、レーンに立った瞬間、競技ならではの緊張感と高揚感を感じました。再び陸上を本気でやりたいと思えたことが嬉しかったです。そして、山梨県大会で優勝することができました。その後、全国大会出場が決まり目標を「全国優勝」に定めて練習に励みました。距離の長い400Mハードルでの出場に挑戦するため、持久力をつける走り込みや技術改善に取り組みました。通信制高校の学習時間の間で時間を管理し、自分で競技場を借りて練習を重ねました。猛暑の中、「高校最後の大会を最高の形で締めくくりたい」という思いで練習し続け、全国優勝を達成しました。結果の重みを実感するまで時間がかかりましたが家族や仲間からの祝福で、これまでの努力が形になったことを誇りに思います。

最後に、なかなか直接言葉で伝えることができていませんが、このような機会をくださった学校関係者、そして支えてくれた家族や仲間に心から感謝しています。

感謝の気持ちを胸に

定通制総体
陸上競技
第２位
日本航空高等学校 **小川　蒼太**

今年度の全国大会では1500mと5000mに出場させていただき、5000mで2位入賞することができました。全国大会に向け練習する中で掲げていた目標は「5000mで優勝すること」でした。その目標を達成するために、毎日コツコツと練習を積み重ね、地元のクラブチームにも参加しながら、自分なり

に工夫をしつつ、周りの方々に支えていただきながら当日を迎えました。

大会当日は緊張もありましたが、走ることのできる環境への感謝の気持ち、そしてここまで支えてくれた家族や関係者の方々への恩返しの気持ちを胸に走りました。結果として優勝には届きませんでしたが、悔いはありません。これまで努力してきた過程が自分にとって大きな自信となりました。

私は現在、通信制高校に通っています。以前は全日制高校に陸上競技の特待生として入学し、親元を離れて寮生活を送りながらチームに貢献できるよう日々努力していました。しかし、強度の高い練習や慣れない環境での生活が続いたことにより体調を崩し、実家に帰省することが増えていきました。このまま学校に通い続けることは難しいと判断し、通信制高校への転学を決めました。

転学した当初はやりたいことも見つからず不安な日々が続きましたが、全国大会があることを知り「そこで優勝したい」と強く思うようになりました。両親と話し合いを重ね挑戦を決意しました。本気で陸上に向き合い、体調管理や食事にも気を配りながら継続して練習する努力をしました。時には不安になることや挫けそうになることもありましたが、家族や周りの方々に支えていただきながら乗り越えることができました。

今回の経験は、自分にとって非常に大きく、貴重なものになりました。大学進学後も陸上競技を継続する予定です。これからも周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、目標を持って日々を過ごしていきたいと思います。

全国大会での挑戦

第60回全国定時制通信制体育大会
陸上競技
100mH　第3位
走幅跳　第3位
駿台甲府高等学校　**武井　美來**

今回の全国大会で、100mHと走幅跳、そして4×100mRに出場しました。大会の雰囲気は緊張感に包まれていましたが、これまで積み重ねてきた練習を思い返すことで落ち着いて競技に臨むことができました。個人種目では、自分の走りと跳躍に集中し、リレーでは仲間と力を合わせてバトンをつなく喜びを改めて感じました。結果として、それぞれの種目で自分の力を出し切れたことは大きな達成感につながりました。ハードルではスタートから一台目までの動きが左右するため、日々の練習ではその部分を特に意識してきました。本番では、これまでの取り組んできたリズムを崩さずに走り抜けることができなかったですが、自分らしいレースができたと感じました。走幅跳では助走のスピードと踏切のタイミングが合った跳躍ができ、今までで最も手ごたえのある記録を残すことができました。リレーでは、仲間との信頼関係がなにより重要です。普段はそれぞれの地域で練習していて、全員が揃う機会が前日と当日だけというかなり短い時間での練習でしたが、本番では、チーム全員が全力で走り切り、最も良いレースができたと感じました。

今回の大会を通して、努力を積み重ねることの大切さを実感すると同時に、家族や仲間、先生方の支えがあったからこそここまで来られたのだと改めて感じました。これからも感謝の気持ちを忘れずに、高い目標に向かって成長していきたいです。

あの時あの瞬間あの一本

関東高等学校弓道大会
弓道
男子個人　優勝
甲府第一高等学校　**河西　駿輔**

私は今年、関東高等学校弓道大会男子個人の部で優勝した。あの時あの瞬間あの一本を私は一生忘れない。私はこの大会までの多くの県外大会で予選落ちの屈辱を経験してきた。去年行われたインターハイでは先輩方と共に試合に出たが一本も中てることができず経験したことのないほどの悔しい思いをした。何度も予選の壁を破れなかった中でつかみ取った地元山梨開催の関東大会の代表権には、特別な思いがあった。当日の朝学校で練習をして会場に向かう。母に言った「今日は絶対に勝てる。」自信があった。それでも試合直前、一人で戦わなければならない個人戦に緊張と不安を感じた。しかし、直前に顧問の先生がかけてくれた言葉に奮い立たされ自分の心に火が付いた。頭にあったのは自分に集中することだけ。ただその一本を無欲に、自分の射をする。そんな心の柱を立てる。予選を皆中した時にはもう自分の世界に入っていた。準決勝は座射、所作だけはだれにも負けないように美しい体配を心掛けた。引いているといろんな邪念が出てくるが、心の柱に戻ることがこの時はできた。準決勝皆中。会場から浴びる拍手は自分への追い風のようだった。決勝は射詰め。外したら負け。一本引くごとに「いい感じ」と言ってくれた先生の声は私をいつも以上に冷静にさせてくれた。ただ時に身を任せて的に吸い込まれていく矢をゆっくり見ている感覚。五本目からは一回り的が小さくなる。それでも外す気がしなかった。粘り強く的中させて来るライバルたちに心が折れそうになると同時に私の集中は高まっていった。七本目が終わり優勝のアナウンスが会場に響く。そのアナウンスを聞くまで自分が優勝したことが信じられなかった。全身が熱くなり震え、自然と涙が出てきた。人生で一番うれしい瞬間だった。初めて手にするトロフィーや盾に

感動した。
　会場準備や運営など大会を支えてくれたすべての方々に改めて感謝したい。そしてずっとそばで見ていてくれた先生、全力で最後まで応援してくれた山梨県の仲間たち、保護者にも感謝。こんな経験をさせてくれた弓道にもありがとう。これからも高みを目指して頑張ろうと思う。

千里の道も一漕から

令和７年度関東高等学校ローイング大会
ローイング
女子ダブルスカル　優勝
吉田高等学校　　**天野　楓奈**

吉田高等学校　　**梶原　千聖**

　私たちは、ホームグラウンドである河口湖で開催された関東大会で、念願の優勝を果たすことができました。
　ローイングとは、オールを使って決まった距離をいかに早く漕ぐことができるのかを、他の艇と競います。私たちは、ダブルスカルという二人漕ぎの艇に乗っています。ローイングの中で、私は特にこの種目の難しさを感じます。ローイングは、全員が同じ漕ぎをした方が、ばらばらに漕ぐよりも早く進みます。しかし二人だけで漕ぐとなると、そこには、必ず漕力の差がでます。一緒に漕ぐ中で、一人は我慢を強いられ、他方は申し訳なさを感じながら漕ぐことになる。そこに難しさがあります。そのような状況のもとで、最大心拍数にまで達する苦しさに耐えながらゴールを目指すことになります。
　しかし私は、今回、この大会を通して、同じ目標に向かって共に努力することの大切さを学びました。お互いを信じあう中で練習を積み重ね、課題を共有して、改善してきたからこそたどり着いた優勝だと思います。
　試合では、最後のひと漕ぎまで声を掛け合い、最後まで思いっきり漕ぎきろうと決め、二位に差をつけてゴールすることができました。これまでの練習の苦しさが報われて、二人で喜びを分かち合えた瞬間は、今でも忘れられません。
「千里の道も一歩から」
　私たちは、まだ二年生です。この経験を活かし、来年も優勝して、さらに全国の舞台で輝き、山梨に良い記録を持ち帰れるように、これからも努力していきたいと思います。

関東大会を通して

関東大会
ウエイトリフティング
61 kg級 S・C&J・トータル　優勝
吉田高等学校　　**髙草　聡良**

　私にとって今回の関東大会は、これまでの練習や経験をしっかり発揮する大切な大会でした。団体戦ということで、普段の個人戦とは違う緊張感がありました。自分の記録だけでなく、チーム全体の流れや結果にも大きく影響するため、「自分がチームの力になりたい」「勝利に貢献したい」という思いが強くありました。仲間と一緒につかんできた成果を形にするためにも、これまで積み重ねてきた努力を信じて試合に臨みました。
　当日は緊張で手が震えるほどでしたが、仲間の声やいつも通りのルーティンのおかげで集中力を保つことができました。一本一本の試技に丁寧に取り組み、成功した瞬間に仲間から聞こえてきた声援は、これまで以上に大きな力になりました。しかし、団体戦ではあと1点及ばず、惜しくも優勝を逃してしまいました。結果が出た瞬間は悔しさが込み上げましたが、自分なりにチームへ貢献できた部分があったことは、大きな収穫でもありました。
　個人としては、今大会で自己新記録を更新したいという強い気持ちで挑みましたが、結果としてその目標を達成することはできませんでした。最後に挑んだ重量を持ち上げきれず、失敗してしまった場面は、今でも悔しさとして残っています。技術面だけでなく、メンタル面でもさらに改善できる点があると感じ、次に向けた課題がはっきりした大会でもありました。
　今回の関東大会は、悔しさと学びの両方が詰まったとても貴重な経験となりました。団体としてあと1点届かなかったことや、個人として自己新を更新できなかったことは残念でしたが、その分「もっと良い記録を取りたい」「さらに成長したい」という思いが強くなりました。この経験を忘れず、技術力と精神面の両方を高めて、次こそ満足できる結果を出せるよう努力を続けていきます。

支えに応え、掴んだ優勝

関東大会
ウエイトリフティング
96 kg級 S・C&J・トータ　優勝
吉田高等学校　　**渡邊　幹太**

　今年度の関東大会では、スナッチ108kg、クリーン＆ジャーク135kgを記録し、トータルで優勝することが出来ました。大会までの期間は記録が伸び

にくい時期が続き、思うように調子が上がらず悩むことも多かったです。その状況でも、基本動作の確認や姿勢の見直しに時間をかけ、基礎から自分の動きを改善することを意識して練習に取り組みました。

試合当日はかなり緊張していましたが、よく寝るなどしてしっかり疲れが取れていたので、集中することができました。仲間が来てくれていたり、顧問の先生が気合を入れてくれたり、緊張しながらも落ち着いて試技に取り組むことができました。日々のトレーニングや生活習慣が、自信にも繋がったと思います。

自分一人ではこの記録を残すことはできなかったと思います。顧問の先生や副顧問の先生の指導や応援や共に成長した仲間からの応援があったり、家族が支えてくれたりしたことでこそだせた記録だと思います。これからも感謝の気持ちを忘れず、努力を積み重ねていきたいです。

また、大学に進学してからもウエイトリフティングを続け、全国大会で活躍できる選手になることを目標にしています。大学ではこれまで以上にレベルの高い環境で練習することになりますが、その中で技術だけでなく、筋力もさらに向上させ、全国の舞台で安定して結果を残せる選手を目指したいです。これからも目標を高く持ち、その目標に向かって挑戦し続けていきたいと思います。

関東大会を振り返って

関東大会
ウエイトリフティング
優勝
日川高等学校　　**坂本　明莉**

私は、春の関東大会で優勝することができました。昨年の冬の関東大会にも出場し、優勝することができたので、この春の関東大会でも絶対に優勝するという気持ちで大会に挑みました。一度優勝しているので勝つのは当たり前というプレッシャーもありましたが、そのプレッシャーも力に変えて大会前の練習から頑張りました。インターハイが掛かった試合でもあり、とにかく高い重量を記録に残せるかどうかという大会でした。練習では調子の悪い日もあり、うまくいかないこともたくさんありました。でも、改善すべきところを考え、すべてを直そうとするのではなく一つずつ直していき、自信に繋がる練習にできるように取り組みました。同じ階級に一つ上の先輩も出場しインターハイの枠を争うという状況でした。ライバルとして常に意識して練習に励みました。焦る気持ちもあったのですが、お互いに切磋琢磨して頑張りました。また、少し前から腰が痛く、心配もありましたが痛みも気にならないくらい集中をしていました。試合が始まる前からとても緊張していていつも通りできるか不安になりました。でも、アップ場での仲間からの応援の声や、試技台に立った瞬間の同じ学校の仲間、山梨県の学校からの大きな応援の声に力をもらい、自分の出せる全てを出すことができました。結果は、優勝することができ、表彰台にのぼることができました。目標を達成できてとても嬉しかったです。表彰台でメダルを掛けてもらったとき、大会前の練習を思い出し、頑張ってよかったなと思いました。それと同時にもっともっと上を目指していきたいと思いました。これからは全国という大きい舞台で戦っていき、その中で一位になりたいと強く思いました。たくさんの周りの人に支えてもらっているということを忘れずに、これからは今までよりももっと頑張ります。

関東大会を終えて

令和７年度第７１回関東高等学校
レスリング大会
レスリング
グレコローマンレスリング５１kg優勝
甲府城西高等学校　**山本樹稀也**

私は高校に入ってからレスリングを始めました。中学までは柔道を続けていたので、最初は似ているようで全く違うレスリングの動きにとても苦戦しました。しかし、「強くなりたい」という気持ちと、いつか日本代表になりたいという大きな目標があったので、毎日の練習に必死に取り組み、どんなにきつくても自分に負けないよう努力を重ねてきました。その積み重ねが、今回の関東大会での結果につながったのだと思います。

私が対戦した相手は、その階級のトップと言われる選手でした。試合が始まるとすぐに点の取り合いになり、激しい展開が続きました。その中で、これまで練習してきた技や先輩に教えてもらった技術を思い出し、一つ一つの動きに集中しました。苦しい場面もありましたが、最後まであきらめずに戦い、勝利をつかんだ瞬間は本当に嬉しかったです。

関東大会を終えて感じたのは、「努力は必ず自分に返ってくる」ということです。先生や先輩に支えられながら、きつい練習に耐えてきたからこそ、この結果があるのだと思います。そして、相手が格上でも気持ちで負けていたら絶対に勝てないということも実感しました。来年の関東大会に向けて、これからも練習に励み、より強いレスリングを身につけて二連覇を目指したいです。

関東大会優勝

関東大会
レスリング
優勝
韮崎工業高等学校　**日原　煌大**

私は、6月に行われた関東高等学校レスリング大会でグレコローマンレスリングの60kg級に出場しました。

私は昨年の関東大会では優勝できたので、今年も練習していた投げ技や、組手などをしっかりと出して二連覇を目指して試合に臨みました。

まず、最初に立ちはだかった壁は減量でした。普段６５キロくらいあり、慣れない中体重を5キロ落とすのは大変でしたが、何とか計量をパスすることができました。

1回戦では神奈川県の選手と2回戦では埼玉県の選手と対戦でした。比較的動きもよくて二試合ともフォール勝ちすることが出来ました。

準決勝も埼玉県の選手が相手でした。試合序盤から組手で相手を崩して、点数を重ねることが出来てテクニカルスペリオリティ勝ちすることができました。

決勝は群馬県の選手が相手でした。何度か対戦して少し手の内が知られている相手でしたが、上手く試合を組み立てることが出来てテクニカルスペリオリティ勝ちをすることが出来ました。

今年の関東大会は無失点優勝して二連覇出来たのは、とても嬉しかったです。今回の試合で自分の課題点が分かり、良い経験になったと思います。課題を克服して次の大会につなげていきたいです。

関東大会を優勝して

令和７年度第７１回関東高等学校
レスリング大会
レスリング
グレコローマン１２５kg　優勝
甲府城西高等学校　**中沢　友貴**

関東大会で優勝できて本当に嬉しいです。大会に向けて、部活動を中心に努力してきました。平井先生や仲間と一緒に「負けない」という気持ちで頑張った結果、この優勝につながったと思います。自信もつき、これからの練習にもさらに力を入れたいです。

私は保育園の頃からレスリングを続けていて、平井先生にはその頃からお世話になっています。技術面だけでなく、メンタル面でもたくさん支えていただきました。関東大会で優勝できたのは先生のおかげだと言っても過言ではありません。

大学進学については迷っています。もしかしたら来年でレスリングを辞めるかもしれません。でも、引退までやり切りたいです。その間、後輩に強い相手にも通用する技を教え、関東大会や全国大会で入賞できるように育てたいと思っています。

来年度は最高学年として、学校に恥じないよう日々練習に励みます。応援してくださった方々には感謝しかありません。レスリングを習わせてくれた両親のおかげで、甲府城西高校に入学し、充実した学校生活を送れています。本当にレスリングを続けてきて良かったです。

関東大会優勝、本当に嬉しいです。これからも頑張ります。ありがとうございました。

関東大会を終えて

関東総合体育大会
カヌー
優勝
富士学苑高等学校　**馬淵　嘉人**

私は、関東大会カヌースプリント競技において優勝という結果を残すことができました。私にとって関東大会優勝は、目標であり、通過点でした。この結果は、私一人の力ではなく、周囲の人達の支えがあってこそ成し遂げられたものだと考えています。まず、指導してくださったコーチ、先輩方にはとても感謝しています。コーチたちからは、日々の練習の大切さを学びました。そのおかげで、大会まで練習を積み重ねることができました。

また、仲間たちにも感謝しています。仲間たちと意見交換を重ねることで、個人で成長するのではなくチーム全体で成長することができました。この経験から大会でもチーム全体で良い成績を残すことができました。

さらに、家族には感謝しきれません。毎日練習場所まで送迎してもらい、食事面でもサポートしてもらいました。数えきれない支援のおかげで、このスポーツを最大限に楽しむことができました。

この三年間、私は一人ではなくチーム全体で辛いことを乗り越えてきました。時には意見がぶつかることもありましたが、先生やコーチ、家族の力を借りて、全員が同じ方向を目指すことができました。この経験から、目標達成には先生やコーチ、仲間、家族などの支えが不可欠だと分かりました。私も将来は、支えてくれた人に恩返しをするとともに、自分も誰かを支える側になっていきます。

関東大会優勝

令和７年度関東大会
空手道
優勝
日本航空高等学校　**鈴木　愛翔**

私は６月に行われた関東高等学校空手道大会、個人戦の部で優勝することができました。 今回の関東大会で優勝することを目標の一つにしていたので、とても嬉しく思っています。この結果は、決して自分一人の力だけで得られたものではありません。これまで指導してくださった先生方、一緒に練習に励んできた仲間、そしていつも支えてくれている家族の存在があったからこそだと感じています。また、出場できなかった仲間の分まで背負って、 責任持って挑めたので何よりも楽しかったです。大会当日は緊張もあったのですが、これまでの練習を信じ、落ち着いて自分の攻め の空手スタイルを出し切ることを意識しました。格上の相手との試合では、思うようにい かない場面もありましたが、最後まで諦めずに戦うことの大切さを改めて実感しました。 今回の優勝は一つの通過点であり、まだまだ技術面、精神面でも成長できる部分が多いと感じています。この結果に満足せず、感謝の気持ちを忘れずに、次の大会や目標に向けて努力を続けていきたいです。そして必ず日本一獲ります。

事　務　局　報

令7年度山梨県高体連役員氏名一覧表

会　　長　山田芳樹

副　会　長　篠原　健・丸山　淳・塩沢　和明・花輪　孝徳・若林　秀則

顧　　問　長崎幸太郎・荻野智夫・上野敦男・跡部義幸・宇野耕二・小笠原正人・田草川光男・横森　巧・鶴田正樹・古屋孝徳・杉田季久雄・坂本　仁・小林幸次・市村一司・松本純也・仙洞田　一郎・飯島節生・武井多加志・飯田春彦・小俣宏記・逆瀬川慶浩・小俣義一

参　　与　山本晃司・大澤　徹・橘田　誠・清水　清・根岸洋一・内田大介・松野正士・松坂浩一・今村勇二・平賀国康・平子順一・岡部伸二・各高等学校長

理　事　長　古田厚司

事務局長　今村優貴

事務局員　日原香織

常任理事　河野多加志・武川公貴・鳥居英之・平川慶奈・古屋貴弘・古瀬芳孝・渡邉香穂・飯沼直喜・古澤　敬・重森誠市・平井茂樹・中沢友二・三枝優也・有泉　淳

監　　事　立川真美・山本恭平

幹　　事　吉成　俊・野澤香穂・大村宙希・前田崇将・佐野勇太

◎令和７年度　学校長・理事・評議員一覧表

学校名	学校長（参与）	理事	評議員（職員）	評議員（生徒）
北杜	花輪孝徳	久保田あまね	蘰原慎也	松永眞貴子
韮崎	小笠原　宏	吉成　俊	岡田　昇	小野愛珠
韮工	村田　繁	河野多加志	齋藤久人	今井涼太
甲陵	鈴木伸幸	小鳥居快人	佐野高広	前橋真子
帝京	深澤謙一	鮫島　龍	坂口大輔	深澤昇吾
航空	佐藤美文	本多直人	池田周平	上野龍斗
甲一	飯島清樹	花輪秀剛	岩間光治	磯野　遥
甲南	篠原　健	雨宮陽介	小林真美	鮫島　諒
甲西	渡邉英裕	佐野勇太	天野　圭	臼井悠月
甲東	塩沢和明	平嶋　純	米山馨介	堀内春樹
昭和	加藤　忠	八巻さやか	榎本奈巳	虎谷咲良
神村	小野崎康己	風間敬太	筒井優太	岡橋優希
甲工	萱沼恵光	松下　茂	齊藤　隆	望月夏希
城西	志村光司	飯沼直喜	安田紀久雄	三浦大知
甲商	田中雅明	平塚恭子	上田知章	平山愛華
東海	八巻英世	三井岳人	栗原　俊	長田汰樹
駿台	若林秀則	武川公貴	大久保花南	薬袋久美
英和	森島泰則	耳塚睦美	土屋陽子	山下光葉
清和	伊藤祐寛	大澤直樹	梅木亜希子	今村心美
山学	吉田　正	鳥居英之	原田大輔	小林里美
農林	米山正仁	横内晋介	塩野哲男	牧野グスタボ
白根	伊藤裕之	小山秀斗	樋川　理	鈴木愛叶
巨摩	武藤一輝	山腰弘子	長田成記	石川　葵
青洲	小林太郎	平川慶奈	赤池政人	大沼李羽
身延	丸山　淳	小林浩昭	鈴木裕司	依田大輝
身延山	小林　学	村松徹二	齊藤紗絵	小林大之輔
笛吹	廣瀬志保	日野原竜樹	小川裕子	楯　透弥
日川	山田芳樹	古屋貴弘	木曽川　章	深沢健心
山梨	藤巻理恵	多田　聡	杉山雅道	藏重心音
塩山	石原和也	前田崇将	加藤京子	山下風歌
都留	三枝正人	大村宙希	駒田健嗣	渡邉乃葵
上野原	秋山すみ江	斉藤貴之	渡邉研一	小崎凌靖
自然学	西條隆繁	古瀬芳孝	古瀬芳孝	赤木楓馬
興譲館	上村泰子	小笠原伸吾	小宮山弘樹	外川恵介
吉田	権太正弘	有賀湧史	渡邊勇人	山口　実
河口湖	加藤幸一	榎並昌毅	藤城妙子	宮下大志
北稜	野澤俊英	渡邉香穂	後藤隆宏	村上林太
明誠	松井寛之	八幡健斗	黒川雄樹	阿部百花
富士学	大森長彦	小佐野太誠	早川智則	渡邊心陽
中央	中込一成	前田裕孝	前田裕孝	篠原羽蓮
ひばり	小林久美	関戸　久夫	関戸久夫	天野卓朗
ろう	中村知佳	上原彰光	三森伸一朗	青野晟士

令和7年度高体連正副会長・専門部役員一覧表

会 長	山田 芳樹(日 川)
副会長	篠原 健(甲 南)　丸山 淳(身 延)　塩沢 和明(甲 東)
	花輪 孝徳(北 杜)　若林 秀則(駿 台)

NO	専 門 部	部長名	学校名	委員長名	学校名	評議員名	学校名
1	体　操	秋山すみ江	上野原	斉藤貴之	上野原	名執美紀	城 西
2	陸上競技	村田 繁	韮崎工	澤邊拓也	巨 摩	中村 亮	甲 東
3	相　撲	上村泰子	興譲館	重森誠市	興譲館	石井 明	興譲館
4	ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ	丸山 淳	身 延	小澤和真	青 洲	山本大輝	城 西
5	サッカー	三枝 正人	都 留	飯沼直喜	城 西	木田昌宏	興譲館
6	バレーボール	石原 和也	塩 山	古澤 敬	城 西	雨宮佑介	日 川
7	ソフトテニス	藤巻 理恵	山 梨	芦澤 龍	日 川	長谷川大樹	青 洲
8	卓　球	田中 雅明	甲 商	青木真一	甲 商	荒木裕治	甲 商
9	水　泳	塩沢 和明	甲 東	平嶋 純	甲 東	大村宙希	都 留
10	登　山	志村 光司	城 西	萩原好一	甲 南	清水誠二	韮 工
11	ラグビー	武藤 一輝	巨 摩	大澤正樹	甲 工	山下 峻	日 川
12	ハンドボール	若林 秀則	駿 台	小松 弘典	駿 台	八田政史	駿 台
13	ソフトボール	篠原 健	甲 南	齊藤結心	東 海	坂口大輔	帝 京
14	新体操	萱沼 恵光	甲 工	雨宮智秋	甲 工	原田裕二	韮 崎
15	バドミントン	田中 雅明	甲 商	柿崎孝央	清 和	杉山雅道	山 梨
16	柔　道	渡邊 英裕	甲 西	平井茂樹	都 留	内山 亮	東 海
17	剣　道	小笠原 宏	韮 崎	前田美枝	河口湖	平塚恭子	甲 商
18	弓　道	鈴木 伸幸	甲 陵	中沢友二	甲 商	松田頼樹	北 杜
19	自転車	廣瀬 志保	笛 吹	川上 等	甲 工	平﨑雄也	甲 工
20	フェンシング	伊藤 祐寛	清 和	佐竹 誠	清 和	中村 稔	甲 陵
21	ボクシング	萱沼 恵光	甲 工	仲田瑞男	甲 工	永田 岳	昭 和
22	ローイング	権太 正弘	吉 田	原田元三郎	河口湖	萱沼徳重	吉 田
23	テニス	権太 正弘	吉 田	佐々木洋介	笛 吹	保坂充彦	山 学
24	ｳｴｲﾄﾘﾌﾃｨﾝｸﾞ	上村 泰子	興譲館	木曽川 章	日 川	渡辺勇人	吉 田
25	空手道	小林 太郎	青 洲	辺見和也	明 誠	樋口大樹	航 空
26	スキー	松井 寛之	明 誠	梅田祐司	明 誠	末木拓磨	北 杜
27	スケート	花輪 孝徳	北 杜	在原綱樹	吉 田	高村 和	北 杜
28	レスリング	米山 正仁	農 林	石原拓朗	韮 工	平井満生	城 西
29	なぎなた	加藤 忠	昭 和	八巻さやか	昭 和	天野祐子	甲 南
30	ヨット	野澤 俊英	北 稜	千葉瞭太郎	北 稜	森嶋真一	北 稜
31	ホッケー	伊藤 裕之	白 根	飯田裕一郎	山 学	山腰弘子	巨 摩
32	アーチェリー	飯島 清樹	甲 一	花輪 秀剛	甲 一	羽中田 卓	城 西
33	ゴルフ	吉田 正	山 学	三枝 優也	山 学	中野一幸	駿 台
34	カヌー	野澤 俊英	北 稜	有泉 淳	河口湖	三浦伊織	河口湖
35	ライフル射撃	廣瀬 志保	笛 吹	堀川雄介	城 西	神戸隆之	笛 吹
36	定通制	中込 一成	中 央	前田裕孝	中 央	塩島朋子	中 央
37	特別支援	水上奈由美	盲	矢崎文昭	やまびこ	矢崎文昭	やまびこ
38	研　究	花輪孝徳	北 杜	七尾知紘	北 稜	有賀湧史	吉 田
39	銃剣道	休 部					

議　　事　　録

令和７年度山梨県高等学校体育連盟評議員会
第７７回山梨県高等学校総合体育大会準備運営会議
日時：令和７年４月１５日（火）１４：００～
会場：桃の里ふれあい文化館
○評議員会次第
１　役員承認　２　開会のことば　３　会長あいさつ
４　祝辞　５　来賓紹介　６　議 事
【協議事項】
（１）令和６年度事業報告について　（Ｐ　１）承認
　県総体 総合優勝（女子）山梨学院→日本航空へ訂正
（２）令和６年度決算報告・財産目録について
（Ｐ　２・３）承認
（３）監査報告

（４）退任・功労表彰（案）について　（Ｐ　４）承認
（５）令和７年度役員（案）について
（Ｐ　５～8）承認
　・高体連規約、専門部規定及び常任理事選出について
（６）令和７年度主要行事予定（案）について
（Ｐ　９）承認
（７）令和７年度予算（案）について　（Ｐ１０）承認
（８）傷害保険等加入について　（Ｐ１１）承認
（９）Ｒ６特別表彰選手（追加分）について
（Ｐ１２）承認
(10) 要覧・規定の変更について　（Ｐ１３）承認
(11) ホームページのバナーに関する申し合わせ事項
（Ｐ１４～１８）承認
(12) その他
７　報告・連絡事項
（１）第14期高等学校運動部活動強化指定（3年目）について
（Ｐ１９・２０）
（２）第７7回県高校総体春季大会について
（Ｐ２１～２７）
（３）個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて
（Ｐ２８～３０）
（４）令和7年度中国インターハイについて（Ｐ３１）
（５）令和7年度高体連事業準備運営会議　議事録
（Ｐ３２）
（６）その他
①専門部運営上の留意事項について（Ｐ３３～３５）
②学校理事・専門委員長提出書類一覧について
（Ｐ３６）
③山梨県高体連の「規約・規定・沿革・要覧」について
（Ｐ３７）
④令和7年度事業計画・県総体ポスターの配布について
（口　頭）
⑤賞状の枚数について　（口　頭）
⑥令和8年度予算に係る山梨県知事等に対する要望について
ＨＰ記載
⑦県総体総合の優勝旗・盾の返還について（口　頭）
８　表彰

９　閉会のことば
○会議終了時刻（　15:01　）
○記載者（　河野多加志　）

令和7年度　第７7回県高校総体春季大会準備運営会議
（第２回理事会）
日　時　令和7年4月22日（火）１４：００
場　所　甲府東高校　蒼龍館
（議事録）
次　　第
１．開会のことば　２．会長あいさつ　３．教育委員会より　４．来賓紹介　５．議　　事
【協　議　事　項】
（１）第77回山梨県高校総体春季大会について
①　第77回山梨県高校総体春季大会要項について
（Ｐ１・２）承認
②　救護配置表について　（Ｐ３）承認
　○当日、予備日の連絡を
　○腕章→5月20日（火）に返却
　○アイシング用の氷の用意を
③　交通・小瀬の駐輪・本部テント・写真連盟・応援体制について　（Ｐ４～６）承認
　「YスポーツWEB」→削除
④　総体春季大会概要・大会参加心得について
（Ｐ７・８）承認
　前年度女子3位　甲府南→甲府商に訂正
⑤　開会式開催要項について　（Ｐ　９～１３）承認
⑥　閉会式開催要項について　（Ｐ１４～１６）承認
⑦　大会準備・運営と記録報告、傷害・処置等報告
（Ｐ１７～１９）承認
　レンタル携帯→4月30日以降にメールにて案内
⑧　種目別参加校数及び得点について　（Ｐ２０）承認
⑨　大会参加校一覧・競技別要項の確認
（ 別　紙 ）承認
（２）第73回山梨県高等学校定時制通信制総合体育大会について　（Ｐ２１～２３）承認
　・実施要項　・定時制 通信制部会役員名簿
　・事業計画
（３）Ｒ６特別表彰選手（追加分）について
（Ｐ２４）承認
（４）ハンドボール専門部の大会参加費の新規徴収について
（Ｐ２５～２８）承認
（５）星槎国際高校の高体連加盟について
（Ｐ２９）承認
（６）体罰根絶に向けた取組のさらなる強化について
（Ｐ３０・３１）承認
（７）落雷事故の防止について　（Ｐ３２～３４）承認
（８）その他
６．連絡・報告事項
（１）YBS　山梨放送の県高校総体に関する連絡について
（Ｐ３５・３６）
（２）合同チームの申請について
　ラグビー・ソフトボール（女）・サッカー(女)
　・柔道　（別　紙）
（３）県高校総体アンケート（後日メール）　（口　頭）

（４）外国人留学生について　（Ｐ３７～４０）
（５）会費の納入について　（口　頭）
（６）学校理事・専門部委員長提出書類一覧（Ｐ４１）
（７）令和6年度 山梨県高等学校体育連盟評議員会
第７6回山梨県高等学校総合体育大会準備運営会議
（①理事会） 議事録について　（Ｐ４２）
（８）その他
・県総体の派遣依頼文書・施設借用願は高体連ＨＰからダウンロードしてください。
７．閉会のことば
○会議終了時刻　（ 14:55 ）
○記載者　（ 武川公貴 ）

令和７年度　第７７回県高校総体春季大会 報告
全国高校総体県予選 準備会議（第３回理事会）
日時：令和７年５月２０日（火）１４：００～
場所：日川高校　同窓会館
（議事録）
【次　第】
１．開会のことば　２．会長あいさつ　３．来賓あいさつ
４．協議事項
２．
（１）第７７回県高校総体春季大会の報告・反省について
（Ｐ　１）承認
応援マナーに問題あり、相手校の選手の容姿に対する誹謗中傷行為
（２）令和７年度全国高校総体県予選について
（Ｐ　２～４）承認
なぎなた→6月8日(日)　相川小
フェンシング→5月31日(土) 甲陵高校
バドミントン→6月14日(土)、6月15日(日)
山梨市民体育館
（３）令和７年度県体育功労賞・優秀選手の推薦について
（Ｐ　５）承認
（４）令和８年度県高校総体春季大会の日程について
（Ｐ　６）承認
（５）各委員会・研究部について （Ｐ　７～１０）承認
訂正→ｐ8 N0.25 空手専門部　青洲高校 近浦先生へ
（６）その他
５．報告・連絡事項
（１）高校入試に関わる運動部員勧誘について
（Ｐ１１）
中学生の勧誘は例年とおり10月10日(金)以降
（２）令和６年度体罰根絶に向けた取組強化への調査結果について　（Ｐ１２）
（３）合同チームの申請について（Ｐ１３～１９）
（４）インターハイＴシャツについて　（Ｐ２０）
（５）令和７年度全国高校総体宿泊に関する規定の遵守について　（Ｐ２１）
（６）令和７年度全国高校総体競技種目別大会参加申込様式等のダウンロードについて （Ｐ２２・２３）
（７）公益財団法人 全国高等学校体育連盟　肖像権の取扱い規定について　（Ｐ２４～２６）
（８）専門委員長・学校理事の提出書類について
（Ｐ２７・２８）
強化指定運動部補助金→内示あり、物品購入可
全国総体派遣事業補助金→様式変更あり
（９）令和７年度第７７回県高校総体春季大会準備運営会議(②理事会) 議事録　（Ｐ２９）
(10) 来年度関東大会本県開催種目専門委員長会議について
（口　頭）
(11) その他
柔道専門部→平日開催の意味は?学校対抗の意義は?
→県全体の教育活動としての位置づけ、運営面で支障があれば会期前の実施を専門部で検討可
６．閉会のことば
○会議終了時刻　（ 14:31 ）
○記載者　（ 鳥居英之 ）

全国高等学校総合体育大会報告会（第４回理事会）
日時：令和７年９月９日（火）14：00～
場所：教育センター
【議事録】
次　第
１　開会のことば　２　会長あいさつ　３　来賓紹介
４　全国高校総体報告
全国高校総体・全国高校選手権及び全国定通制大会の入賞一覧について　（Ｐ　１）
訂正 水泳：山学×→昭和○
５　議　事
【協議事項】
（１）令和7年度山梨県高等学校新人大会要項確認について
（Ｐ　５）承認
○訂正 ウエイト10/26→10/25
○訂正 レスリング 11/8 甲府城西高校
（２）令和８年度山梨県高体連主要行事予定について
（Ｐ１２）承認
（３）その他
６　【報告・連絡】
（１）高校入試に関わる運動部員勧誘について
（Ｐ１４）
（２）関東高校体育大会の入賞一覧について
（Ｐ１５）
（３）第４１回山梨県特別支援学校スポーツ大会について
（Ｐ１８）
（４）第７８回山梨県高校総体春季大会ポスター等図案募集要項について　（Ｐ２０）
（５）新人大会組合せについて　（口　頭）
・各専門部で実施　・大会結果はHPにアップロード
（６）全国高体連より
・暑熱対策・落雷について　（Ｐ２１）
・体罰根絶に向けて　（口　頭）
（７）提出書類について　（Ｐ５０）
（８）全国高校総体県予選 準備会議（③理事会）議事録
（Ｐ５１）
（９）その他
○県有施設の利用申請について
関東規模　→　10月下旬頃
全県規模　→　12月中旬頃
メールにて案内します。

○新人大会賞状について
7　閉会のことば
（理事会終了後ロビーにて）
・第1回会誌編集委員会
○会議終了時刻　（　14:24　）
○記載者　（　平川慶奈　）

令和７年度山梨県新人体育大会準備運営会議 及び
県総体冬季大会準備運営会議（第５回理事会）

日　時：令和７年９月１６日（火）14：00～
場　所：リモート会議
【議事録】
○理事会　次　第
1　開会のことば　2　会長あいさつ　3　来賓紹介
4　議　　事
【協議事項】
（1）第78回山梨県高等学校総合体育大会冬季大会要項について　（P　1）承認
学校理事へ　フィギュア選手は各校聞き取り
スキー競技終了後、監督会議内で上位大会の参加の意思確認
（2）高体連会誌６８号の編集基本方針について　（P　5）承認
昨年からデジタル化、本年度もデジタルで進める
（3）その他
特になし
5【報告・連絡】
（1）共催・後援名義使用承認申請書 及び 申請・報告の仕方　（P　9）
（2）全国選抜大会・関東選抜大会開催予定　（P１１）
（3）次年度の県有施設の予約について（口　頭）
※本県開催の関東大会は高体連事務局で予約
その他の大会は各専門部・協会・連盟で予約
（4）専門部分担金を値上げする場合について　（P１４）
・要覧３－（３）留意事項を参照 ※理事会及び会長の承認が必要、来年度もし値上げの場合は２月の理事会で承認を
・申請書については、金額の変更理由を記載し、変更理由に関わる資料を添付する
（5）合同チームの申請について
（ラグビー・ソフトテニス・ソフトボール）　（P１５）
（6）提出書類について　（P２６）
（7）全国高校総合体育大会報告会議（④理事会）議事録　（P２７）
（8）その他
（口　頭）
6　閉会のことば
（理事会終了後）課題検討委員会
課題検討委員会は９月３０日　１４：００～に変更
（詳細は後日連絡）
○会議終了時刻　（　１４：２３　）
○記載者　（　古屋貴弘　）

令和７年度 県高校新人大会（会期外）準備運営会議
及び県新人大会報告（第６回理事会）

日時：令和7年12月9日（火）壮行式終了後（14:40予定）
場所：いちのみや桃の里ふれあい文化館
次　第
1　開会のことば　2　来賓紹介　3　議　　事
【協議事項】　説明：理事長
（1）令和７年度山梨県高等学校新人大会（中心会期以降）要項（案）について（P１～５）承認
（2）令和７年度山梨県高等学校体育連盟功労表彰者候補（案）　（　P６　）承認
（3）第７８回山梨県総合体育大会について
（含　第77回山梨県高等学校総合体育大会アンケートについて）　（P７～１９）承認
日程について→検討後、Googleフォームにて回答を
（4）強化指定運動部について　（P２０～２１）承認
今後も減額の見通し、現状のものではなく新たなものを検討するご意見は高体連事務局まで
（5）その他
4　報告・連絡事項
（1）R7．４月から県高校総体までの予定　（P２２）
（2）県高体連優秀選手・特別表彰候補者の推薦について　（P２３）
（3）新人大会の成績一覧について　（P２４）
（4）関東大会（秋季大会）の成績について（P２５）
（5）第79回国民スポーツ大会の成績について　（P２６）
（6）全国高等学校体育連盟全体会議、関東高体連秋季理事会 報告　（岡部）
・全国高体連より　（口　頭）
・R8近畿ブロックインターハイ会場地一覧　（P２７）
・関東大会各種開催について
令和７年度～１４年度関東大会開催予定　（P２８）
令和８年度関東大会各競技開催予定　（P２９・３０）
令和７年度関東高等学校選抜等大会予定　（P３１）
令和７年度～11年度関東選抜大会開催予定　（P３２）
（7）第２回指導者研修会について　（P３３）
（8）合同チームについて　（P３４～４２）
・バスケットボール男女・ラグビー・ハンドボール女・サッカー男
（9）各種提出物（専門委員長、各学校理事）についての依頼　（P４３）
(10) 施設利用予約について　（口　頭）
(11) 令和７年度山梨県高等学校新人体育大会準備運営会議及び組合せ会議
県総体冬季大会準備運営会議（⑤理事会）議事録について　（P４４・４５）
(12) その他
・新人大会（中心会期外）の賞状
・来年度から関東大会申し込みは関東高体連HP提出箱へ、詳細は次回理事会にて

５　閉会のことば

○会議終了時刻　（　15：45　）

○記載者　（　三枝優也　）

令和7年度県高校総体冬季大会報告

令和８年度県高体連事業準備運営会議

期日：令和8年２月10日（火）１４：００～

場所：日川高校　視聴覚室

次　　第

１　開会のことば　２　会長あいさつ　３　来賓紹介

４　議　　事

【協議事項】

（１）優秀選手・特別表彰選手について（Ｐ1-2）□承認

（２）令和8年度主要行事予定（案）について（Ｐ3-5）□承認

（３）第７8回県高校総体春季大会要項（案）について（Ｐ6-7）□承認

（４）第７8回県高校総体春季大会開・閉会式要項について（Ｐ8）□承認

（５）参加料・分担金等の変更について（水泳）（バレー）（Ｐ9-12）□承認

（６）強化指定運動部について（Ｐ13）□承認

（７）R9年度以降の県高校総体に向けて（Ｐ14-15）□承認

（８）星槎国際甲府学習センターの高体連加盟の限定解除について（Ｐ16）□承認

（９）その他

５　報告・連絡事項

（１）第７８回県高校総体冬季大会報告・全国高校総体冬季大会入賞者報告（Ｐ17）

（２）全国高校総体冬季大会報告・関東高校体育大会冬季大会報告・関東選抜大会報告（ＨＰ掲載）

（３）第７８回県高校総体春季大会関連の連絡

①県総体プログラム 各部競技実施要項競技別要項・大会参加者心得　３/５(木)まで

②開会式・閉会式体育館２階各学校割り振りについて（Ｐ18-19）

③各学校本部テントについて（口頭）

④ポスター・プログラム表紙デザイン選考結果について（Ｐ20）

（４）４月から県総体までの予定（Ｐ21）

（５）入学予定の中学生を部活動へ参加させる場合の対応について（Ｐ22-24）

・入学許可予定者発表当日

（６）令和８年度山梨県高等学校体育連盟会費納入について（Ｐ25）

・生徒会主任会（2／９月）で配布済

（７）合同チームについて（Ｐ26-30）

（８）体罰根絶について（Ｐ31）

（９）子ども性暴力防止法について（Ｐ32-33）

(10) 運動・スポーツにおける安全対策の評価・改善のためのガイドラインについて（Ｐ34-36）

(11) R8近畿インターハイ競技会場・競技日程について（Ｐ37）

(12) 令和7年度末各種書類提出について（Ｐ38）

・令和８年度各専門部の事業計画について（主催・共催以外は関連行事へ）

(13) 令和7年度 県高校新人大会(会期外)準備運営会議（Ｐ39）

及び県新人大会報告(⑥理事会)議事録

(14) その他

・次年度関東大会本県開催 専門部委員長打ち合わせ（ソフトボール・アーチェリー・テニス・ヨット）

６　閉会のことば

○会議終了時刻　（　　）

○記載者　（　有泉　淳　）

山梨県高等学校体育連盟　令和7年度　歳入歳出決算書

令和8年3月31日

歳 入 の 部　（単位　円）

項　目	R7予算額	R7決算額	県補助金	増減	備考
1 繰越金	3,905,449	3,905,449		0	
2 会費	22,246,500	22,298,750		52,250	
1 全日制	22,165,000	22,209,000		44,000	全日　1,100円×20,190人
2 定時制	40,000	42,900		2,900	定時　100円×429人
3 通信制	20,000	25,000		5,000	通信　5000円×5校
4 特別支援	21,500	21,850		350	特支　50円×437人
3 補助金	9,327,600	6,835,300	6,635,300	△ 2,492,300	
学校体育団体等関係事業費補助金	3,388,600	2,767,300	2,767,300	△ 621,300	大会補助（県総体・県定通総体） 全国大会参加料補助（夏季・冬季） （団体：27,000円、個人：2,700円） 関東大会補助（1種目：65,000円）
強化指定運動部補助金	5,939,000	3,868,000	3,868,000	△ 2,071,000	県による減額
関東大会開催市町村補助金	0	200,000		200,000	
4 雑収入	141,000	164,361		23,361	
預金利子等	1,000	13,561		12,561	預金利子他
関東大会賞状代	100,000	108,000		8,000	200円×540枚
全国高校総体 記念Tシャツ代	40,000	42,800		2,800	200円×214枚
計	35,620,549	33,203,860	6,635,300	△ 2,416,689	

歳 出 の 部　（単位　円）

項　目	R7予算額	R7決算額	県補助金	増減	備考
1 事務局運営費	6,200,000	5,550,768		△ 649,232	
1 人件費	3,100,000	3,078,178		△ 21,822	事務職員給与、法定福利厚生費
2 事務費	3,100,000	2,472,590		△ 627,410	印刷・通信・消耗品・備品・光熱費
2 事業費	26,218,000	21,071,888	6,635,300	△ 5,146,112	
1 会議費	350,000	226,721		△ 123,279	理事会・各種委員会、結団壮行式会場使用料など
2 指定校強化費	5,939,000	3,868,000	3,868,000	△ 2,071,000	指定校強化費98部
3 大会費	4,564,000	4,740,281	634,000	176,281	
1 関東大会費	2,790,000	2,990,000	390,000	200,000	本県開催関東大会運営費
2 総体大会費	1,500,000	1,487,281	170,000	△ 12,719	県高校総体運営費
3 定通制総体費	74,000	74,000	74,000	0	県定通制総体運営費
4 保険料	200,000	189,000		△ 11,000	傷害、損害保険料
4 専門部運営費	9,060,400	8,726,400		△ 334,000	
1 運営費	8,060,400	8,060,400		0	専門部運営費費
2 全国関東会議費・派遣審判費	1,000,000	666,000		△ 334,000	委員長会議旅費補助・関東大会審判補助
5 表彰費	300,000	109,800		△ 190,200	賞状・記念品代
6 会誌編集費	900,000	544,500		△ 355,500	印刷製本費
7 派遣経費	4,954,600	2,856,186	2,133,300	△ 2,098,414	
1 全国総体派遣費	2,211,900	1,785,000	1,785,000	△ 426,900	全国高校総体大会参加料
2 役員派遣費	2,000,000	628,966		△ 1,371,034	全国大会等役員派遣費
3 全国大会服装費	200,000	93,920		△ 106,080	全国大会役員服装費・総合開会式被服補助
4 全国定通制総体派遣費	542,700	348,300	348,300	△ 194,400	全国定通制総体参加料
8 指導者研修会費	150,000	0		△ 150,000	指導者研修会開催経費
3 全国・関東連絡費	550,000	419,049		△ 130,951	全国・関東高体連会議経費
4 分担金	1,337,000	1,337,000		0	
1 全国高体連	997,000	997,000		0	分担金
2 関東高体連	280,000	280,000		0	会費・関東スキー分担金・関東スケート開催負担金
3 県スポ協	60,000	60,000		0	分担金
5 積立金	950,000	950,000		0	
1 記念事業積立金	100,000	100,000		0	80周年記念事業積立金（財産目録）
2 退職積立金	150,000	150,000		0	（財産目録）
3 指導者研修会積立金	100,000	100,000		0	（財産目録）
4 全国高校総体積立金	500,000	500,000		0	（財産目録）
5 少子化対策積立金	100,000	100,000		0	（財産目録）
6 予備費	365,549	0		△ 365,549	
計	35,620,549	29,328,705	6,635,300	△ 6,291,844	

歳入済額（　33,203,860　円）—歳出済額（　29,328,705　円）　3,875,155 円（次年度繰越金）

上記会計について、諸帳簿その他証拠書類を監査したところ、この決算報告が正確であることを認めます。

令和8年　4月　3日

監事　立川 真美　山本 恭平

財　産　目　録

山梨県高等学校体育連盟

1　記念事業積立金　　山梨中央銀行湯村支店　普通　553158

収入の部　　（単位　円）

項　目	金　額	備　考
前年度繰越金	1,350,159	
積立金	100,000	
貯金利息	2,223	
合計	1,452,382	

収入額(1,452,382円)－支出額(0円)＝1,452,382円を次年度に繰り越します。

2　退職積立金積立金　　山梨中央銀行湯村支店　普通　558232

収入の部　　（単位　円）

項　目	金　額	備　考
前年度繰越金	1,226,203	
積立金	150,000	
貯金利息	2,011	
合計	1,378,214	

収入額(1,378,214円)－支出額(0円)＝1,378,214円を次年度に繰り越します。

3　指導者研修会積立金　　山梨中央銀行湯村支店　普通　558246

収入の部　　（単位　円）

項　目	金　額	備　考
前年度繰越金	2,302,658	
積立金	100,000	
貯金利息	3,802	
合計	2,406,460	

収入額(2,406,460円)－支出額(0円)＝2,406,460円を次年度に繰り越します。

4　全国高校総体積立金　　山梨中央銀行湯村支店　普通　558215

収入の部　　（単位　円）

項　目	金　額	備　考
前年度繰越金	8,404,234	
積立金	500,000	
貯金利息	13,818	
合計	8,918,052	

収入額(8,918,052円)－支出額(0円)＝8,918,052円を次年度に繰り越します。

5　少子化対策積立金　　山梨中央銀行湯村支店　普通　558368

収入の部　　（単位　円）

項　目	金　額	備　考
前年度繰越金	7,481,802	
積立金	100,000	
貯金利息	12,384	
合計	7,594,186	

収入額(7,594,186円)－支出額(0円)＝7,594,186円を次年度に繰り越します。

6　全国総体スケート積立金積立金　山梨中央銀行湯村支店　普通　569706

収入の部　　（単位　円）

項　目	金　額	備　考
前年度繰越金	1,200,563	
積立金	0	
貯金利息	1,990	
合計	1,202,553	

収入額(1,202,553円)－支出額(0円)＝1,202,553円を次年度に繰り越します。

7　普通預金　　山梨中央銀行湯村支店　普通　214819

¥3,860,334

8　日章旗　　6枚

9　県旗　　5枚

10　高体連旗　　13枚

11　専門部旗　　33枚

上記の通り報告いたします。

令和8年3月31日

事務局長　今村　優貴

上記会計について、証拠書類と照合したところ、正確であることを認めます。

令和8年4月3日

監事　立川真美　山本恭平

山梨県高等学校体育連盟　令和8年度　歳入歳出予算書

歳　入　の　部　　（単位　円）

項　　目	金額	県補助金	備考
1　繰越金	3,875,155		
2　会費	21,811,500		
全日制生徒	21,725,000		1,100円 × 19,750人
定時制生徒	40,000		100円 × 400人
通信制学校	25,000		5,000円 ×5校
特別支援学校生徒	21,500		50円 × 430人
3　補助金	7,134,700	7,134,700	
学校体育団体等関係事業費補助金	3,266,700	3,266,700	大会補助（県総体・県定通総体・関東大会） 全国大会参加料補助（団体27,000円、個人2,700円） 定額補助（関東大会1種目65,000円）
強化指定運動部補助金	3,868,000	3,868,000	
関東大会市町村補助金	0		
4　雑収入	77,000		
預金利子	13,000		
関東大会賞状代	24,000		200円×120枚
全国高校総体 記念Tシャツ代	40,000		200円×200枚
計	32,898,355	7,134,700	

歳　出　の　部　　（単位　円）

項　　目	金額	県補助金	備考
1　事務局運営費	6,200,000		
1　人件費	3,100,000		事務職員給与、法定福利厚生費
2　事務費	3,100,000		印刷・通信・消耗品・備品・光熱費
2　事業費	23,295,100		
1　会議費	350,000		理事会・各種委員会会場使用料
2　指定校強化費	3,868,000	3,868,000	指定校強化費98部
3　大会費	3,654,000	504,000	
1 関東大会費	1,860,000	260,000	本県開催関東大会（465,000×4競技）
2 総体大会費	1,500,000	170,000	県高校総体運営費
3 定通制総体費	74,000	74,000	県定通制総体運営費
4 保険料	220,000		傷害・損害賠償保険
4　専門部運営費	9,060,400		
1 運営費	8,060,400		専門部運営費費
2 全国関東会議費・派遣審判費	1,000,000		委員長会議旅費補助・関東大会審判補助
5　表彰費	350,000		賞状・記念品代
6　会誌編集費	900,000		HPデータ作成費・印刷製本費
7　派遣経費	4,962,700		
1 全国総体派遣費	2,220,000	2,220,000	全国高校総体大会参加料
2 役員派遣費	2,000,000		役員旅費・宿泊費
3 全国大会服装費	200,000		参加役員服装補助
4 全国定通制総体派遣費	542,700	542,700	全国定通制総体大会参加料
8　指導者研修会費	150,000		
3　全国・関東連絡費	750,000		全国・関東高体連会議経費
4　分担金	1,337,000		
1　全国高体連	997,000		分担金
2　関東高体連	280,000		分担金・関東大会スケート/スキー開催負担金
3　県スポ協	60,000		分担金
5　積立金	950,000		
1 記念事業積立金	100,000		80周年記念事業積立金（財産目録）
2 退職積立金	150,000		（財産目録）
3 指導者研修会積立金	100,000		（財産目録）
4 全国高校総体積立金	500,000		（財産目録）
5 少子化対策積立金	100,000		（財産目録）
6　予備費	366,255		
計	32,898,355	7,134,700	

山梨県高等学校体育連盟規約

昭和２３年４月　１日制定
昭和２９年３月　　改正
昭和３８年４月　１日改正
昭和４１年４月１４日改正
昭和５０年４月１５日改正
昭和５５年４月１９日改正
昭和５９年４月１４日改正
昭和６３年４月１９日改正
平成　２年４月１７日改正
平成　８年４月１６日改正
平成１０年４月１５日改正
平成１１年４月１３日改正
平成１６年４月２０日改正
平成１７年４月１９日改正
平成２０年４月１８日改正
平成２１年４月２１日改正
平成２５年１０月１日改正
平成２８年１０月１日改正
令和　６年４月１６日改正
令和　７年４月１５日改正

第１章　名称及び事務局

第１条　本連盟は、山梨県高等学校体育連盟（略称山梨県高体連）とする。

第２条　本連盟の事務局を甲府市酒折１丁目１７－１山梨県立甲府東高等学校内におく。

第２章　目　　的

第３条　本連盟は、高等学校及び特別支援学校における体育・スポーツの健全な普及発展を図ることを目的とする。

第３章　事　　業

第４条　本連盟は、第３条の目的を達成するために次の事業を行う。

①体育の指導と運営に関する方針の確立
②体育行事に関する審議並びに開催
③体育に関する調査、研究及び講習会の開催
④体育諸団体との連携
⑤会誌の編集及び発行
⑥その他本連盟の目的に必要なこと

第４章　組織及び専門部

第５条　本連盟は、県下高等学校・特別支援学校加盟校をもって組織する。

第６条　本連盟に、次の専門部をおく。

①体操部②陸上競技部③相撲部④バスケットボール部⑤サッカー部⑥バレーボール部⑦ソフトテニス部⑧卓球部⑨水泳部⑩登山部⑪ラグビー部⑫ハンドボール部⑬ソフトボール部⑭新体操部⑮バドミントン部⑯柔道部⑰剣道部⑱弓道部⑲自転車競技部⑳フェンシング部㉑ボクシング部㉒ローイング部㉓テニス部㉔ウエイトリフティング部㉕空手道部㉖スキー部㉗スケート部㉘レスリング部㉙なぎなた部㉚ヨット部㉛ホッケー部㉜アーチェリー部㉝ゴルフ部㉞カヌー部㉟ライフル射撃部㊱定通部㊲特別支援学校部㊳研究部㊴銃剣道（休部）

２　競技種目専門部、定通制部、特別支援学校部、研究部に関する規定及ぶ申し合わせ事項は別に定める。

第５章　役　　員

第７条　本連盟に、次の役員をおく。

会　長	１　名	副会長	若干名
顧　問	若干名	参　与	若干名
専門部長	若干名	理事長	１　名
副理事長	１　名	事務局長	１　名
理　事	若干名（内、常任理事若干名）		
評議員	若干名	監　事	２　名
幹　事	若干名		

第８条　会長及び副会長は、評議員会において推挙する。

２　顧問及び参与は評議員会において推挙し、会長がこれを委嘱する。

３　専門部長は専門部より推挙し、高等学校校長協会の了承を得、評議員会の議を経て会長がこれを委嘱する。

４　理事長は理事の互選による。

５　常任理事は、７ブロックから理事の互選により選出された者。専門部委員長（４系列競技種目）及び会長指名の若干名をもってこれに充てる。

６　理事は、加盟校から選出された教職員１名、各専門委員長及び会長指名の若干名をもってこれに充てる。

７　評議員は、加盟校から選出された教職員２名（理事を含む）、生徒１名及び専門部から選出された部員２名（委員長を含む）をもってこれに充てる。

８　幹事は評議員会にて選出する。

９　幹事は会長が委嘱する。

第９条　会長は、本連盟を代表し、会務を総理する。

２　副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代行する。

３　専門部長は、専門部を代表し、統轄する。

４　理事長は、会務を掌理執行する。副理事長はこれを補佐する。

５　事務局長は、事務運営を統轄する。

６　常任理事は、緊急事項を処理する。

７　理事は、会務を処理する。

８　評議員は、本連盟の重要事項を審議する。

９　監事は、会計事務を処理する。

10　顧問並びに参与は会長の諮問に応ずる。

11　幹事は、事務を処理する。

第10条　役員の任期は２カ年とし重任は妨げない。但し、生徒評議委員の任期は１カ年とする。

２　補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

３　役員は任期満了後も後任者が就任するまではその職務を行うものとする。

第６章　会　　議

第11条　本連盟に次の機関をおく。

①評議員会　②理事会　③常任理事会

第12条　評議員会は毎年４月に開催する。但し、必要と認めるときは臨時に開催することができる。

２　評議員会では、会則の変更、予算、決算、事業計画その他、重要事項を審議決定する。

第13条　理事会は必要の都度開催する。

２　理事かでは予算、決算、事業計画などの立案及び

項を審議する。

3　緊急のため評議員会を開催するいとまのない時は、理事会をもって評議員会に代えることができる。

第14条　常任理事会は、必要の都度開催する。

2　常任理事会は、理事会より委任された会務及び運営に関する緊急な業務を処理する。

第15条　会議はすべて会長が招集し議長となる。

第16条　会議の議事はすべての出席者の過半数をもって決定する。但し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

第7章　会　　計

第17条　本連盟の経費は、加盟校並びに定通制部、特別支援学部（以下、「部」とする。）の会費及び各機関の補助金、寄付金その他の収入をもってこれに充てる。

第18条　本連盟の加盟校並びに部は、会費を納入するものとする。

2　加盟校並びに部の会費の積算基礎は5月1日現在の在籍生徒一人当たり年額別に定める金額とする。

3　会費は5月に納入する。

第19条　本連盟の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第8章　事務局及び組織

第20条　本連盟に事務局をおく。

2　事務局長及び事務局員は会長が委嘱する。尚、必要により副理事長を委嘱することができる。

3　事務局に事務局職員（山梨県教育委員会非常勤嘱託取扱要綱に準ずる。）をおくことができる。

4　関東高体連事務局等の当番県にあたっては、増員することができる。

5　その他、必要事項は会長が定める。

第9章　競技会参加

第21条　本連盟加盟校は、ブロック大会（関東大会）、全国大会には本連盟の承認を得なければ出場することができない。

第10章　委員会および組織

第22条　本連盟に次の委員会をおく。

①会誌編集員会

~~②新人大会委員会~~

~~③~~ ②課題（総体）検討委員会

2　各委員会に関する規定及び申し合わせ事項は別に定める。

第11章　付　　則

第23条　本規約は、評議員会の議決によらなければ変更することはできない。

令和7年度全国高等学校総合体育大会 競技会場・競技日程

◎:総合開会式　○:競技種目別開会式　■:競技種目別開会式後競技　●:競技　◆:競技後閉会式　□:閉会式

R6.11.28　現在

県名	競技種目		会場地市町村名	競技会場	7月									8月																			
					23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
					水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
広島県	総合開会式		広島市	広島県立総合体育館		◎																											
	陸上競技		広島市	ホットスタッフフィールド広島		◎	●	●	●	●	◆																						
	水泳	競泳	広島市	ひろしんビッグウェーブ																										■	●	●	◆
		飛込	福山市	福山通運ローズアリーナ																										■	●	●	◆
	ローイング		福山市	ふくやま芸術文化ホール										○																			
				芦田川漕艇場											●	●	●	◆															
	剣道		広島市	広島県立総合体育館																○	●	●	◆										
	テニス		福山市	ふくやま芸術文化ホール						○																							
				竹ケ端運動公園庭球場							●	●	●	●	●	●	◆																
			尾道市	こざかなくんスポーツパークびんご							●			●	●																		
	登山		安芸太田町	安芸太田町加計体育館														■				□											
				恐羅漢山、十方山、深入山														●	●	●	●												
	少林寺拳法		福山市	エフピコアリーナふくやま	■	●	◆																										
鳥取県	相撲		鳥取市	ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館																	■	●	◆										
	弓道		米子市	鳥取県立武道館									■	●	●	◆																	
	自転車競技	トラックレース	倉吉市	エースパック未来中心								○																					
				倉吉自転車競技場									●	●	●																		
		ロードレース	倉吉市	倉吉市内・北栄町内												◆																	
			北栄町													◆																	
	ホッケー		鳥取市	とりぎん文化会館										○																			
				ヤマタスポーツパーク補助競技場											●	●	●																
			八頭町	鳥取県立八頭高等学校											●	●	●	●	◆														
	ウエイトリフティング		米子市	米子コンベンションセンターBIG SHIP																○	●	●	●	◆									
島根県	体操	体操競技	浜田市	島根県立体育館(竹本正男アリーナ)											○	●	●	◆															
	バレーボール	男子	松江市	松江市総合体育館						○	●	●	●	◆																			
				鹿島総合体育館							●	●																					
	レスリング		雲南市	三刀屋文化体育館アスパル					■	●	●	◆																					
	フェンシング		安来市	安来市総合文化ホールアルテピア														○															
				安来市民体育館															●	●	●	◆											
	なぎなた		出雲市	出雲だんだんとまとアリーナ(出雲市総合体育館)									○	●	●	◆																	
	カヌー		美郷町	美郷町カヌースプリント競技場										○	●	●	●	◆															
岡山県	バスケットボール	男子	岡山市	ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)				○	●	●	●	●	●	◆																			
		女子		ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)				○		●	●	●	●	◆																			
				岡山市総合文化体育館					●	●																							
	バレーボール	女子	岡山市	ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)														○	●	●	●	◆											
				岡山市総合文化体育館															●	●													
	ハンドボール		総社市	総社市スポーツセンター体育館(きびじアリーナ)												●	●	●	●	●	◆												
			倉敷市	倉敷市芸文館											○																		
				水島緑地福田公園体育館												●	●																
				中山公園体育館												●	●	●															
				倉敷体育館												●	●	●															
				岡山県立倉敷青陵高等学校体育館												●	●																
	ソフトボール	男子	津山市	津山総合体育館										○																			
				勝北総合スポーツ公園											●	●	●	◆															
				津山市加茂町スポーツセンター											●	●	●																
		女子		津山総合体育館			○																										
				勝北総合スポーツ公園				●	●	●	◆																						
				津山市加茂町スポーツセンター				●	●	●																							
	柔道		岡山市	ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)																					■	●	●	●	◆				
	ボクシング		玉野市	玉野市総合体育館(レクレセンター)						○	●	●	●	●	●	◆																	
	空手道		倉敷市	水島緑地福田公園体育館																○	●	●	◆										
山口県	体操	新体操	下関市	J:COMアリーナ下関(下関市総合体育館)																	○	●	◆										
	水泳	水球	山口市	山口きらら博記念公園水泳プール																										■	●	●	◆
	卓球		下関市	J:COMアリーナ下関(下関市総合体育館)								○	●	●	●	●	◆																
	ソフトテニス	男子	宇部市	宇部市中央公園テニスコート		○	●	●	◆																								
		女子								○	●	●	◆																				
	バドミントン		防府市	キリンレモンスタジアム　ソルトアリーナ防府													○	●	●	●	●	◆											
			山口市	維新百年記念公園 維新大晃アリーナ														●		●	●												
				やまぐちリフレッシュパーク														●		●	●												
	アーチェリー		岩国市	愛宕スポーツコンプレックス陸上競技場																●	●												
				愛宕スポーツコンプレックスカルチャーセンター																	□												
北海道	サッカー	女子	室蘭市	㈱栗林商会アリーナ						○																							
				日鋼室蘭スポーツパーク(入江運動公園陸上競技場)							●			●	◆																		
				リーフラスフットボールパーク							●	●		●																			
			伊達市	まなびの里サッカー場							●	●																					
福島県	サッカー	男子	楢葉町	Jヴィレッジ				■	●		●	●																					
				住鉱エナジーマテリアルNARAHAビッチ				●	●																								
			広野町	Jヴィレッジスタジアム				●	●					●	◆																		
				広野町サッカー場				●	●																								
			いわき市	ハワイアンズスタジアムいわき				●	●																								
				アロハフィールド				●	●																								
和歌山県	ヨット		和歌山市	和歌山セーリングセンター																				○	●	●	●	◆					
県名	競技種目		会場地市町村名	競技会場	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
					水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水

◎:総合開会式　○:競技種目別開会式　■:競技種目別開会式後競技　●:競技　◆:競技後閉会式　□:閉会式

令和7～14年度　関東高等学校体育大会開催予定

（R7.11.26現在）

年度	東　京	神奈川	千　葉	山　梨	埼　玉	栃　木	群　馬	茨　城	備　考
7年度	バスケットボール男 ソフトボール 相撲 自転車 空手道 柔道	テニス ライフル射撃	バスケットボール女 ヨット なぎなた 少林寺拳法	ソフトテニス 卓球 弓道 ローイング カヌー 登山	バレーボール女 サッカー 水泳 ホッケー 駅伝	陸上競技 ラグビー レスリング ウエイトリフティング アーチェリー	ハンドボール バドミントン ボクシング スキー スケート アイスホッケー	体操 バレーボール男 剣道 フェンシング	
8年度	バレーボール男 バドミントン ホッケー なぎなた 少林寺拳法 登山 駅伝	バスケットボール女 相撲 水泳 ローイング	バレーボール女 レスリング 弓道 自転車 ウエイトリフティング	ソフトボール テニス ヨット アーチェリー	ハンドボール フェンシング 柔道	バスケットボール男 卓球 剣道 スケート	体操 ラグビー サッカー ライフル射撃 カヌー スキー	陸上競技 ソフトテニス ボクシング 空手道 アイスホッケー	
9年度	剣道 レスリング ライフル射撃 ハンドボール	ラグビー ボクシング ヨット ホッケー カヌー	陸上競技 体操 ローイング 登山 テニス	バスケットボール男 水泳 フェンシング ウエイトリフティング スケート	ソフトテニス ソフトボール 卓球	バレーボール男 バドミントン 自転車競技 空手道 アイスホッケー	バレーボール女 柔道 アーチェリー スキー	バスケットボール 女 サッカー 相撲 弓道 なぎなた 少林寺拳法 駅伝	南関東総体
10年度	弓道 自転車競技 アーチェリー	バレーボール男 ソフトテニス 卓球 柔道 駅伝	バドミントン 相撲 フェンシング	バレーボール女 剣道 ハンドボール	体操 バスケットボール女 ボクシング ウエイトリフティング アイスホッケー 水泳	サッカー テニス ホッケー なぎなた ライフル射撃 少林寺拳法	陸上競技 バスケットボール男 ソフトボール 空手道 スキー スケート レスリング	ラグビー ローイング ヨット カヌー 登山	
11年度	バスケットボール女 テニス	自転車競技 フェンシング アーチェリー アイスホッケー レスリング	バスケットボール男 柔道 ヨット 空手道 カヌー ラグビー	駅伝 体操 なぎなた サッカー	陸上競技 バレーボール男 ローイング 剣道 相撲	ソフトボール ハンドボール ソフトテニス ボクシング スケート	弓道 スキー ウェイトリフティング 登山 少林寺拳法 水泳	バレーボール女 バドミントン 卓球 ホッケー ライフル射撃	
12年度	バレーボール女 ソフトテニス ボクシング アイスホッケー	陸上競技 バスケットボール男 ハンドボール サッカー 弓道	卓球 水泳 ホッケー	ラグビー 柔道 ローイング スケート ヨット 空手道 ライフル射撃	バドミントン 登山 自転車 アーチェリー なぎなた 少林寺拳法	体操 バスケットボール女 カヌー 駅伝	バレーボール男 剣道 相撲 スキー フェンシング テニス	ソフトボール レスリング ウエイトリフティング	
13年度	卓球 ラグビー サッカー 水泳	体操 ソフトボール ローイング 登山 ウエイトリフティング ヨット なぎなた 少林寺拳法	バレーボール男 ソフトテニス 剣道 ライフル射撃 駅伝	陸上競技 バドミントン 相撲 ボクシング	バスケットボール女 レスリング 弓道 テニス 空手道 カヌー	バレーボール女 フェンシング アイスホッケー	バスケットボール男 自転車 スキー スケート ホッケー	ハンドボール 柔道 アーチェリー	
14年度	陸上競技 体操 バスケットボール女 フェンシング ウエイトリフティング	バレーボール女 バドミントン 剣道 空手道	ソフトボール ハンドボール サッカー ボクシング ローイング アーチェリー 少林寺拳法	バレーボール男 レスリング 登山 ホッケー カヌー	バスケットボール男 ラグビー 柔道 ライフル射撃	相撲 弓道 スケート	ソフトテニス 卓球 スキー なぎなた 駅伝 アイスホッケー	水泳 テニス ヨット 自転車競技	

令和8年度関東高等学校体育大会開催予定

（R7. 11. 5現在） №1

	競技種目	大会名		期日	日数	申込締切	開催地	会場地	会場名	備考
1	陸上競技	令和8年度関東高等学校陸上競技大会 秩父宮賜杯第79回全国高等学校陸上競技対校選手権大会　北関東・南関東地区予選会		6/12(金) ～15(月)	4	5/22（金）	茨城県	ひたちなか市	水戸信用金庫スタジアム (笠松運動公園陸上競技場) JR常磐線「東海駅・佐和駅」	
2	駅伝	令和8年度男子第79回・女子第35回関東高等学校駅伝競走大会兼北関東・南関東ブロック代表選考会		11/21(土)	1	11/6（金）	東京都	調布市	味の素スタジアム、武蔵野の森公園 京王線「飛田給駅」	○
3	体操	令和8年度関東高等学校体操競技・新体操大会兼第75回関東高等学校体操競技・新体操選手権大会	体操	6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	群馬県	高崎市	高崎アリーナ JR高崎線「高崎」駅	
			新体操	6/13(土) ～14(日)						
4	バスケットボール	令和8年度関東高等学校男子バスケットボール大会兼第80回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会	男子	6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	栃木県	宇都宮市	日環アリーナとちぎ JR宇都宮線「雀宮」駅 東武宇都宮線「西川田」駅	○
		令和8年度関東高等学校女子バスケットボール大会兼第80回関東高等学校女子バスケットボール大会	女子	6/13(土) ～14(日)	2	5/22（金）	神奈川県	横浜市 川崎市	横浜武道館 カルッツかわさき JR根岸線「関内」駅 京急本線京急「川崎」駅 JR南武線「川崎」駅	○
5	バレーボール	令和8年度第80回関東高等学校男子バレーボール大会	男子	5/30(土) ～31(日)	2	5/15（金）	東京都	渋谷区 墨田区	東京体育館、ひがしんアリーナ JR総武線「千駄ヶ谷駅」、「錦糸町駅」	○
		令和8年度第80回関東高等学校女子バレーボール大会	女子	5/30(土) ～31(日)	2	5/15（金）	千葉県	茂原市 東金市 大網白里市	茂原市市民体育館、東金アリーナ 城西国際大学、大網白里アリーナ JR外房線「新茂原」駅 JR東金線「東金」駅 JR東金線「求名」駅 JR外房線・東金線「大網」駅	○
6	ソフトテニス	令和8年度関東高等学校ソフトテニス大会 第77回関東高等学校ソフトテニス選手権大会 第67回関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会		5/30(土) 5/31(日)	2	5/15（金）	茨城県	水戸市	水戸市総合運動公園テニスコート JR常磐線「赤塚駅」	○
7	ソフトボール	令和8年度関東高等学校ソフトボール大会　第52回関東高等学校男子ソフトボール大会　第76回関東高等学校女子ソフトボール大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	山梨県	男子：甲斐市	釜無川スポーツ公園 双葉スポーツ公園 JR中央線「竜王駅」 JR中央線「塩崎駅」	○
								女子：甲府市・笛吹市	小瀬スポーツ公園球技場 春日居スポーツ広場 JR身延線「甲斐住吉駅」 JR中央線「石和温泉駅」	
8	卓球	令和8年度第75回関東高等学校卓球大会		5/30(土) ～31(日)	2	5/15（金）	栃木県	宇都宮市	日環アリーナとちぎ JR宇都宮線「雀宮」駅 東武宇都宮線「西川田」駅	○
9	ラグビー	令和8年度第74回関東高等学校ラグビーフットボール大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	群馬県	前橋市	アースケア敷島サッカー・ラグビー場・補助陸上競技場 前橋市利根川敷島緑地サッカー・ラグビー場 JR両毛線「前橋」駅	○
10	ハンドボール	令和8年度関東高等学校ハンドボール大会 兼第72回関東高等学校ハンドボール選手権大会		6/6(土) ～6/8(月)	3	5/22（金）	埼玉県	北本市 熊谷市 久喜市 上尾市	北本市体育センター 彩の国くまがやドーム 毎日興行アリーナ久喜(久喜市総合体育館) スポーツ総合センター JR高崎線「北本」駅 JR高崎線・秩父鉄道「熊谷」駅 JR宇都宮線・東武伊勢崎線「久喜」駅 JR高崎線「上尾」駅	○
11	バドミントン	令和8年度関東高等学校バドミントン大会兼第72回 関東高等学校バドミントン選手権大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	東京都	調布市	京王アリーナTOKYO 京王線「飛田給駅」	○
12	サッカー	令和8年度第69回 関東高等学校男子サッカー大会 令和8年度第15回 関東高等学校女子サッカー大会	男子	令和9年 3/20(土) ～22(月)	3	3/5（金）	群馬県	前橋市 安中市	正田醤油スタジアム群馬 アースケア敷島サッカーラグビー場 コーエィ前橋フットボールセンター 西毛陸上競技場 JR両毛線「前橋」駅 JR両毛線「駒形」駅 JR信越線「安中」駅	○
			女子	6/6(土) ～8(月)		5/22（金）				
13	柔道	令和8年度第74回関東高等学校柔道大会		6/6(土) ～6/7(日)	2	5/22（金）	埼玉県	上尾市	リプロ武道館(埼玉県立武道館) JR高崎線「上尾」駅	○
14	剣道	令和8年度第73回関東高等学校剣道大会		6/13(土) ～14(日)	2	5/29（金）	栃木県	宇都宮市	日環アリーナとちぎ JR宇都宮線「雀宮」駅 東武宇都宮線「西川田」駅	○
15	相撲	令和8年度第74回関東高等学校相撲大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	神奈川県	横浜市	新横浜公園相撲場 JR横浜線「新横浜」駅 JR横浜線「小机」駅	
16	レスリング	令和8年度第72回関東高等学校レスリング大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	千葉県	佐倉市	佐倉市民体育館 JR総武本線「佐倉」駅 京成線「京成佐倉」駅	

競技種目		大会名		期日	日数	申込締切	開催地	会場地	会場名	備考
17	弓道	令和8年度第70回関東高等学校弓道大会		5/30(土) ～31(日)	2	5/15（金）	千葉県	千葉市	千葉ポートアリーナ JR千葉駅・JR京葉線「千葉みなと」駅 京成線「千葉中央」駅	○
18	水泳	令和8年度関東高等学校水泳競技大会 第77回関東高等学校選手権水泳競技大会 兼第94回日本高等学校選手権水泳競技大会 関東地域予選会	競泳	7/18(土) ～20(月)	3	6/26（金）	神奈川県	横浜市	横浜国際プール グリーンライン「北山田」駅	
			飛込	7/18(土) ～19(日)	2					
			水球	7/18(土) ～20(月)	3			平塚市	トッケイセキュリティ平塚総合体育館 温水プール JR東海道線「平塚」駅	
19	ローイング	令和8年度関東高等学校ローイング大会 第66回関東高等学校選手権競漕大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	神奈川県	相模原市	相模湖漕艇場 JR中央線「相模湖」駅	○
20	登山	令和8年度第70回関東高等学校登山大会		10/24(土) ～25(日)	2	10/9（金）	東京都	大島町	三原山周辺 東海汽船「大島 岡田港(元町港)」	○
21	自転車	令和8年度関東高等学校自転車競技大会 第63 回関東高等学校自転車競技選手権大会 第77回全国高等学校対抗自転車競技選手権大会予選会 第30回関東高等学校自転車道路競走 第71回全国高等学校自転車道路競走中央大会予選会	トラック	6/5(金) ～8(月)	3	5/22（金）	千葉県主管	山梨県 笛吹市	境川自転車競技場 JR中央本・身延線「甲府」駅	
			ロード		1			静岡県 伊豆市	日本サイクルスポーツセンター 伊豆箱根鉄駿豆線「道修善寺」駅	
22	テニス	令和8年度関東高等学校テニス大会兼第79回関東高等学校テニス選手権大会		6/13(土) ～15(月)	3	5/29（金）	山梨県	甲府市	小瀬スポーツ公園テニス場・体育館アリーナ JR身延線「甲斐住吉駅」	○
23	ボクシング	令和8年度第68回関東高等学校ボクシング大会 令和8年度第11回関東高等学校女子ボクシング大会		5/30(土) ～6/1(月)	3	5/15（金）	茨城県	東茨城郡 城里町	城里町常北公民館 JR常磐線「水戸駅」	○
24	スキー	令和8年度第62回関東高等スキー大会	アルペン	令和9年 1/26(火) ～27(水)	2	1/12（火）	群馬県	片品村	スノーパーク尾瀬戸倉 JR上越線「沼田」駅	○
			ノルディック						尾瀬ほたかスポーツパーククロスカントリーコース、片品シャンツェ JR上越線「沼田」駅	
25	フェンシング	令和8年度関東高等学校フェンシング大会 第68回関東高等学校フェンシング選手権大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	埼玉県	新座市 (交渉中)	新座市民総合体育館(交渉中) JR武蔵野線「新座」「北朝霞」駅 東武東上線「志木」「朝霞台」駅	○
26	ヨット	令和8年度関東高等学校ヨット大会　兼　第67回全国高等学校ヨット選手権大会予選		6/13(土) ～14(日)	2	5/29（金）	山梨県	山中湖村	山中湖村ヨットハーバー 富士急行線「富士山」駅	○
27	ウエイトリフティング	令和8年度第59回関東高等学校ウエイトリフティング競技大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	千葉県	松戸市	千葉県立松戸国際高等学校 JR武蔵野線「八柱」駅	
28	ホッケー	令和8年度第55回関東高等学校ホッケー大会兼全国高等学校総合体育大会関東地区予選会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	東京都	品川区	大井ホッケー競技場 東京モノレール「大井競馬場前駅」	○
29	空手道	令和8年度第55回関東高等学校空手道大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	茨城県	水戸市	アルテンジャパン武道館 (茨城県武道館) JR常磐線「水戸駅」	○
30	アーチェリー	令和8年度関東高等学校アーチェリー大会兼第47回関東高等学校アーチェリー選手権大会		6/13(土) ～14(日)	2	5/29（金）	山梨県	富士吉田市	富士北麓公園陸上競技場 富士急行線「富士山駅」	
31	スケート	令和8年度関東高等学校スケート大会 第33回関東高等学校スケート競技選手権大会 (スピード競技)	スピード	令和9年 2/6(土) ～2/7(日)	2	1/22（金）	栃木県	日光市	日光市霧降スケートセンター JR日光線「日光」駅 東武日光線「東武日光」駅	
		令和8年度関東高等学校スケート競技大会 第35回関東高等学校スケート競技選手権大会 (アイスホッケー競技)	アイスホッケー	12/18(金) ～20(日)	3	11/27（金）	茨城県	ひたちなか市	山新スイミングアリーナ (笠松運動公園アイススケート場) JR常磐線「東海駅・佐和駅」	
32	なぎなた	令和8年度関東高等学校なぎなた競技大会兼第34回関東高等学校なぎなた選手権大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/25（月）	東京都	足立区	東京武道館 東京メトロ千代田線「綾瀬駅」	
33	ライフル射撃	令和8年度関東高等学校ライフル射撃競技大会兼 第52回関東高等学校ライフル射撃選手権大会		6/6(土) ～7(日)	2	5/22（金）	群馬県主管	埼玉県 長瀞町	埼玉県長瀞射撃場 秩父鉄道「野上」駅	○
34	カヌー	令和8年度関東高等学校カヌー大会兼 第31回関東高等学校カヌー選手権大会		6/13(土) ～14(日)	2	5/29（金）	群馬県主管	山梨県 富士河口湖町	精進湖カヌー競技場 富士急行線「河口湖」駅	
35	少林寺拳法	令和8年度第57回関東高等学校少林寺拳法大会		6/13(土) ～14(日)	2	5/29（金）	東京都	足立区	東京武道館 東京メトロ千代田線「綾瀬駅」	

＊ 備考欄の○印は前日開会式を実施する。

令和7～11年度 関東高等学校選抜等大会開催予定

（R7. 8. 29現在）

No.	種　目	通常開催月	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	備　考
1	水泳（水球）	6 月	埼 玉	山 梨	東 京	茨 城	栃 木	選抜独自のローテーション
2	弓 道	9 月	群 馬	埼 玉	神奈川	栃 木	山 梨	令和6年度から新規大会として11月に開催
3	カ ヌ ー	9 月	山 梨	群 馬	神奈川	茨 城	千 葉	会場は山梨県
4	陸上競技	10 月	山 梨	神奈川	東 京	茨 城	栃 木	選抜独自のローテーション
5	相 撲	10 月	埼 玉	群 馬	千 葉	栃 木	神奈川	選抜独自のローテーション
6	ローイング	10 月	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	令和9年度まで神奈川県開催
7	柔 道	10 月	千 葉	埼 玉	栃 木	東 京	東 京	選抜独自のローテーション（令和5年度から新規開催）
8	自転車競技	11 月	埼 玉	群 馬	山 梨	埼 玉	山 梨	選抜独自のローテーション
9	ホッケー	11 月	茨 城	山 梨	群 馬	千 葉	栃 木	第1～5回まで埼玉で開催，以後選抜独自のローテーション
10	アーチェリー	11 月	千 葉	栃 木	東 京	群 馬	山 梨	関東高校体育大会翌年開催（原則）3年先まで内定
11	ライフル射撃	11 月	茨 城	山 梨	埼 玉	神奈川	千 葉	選抜独自のローテーション
12	卓 球	12 月	茨 城	千 葉	東 京	群 馬	山 梨	選抜独自のローテーション（平成8年度まで東京開催）
13	バドミントン	12 月	東 京	栃 木	千 葉	茨 城	埼 玉	関東大会開催の前年に開催
14	テ ニ ス	12 月	千葉開催					平成23年度より毎年千葉県開催
15	少林寺拳法	12 月	東 京	茨 城	栃 木	群 馬	埼 玉	選抜独自のローテーション
16	ソフトテニス（男）	1 月	東 京	群 馬	東 京	山 梨	東 京	平成14年度まで東京開催、平成15年度以降男女交互で東京と他県で開催
	ソフトテニス（女）	1 月	千 葉	東 京	茨 城	東 京	埼 玉	
17	ボクシング	1 月	千 葉	群 馬	茨 城	神奈川	埼 玉	関東高校体育大会翌年開催
18	フェンシング	1 月	茨 城	埼 玉	山 梨	千 葉	神奈川	関東高校体育大会終了都県が，年度後期に開催（平成9年度～）
19	ウエイトリフティング	1 月	神奈川	山 梨	千 葉	茨 城	栃 木	選抜独自のローテーション
20	空 手 道	1 月	千 葉	埼 玉	山 梨	茨 城	神奈川	選抜独自のローテーション
21	バスケットボール	2 月	千 葉	山 梨	茨 城	群 馬	神奈川	東京を除く7県でローテーション
22	ラグビー	2 月	埼玉・東京	茨城・千葉	群馬・栃木	神奈川・山梨	未 定	平成24年度までは埼玉開催、平成25年度以降各都県でローテーション。
23	ハンドボール	2 月	栃 木	神奈川	山 梨	茨 城	東 京	選抜独自のローテーション
24	レスリング	2 月	神奈川	群 馬	茨 城	埼 玉	山 梨	選抜独自のローテーション
25	ヨ ッ ト	3 月	山 梨	神奈川	茨 城	千 葉	山 梨	選抜独自のローテーション
関東高校選抜等大会を実施していない種目			バレーボール・体操・ソフトボール・サッカー・剣道・登山・スキー・スケート・なぎなた					

令和7年度　関東高等学校選抜等大会

（R7. 11. 5現在）

No.	種目	大会名		期日	開催都県	会場地	会場名	前日開会式
1	水泳（水球）	令和7年度関東高等学校選抜水球競技大会兼第47回関東地域春季水球競技大会		6/14・15（土・日）	埼玉県	さいたま市	埼玉県大宮公園水泳場	
2	カヌー	令和7年度関東高等学校カヌー選手権選抜大会		9/13・14（土・日）	山梨県	山梨県 富士河口湖町	精進湖カヌー競技場	○
3	弓道	令和7年度関東高等学校弓道選抜大会		11/22・23（土・日）	群馬県	前橋市	ALSOK群馬アリーナ	
4	陸上競技	令和7年度第29回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会		10/18・19（土・日）	山梨県	甲府市	JITリサイクルインクスタジアム	
5	柔道	令和7年度第3回関東高等学校選抜柔道大会		11/8・9（土・日）	千葉県	千葉市	千葉県総合スポーツセンター武道館	○
6	ローイング	令和7年度関東高等学校選抜ローイング大会		11/1・2（土・日）	神奈川県	相模原市	県立相模湖漕艇場	○
7	相撲	令和7年度第19回関東高等学校選抜相撲大会		10/26（日）	埼玉県	上尾市	埼玉県立武道館	
8	自転車競技	令和7年度第11回関東高等学校新人自転車競技大会		10/31 11/1・2 （金・土・日）	埼玉県	さいたま市	大宮競輪場	
9	アーチェリー	令和7年度関東高等学校アーチェリー選抜大会		11/15・16（土・日）	千葉県	船橋市	法典公園（グラスポ）	
10	ホッケー	令和7年度第45回関東高等学校選抜ホッケー大会		10/25・26（土・日）	茨城県	那珂郡東海村	東海高校ホッケー場 阿漕ヶ浦公園ホッケー場	○
11	ライフル射撃	令和7年度第23回関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会		11/22～24（土・日・月）	茨城県	桜川市	茨城県営ライフル射撃場	
12	少林寺拳法	令和7年度第28回関東高等学校少林寺拳法選抜大会		12/28（日）	東京都	足立区	東京武道館	
13	テニス	令和7年度(第45回)関東選抜高校テニス大会兼全国選抜高校テニス大会関東地区大会		12/20・21（土・日）	千葉県	長生郡白子町	サニーコート・アポロコーストテニスクラブ	○
14	バドミントン	令和7年度関東高等学校選抜バドミントン大会兼第54回全国高等学校選抜バドミントン大会関東地区予選会		12/19・20（金・土）	東京都	葛飾区	水元総合スポーツセンター	
15	卓球	令和7年度第29回関東高等学校新人卓球大会兼第53回関東高等学校選抜卓球大会		12/25・26（木・金）	茨城県	水戸市	アダストリアみとアリーナ	○
16	ソフトテニス	令和7年度第51回関東高等学校選抜ソフトテニス大会	男子	R8. 1/17（土）	東京都	渋谷区	東京体育館	○
			女子	R8. 1/24・25（土・日）	千葉県	木更津市 茂原市	木更津市民体育館 茂原市市民体育館	○
17	ウエイトリフティング	令和7年度第41回関東高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会		R8. 1/10・11（土・日）	神奈川県	藤沢市	神奈川県立スポーツセンター	
18	空手道	令和7年度第34回関東高等学校空手道選抜大会		R8. 1/17・18（土・日）	千葉県	千葉市	千葉公園スポーツ施設 YohaSアリーナ	
19	フェンシング	令和7年度第45回関東高等学校選抜フェンシング大会		R8. 1/17・18（土・日）	茨城県	水戸市	リリーアリーナ水戸	○
20	ボクシング	令和7年度第14回関東高等学校ボクシング選抜大会　第12回関東高等学校女子ボクシング選抜大会		R8. 1/23～25（金～日）	千葉県	市原市	ゼットエー武道場	○
21	ハンドボール	令和7年度第40回関東高等学校ハンドボール選抜大会		R8. 2/7・8（土・日）	栃木県	宇都宮市	日環アリーナ栃木	○
22	レスリング	令和7年度正田杯第52回関東高等学校選抜レスリング大会第10回関東高等学校選抜女子レスリング大会		R8. 1/31・2/1（土・日）	神奈川県	横須賀市	横須賀アリーナ （横須賀市総合体育館）	○
23	バスケットボール	令和7年度第36回関東高等学校バスケットボール新人大会		R8. 2/7・8（土・日）	千葉県	木更津市 君津市	木更津市民体育館 君津市民体育館	○
24	ラグビー	令和7年度第26回関東高等学校ラグビーフットボール新人大会		R8. 2/7・8（土・日）	埼玉県	熊谷市	熊谷ラグビー場	
				R8. 2/14・15（土・日）	東京都	府中市	府中朝日フットボールパーク	
25	ヨット	令和7年度第32回関東高等学校選抜ヨット大会		11/2・3（日・月）	山梨県	南都留郡	山中湖村ヨットハーバー	

令和7年度山梨県高等学校体育連盟主要年間行事予定

2025.2.5

月	日	曜日	会議名・大会名等	会　場
4	2-25	水-金	県高校総体関係機関　表敬訪問	スポ協・交通機関・報道機関　他
	15	火	①評議員会・県高校総体春季大会準備運営会議	いちのみや桃の里ふれあい文化館
	21	月	第77回県高校総体春季大会式典準備運営会議及び予行(午後)	小瀬スポーツ公園体育館
	22	火	②県高校総体春季大会準備運営会議	甲府東高等学校蒼龍館
	25	金	教育長表敬訪問（高体連会長・特体連会長・高野連会長）	県庁
5	7	水	県高校総体春季大会生徒会テント搬入日（初日の午前中）	小瀬スポーツ公園
	7-9	水-金	第77回県高校総体春季大会	県内各会場
	13	火	第73回県高校定通制総合体育大会(陸上)	緑が丘スポーツ公園陸上競技場
	15	木	第73回県高校定通制総合体育大会(軟式野球)	飯田球場
	20	火	③全国高校総体県予選準備運営会議・県高校総体報告・次年度本県開催関東大会専門委員長会議	日川高校　視聴覚室
	28-31	水-土	第73回県高校定通制総合体育大会(バレー、卓球・バドミントン、ソフトテニス、サッカー、バスケ)	小瀬スポーツ公園体育館他
6	5/30-1	金-日	関東高校ソフトテニス大会（本県開催）30日開会式	小瀬スポーツ公園　テニス場・体育館
			関東高校ローイング大会（本県開催）　30日開会式	河口湖漕艇場
	6-8	金-日	関東高校弓道大会（本県開催）　6日開会式	小瀬スポーツ公園　武道館
			関東高校卓球大会（本県開催）　6日開会式	小瀬スポーツ公園　体育館
	7-8	土-日	関東高校カヌー大会（本県開催）7日開会式	精進湖カヌー競技場
7	8	火	全国高校総体結団・壮行式　第１回常任理事会（書面決議orリモート）	小瀬スポーツ公園 武道館
	7/23(水)～8/20(水)		令和7年度全国高等学校総合体育大会　（加盟団体長会議 7/23(木)　開会式 7/24(金)）	中国（広島・鳥取・島根・岡山・山口） 北海道・福島・和歌山（固定開催種目）
8	7/21(月)～8/15(金)		令和７年度全国高等学校定通制総合体育大会	東京・神奈川・静岡
	28	木	令和７年度全国高等学校総合体育大会優勝報告会（15：00～）	県庁
9	9	火	④全国総体報告会　・第１回会誌編集委員会 第１回指導者研修会（県教育委員会・高体連共催）	総合教育センター（大研修室）
	16	火	⑤県高校新人大会準備運営会議・県総体冬季準備会議・課題検討委員会	リモート
	9/28(日)～10/8(水)		国民スポーツ大会	滋賀県
10	10-12	金-日	関東高校登山大会（本県開催）	北杜市
	18	土	全国高校総体ラグビー県予選会（開会式）	御勅使南公園ラグビー場
	18-19	土-日	令和７年度県高等学校新人大会（基準日）	県内各会場
	25	土	全国・関東高等学校駅伝競走大会県予選会	富士河口湖町　西湖周回コース
			特別支援学校スポーツ大会（後援）	日世南アルプススタジアム
11	9	日	全国高校総体ラグビー県予選会（決勝）表彰式	御勅使南公園ラグビー場
	15	土	関東高校駅伝競走大会	埼玉県熊谷市
12	7	日	第78回県高校総体　スケート競技会（フィギュア）	小瀬スポーツ公園アイスアリーナ
	9	火	全国高校総体冬季大会 結団壮行式（冬季種目） ⑥県高校新人大会（会期外）準備運営会議及び県新人大会報告	敷島総合文化会館（予定）
	12-13	金-土	第78回県高校総体　スケート競技会（スピード）	富士急ハイランドセイコオーバル
	21	日	令和７年度全国高等学校駅伝競走大会	たけびしスタジアム京都(京都)
	12/27(土)～1/7(水)		令和７年度全国高校総体ラグビーフットボール大会	東大阪市花園ラグビー場
1	12-14	月-水	第78回県総体冬季大会　スキー競技会	よませ温泉スキー場・木島平スキー場
	15-16	木-金	第６０回全国高等学校体育連盟研究大会	愛知県
	23－26	金-月	令和７年度全国高等学校総合体育大会スケート（フィギュア）競技会	栃木県宇都宮市
	23－26	金-月	令和７年度全国高等学校総合体育大会スケート（スピード）競技会	栃木県日光市
	27	火	第２回会誌編集委員会	甲府東高等学校　北１西教室
2	7-8	土-日	関東高校スケート大会	群馬県渋川市
	10	火	⑦県冬季総体報告・次年度高体連事業準備運営会議 第２回指導者研修会	敷島総合文化会館（予定）
			令和７年度全国高等学校総合体育大会スキー競技会	長野県・北海道(ALは長野県菅平スキー場、CCは新潟県十日町、J・Cは北海道名寄)
	26	木	令和７年度全国高等学校総合体育大会優勝報告会（15：00～）	県庁
3	10	火	第３回会誌編集委員会	甲府東高等学校　北１西教室
	26	木	県総体準備会議　正副会長会議	甲府東高等学校　北１西教室
			第２回常任理事会	書面決議orリモート

会誌編集委員会

委員長　山腰　弘子
副委員長　雨宮　陽介
委　　員　小笠原伸吾　小佐野太誠　耳塚　睦美
小鳥居快人　小山　秀斗　久保田あまね
榎並　昌毅　日野原竜樹　有賀　湧史
八幡　健斗

高　体　連　会　誌（第68号）
令和8年7月31日　発行

発行者　山梨県高等学校体育連盟
甲府市酒折1丁目17－1
「山梨県立甲府東高等学校内」
TEL 055-287-8862